

特記仕様書

工事名称 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事(三原西消防署庁舎整備事業)

工事場所 三原市下北方一丁目

工事内容 旧本郷公民館, 旧本郷体育センター及び附属建物等の解体撤去工事を行う。

[工事概要]

- ・建築工事一式
 - (1) 建築物解体工事
 - (2) 附属棟解体工事
 - (3) 外構解体工事
 - (4) 外壁アスベスト吹付材除去等
- ・電気設備工事一式
 - (1) 構内配電線路解体工事
 - (2) 幹線設備解体工事
 - (3) 電灯設備解体工事
 - (4) 火災報知設備解体工事等
- ・機械設備工事一式
 - (1) 空調機器配管ダクト解体工事
 - (2) 衛生設備解体工事
 - (3) ガス設備解体工事等

準 則 公共建築工事標準仕様書(最新版), 公共建築改修工事標準仕様書(最新版), 建築物解体工事共通仕様書(最新版)に基づき施工する。

関係法令等 本工事については, 次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。

- ・建築基準法, 同施行令, 同施行規則
- ・消防法, 同施行令
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 同法施行令, 同法施行規則
- ・労働安全衛生法, 同法施行令, 同法施行規則
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・石綿障害予防規則
- ・大気汚染防止法, 振動規制法及び土壌汚染対策法
- ・建設工事に係る再資源化等に関する法律, 同法施行令
- ・その他関係法令

疑義変更 本設計図書は, 設計の大要を示すものであり, 詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。

施工に際して疑義を生じた場合, または軽微な変更を必要とする場合には, 速やかに監理者と協議し, 監督員の指示により施工すること。ただし, これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類 施工に先立ち, 工事工程表, 仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し, 監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については, 当該商品又は同等品を使用するものとし, 同等品を使用する場合は, 監督員の承諾を受けるものとする。また, 設計図書に定める品

質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。

工期 本工事は請負契約締結の後、令和5年3月20日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。

- 留意事項
- ・作業日は月曜日から土曜日及び祝日とし、日曜日は休工日とすること。
 - ・近隣への騒音や振動に配慮し、作業時間について、全ての工事関係車両の出入り及び作業準備の開始は午前9時以降とし、片付け作業及び工事関係車両の退場は午後6時まで完了すること。
 - ・粉じん対策のため、解体作業中の散水を十分に実施すること。
 - ・近隣への騒音に配慮し、各建物躯体の解体手順は外壁の南面から開始し、北面は最後に解体すること。
 - ・「低騒音型、低振動型建設機械」として指定を受けた機械を使用すること。
 - ・敷地境界付近には仮囲い(高さ3m以上)を設置すること。
 - ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音、振動及び粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
 - ・近隣等への騒音や振動に配慮し、建物北面は外部足場及び防音シートをそれぞれ二重に設置すること。
 - ・工事車両は北側県道から出入りし、場内は5km/h以下で徐行すること。
 - ・県道については、北側出入口から西側へ搬出入すること。
 - ・工事関係者等、作業に関わる全員について、周辺住民への心遣いとして、挨拶を徹底すること。
 - ・近隣建物への損害を与えた場合は、誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
 - ・騒音計、振動計、デジタル粉塵計、表示盤を設置し常時監視し、地域住民へ十分に配慮のうえ作業を行うこと。
 - ・騒音測定については、騒音規制法(特定建設作業)の測定方法により測定し、工事中の作業音は許容限度である85デシベルを厳守すること。
 - ・工事期間中、専門業者による騒音規制法(特定建設作業)の規定に基づく騒音測定(4箇所、各3回)を見込んでいる。
 - ・工事中に粉塵の発生が予想される工種については、周辺の環境対策のため散水を確実に行うこと。
 - ・行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
 - ・工事用出入口には誘導員を常時配置すること。
 - ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要な場合には交通誘導員を配置し事故及び危険防止に努めること。
 - ・交通誘導員について、実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更(減額)の対象とする。
 - ・交通誘導員は本工事で見込んでいる。
 - ・周辺道路の保全及び清掃については、常に注意を払い定期的に清掃を行うこと。
 - ・工事車両等により周辺の道路や敷地を汚した場合は、清掃を行なうこと。
 - ・工事に支障を及ぼす雨水及び湧水等の排水については、ノッチタンクにより汚泥等の処理を行ったうえ、適切に排水すること。
 - ・沸水発生時は、ノッチタンクを準備し上水を放流すること。
 - ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。
 - ・近隣でその他の工事が行われている場合は、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
 - ・台風等の強風が見込まれる場合、事前に足場等の養生シートを折りたたむなど対策を施すこと。
 - ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
 - ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
 - ・入札に先立ち現地調査を十分に行ない、質疑がある場合は入札前に確認すること。

- ・施工面積(外構工事含む)が3,000㎡以上の場合、土壤汚染対策法第4条第1項に規定する届け出を工事着手30日前までに所轄官庁へ提出すること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、またはこれらの者と同等以上の能力を有すると認められる者が行うこと。
- ・また、含有建材の調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行うこと。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・既存照明機器等(安定器等)のPCB含有調査と行うこと。分析調査を10検体見込んでいる。
- ・道路使用等の手続きが必要な場合は、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、養生及び清掃等を確実に行うこと。
- ・記念碑等の移設については、関係者と移設場所、方法、時期等を協議のうえ、実施すること。
- ・図面に明示されていない事項であっても、工事上必要とされる事は工事範囲とする。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・配筋検査は、受注者による自主検査を行ったうえ、監理者及び監督員による検査を受検すること。
なお、これらの検査は、種類、径及び数量については全数検査を行うこと。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・コロナ対策として、工事期間中、空気清浄機(ダイキンACEF12X同等品)及び洗濯乾燥機(パナソニックNA-LX129AL同等品)を指定する場所に設置すること。(使用電気料等含む。)
- ・工事完了後、完成図として製本図面(二つ折り・A3縮小版)を3部提出すること。
- ・以下の設計図面は、A2版をA3版に縮小している。(縮小率約70.7%)
- ・杭及びその他地中構造物は、位置及び寸法等を記録し、完成図書として提出すること。
- ・旧本郷公民館の杭、基礎、地中梁(土間スラブを除く)は存置すること。また、旧本郷体育センターの杭は存置すること。付属棟については、杭、基礎、地中梁、土間スラブ等すべて撤去すること。

■解体建物リスト

番号	名称	構造	面積 (㎡)	備考
①	更衣室	CB造+RC造	63.00	
②	倉庫-1	プレハブ	13.33	3000 × 4700 × 2400 イナバ物置MDX-121
③	倉庫-2	プレハブ	25.60	3300 × 6900 × 2700 イナバ物置
④	倉庫-3	プレハブ	25.60	3300 × 6900 × 2700 イナバ物置
⑤	機械設備室	CB造	20.28	3900 × 5200 × 4100
⑥	駐輪場	S造	15.00	10000 × 2500 × 2100
⑦	車庫-1	S造	118.08	24600 × 4800 × 3500
⑧	倉庫-4	プレハブ	28.61	5200 × 3700 × 3000
⑨	車庫-2	S造	45.00	10000 × 4500 × 5000
⑩	集会場	プレハブ	39.69	6300 × 6300 × 3000
⑪	倉庫-5	プレハブ	12.93	2900 × 5200 × 2600 イナバガレージGCX-130・H
⑫	看板支柱-1	S造	—	400 × 400 × 2500 支柱×2本 (撤去後補修)
⑬	看板支柱-2	S造	—	400 × 400 × 4000 支柱×2本 看板3面 (W2500×H600・1000・1000)
⑭	倉庫-6	S造	14.56	5600 × 2600 × 2500 建物内物品も工事で撤去する
⑮	倉庫-7	プレハブ	7.04	3200 × 2200 × 2400
⑯	通路上屋	アルミ造	6.37	2300 × 4900 × 2300
⑰	倉庫-8	プレハブ	1.70	1790 × 950 × 2185
⑱	福祉センター	RC造	2,646.89	
⑳	公民館	S造	1,335.00	杭、基礎、地中梁、土間スラブは存置する
㉑	体育センター	RC造	1,126.08	杭は存置する

※建物以外の撤去工事は図中に記述の通り見込むこと。
 ※敷地全体の整地を行うこと。

■移設物リスト 移設先は市担当者との協議の上最終決定とする (10km圏内)

移設物	備考
A 記念樹・記念碑	H=6.0m 石碑120×120×600 1本共
B 石欄干	400×400×1650 2本
C 石板	220×110×450 3枚
D 記念碑	2000×150×1000 1か所
E 石碑	600×300×400 1か所
F 記念碑	石碑 600×300×400 1か所

凡例

- 撤去建物
- アスファルト舗装撤去範囲 [9-21-1] 路盤厚t150
- 既存樹木 (数値は高さ(m))

NOTE

別途工事

別途工事

別途工事

(P)

ネットフェンスH1200撤去
L=257.0m

旗ポール 3本 撤去

ネットフェンスH1800撤去
コンクリート立上り600撤去
L=62.7m

旗ポール 1本 撤去

U字側溝撤去
W200・L=53.5m

ドラム缶撤去
9本

斜面撤去 (側面石積)
アスファルト舗装撤去

アスファルト舗装撤去 (砕石まで撤去)

橋梁-2 撤去 -12.7

ガードレール撤去

橋梁-3 撤去

②1 本郷体育センター

②0 本郷公民館

⑱ 三原市本郷福祉センター
(別途工事)



株式会社 あい設計 福山支社

一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 印
 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 印

寺川 智也 印

JOB No

DATE

TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)

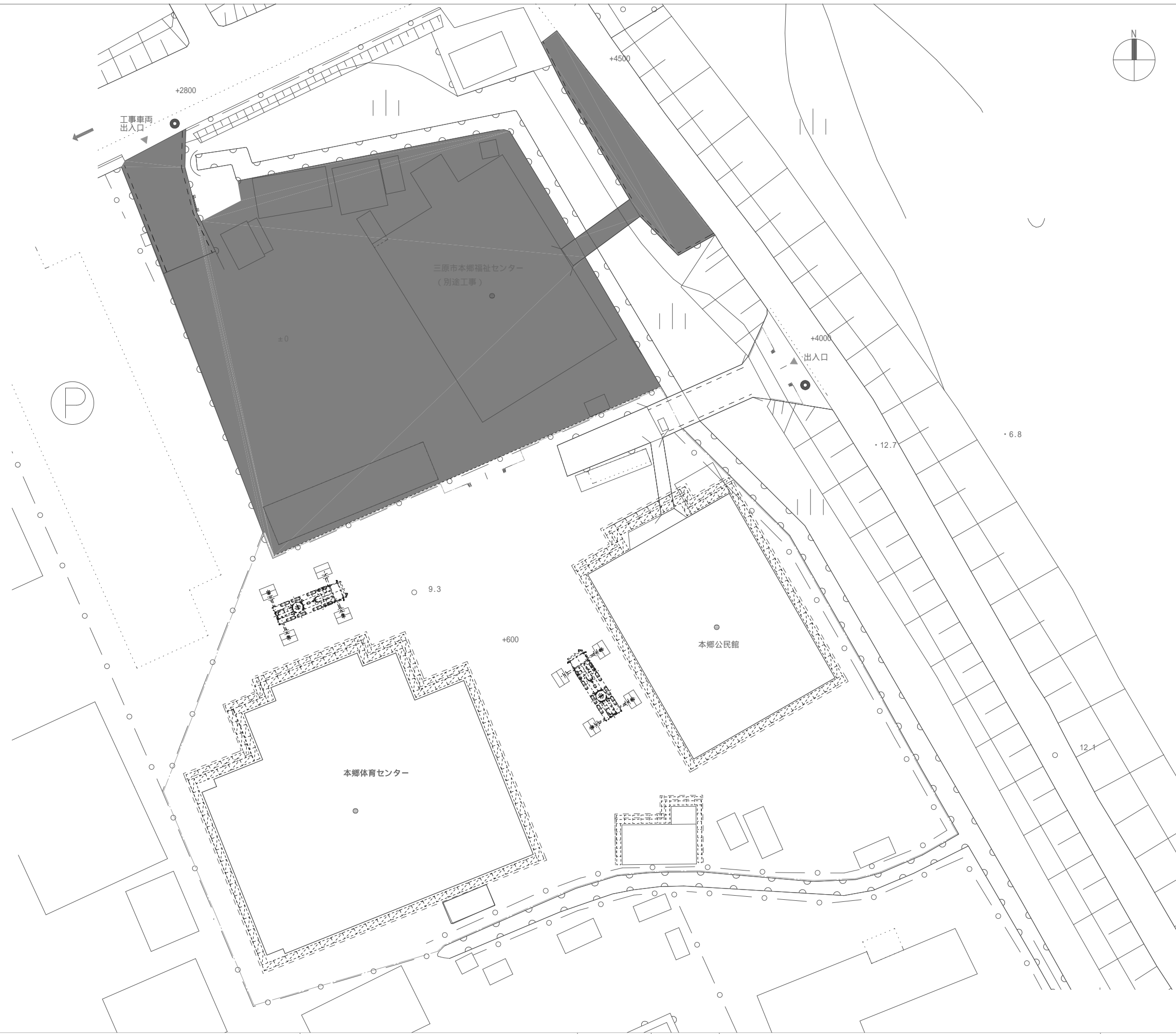
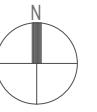
DWG No

【共通】配置図兼外構図

SCALE A2 : 1/600
A3 : A2の71%

K A
002

A12019.11.1



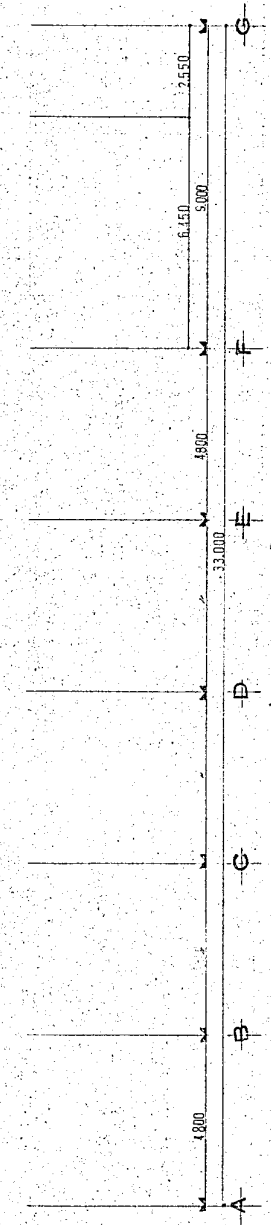
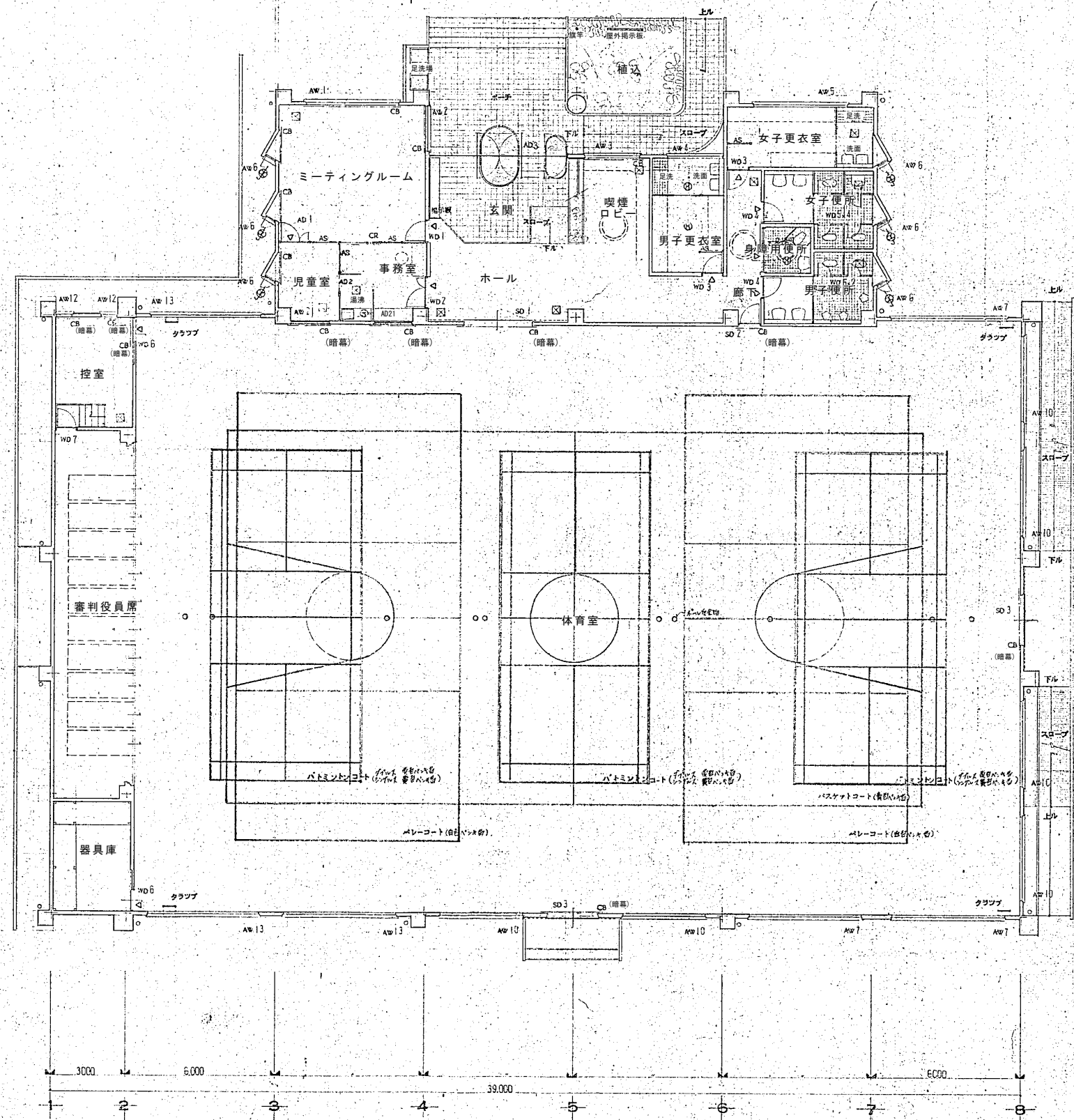
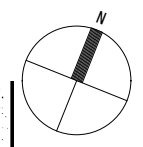
- 凡例
- 仮囲い：成形鋼板 H=3.0m
 - ≡≡≡ 仮囲い：透明板 H=3.0m (隅切部)
 - |—| シートゲート W6000×H4500
 - 交通誘導員
 - ↑ 工事車両進出入口ルート
 - ◀ 工事車両出入口
 - ≡≡≡ 単管足場 防音シート張り
 - ≡≡≡ 鋼製枠組足場φ900、防音シート張り
 - シートパイル土留め H=11.2m L=25.6m(受水槽部)
H=3.2m L=20.0m(機械置場)

NOTE					

	株式会社 あい設計 福山支社	JOB No.	DATE	TITLE	
	一級建築士事務所 広島県知事登録 13(1)第4571号 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 賢也			旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事(三原西消防署庁舎整備事業)	
				【共通】仮設計画図	

品名	仕様	数量	単位	仕様	数量	単位	仕様	数量	単位
床	床材 1000x1000x15mm 強化コンクリート	150	㎡	床材 1000x1000x15mm 強化コンクリート	150	㎡	床材 1000x1000x15mm 強化コンクリート	150	㎡
壁	壁紙 1000x1000mm	100	㎡	壁紙 1000x1000mm	100	㎡	壁紙 1000x1000mm	100	㎡
天井	天井材 1000x1000x15mm	100	㎡	天井材 1000x1000x15mm	100	㎡	天井材 1000x1000x15mm	100	㎡
窓	窓枠 1000x1000mm	100	個	窓枠 1000x1000mm	100	個	窓枠 1000x1000mm	100	個
扉	扉 1000x1000mm	100	個	扉 1000x1000mm	100	個	扉 1000x1000mm	100	個
柱	柱 1000x1000mm	100	個	柱 1000x1000mm	100	個	柱 1000x1000mm	100	個
手すり	手すり 1000x1000mm	100	個	手すり 1000x1000mm	100	個	手すり 1000x1000mm	100	個
照明	照明器具 1000x1000mm	100	個	照明器具 1000x1000mm	100	個	照明器具 1000x1000mm	100	個
その他	その他 1000x1000mm	100	個	その他 1000x1000mm	100	個	その他 1000x1000mm	100	個

階数	室名	下階	床		巾木		壁		天井		備考
			仕様	数量	仕様	数量	仕様	数量	仕様	数量	
1F	玄関	-150	床材 1000x1000x15mm	150	巾木 1000x1000mm	150	壁紙 1000x1000mm	150	天井材 1000x1000x15mm	150	スロープローラーブロック(50~200)×100、ゴムマット敷ステンレス枠(水抜パイプ)、単立て(既製品)下足箱、上履テラゾーブロック150×100、掃帚箱1100×2400、ドアテラゾーブロック100×30、花台付下足箱
1F	ホール	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	エレベーター	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	事務室	±0	床材 1000x1000x15mm	199	巾木 1000x1000mm	199	壁紙 1000x1000mm	199	天井材 1000x1000x15mm	199	天井材 1000x1000x15mm
1F	会議室	±0	床材 1000x1000x15mm	150	巾木 1000x1000mm	150	壁紙 1000x1000mm	150	天井材 1000x1000x15mm	150	天井材 1000x1000x15mm
1F	ミーティングルーム	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	男子更衣室	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	洗面	-10	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	足洗	-10	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	男子便所	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	男子用便所	-10	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	女子便所	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	女子用便所	-10	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	廊下	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	事務役員室	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	事務役員室	+1000	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	控室	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	器具庫	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	放送室	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	ギャラリー	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm
1F	キャットウォーク	±0	床材 1000x1000x15mm	100	巾木 1000x1000mm	100	壁紙 1000x1000mm	100	天井材 1000x1000x15mm	100	天井材 1000x1000x15mm



1 階平面図 1:100

凡例	CD (暗幕)	暗幕BOX (レール付)	STD	ステンレス製	◎	天井型換気扇
コンクリート造	AD	アルミ製ドア	WD	木製	○	整備
120 特記なき場合は 厚さ名表示(外壁150 内壁120)	AG	アルミ製ガラリ	AS	アルミ製可動開仕切	△	ルーフトレイン
CB	AW	アルミ製マド	△	室名札	□	天井点検口
カーテンBOX (レール付)	SD	スチール製ドア	△	換気口	○	支柱受金物
CR						

NOTE



株式会社 あい設計 福山支社
一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

JOB No

DATE

TITLE

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)

DRG No

一級建築士
第340646号
佐藤 彰洋

一級建築士
第350767号
行保 公嗣

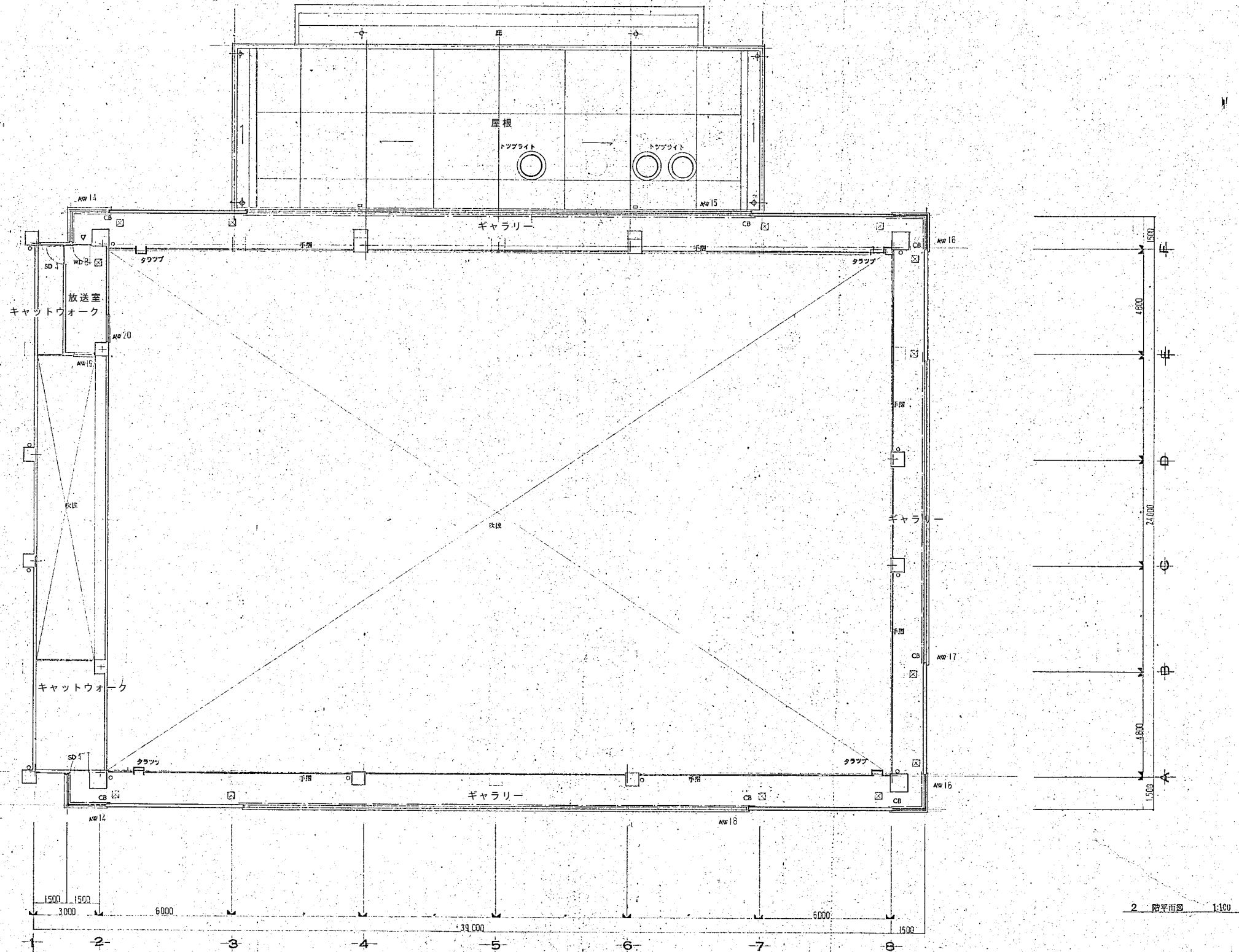
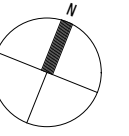
寺川 智也

【体育センター】1階平面図

SCALE A2 : 1/150
A3 : A2の71%

KA

202



NOTE	

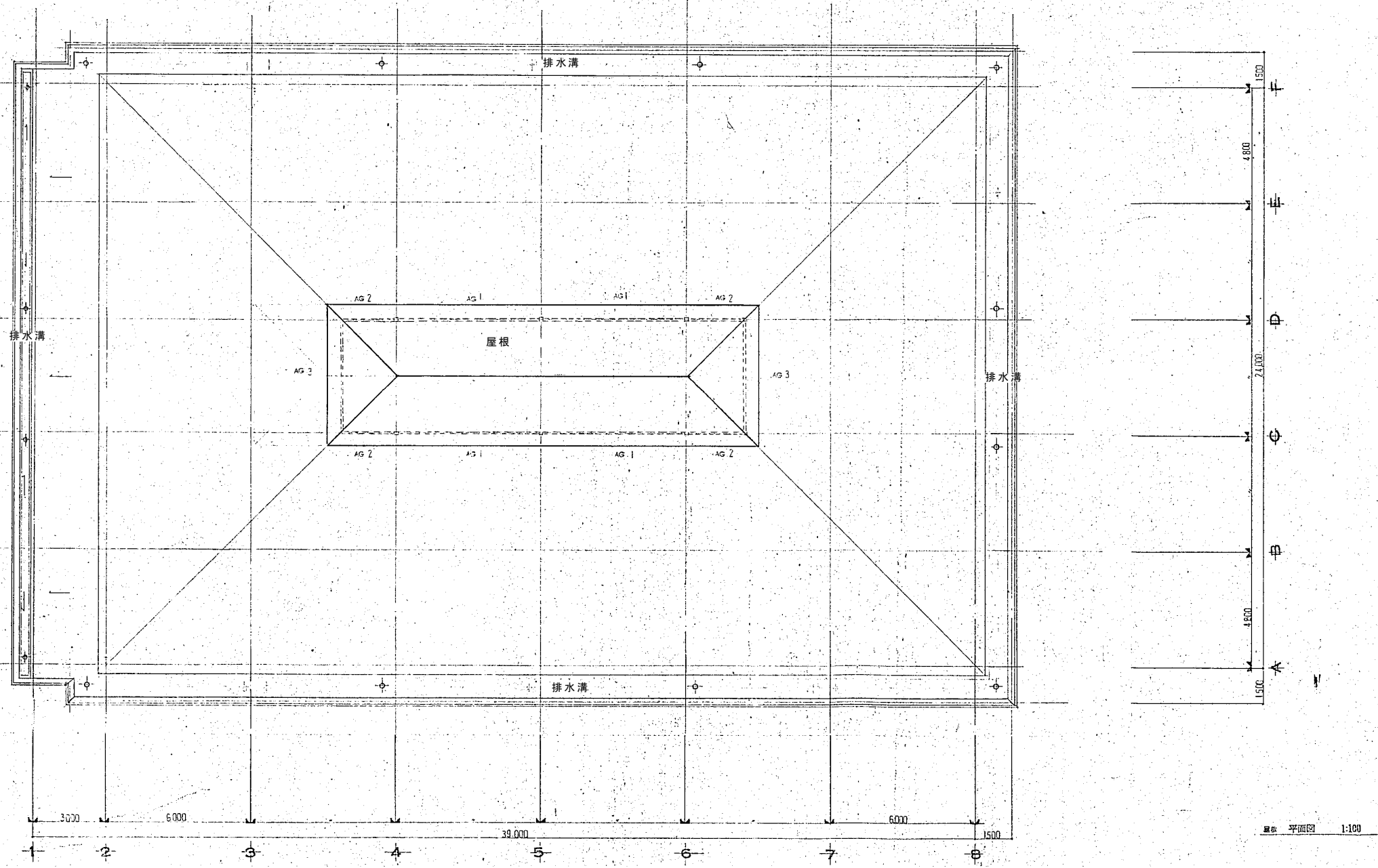
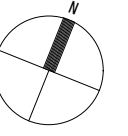
株式会社 あいい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行保 公嗣
 寺川 智也

JOB No	
DATE	

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
 【体育センター】2階平面図

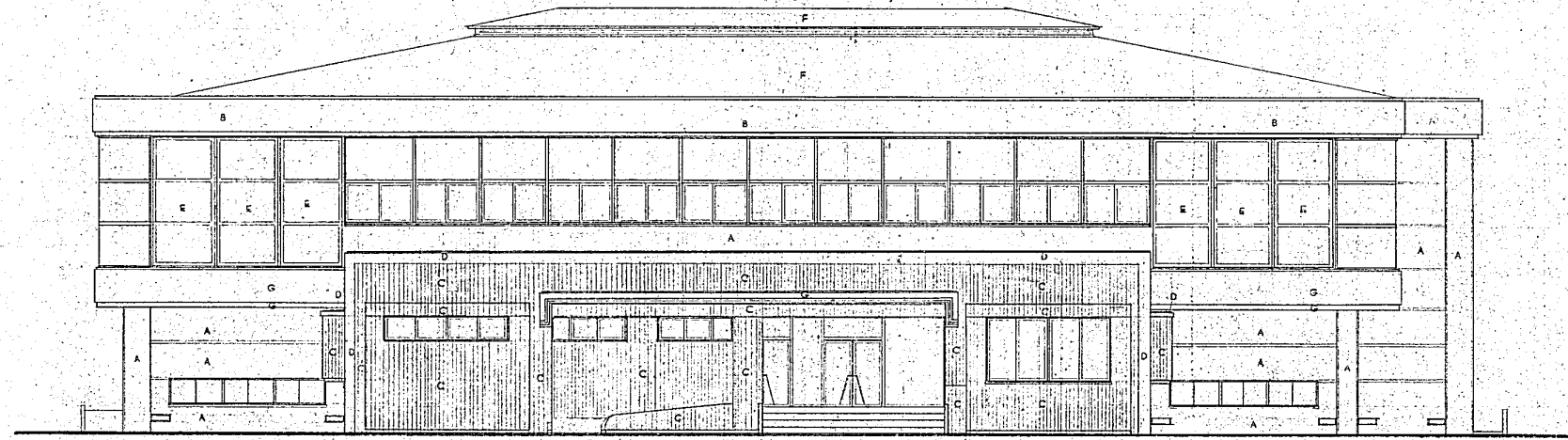
SCALE	A2 : 1/150 A3 : A2の71%
-------	---------------------------

DRG No	KA
	203

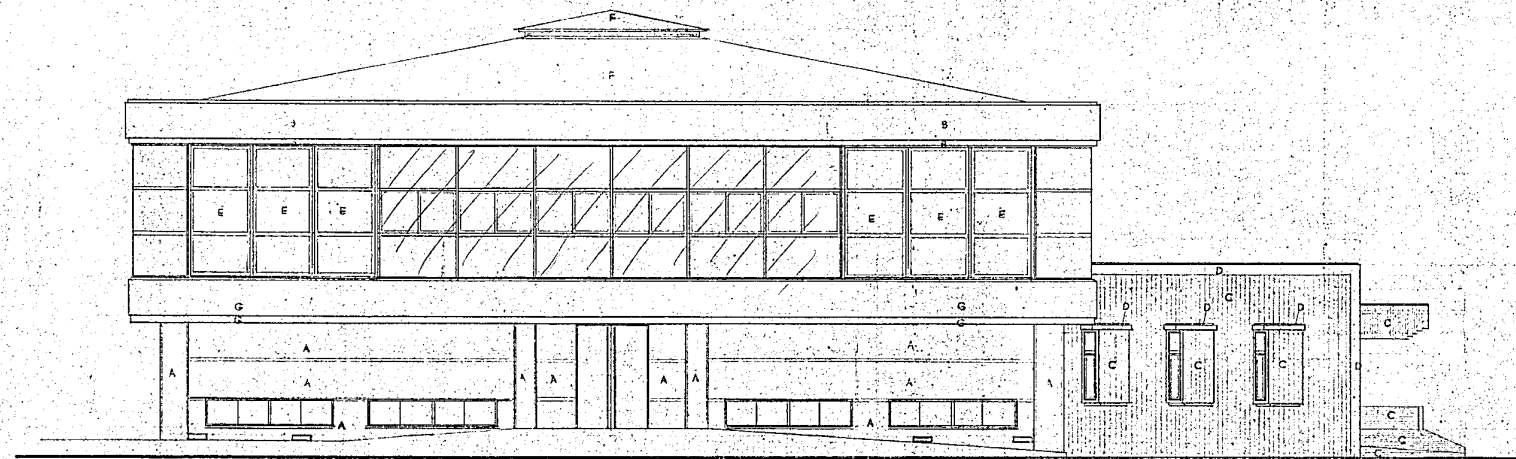


NOTE	

	株式会社 あいち設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	DWG No
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 智也			旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）	KA 204
				【体育センター】屋根伏図	SCALE A2 : 1/150 A3 : A2の71%



北立面図 1:100



東立面図 1:100

凡例	
A. モルタル刷毛引 アクリル着色防水剤吹付	E. プレキャスト板アクリル着色防水剤吹付
B. 鉄骨下地吹付タイル	F. 長尺カラー鉄板 瓦葺葺
C. 47ニ丁タイル	G. モルタル刷毛引吹付タイル
D. モルタルコテ吹付タイル	

NOTE

あい設計

株式会社 あい設計 福山支社
一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

JOB No

DATE

TITLE

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）

DWG No

K A

一級建築士
第340646号
佐藤 彰洋

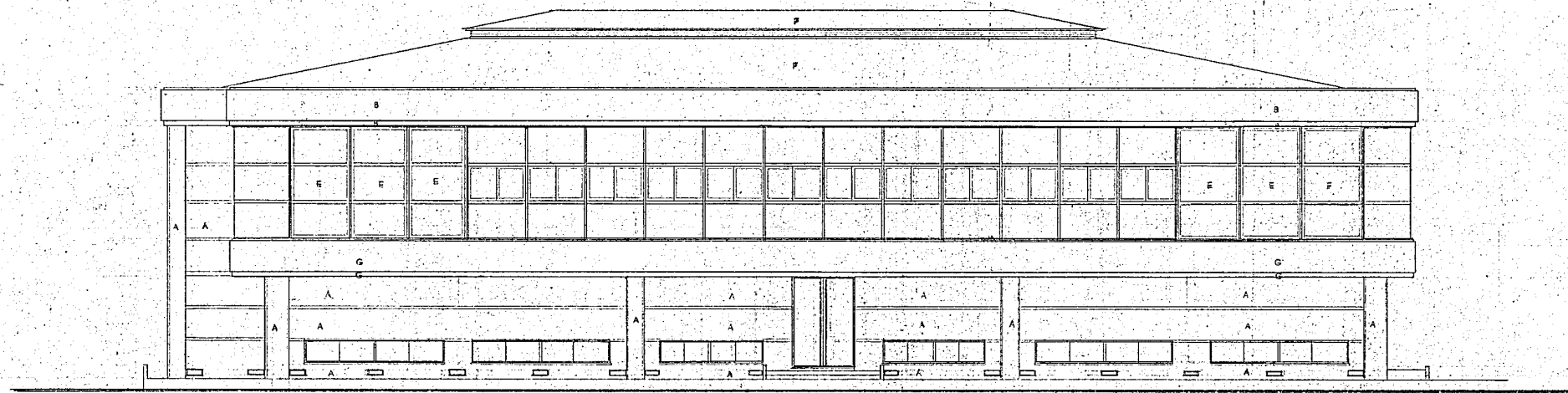
一級建築士
第350767号
行保 公嗣

寺川 智也

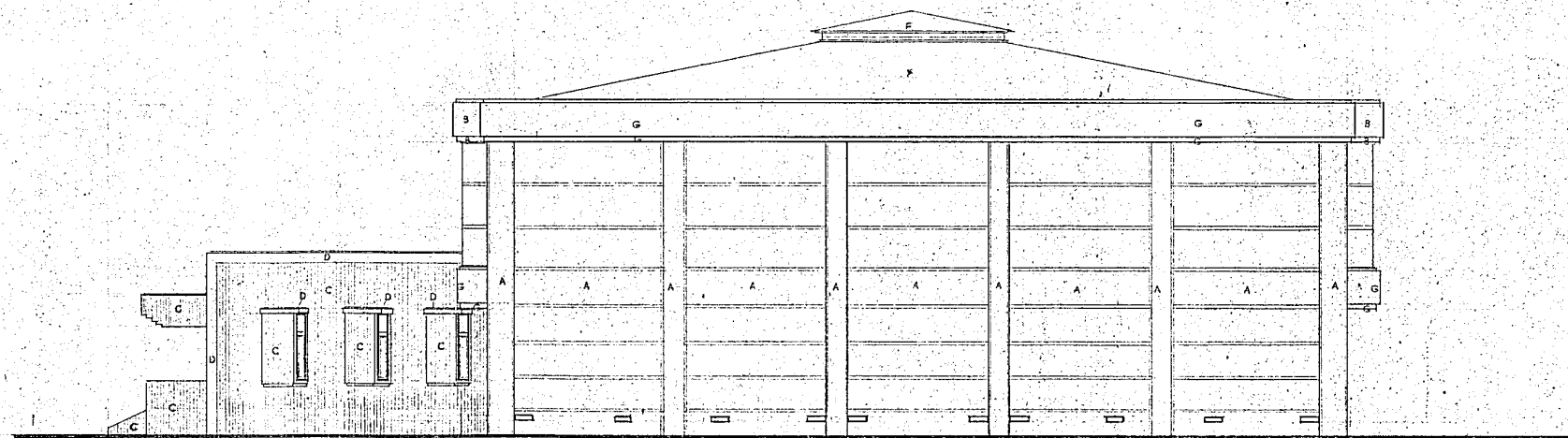
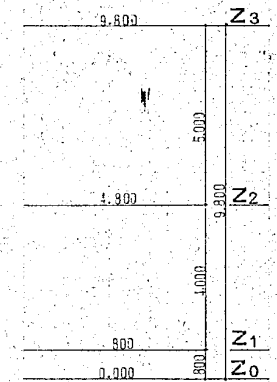
【体育センター】立面図（1）

SCALE A2 : 1/150
A3 : A2の71%

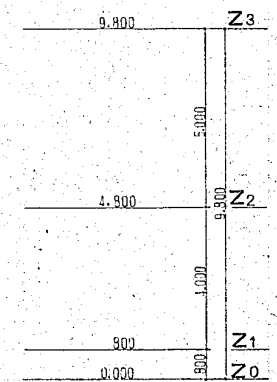
205



南立面図 1:100

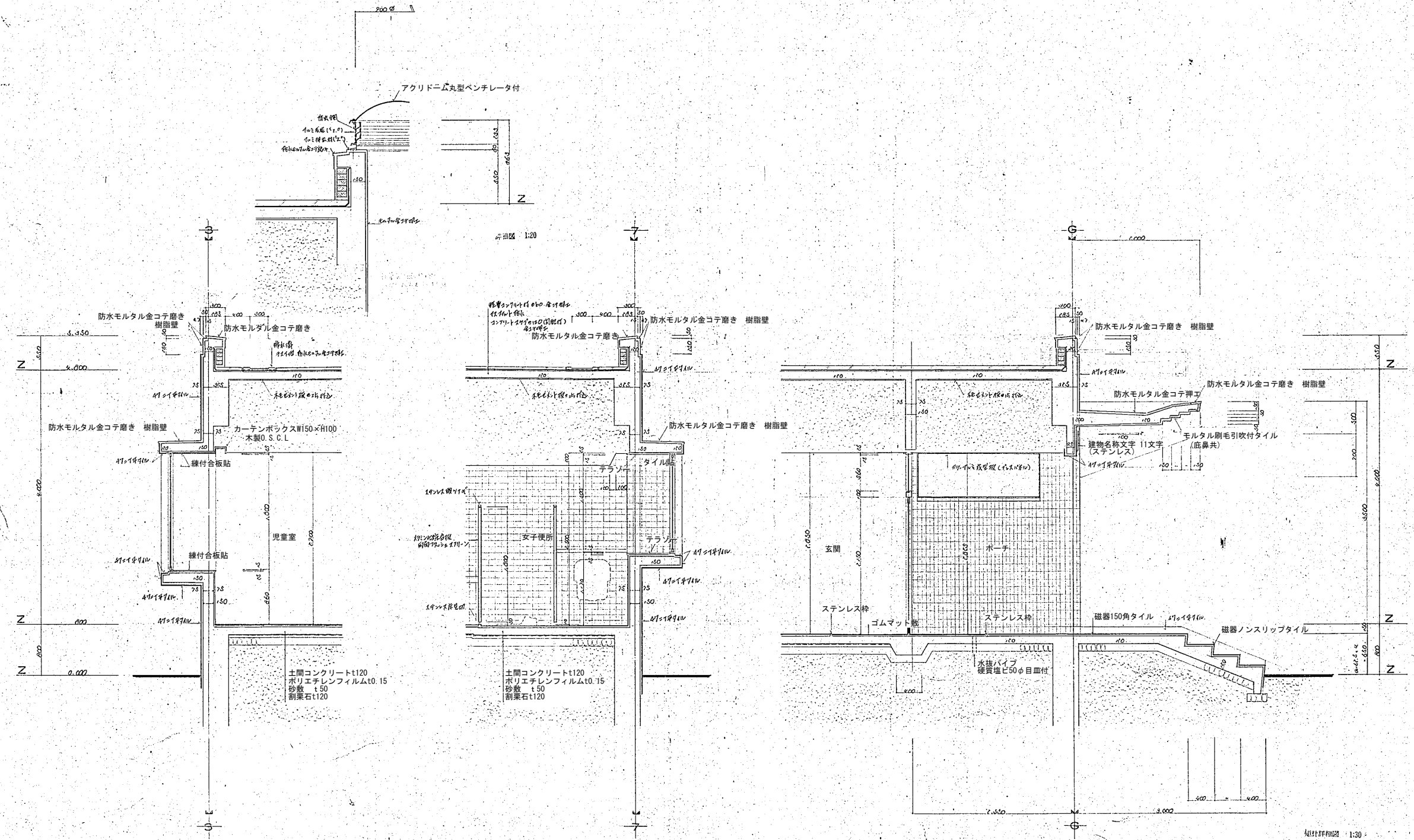


西立面図 1:100



NOTE	

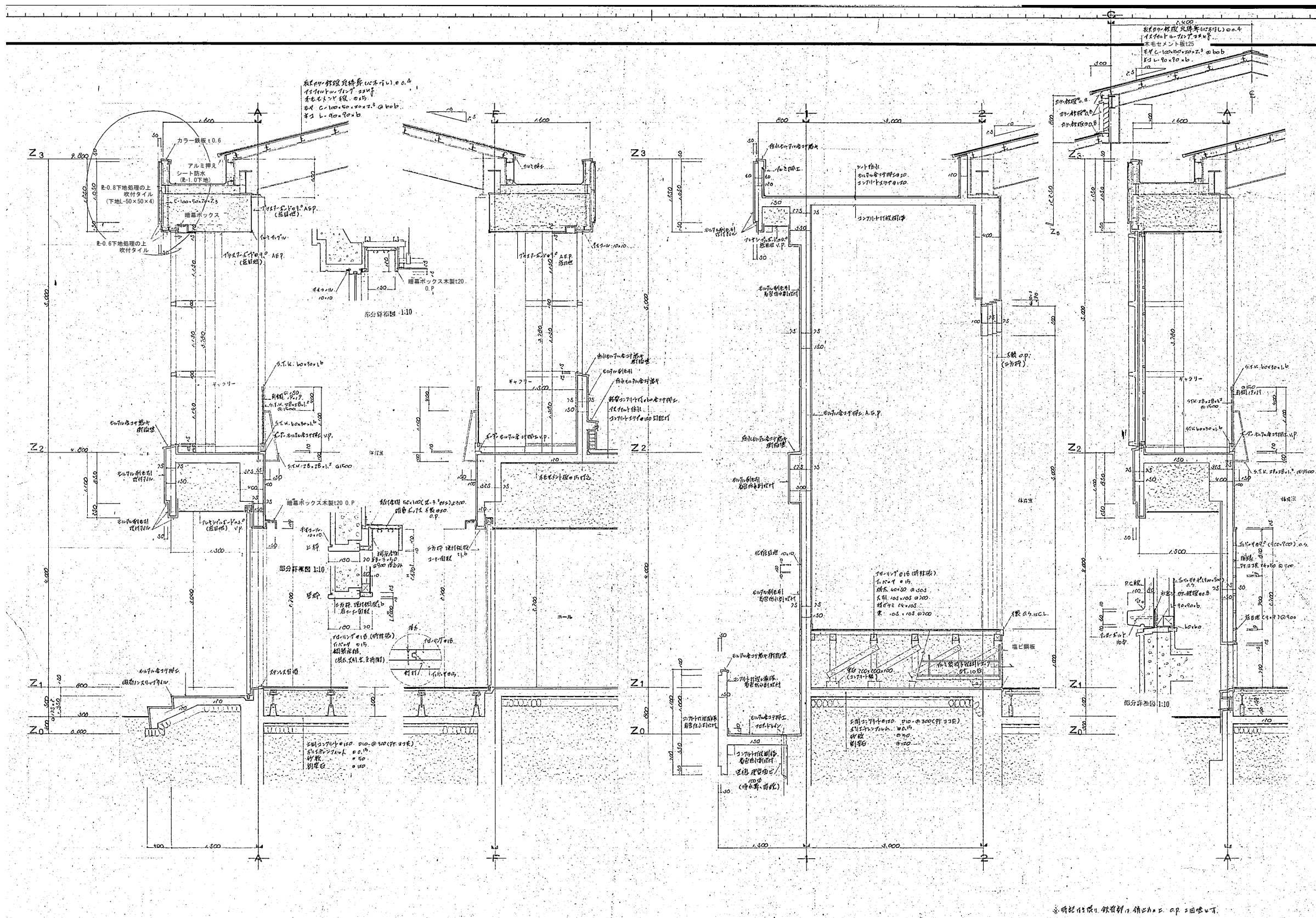
	株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）	DWG No
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 智也				【体育センター】立面図（2）	SCALE A2 : 1/150 A3 : A2の71%



NOTE	

株式会社 あいち設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行保 公嗣
 寺川 智也

JOB No	DATE	TITLE	DWG No
		旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)	KA
		【体育センター】矩計詳細図 (1)	207
		SCALE A2 : 1/50 A3 : A2の71%	



NOTE	

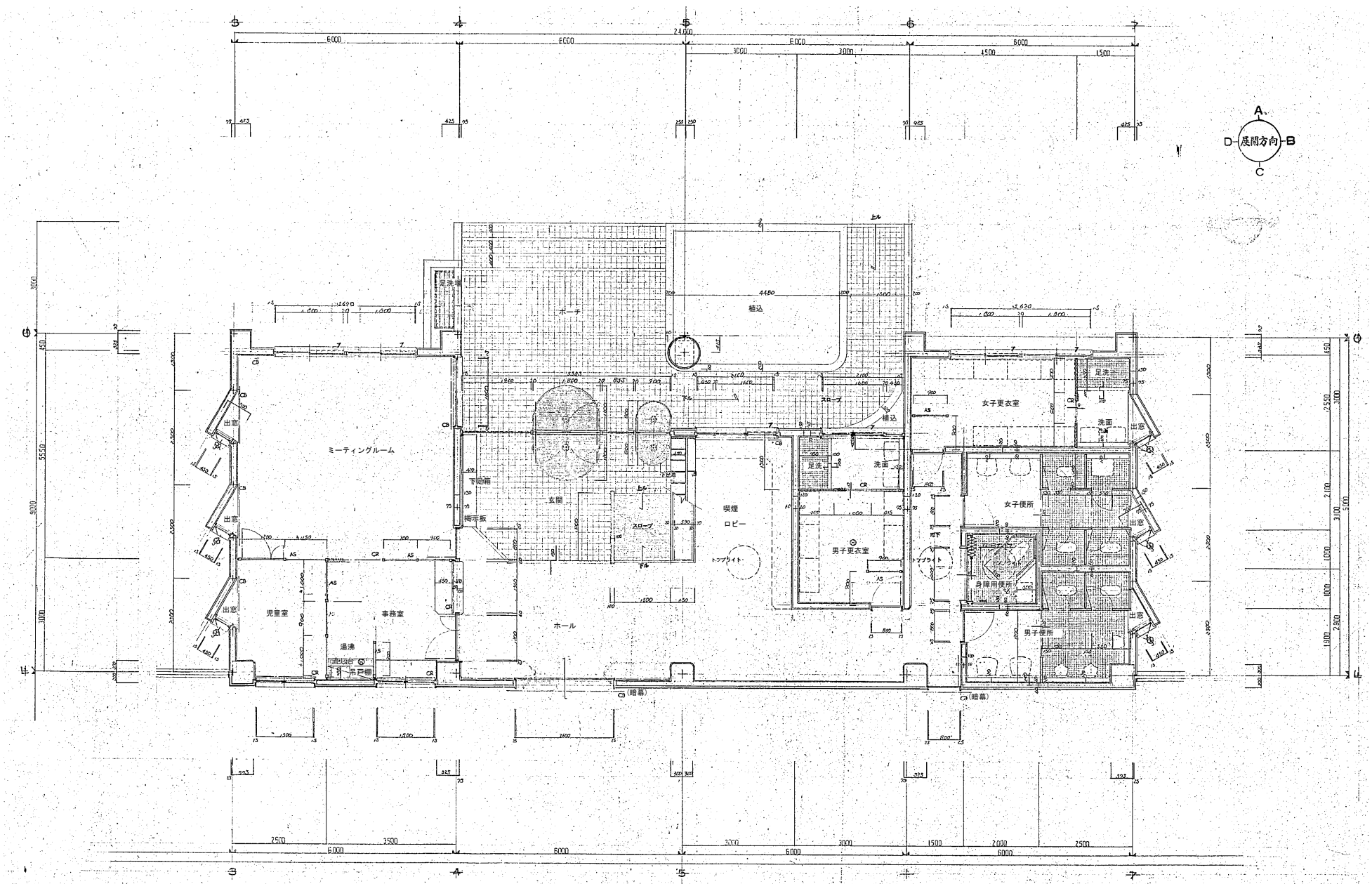
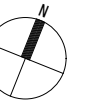
あい設計

株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 伊藤 公嗣

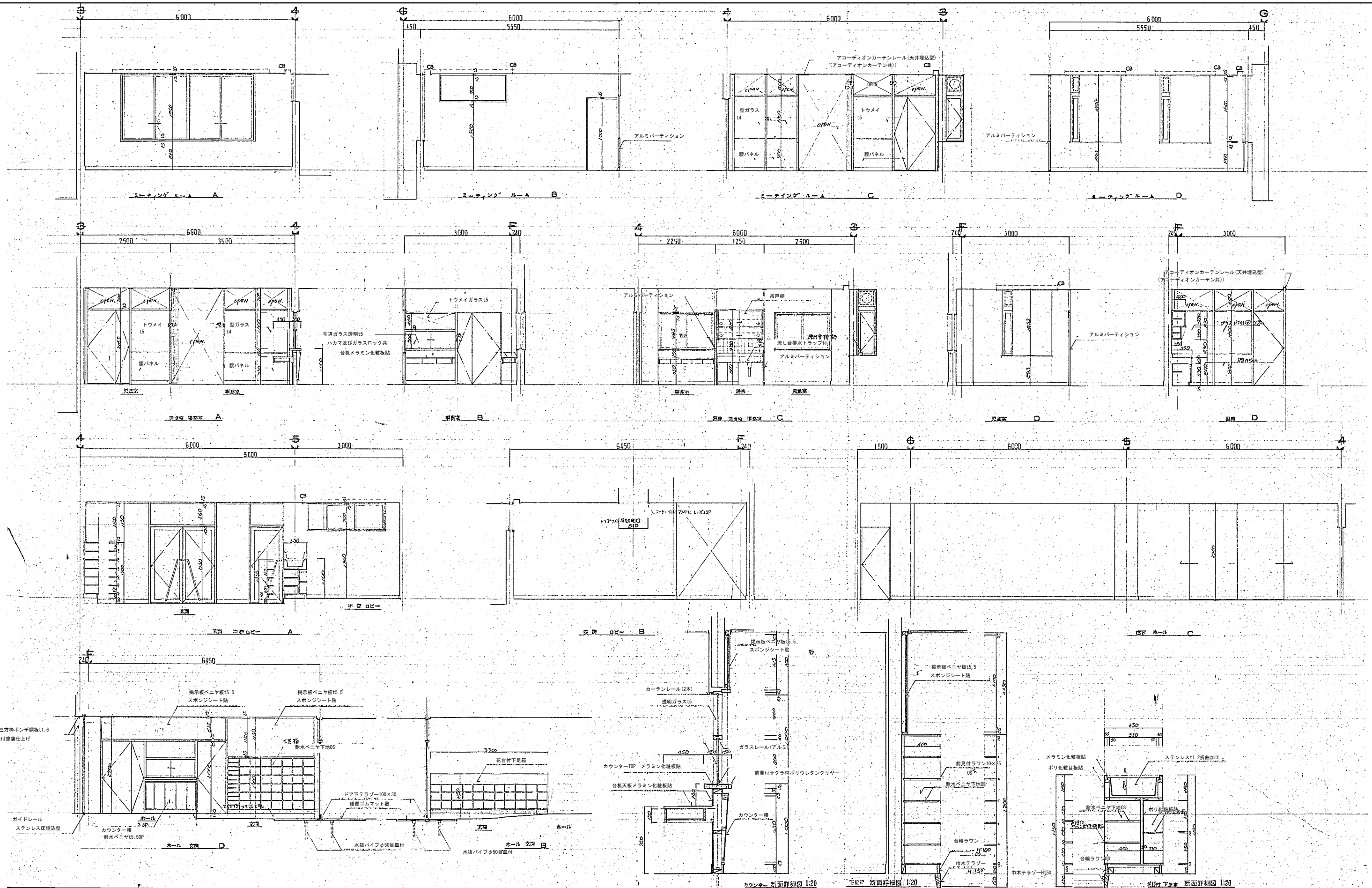
JOB No	
DATE	
TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)
DRG No	K A

【体育センター】矩計詳細 (2)	SCALE A2: 1/50 A3: A2の71%
------------------	------------------------------



A-A
D-展開方向-B
C

NOTE		株式会社 あい設計 福山支社	JOB No	DATE	TITLE	Dwg No
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣	一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号 寺川 智也			



NOTE	

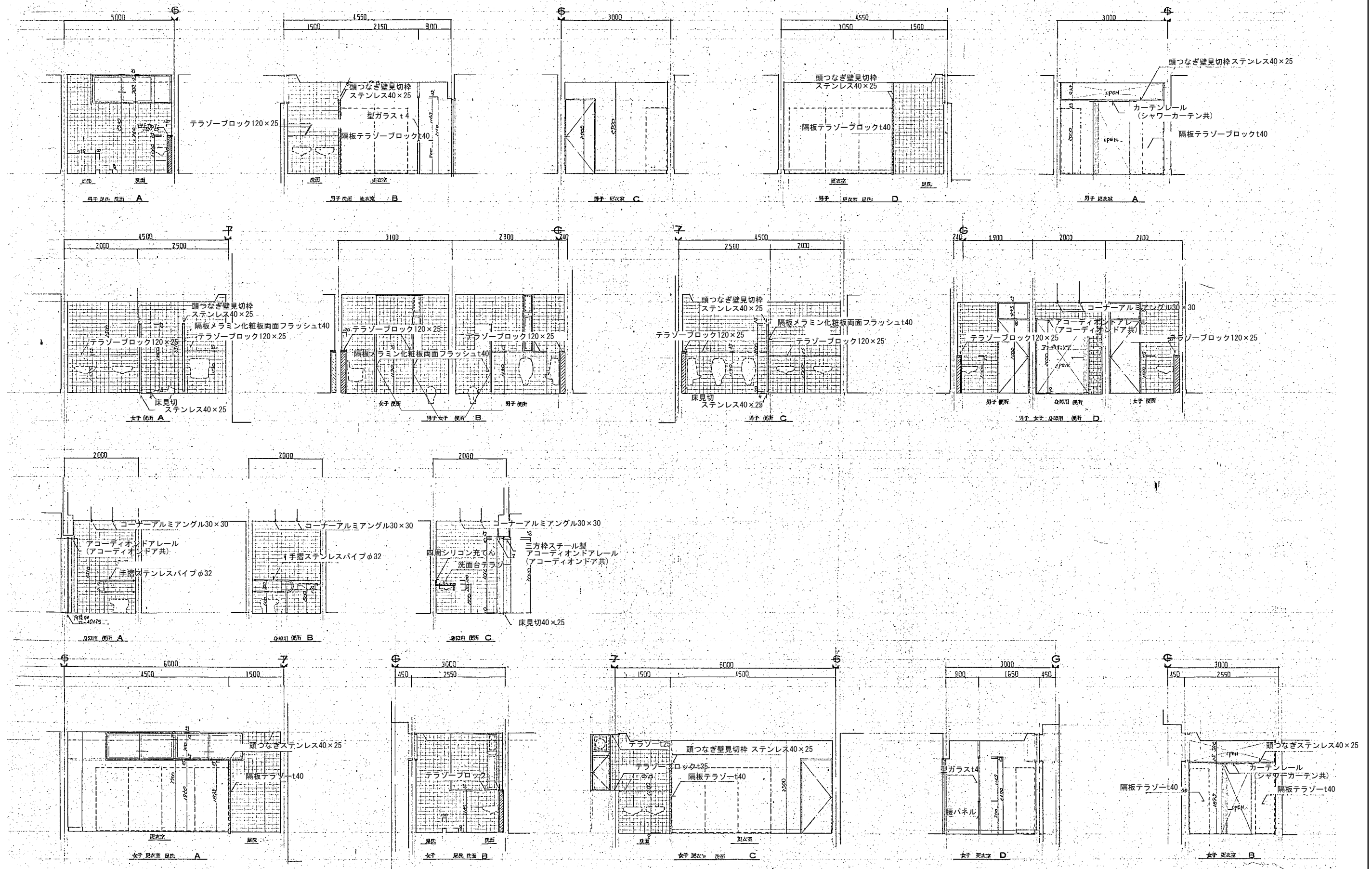
株式会社 あい設計
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行保 公嗣
 寺川 智也

JOB No. DATE TITLE

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
 【体育センター】展開詳細図（1）

DWG No. K A
 210
 SCALE A2: 1/70
 A3: A2の71%



図号	AD 1	AD 2	AD 3									
図名	アルミ引違い窓	アルミ引違い窓	アルミFIX引違い窓									
金物	ロッド付 窓 ドアホック フランジ ドアホック	ロッド付 窓 ドアホック フランジ ドアホック	レシーバー付 フロアホック									
見込 仕上	60mm 化粧板	60mm 化粧板	100mm									
数量	1 箇所	1 箇所	1 箇所									
備考	アルミ製可動窓仕切	アルミ製可動窓仕切	アルミ製可動窓仕切									
図号	AW 1	AW 2	AW 3	AW 4	AW 5	AW 6	AW 7	AW 8	AW 9			
図名	アルミ引違い窓	アルミFIX窓	アルミFIX引違い窓	アルミFIX引違い窓	アルミ引違い窓	アルミFIX窓	アルミ引違い窓	アルミ引違い窓	アルミ引違い窓			
金物	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	レバーハンドル フロアホック ストッパー	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式			
見込 仕上	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm			
数量	5 箇所	5 箇所	2 箇所	2 箇所	3 箇所	2 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所			
備考												
図号	AW 10	AW 11	AW 12	AW 13	AW 14	AW 15						
図名	アルミ引違い窓	アルミ引違い窓	アルミFIX窓	アルミ引違い窓	アルミ引違い窓	アルミFIX引違い窓						
金物	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式						
見込 仕上	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm	70mm 化粧アルミパネル 2mm						
数量	5 箇所	5 箇所	2 箇所	3 箇所	2 箇所	1 箇所						
備考												
図号	AW 16	AW 17	AW 18			AW 19	AW 20	AW 21				
図名	アルミFIX窓	アルミFIX引違い窓	アルミFIX引違い窓			アルミFIX窓	アルミFIX窓	アルミ引違い窓				
金物	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式			クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式	クレセント付 両開き付一式				
見込 仕上	70mm	70mm	70mm			70mm	70mm	70mm				
数量	2 箇所	1 箇所	1 箇所			1 箇所	1 箇所	2 箇所				
備考												
図号												
図名												
金物												
見込 仕上												
数量												
備考												

符号	AG 1 アルミ製 ガラリ	AG 2 アルミ製 ガラリ	AG 3 アルミ製 ガラリ					
立面 図子								
金物								
見込 仕上	70mm	70mm	70mm					
数量	4 箇所	4 箇所	2 箇所					
備考	前表参照	前表参照	前表参照					
符号	SD 1 スチール製 引付枠付 甲種防火付	SD 2 スチール製 片側キドア 甲種防火付	SD 3 スチール製 引付枠付 甲種防火付	SD 4 スチール製 片側キドア 甲種防火付				
立面 図子								
金物	ハンガーレール フローアガイド シリンドラー 取具(壁付取付)	Pピン ロック錠 ドアチエック	ハンガーレール フローアガイド シリンドラー 取具(壁付取付)	Pピン ロック錠 ドアチエック				
見込 仕上	50mm	50mm	50mm	50mm				
数量	1 箇所	1 箇所	2 箇所	2 箇所				
備考	ハンガードア		ハンガードア					
符号								
立面 図子								
金物								
見込 仕上								
数量								
備考								
符号	WD 1 木製 片側キドア	WD 2 木製 七三割キドア	WD 3 木製 片側キドア	WD 4 木製 F.I.S.付片側キドア	WD 5 木製 片側キドア	WD 6 木製 片側キドア	WD 7 木製 片側キドア	WD 8 木製 片側キドア
立面 図子								
金物	Pピン F.I.S.付 シリンドラー 取具(壁付取付)	Pピン F.I.S.付 シリンドラー 取具(壁付取付)	Pピン F.I.S.付 シリンドラー 取具(壁付取付)	Pピン F.I.S.付 シリンドラー 取具(壁付取付)	引付レール シリンドラー 取具(壁付取付)	取具 ロック錠 ドアチエック	取具 ロック錠 ドアチエック	
見込 仕上	40mm	40mm	40mm	40mm	40mm	40mm	40mm	
数量	1 箇所	1 箇所	2 箇所	2 箇所	6 箇所	1 箇所	1 箇所	
備考	ガラリ	ガラリ				ガラリ		
符号								
立面 図子								
金物								
見込 仕上								
数量								
備考								

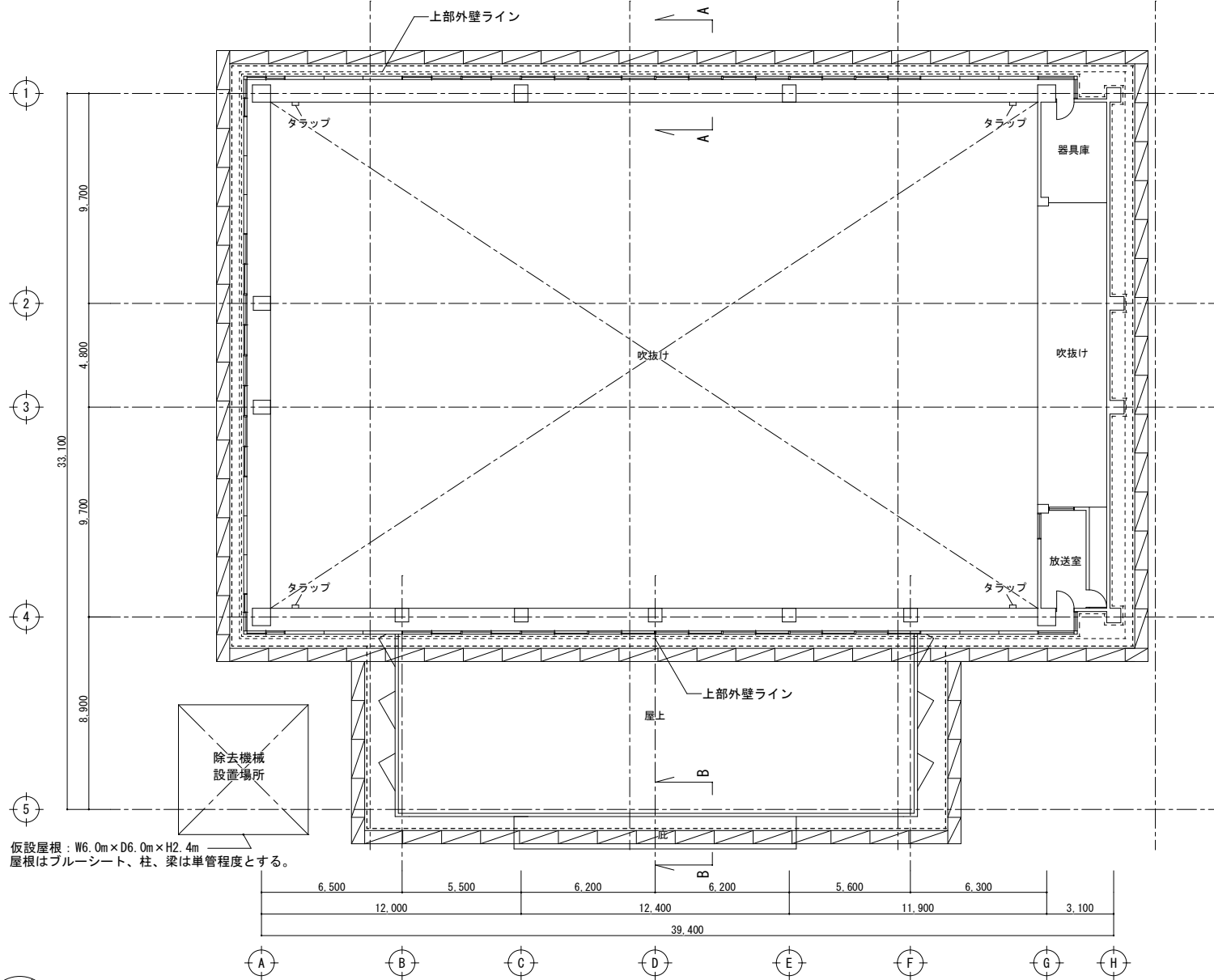
1. 本図は、建築基準法第112条第1項第2号に規定する防火構造の防火区画の仕上り部材を示す。防火区画の仕上り部材は、防火性能を有する材料を使用し、防火性能を確保する必要がある。本図は、防火性能を有する材料を使用し、防火性能を確保する必要がある。本図は、防火性能を有する材料を使用し、防火性能を確保する必要がある。

■ 施工条件特記事項

- 記載された仮設等は、発注者の考え方を示したものであって、実際の施工においては事前に詳細な調査・検討を行い、より安全な施工に努めること。
- 工事に際して、仮設位置・期間及び作業員駐車スペース等は監督員・施設関係者と協議の上、決定すること。
- 旧本郷体育センターの外壁仕上材には7μm（レベル3）が含まれている。
- 除去工法については、集塵装置付き湿式ディスクライン・ケレン工法（隔離養生有り・負圧無し）、（株）コンテック泡噴出・集塵装置付き湿式ディスクライン・ケレン工法等の同等工法を見込む。

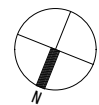
■ アスベスト含有下地調整材の除去についての特記事項

- 特定建築材料の除去：除去を行う作業場を他の場所から隔離し、掻き落とし作業を行う。
 - 隔離は、作業場をプラスチックシートを用いて作業場所を密閉養生すること。
 - シート厚さは壁面0.08mm以上、床に使用する場合、0.15mm以上のものを2枚重ね以上とする。
- 立入禁止措置及び表示：除去作業以外の立入を禁止されている旨を表示。
 - 「石綿等の仕様有無の事前調査結果」（作業従事者・周辺住民に見える場所）
 - 「工事関係者以外の立入禁止」「石綿作業主任者の選任、職務」「喫煙、飲食の禁止」「石綿取扱注意事項」
- 除去作業
 - 除去作業に取り掛かる前に、特定建築材料を薬液等により湿潤する。
 - 除去された廃棄物は、特別産業廃棄物となるので、保管、収集運搬及び処分については関連法令及び地方公共団体の定める規制に従う。
 - 除去した廃棄物は、薬液等を散布して湿潤させた状態で作業場内で廃棄物専用プラスチック袋に詰め、袋内に空気を残さないよう密閉する。
- 漏洩監視の為の石綿濃度の測定
 - 測定箇所数は、アリーナ内3点+アリーナ外周部4点の、計7点とする。
 - 実際の測定箇所については、現場協議にて決定とする。



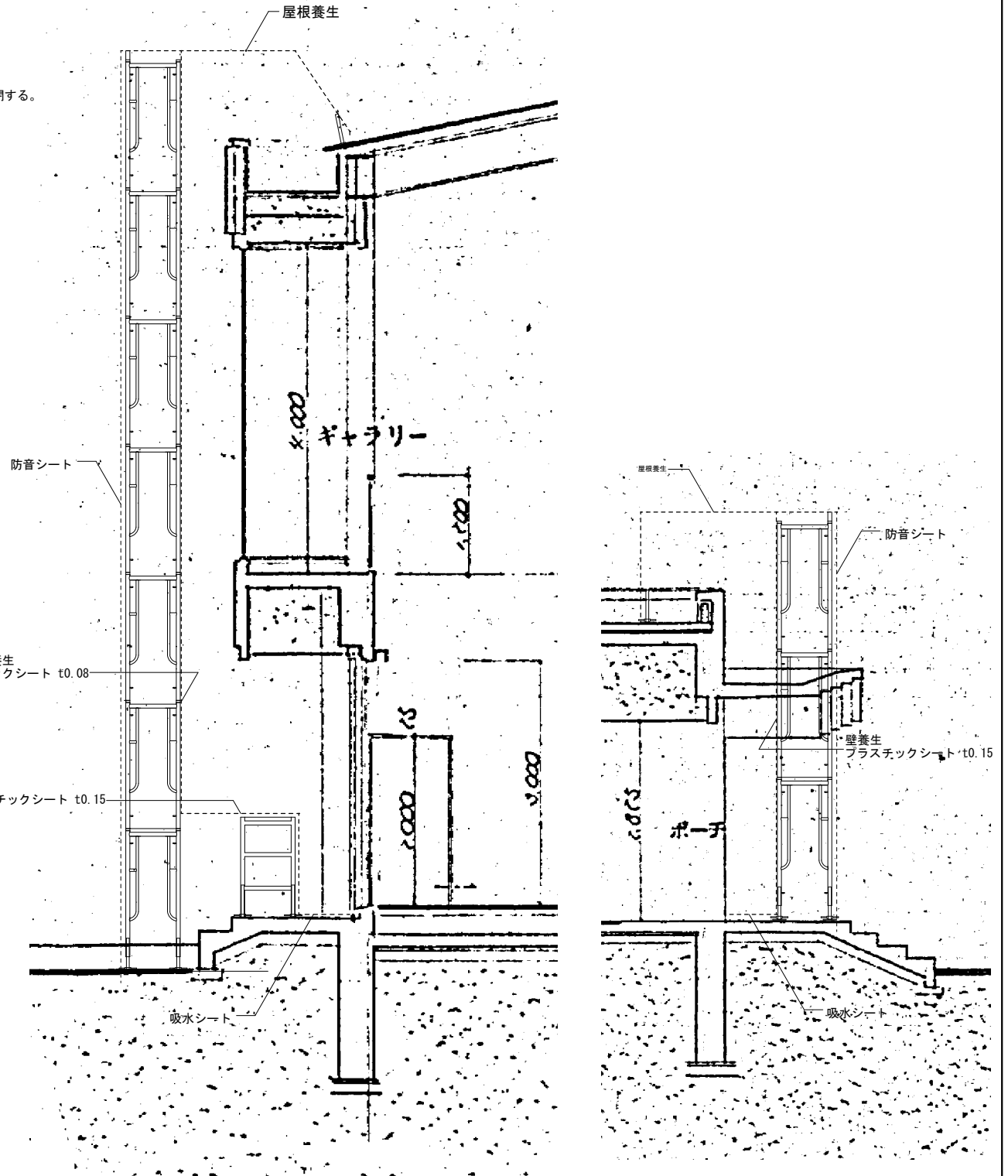
仮設屋根：W6.0m×D6.0m×H2.4m
屋根はブルーシート、柱、梁は単管程度とする。

2階平面図 S=1/100



■ 凡例

- 除去面
- 養生（コンパネ+プラスチックシート）
- 足場



A-A断面詳細図 S=1/50

B-B断面詳細図 S=1/50

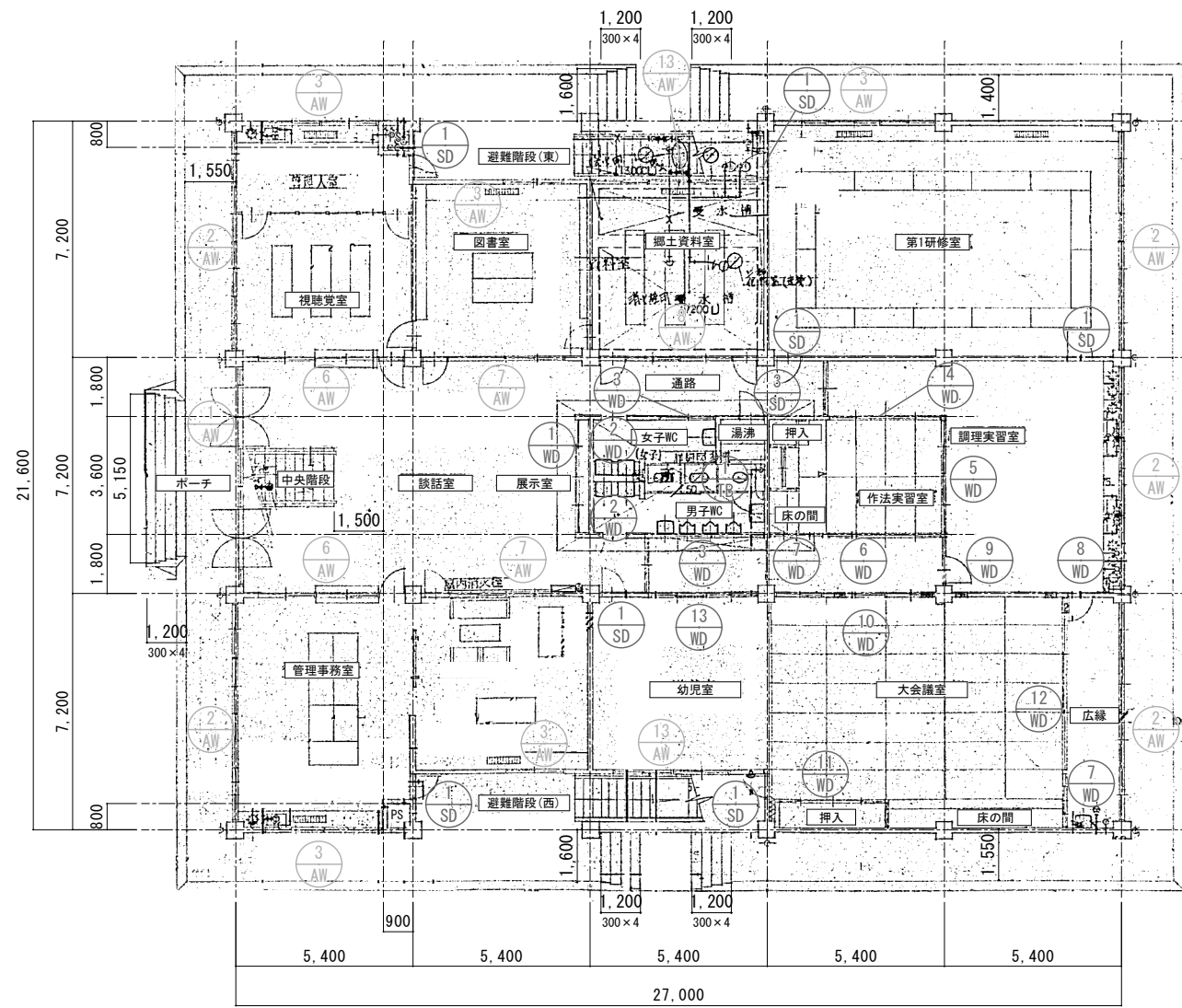
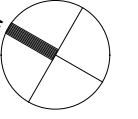
NOTE	

株式会社 あい設計 岡山支社 一級建築士事務所 岡山県知事登録 14254 号	JOB No. - DATE - TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）	DWG No. KA 215

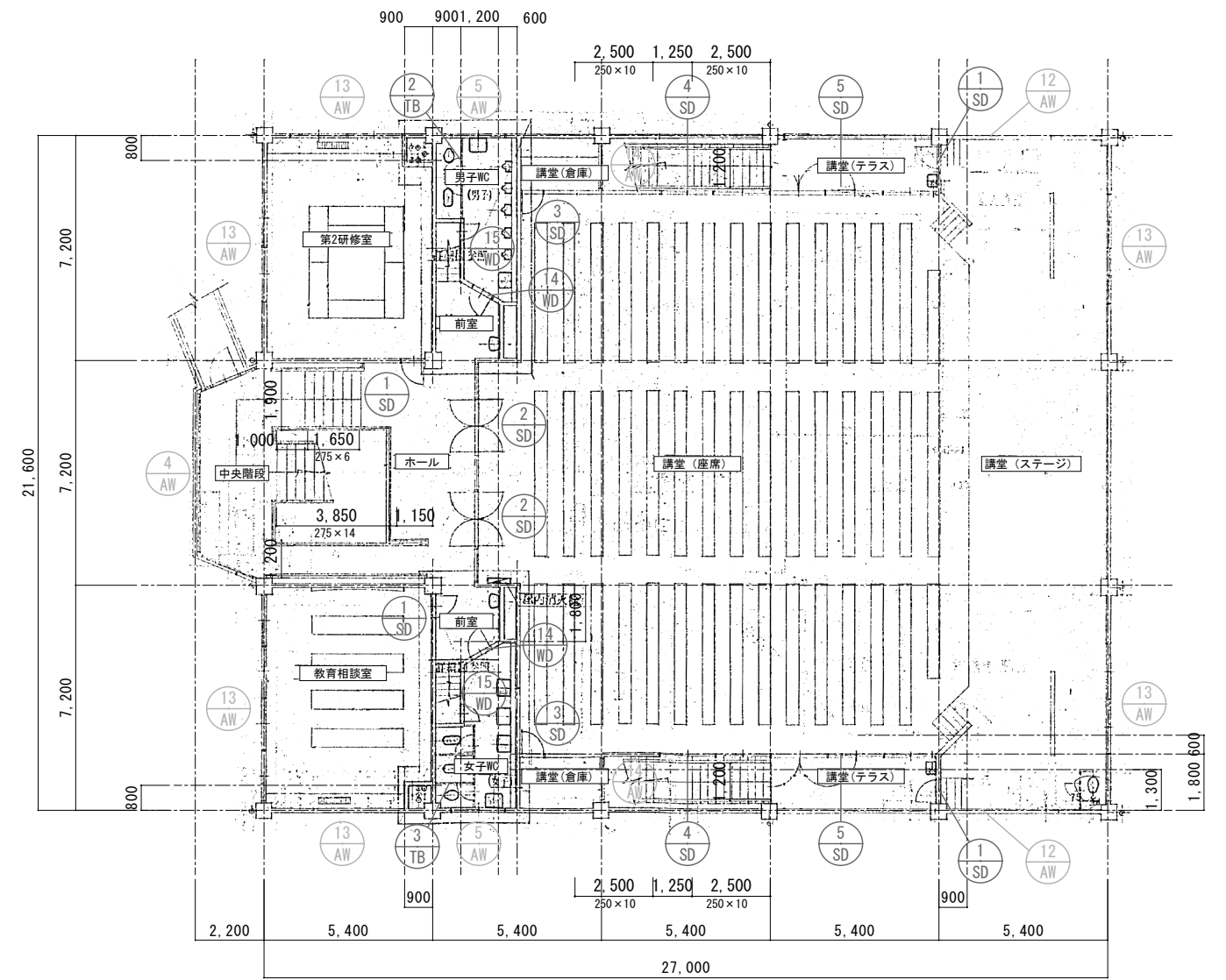
■外部仕上表 ●は、アスベスト含有材を示す											
部 位	犬 走 り	腰	壁	柱・梁 型	軒 裏 (庇)	軒 端 (庇)	部 位	屋 根	取 付 物	屋 外	其 ノ 他
東	モルタルコテ押工 水勾配付 緑石、ブロック塀、 コウライ芝貼り、花壇	モルタルコテ押工 H=100	アクリルリスター吹付	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス t8.0 ●スカイフジ	OM折板組組込	東	OM式長尺瓦 ロントップ 3フロン グラスロント25 ダイヤモンド工法	V樋	井戸、浄化槽、ポンプ室(LP6置場)	カラーフェンスH1800、庭園、水銀灯
南	モルタルコテ押工 水勾配付 緑石、ブロック塀、 コウライ芝貼り、花壇	モルタルコテ押工 H=100	アクリルリスター吹付	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス t8.0 ●スカイフジ	OM折板組組込	南	OM式長尺瓦 ロントップ 3フロン グラスロント25 ダイヤモンド工法	V樋		バレーコート(テニスコート) カラーフェンスH1800、庭園、水銀灯
西	モルタルコテ押工 水勾配付 緑石、ブロック塀、 コウライ芝貼り、花壇	モルタルコテ押工 H=100	アクリルリスター吹付	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス t8.0 ●スカイフジ	OM折板組組込	西	OM式長尺瓦 ロントップ 3フロン グラスロント25 ダイヤモンド工法	V樋	コミュニティ広場	カラーフェンスH1800、庭園、水銀灯
北	モルタルコテ押工 水勾配付 緑石、ブロック塀、 コウライ芝貼り、花壇	モルタルコテ押工 H=100	アクリルリスター吹付	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス t8.0 ●スカイフジ	OM折板組組込	北	OM式長尺瓦 ロントップ 3フロン グラスロント25 ダイヤモンド工法	V樋		カラーフェンスH1800、庭園、水銀灯
其ノ他	階段 モルタルコテ押工	モルタルコテ押工 H=100	アクリルリスター吹付	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス t8.0 ●スカイフジ	OM折板組組込	其ノ他	OM式長尺瓦 ロントップ 3フロン グラスロント25 ダイヤモンド工法	V樋	取付歩道橋	カラーフェンスH1800、庭園、水銀灯
	中央階段 磁器タイル貼										

■内部仕上表 ●は、アスベスト含有材を示す														
室 名	S面積	床	巾 木	巾木H	壁				室 名	柱・梁 型	天 井	天井H	造 作 ・ 設 備	備 考
					東	南	西	北						
玄関 ポーチ		磁器イナボリマールタイル貼				アクリルリスター吹付			玄関 ポーチ	ケミストーン吹付	アスベストラックスt8.0 VP			
ホール 展示室	77.76	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	Vクロス(サンゲツCクラス) ADA Fix	Vクロス(サンゲツCクラス)	Vクロス(サンゲツCクラス) ABAN	Vクロス(サンゲツCクラス)	ホール 展示室	ケミストーン吹付	永大 無煙	2700	カウンター ショーウィンドウケース Vクロス 石庭	応接セット 石庭
談話室	38.16	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	談話室	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2700	腰ロッカー メラミン	事務セット
管理事務室	29.16	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	下地調整 Vクロス (サンゲツCクラス)	管理事務室	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2700	腰ロッカー メラミン	事務セット 応接セット
研究 郷土資料室	29.16	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス 掲示板L=2700 黒板L=2700	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス	研究 郷土資料室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2700	腰ロッカー コクバン	長机 イス
第一研修室	77.76	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス 掲示板L=1800 黒板L=3600	下地調整 Vクロス	第一研修室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2700	腰ロッカー コクバン	長机 イス
通路	19.44	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス	通路	ケミストーン吹付	永大 無煙	2700		
実習 調理実習教室	38.88	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	下地調整 Vクロス 黒板	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス	下地調整 Vクロス	実習 調理実習教室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	アスベストラックスt8.0 VP	2700	厨房 作業台 黒板	イス
作法実習室	16.20	タタミ敷 t55	タタミ寄せ		デラックス京カベ ガラス障子	デラックス京カベ 吹出口	デラックス京カベ	デラックス京カベ	作法実習室	デラックス京カベ	吉野天井板張 t9.0	2700	イロリ壺 タタミ付	座卓 他
床の間1	3.24	銘木ケヤキ 竹簧の子 水屋 桧	雑巾摺		デラックス京カベ	デラックス京カベ	デラックス京カベ	デラックス京カベ	床の間	デラックス京カベ	吉野天井板張 t9.0	2700	水屋 地袋 床柱	
押入1		ベニヤ上下張りt6.0	雑巾摺		ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	押入	ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	2700	2段	座ブトン
湯沸	2.20	モルタルコテ押工	モルタルコテ押工		モルタルコテ押工 SD	モルタルコテ押工	モルタルコテ押工	モルタルコテ押工	湯沸 倉庫				棚 W300 t24 4段	調味 其の他
廊下	9.72	桧縁甲板張り 樞 堅木	雑巾摺		デラックス京カベ	デラックス京カベ 障子	デラックス京カベ 障子	デラックス京カベ	廊下	モルタルコテ押工 Vクロス貼	吉野天井板張 t9.0	2400		
大会議室	56.70	タタミ敷 t55	タタミ寄せ		デラックス京カベ 黒板 吹出口	デラックス京カベ 障子ランマ付	デラックス京カベ 障子	デラックス京カベ アコーデオンドア	大会議室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	吉野天井板張 t9.0	2200		座卓
広縁	12.96	桜パーケット 樞 桧H120	雑巾摺		Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	広縁	モルタルコテ押工 Vクロス貼	吉野天井板張 t9.0	3000		3点セット
床の間2	8.10	銘木ケヤキ 地袋 天板 ヤニ松	雑巾摺		デラックス京カベ	デラックス京カベ	デラックス京カベ	デラックス京カベ	床の間	モルタル押工 Vクロス貼	吉野天井板張 t9.0	2750	地袋 イナヅマ 床柱 シボリ丸太(杉)	
押入2		ベニヤ上下張りt6.0	雑巾摺		ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	押入	ベニヤt4.0	ベニヤt4.0	2700	2段	座ブトン
幼児室	29.16	桧縁甲板ステージ タタミ 12貼 一部桧縁甲板	雑巾摺		デラックス京カベ	アコーデオンドア	デラックス京カベ	デラックス京カベ 黒板	幼児室	モルタル押工 Vクロス貼	吉野天井板張 t9.0	2750		座卓
研究 図書室	29.16	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	Vクロス貼	書棚	Vクロス貼 ADW	書棚	研究 図書室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2700	腰ロッカー 書棚	長机 イス
視聴覚室	13.86	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	管理人室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2700	ハニーウォール	ベッド
W. C 男子	17.19	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	150	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	W. C 男子	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2400		
女子	17.19	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	150	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	モルタルコテ押工下地 Vクロス貼	女子	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2400		
P. S	08	アラワシ	—		アラワシ	アラワシ	アラワシ	アラワシ	P. S	アラワシ	アラワシ			
階段 中央			—		モルタルコテ押工 Vクロス貼(サンゲツCクラス)	モルタルコテ押工 Vクロス貼(サンゲツCクラス)	モルタルコテ押工 Vクロス貼(サンゲツCクラス)	ブロンズベン#8.0m/m 7k3k-7k4k-# 肘-Fix横軸回転窓	階段 中央	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス ●スカイフジt8.0	2400		
避難 東	19.44	モルタルコテ押工 サンタステップ	—		アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	避難 東	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	●スカイフジt8.0	3000		
避難 西	19.44	チェッカープレート	—		アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	避難 西	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス ●スカイフジt8.0	3000		
ホール		モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	アクリルリスター吹付 SD	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	ホール	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス ●スカイフジt8.0	2400		
講堂 座席	243.0	モルタルコテ押工 ●サニーフロアー貼	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	木毛版下地 木格子 35×40#30 OSW	木毛版下地 木格子 35×40#30 OSW	木毛版下地 木格子 35×40#30	木毛版下地 木格子 35×40#30	講堂 座席	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	ジブトーン t9.0	5100-5400	カーテンBOX	折タタミイス 800ヶ
ステージ	116.64	桧縁甲板張	桧縁甲板張		ALC版 現し	ALC版 現し	ALC版 現し	ALC版 現し	ステージ	モルタルコテ押工			カーテンBOX WC手洗い(洋式)	舞台装置 防球網 舞台上倉庫(フロートキャリアシステム)
倉庫	9.72	モルタルコテ押工			ALC版 現し	ALC版 現し	ALC版 現し	ALC版 現し	倉庫	モルタルコテ押工	アラワシ			
テラス	9.72	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	アクリルリスター吹付	テラス	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	アスベストラックス ●スカイフジt8.0	3000	手洗い	
W. C 男子		モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	150	Vクロス貼	Vクロス貼 面台 テラゾー	Vクロス貼	Vクロス貼	W. C 男子	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	ジブトーン t9.0	2400		
女子		モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	150	Vクロス貼	Vクロス貼 面台 テラゾー	Vクロス貼	Vクロス貼	女子	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	ジブトーン t9.0	2400		
前室男	22.40	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	前室男	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	ジブトーン t9.0	2400		
前室女		モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	前室女	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	ジブトーン t9.0	2400		
第2研修室	26.16	モルタルコテ押工 EGコートFUC2 t3m/m	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	Vクロス貼	Vクロス貼 コクバン	Vクロス貼	Vクロス貼	第2研修室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2500	カーテンBOX 腰ロッカー 黒板	長机 イス 流司
教育相談室	77.76	カーペット ニードルパンチ敷	UC2下地 ●サニーソフト巾木	75	アコストーンE t10m/m コクバン	アコストーンE t10m/m	アコストーンE t10m/m 天吊スクリーン	アコストーンE t10m/m	視聴覚室	モルタルコテ押工 Vクロス貼	ジブトーン t9.0	2500	カーテンBOX 黒板 腰ロッカー 天吊りスクリーンH1800	長机 イス 流司
ギャラリー階段	8.64	モルタルコテ押工 サンタステップ	●サニーソフト巾木	75	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	階段	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	ジブトーン t9.0			
ギャラリー	100.85	モルタルコテ押工	●サニーソフト巾木	75	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	Vクロス貼	ギャラリー	モルタルコテ押工 ケミストーン吹付	ジブトーン t9.0	2400	カーテンBOX	
機械室	71.65	シート防水・モルタルコテ押工			グラスウールt30 フトン張 メッシュ押工	グラスウールt30 フトン張 メッシュ押工	グラスウールt30 フトン張 メッシュ押工	グラスウールt30 フトン張 メッシュ押工	機械室	モルタルコテ押工	アラワシ			映写スペース
葡萄棚					アラワシ	アラワシ	アラワシ	アラワシ	葡萄棚	モルタルコテ押工	アラワシ			
小屋裏		一部モルタルコテ押工			グラスロン#30	グラスロン#30	グラスロン#30	グラスロン#30	小屋裏	スプレーエース吹付 t40	アラワシ		歩み板 24×300	キカイ室

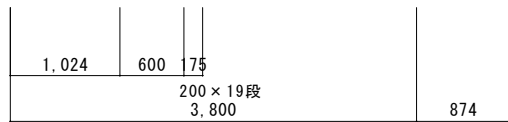
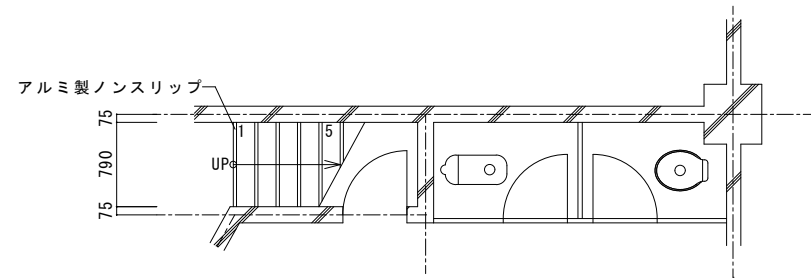
NOTE									JOB No	-	DATE	-	TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)	DWG No	
														【公民館】仕上表	SCALE A2: 1/100 A3: A2の71%	K A 301



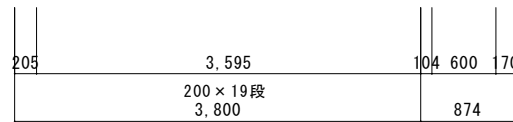
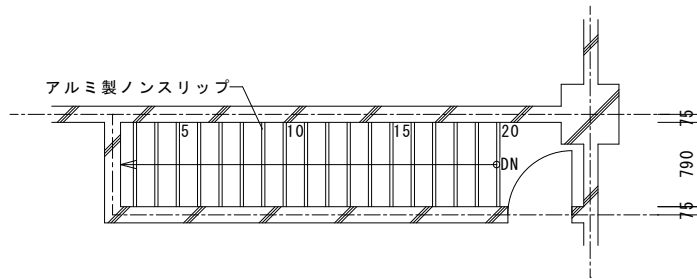
1階平面図 S=1/150



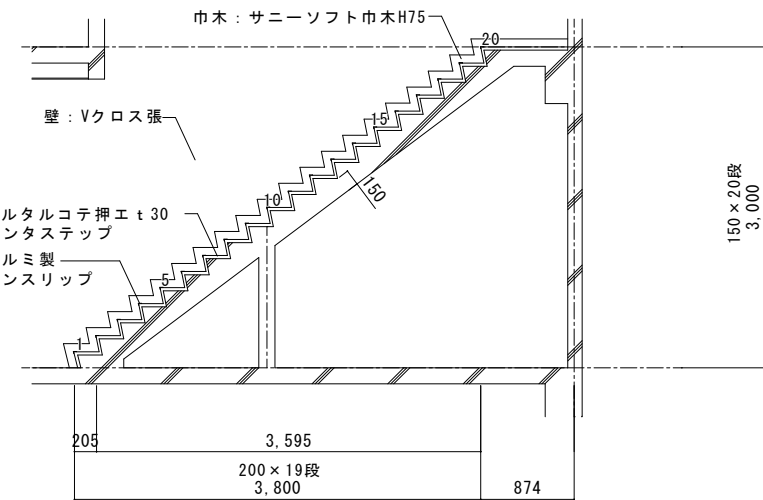
2階平面図 S=1/150



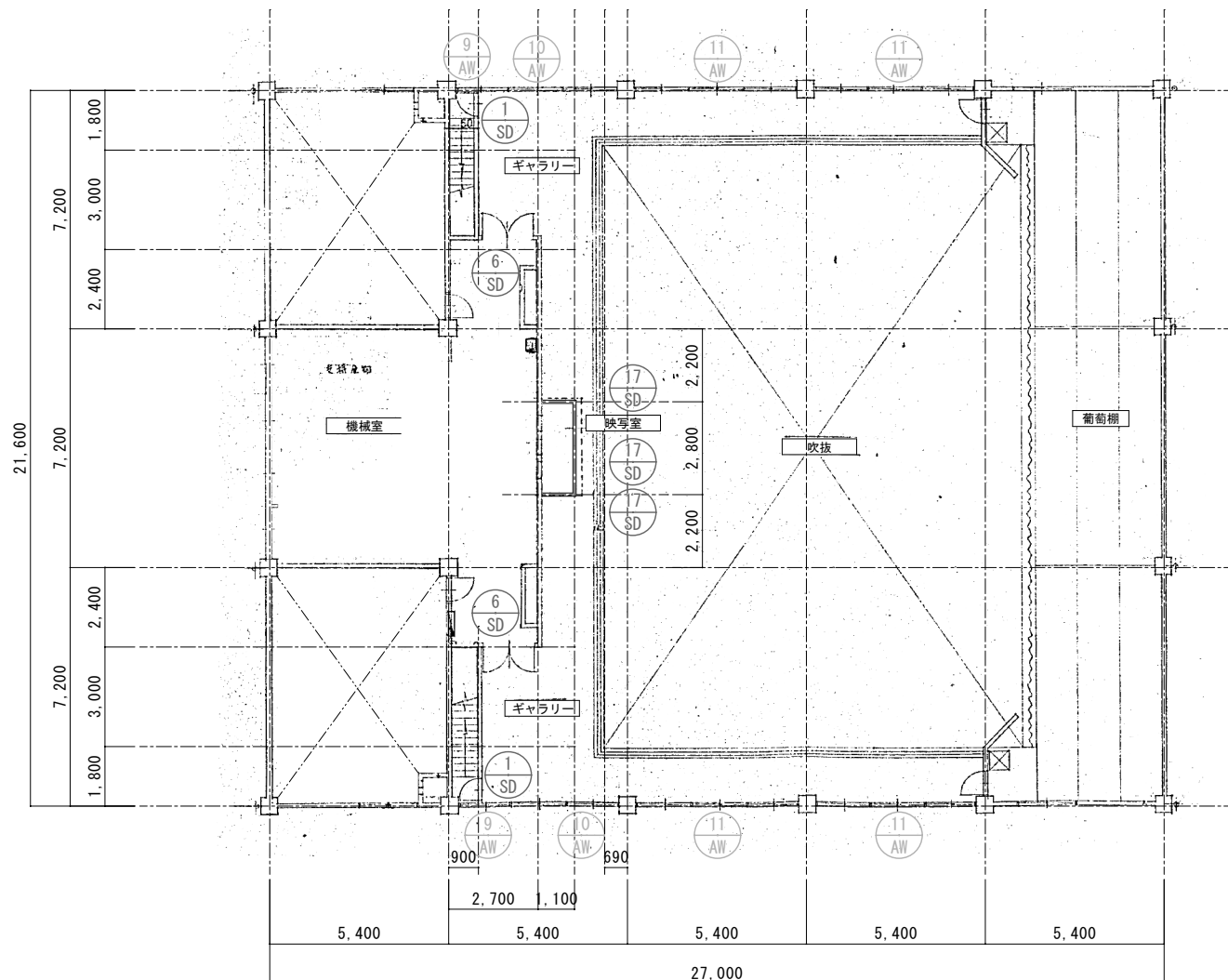
2階ギャラリー階段平面図 S=1/50
(東西共)



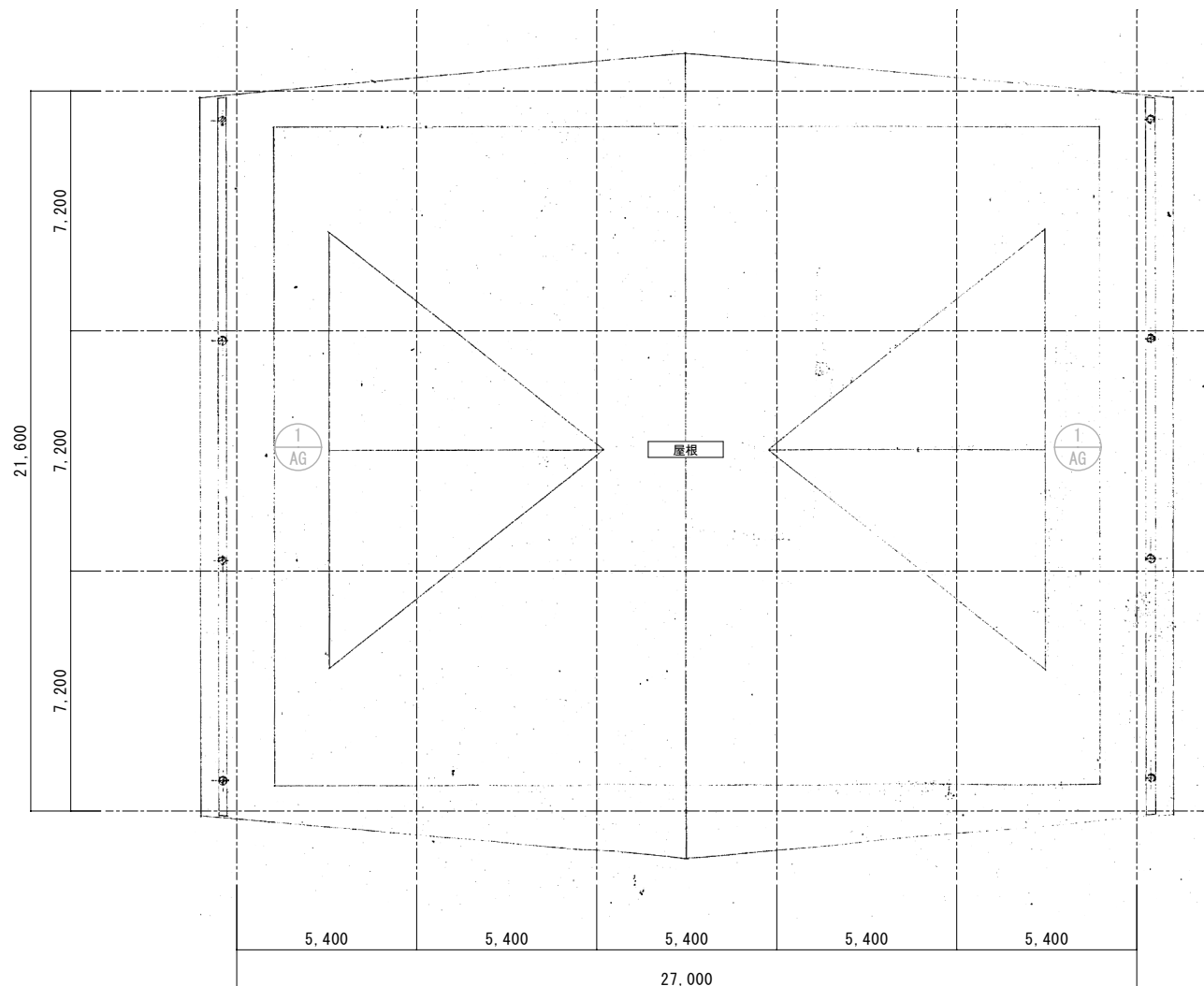
3階ギャラリー階段平面図 S=1/50
(東西共)



ギャラリー階段断面図 S=1/50
(東西共)



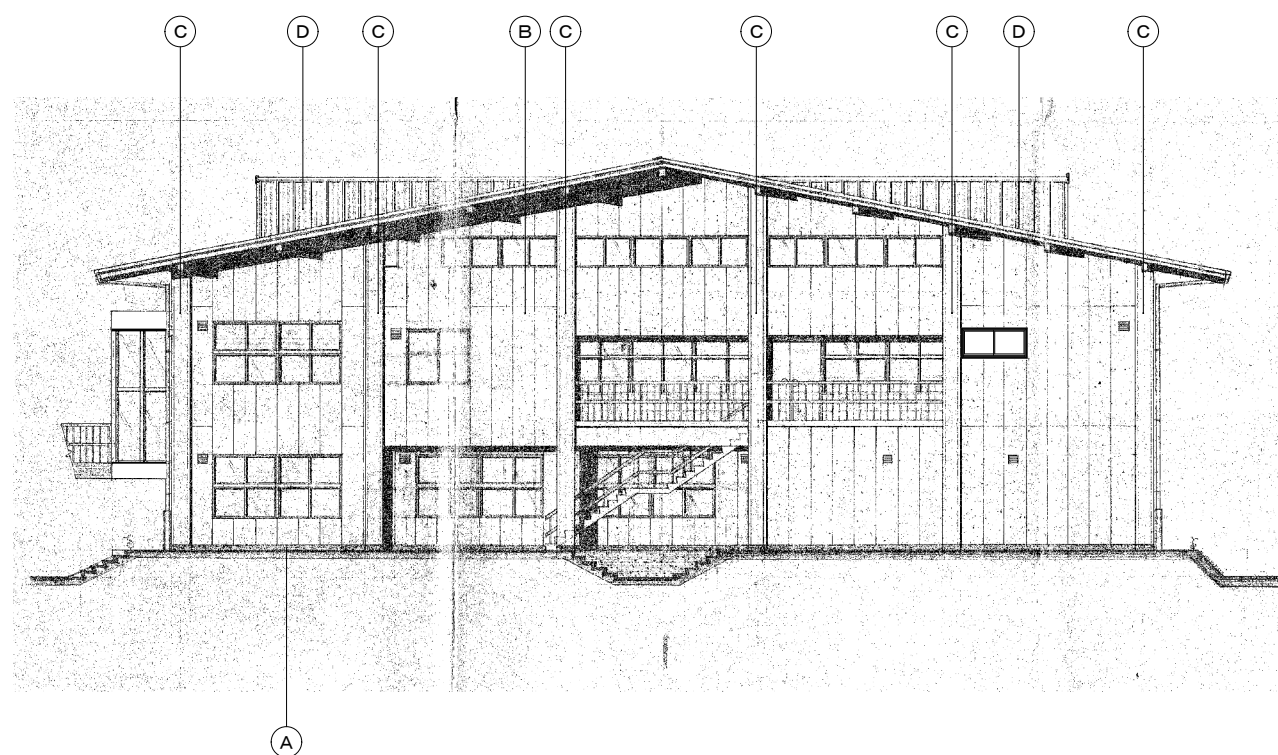
3階平面図 S=1/150



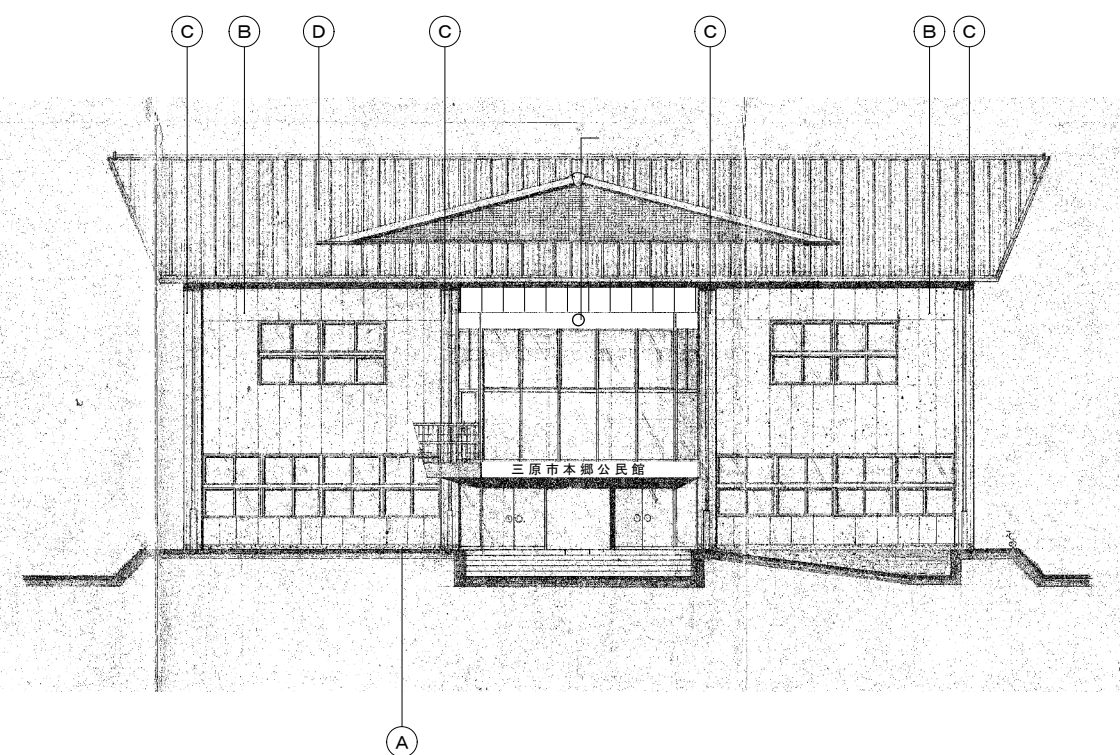
屋根伏図 S=1/150

NOTE	

<p>株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号</p>	<p>寺川 智也</p>	<p>【公民館】3階平面図・屋根伏図</p>	<p>SCALE A2: 1/150 A3: A2の71%</p>	<p>303</p>	<p>KA</p>



西側立面図 S=1/150

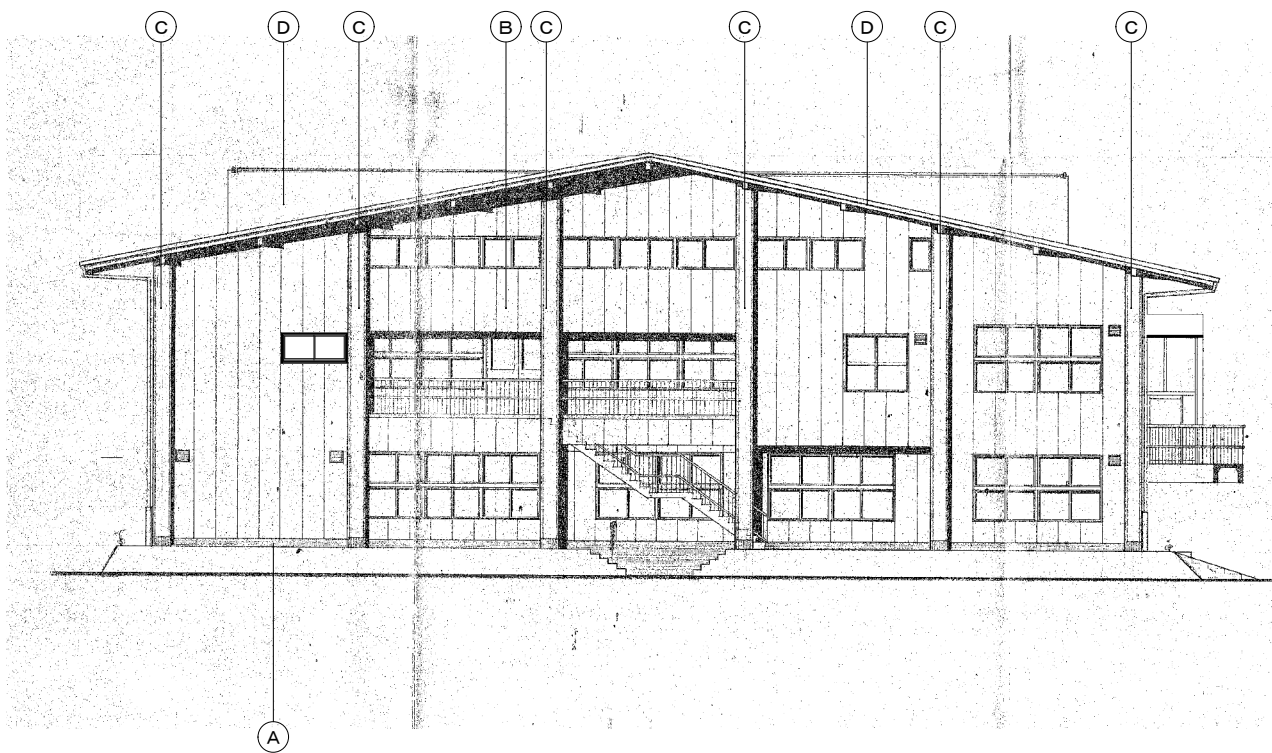


北側立面図 S=1/150

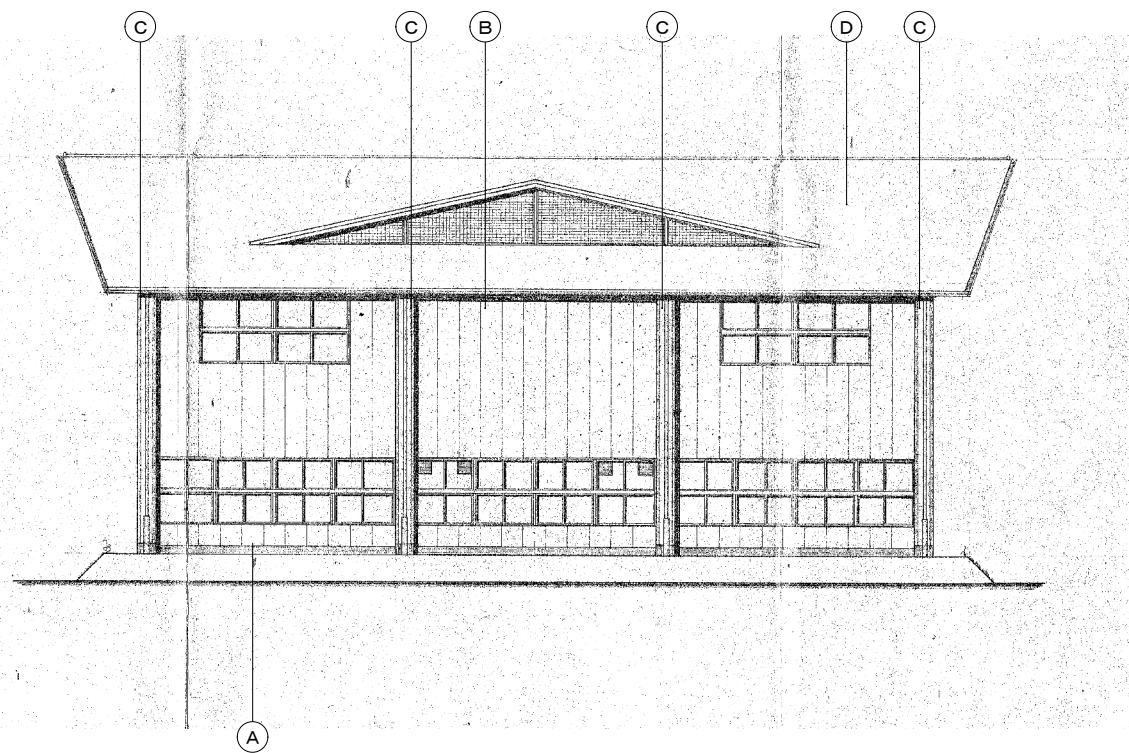
Ⓐ	モルタルコテ押エ H=100						
Ⓑ	アクリルリスター吹付						
Ⓒ	モルタルコテ押エ ケミストーン吹付						
Ⓓ	OM式長尺瓦 ロントップ 3フロン						

NOTE		株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	DWG No
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 智也			旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業） 【公民館】立面図（1）	KA 304

SCALE A2 : 1/150
A3 : A2の71%



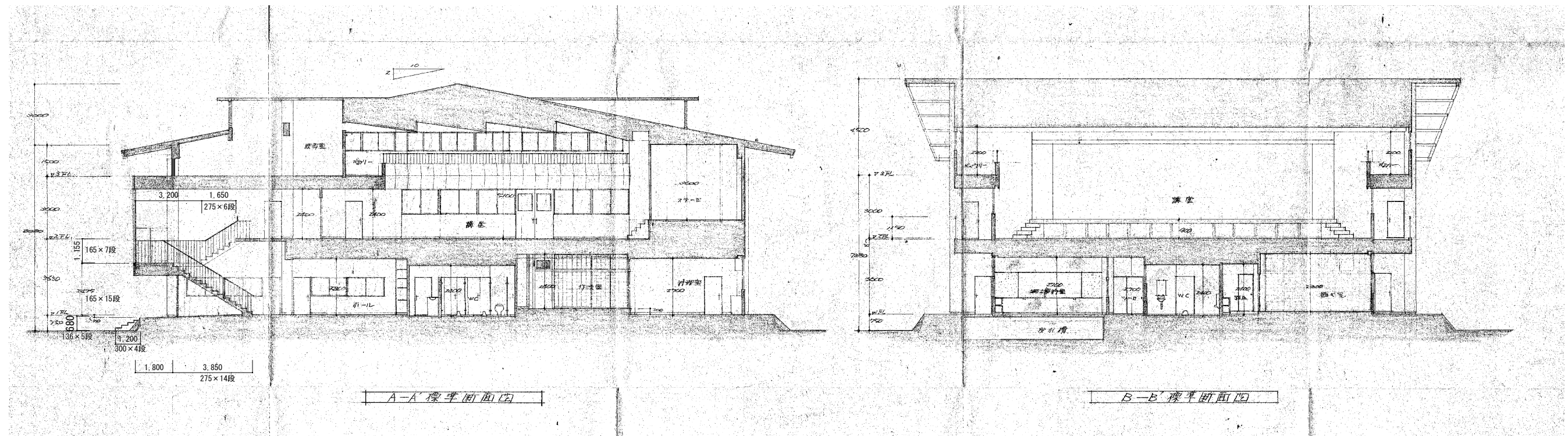
東側立面図 S=1/150



南側立面図 S=1/150

Ⓐ	モルタルコテ押エ H=100						
Ⓑ	アクリルリスター吹付						
Ⓒ	モルタルコテ押エ ケミストーン吹付						
Ⓓ	OM式長尺瓦 ロントップ 3フロン						

NOTE							
	株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）	DWG No	KA
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣			【公民館】立面図（2）	SCALE A2: 1/100 A3: A2の71%		305



NOTE	

あい設計

一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
一級建築士 第350767号 行保 公嗣

株式会社 あい設計 福山支社
一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

寺川 智也

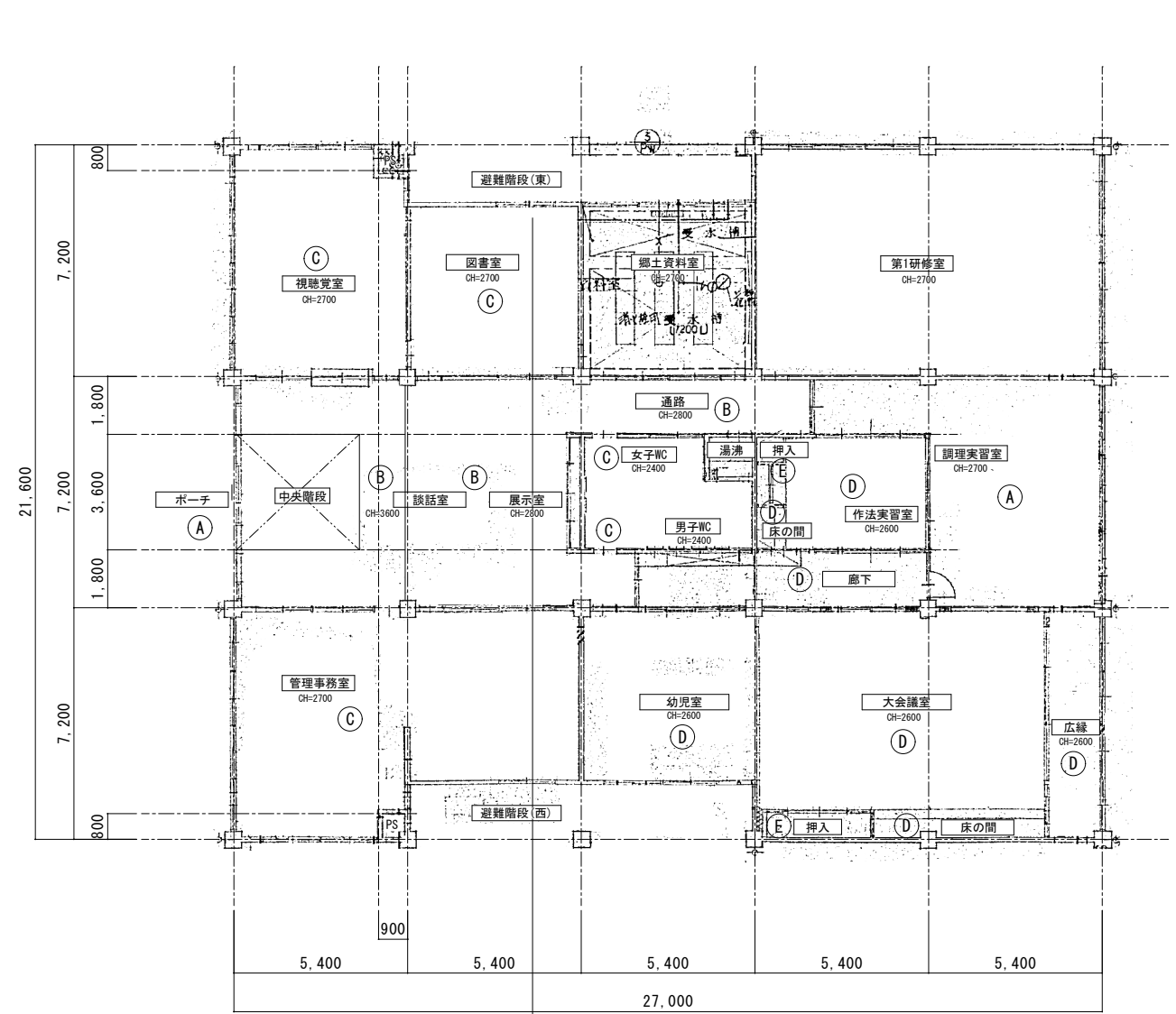
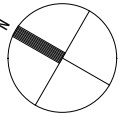
JOB No -
DATE -

TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）

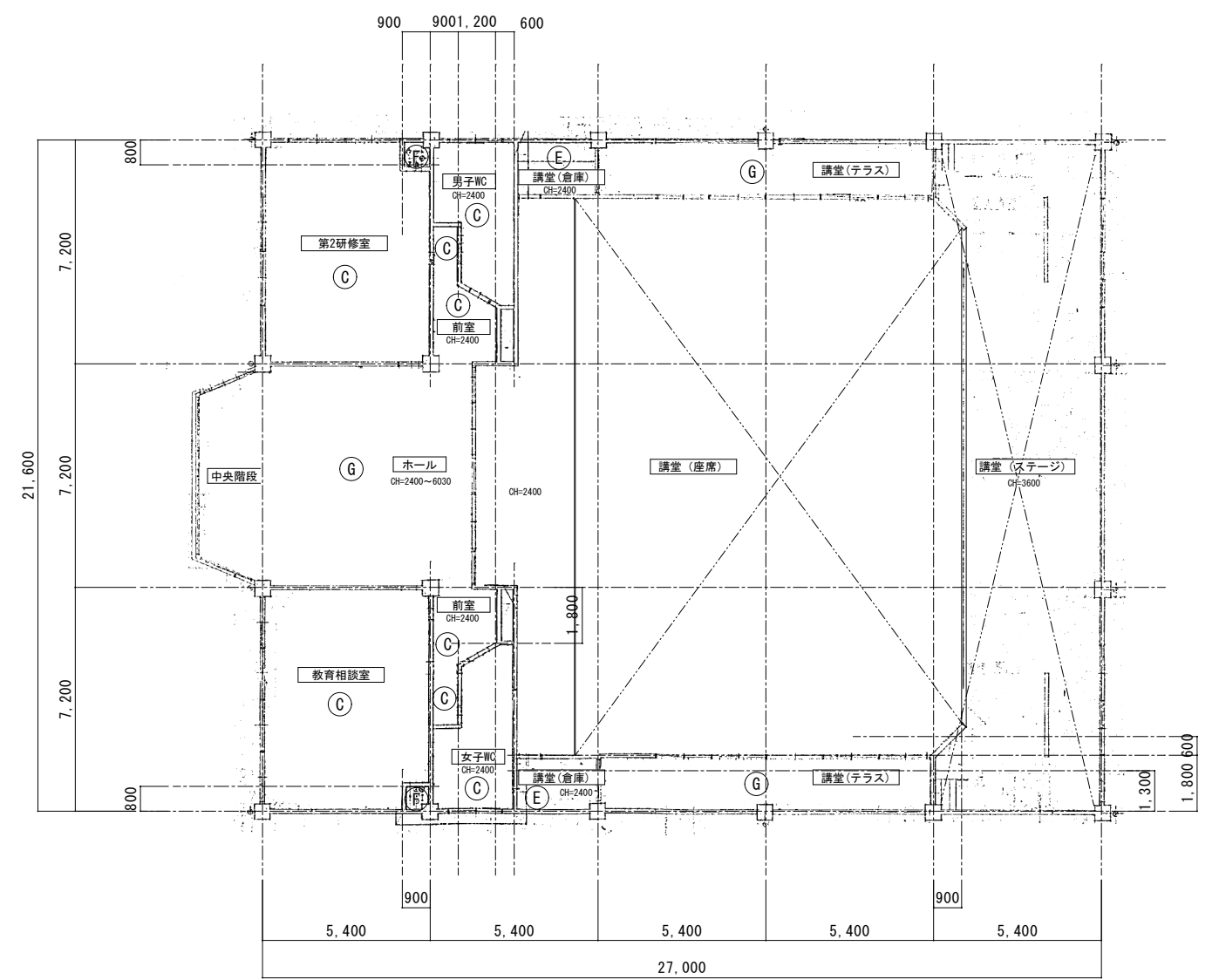
【公民館】断面図

SCALE A2 : 1/150
A3 : A2の71%

DWG No KA
306



1階天井伏図 S=1/150



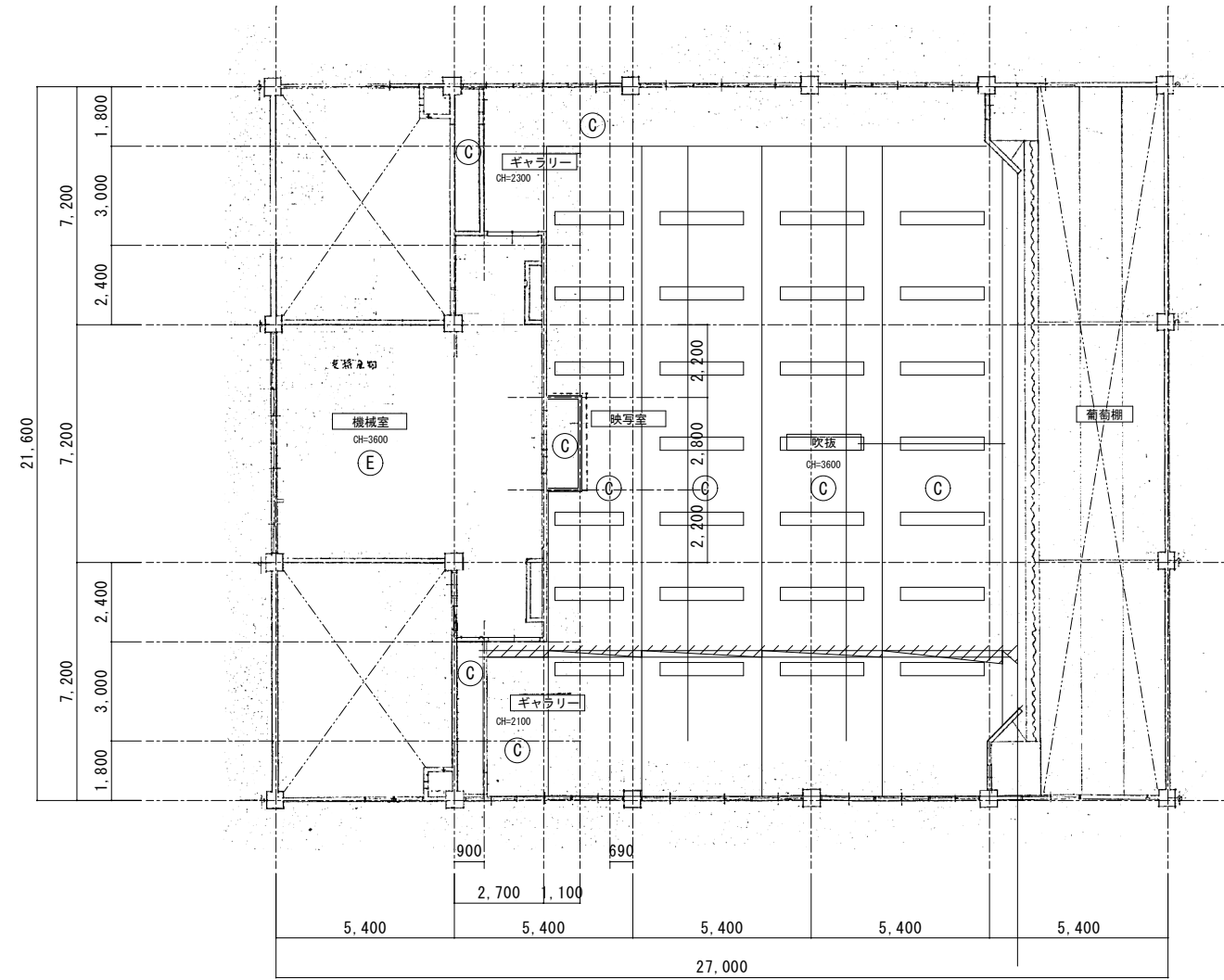
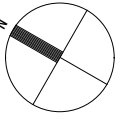
2階天井伏図 S=1/150

●は、アスベスト含有材を示す

(A) アスベストラックスt8.0 VP	(E) ベニヤ t4.0
(B) 永大 無煙	(F) アラワシ
(C) ジブトーン t9.0	(G) ●アスベストラックス スカイフジt8.0
(D) 吉野天井板張 t9.0	

NOTE	

	株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	DRG No
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 智也				旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業） 【公民館】1階天井伏図・2階天井伏図



3階天井伏図 S=1/150

Ⓐ	アスベストラックス t8.0 VP	Ⓔ	ベニヤ t4.0
Ⓑ	永大 無煙	Ⓕ	アラワシ
Ⓒ	ジブトーン t9.0	Ⓖ	●アスベストラックス スカイフジ t8.0
Ⓓ	吉野天井板張 t9.0		

NOTE	株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	DWG No
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行徳 公嗣			旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業） 【公民館】3階天井伏図

符号・名称・数量	1 AW アルミ製両開戸+FIX窓 1ヶ所	2 AW アルミ製引違窓 5ヶ所	3 AW アルミ製引違窓 5ヶ所	4 AW アルミ製両開戸+FIX窓 1ヶ所	建具一般事項
形状					■符号凡例■ (SSD) ステンレス製扉 (SD) 鋼製扉 (SW) 鋼製窓 (LD) 軽量鋼製扉 (AD) アルミ製扉 (AW) アルミ製窓 (WD) 木製扉 ■材料他略号■ TB : トイレブース Fix : はめ殺し HL : ステンレスヘアライン 仕上 (#180) SUS : ステンレス TG : 強化ガラス (透明) TFG : 強化ガラス (型板) (網) 網戸付 (特) 特定防火設備 (防) 防火設備
場所	1階: 談話室	1階: 図書室、管理事務室、第1研究室、大会議室、調理実習室	1階: 視聴覚室、管理事務室、図書室、館長室、第1研修室	2階: 中央階段	■建具共通事項■ ・建具廻りのトロ詰めモルタルは、無塩砂を使用する。 ・レバーハンドル・握玉・ケースハンドルは床仕上+1000を標準とする。 ・錠前のバックセット50mm以上とする。 ・枠が外壁と面または出ている場合の上枠廻りには水返しを設け、躯体との間にはシールを施す。 ・ガラリは、外部へ型・内部へ型として、材質仕上は建具と同材とする。 ・外部に面するガラリには、水返し・水抜き・網戸(ガラス繊維入り合成樹脂製)設置とする。 ・外部建具は全て結露受を設置する。(又は結露対策を講じる。) ・H1900以上の開き戸の丁番(スライド丁番)は3ヶ所とする。 ・ハンガードア及び引戸は全て指詰防止付とする。 ・小ネジ類は全てステンレスを標準とする。 ・金物記載事項はステンレス(HL)を標準とする。 ・建具廻りの見付寸法2.5mm、チリ寸法1.0mmを標準とする。 ・建具廻りのシーリングはMS-2(変成シリコン系)とする。 ・ガラス突付部のシーリングはSR-1(シリコン系)とする。 ・建具枠見込み寸法は参考寸法とする。 ・外部に面する建具は結露対策、水抜け穴を十分考慮した製品とする。 ・建具枠は建具同仕様(同材・同色)とする。 ・開き扉の戸当りは床付(マグネット式)とする。 ・建具は全て施工図を作成し監理者と打合わせの後に承認を得て製作とする。 ・建具類の補強金物は、施工図により決定する。 ・鍵の仕様については、現場監理者と協議の上最終決定する。 ・特記がなければ鋼製建具、鋼製ガラリ及び重量シャッターの仕上はSOPとする。 ・特記がなければ建具見込み寸法は鋼製建具40、鋼製軽量建具36(躯体不自由者用便所40)、ふすま21、戸ぶすま30、紙障子30とする。 ・特記がなければ外部はシリンドー錠(レバーハンドル: アルミ合金)とする。ただし押板及び取手付き戸は、シリンドー本締錠とする。 ・外部建具は内外しの障子とする。
仕上 枠見込	B-1種 70	B-1種 70	B-1種 70	B-1種 70	
硝子	強化透明ガラスt5.0	透明ガラスt5.0	透明ガラスt5.0(線入)	強化透明ガラスt5.0	
金物	フローアヒンジ、押棒(四角)、本締錠、自動ドア装置 床戸当り、付属金物一式	クレセント、水切、付属金物一式	クレセント、水切、付属金物一式	丁番、ドアストッパー、押棒、本締錠、水切、付属金物一式 開放引手(ボールチェーン)	
備考					
符号・名称・数量	5 AW アルミ製引違窓 2ヶ所	6 AW アルミ製引違窓+片開戸 2ヶ所	7 AW アルミ製引違窓+片開戸 2ヶ所	8 AW アルミ製引違窓+片開戸 1ヶ所	
形状					
場所	2階: 男子WC、女子WC	1階: 視聴覚室、管理事務室	1階: 図書室、館長室	1階: 郷土資料室	
仕上 枠見込	B-1種 70	B-1種 70	B-1種 70	B-1種 70	
硝子	型板ガラスt4.0	型板ガラスt4.0	型板ガラスt4.0	型板ガラスt4.0	
金物	クレセント、水切、付属金物一式	丁番、ドアストッパー、クレセント、握り玉、本締錠、付属金物一式	丁番、ドアストッパー、クレセント、握り玉、本締錠、付属金物一式	丁番、ドアストッパー、クレセント、握り玉、本締錠、付属金物一式	
備考					
符号・名称・数量	9 AW アルミ製FIX窓 2ヶ所	10 AW アルミ製引違窓 2ヶ所	11 AW アルミ製引違窓 4ヶ所	12 AW アルミ製引違窓 2ヶ所	■鋼製建具■ ・防錆処理は鉛丹カルシウムペイント(JIS K2692)2回塗とする。 ・建具枠は鋼製(仕上は原材)とする。 ■アルミ製建具■ ・クレセントはFL+1500以下とする。 ・クレセントは大型として2重ロックとする。 ・開き扉はストッパー調整付とする。
形状					
場所	3階: ギャラリー	3階: ギャラリー	3階: ギャラリー	3階: 講堂(ステージ)	
仕上 枠見込	B-1種 70	B-1種 70	B-1種 70	B-1種 70	
硝子	型板ガラスt4.0	型板ガラスt4.0	型板ガラスt4.0	型板ガラスt4.0	
金物	付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	
備考					
NOTE					

株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行塚 公嗣
 寺川 智也

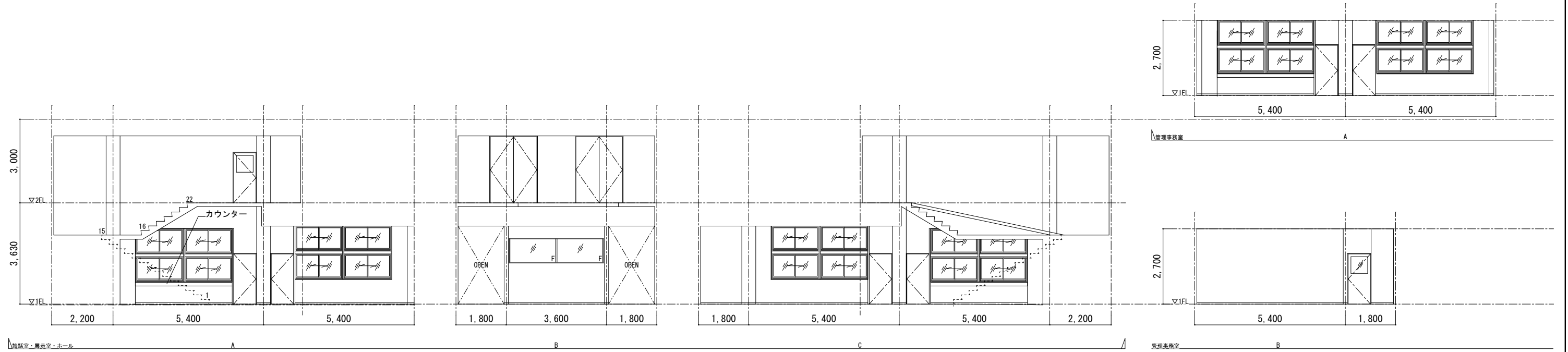
JOB No: - DATE: - TITLE: 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事(三原西消防署庁舎整備事業)
 【公民館】建具表(1) SCALE: A2: 1/100 A3: A2の71% Dwg No: KA 309
 2019.11.1

符号・名称・数量		13 AW アルミ製引違窓 8ヶ所		14 AW アルミ製引違窓 2ヶ所		1 AG アルミ製ガラリ 2ヶ所		建具一般事項	
形状									■ 符号凡例 ■ (SUS) : ステンレス製扉 (SD) : 鋼製扉 (SW) : 鋼製窓 (LD) : 軽量鋼製扉 (AD) : アルミ製扉 (AW) : アルミ製窓 (WD) : 木製扉
場所	1階: 郷土資料室、幼児室 2階: 第2研究室、教育相談室、ステージ		2階: 倉庫		3階: 機械室、講堂上屋根				■ 材料他略号 ■ TB : トイレブース Fix : はめ殺し HL : ステンレスヘアライン仕上 (#180) SUS : ステンレス TG : 強化ガラス (透明) TFG : 強化ガラス (型板)
仕上	枠見込	B-1種	70	B-1種	70	B-1種	70	■ 建具共通事項 ■ ・建具廻りのトリ詰めモルタルは、無塩砂を使用する。 ・レバーハンドル・握玉・ケースハンドルは床仕上+1000を標準とする。 ・錠前のバックセット50mm以上とする。 ・枠が外壁と面または出ている場合の上枠廻りには水返しを設け、躯体との間にはシールを施す。 ・ガラリは、外部へ型・内部へ型として、材質仕上は建具と同材とする。	
硝子	型ガラスt4.0(線入)		型ガラスt4.0(線入)		-				・外部に面するガラリには、水返し・水抜き・網戸(ガラス繊維入り合成樹脂製)設置とする。 ・外部建具は全て結露対策を設置する。(又は結露対策を講じる。) ・H1900以上の開き戸の丁番(スライド丁番)は3ヶ所とする。 ・ハンガードア及び引戸は全て指詰防止付とする。 ・小ネジ類は全てステンレスを標準とする。 ・金物記載事項はステンレス(HL)を標準とする。 ・建具廻りの見付寸法25mm、チリ寸法10mmを標準とする。 ・建具廻りのシーリングはMS-2(変成シリコン系)とする。 ・ガラス突付部のシーリングはSR-1(シリコン系)とする。 ・建具枠見込み寸法は参考寸法とする。 ・外部に面する建具は結露対策、水抜け穴を十分考慮した製品とする。 ・建具枠は建具同仕様(同材・同色)とする。 ・開き扉の戸当りは床付(マグネット式)とする。 ・建具は全て施工図を作成し監理者と打合わせの後に承認を得て製作とする。 ・建具類の補強金物は、施工図により決定する。 ・鍵の仕様については、現場監理者と協議の上最終決定する。
金物	クレセント、水切、付属金物一式		クレセント、水切、付属金物一式		付属金物一式				・特記がなければ鋼製建具、鋼製ガラリ及び重量シャッターの仕上げはSOPとする。 ・特記がなければ建具見込み寸法は鋼製建具40、鋼製軽量建具36(肢体不自由者用便所40)、ふすま21、戸ぶすま30、紙障子30とする。 ・特記がなければ外部はシリンドー錠(レバーハンドル:アルミ合金)とする。ただし押板及び取手付き戸は、シリンドー本締り錠とする。 ・外部建具は内外しの障子とする。
備考									■ 鋼製建具 ■ ・防錆処理は鉛丹カルシウムペイント(JIS K2692)2回塗とする。 ・建具枠は鋼製(仕上は原材)とする。
符号・名称・数量	1 SD スチール製片開戸 13ヶ所		2 SD スチール製両開戸 2ヶ所		3 SD スチール製両開戸 3ヶ所		4 SD 鋼製引違窓 2ヶ所		■ アルミ製建具 ■ ・クレセントはFL+1500以下とする。 ・クレセントは大型として2重ロックとする。 ・開き扉はストッパー調整付とする。
形状									
場所	1階: 管理入室、第1研究室、管理事務室、大会議室、幼児室 2階: ステージ、第2研究室、視聴覚室		2階: 講堂		1階: 湯沸 2階: 倉庫		2階: 講堂		
仕上	枠見込	SOP塗装	100	SOP塗装	100	SOP塗装	100	■ 鋼製建具 ■ ・防錆処理は鉛丹カルシウムペイント(JIS K2692)2回塗とする。 ・建具枠は鋼製(仕上は原材)とする。	
硝子	型ガラスt4.0(線入)		-		-		型板ガラスt4.0		
金物	丁番、ドアストッパー、握り玉、本締錠、付属金物一式		ピボットヒンジ、ドアストッパー、握り玉、本締錠、フランス落とし 付属金物一式		丁番、ドアストッパー、握り玉、本締錠、付属金物一式		クレセント、水切、付属金物一式		
備考									
符号・名称・数量	5 SD 鋼製引違窓+両開戸 2ヶ所		6 SD 鋼製引違窓+両開戸 2ヶ所		1 WD 木製FIX窓 1ヶ所		2 WD 木製片開き戸 2ヶ所		
形状									
場所	2階: 講堂		3階: 機械室		1階: 展示室		1階: 男子WC、女子WC		
仕上	枠見込	SOP塗装	100	SOP塗装	100	SOP塗装	110	メラミン化粧板	
硝子	型板ガラスt4.0		-		型板ガラスt4.0		-		
金物	丁番、ドアストッパー、クレセント、水切、付属金物一式		丁番、ドアストッパー、付属金物一式		付属金物一式		丁番、ドアストッパー、握り玉、表示錠、付属金物一式		
備考									
NOTE									

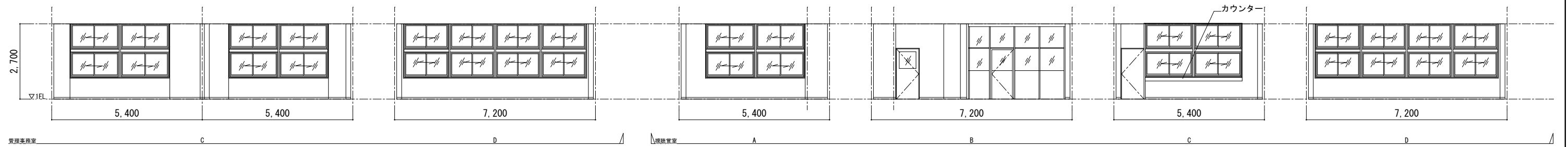
株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行保 公嗣
 寺川 智也

JOB No: - DATE: - TITLE: 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事(三原西消防署庁舎整備事業)
 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事(三原西消防署庁舎整備事業)
 【公民館】建具表(2) SCALE: A2: 1/100 A3: A2の71%
 310
 K A
 2019.11.1

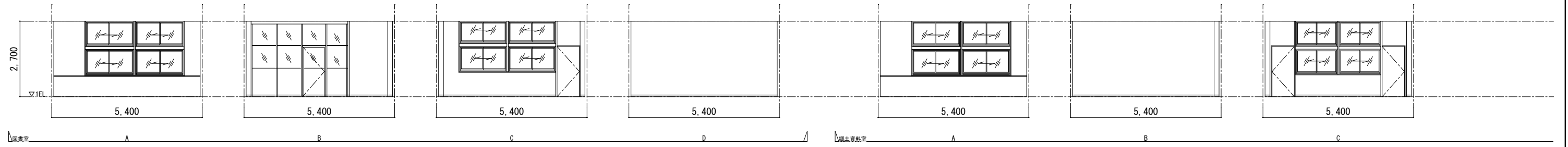
符号・名称・数量	3 WD	木製FIX窓	2ヶ所	4 WD	木製4枚片引分け障子	1ヶ所	5 WD	木製4枚片引分け障子+ランマ	1ヶ所	6 WD	木製4枚片引分け障子	1ヶ所	建具一般事項				
形状													■符号凡例■ (SUS) ステンレス製扉 (SD) 鋼製扉 (SW) 鋼製窓 (LD) 軽量鋼製扉 (AD) アルミ製扉 (AW) アルミ製窓 (WD) 木製扉 ■材料他略号■ TB トイレブース Fix はめ殺し HL ステンレスヘアライン仕上 (#180) SUS ステンレス TG 強化ガラス (透明) TFG 強化ガラス (型板) (網) 網戸付 (特) 特定防火設備 (防) 防火設備				
場所	1階：女子WC			1階：作法実習室			1階：作法実習室			1階：作法実習室			■建具共通事項■ ・建具廻りのトロ詰めモルタルは、無塩砂を使用する。 ・レバーハンドル・握玉・ケースハンドルは床仕上+1000を標準とする。 ・錠前のバックセット50mm以上とする。 ・枠が外壁と面または出ている場合の上枠廻りには水返しを設け、躯体との間にはシールを施す。 ・ガラリは、外部へ型・内部へ型として、材質仕上は建具と同材とする。 ・外部に面するガラリには、水返し・水抜き・網戸(ガラス繊維入り合成樹脂製)設置とする。 ・外部建具は全て結露受を設置する。(又は結露対策を講じる。) ・H1900以上の開き戸の丁番(スライド丁番)は3ヶ所とする。 ・ハンガードア及び引戸は全て指詰防止付とする。 ・小ネジ類は全てステンレスを標準とする。 ・金物記載事項はステンレス(HL)を標準とする。 ・建具廻りの見付寸法25mm、チリ寸法10mmを標準とする。 ・建具廻りのシーリングはMS-2(変成シリコン系)とする。 ・ガラス突付部のシーリングはSR-1(シリコン系)とする。 ・建具枠見込み寸法は参考寸法とする。 ・外部に面する建具は結露対策、水抜け穴を十分考慮した製品とする。 ・建具枠は建具同仕様(同材・同色)とする。 ・開き扉の戸当りは床付(マグネット式)とする。 ・建具は全て施工図を作成し監理者と打合わせの後に承認を得て製作とする。 ・建具類の補強金物は、施工図により決定する。 ・錠の仕様については、現場監理者と協議の上最終決定する。 ・特記がなければ鋼製建具、鋼製ガラリ及び重量シャッターの仕上げはSOPとする。 ・特記がなければ建具見込み寸法は鋼製建具40、鋼製軽量建具36(肢体不自由者用便所40)、 ふすま21、戸ぶすま30、紙障子30とする。 ・特記がなければ外部はシリンドー錠(レバーハンドル：アルミ合金)とする。ただし押板及び 取手付き戸は、シリンドー本締り錠とする。 ・外部建具は内外しの障子とする。				
仕上	SOP塗装			木			木			木							
硝子	型板ガラスt4.0			ワロンシート t 0.2			ワロンシート t 0.2			ワロンシート t 0.2							
金物	クレセント、付属金物一式			引手、付属金物一式			引手、付属金物一式			引手、付属金物一式							
備考																	
符号・名称・数量	7 WD	木製4枚片引分け障子	2ヶ所	8 WD	木製片開き戸	1ヶ所	9 WD	木製片開き戸	1ヶ所	10 WD	木製2枚引違障子(3組)	1ヶ所					
形状																	
場所	1階：作法実習室			1階：広縁			1階：調理実習室			1階：大会議室							
仕上	木			メラミン化粧板			メラミン化粧板			木							
硝子	ワロンシート t 0.2			-			-			ワロンシート t 0.2							
金物	引手、付属金物一式			丁番、ドアストッパー、握り玉、本締錠、付属金物一式			丁番、ドアストッパー、握り玉、本締錠、付属金物一式			引手、付属金物一式							
備考																	
符号・名称・数量	11 WD	木製ふすま	1ヶ所	12 WD	木製6枚片引分け障子	1ヶ所	13 WD	木製6枚片引分け障子	1ヶ所	14 WD	木製片開き戸	2ヶ所	■鋼製建具■ ・防錆処理は鉛丹カルシウムペイント(JIS K2692)2回塗とする。 ・建具枠は鋼製(仕上は屏同材)とする。 ■アルミ製建具■ ・クレセントはFL+1500以下とする。 ・クレセントは大型として2重ロックとする。 ・開き扉はストッパー調整付とする。				
形状																	
場所	1階：大会議室			1階：大会議室			1階：大会議室			2階：男子WC、女子WC							
仕上	鳥の子			木			木			メラミン化粧板							
硝子	-			ワロンシート t 0.2			型ガラスt4.0			-							
金物	付属金物一式			引手、付属金物一式			引手、付属金物一式			丁番、ドアストッパー、握り玉、表示錠、付属金物一式							
備考																	
NOTE												株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 智也		JOB No - DATE - TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業) 【公民館】建具表 (3)		Dwg No KA 311 SCALE A2: 1/100 A3: A2の71%	



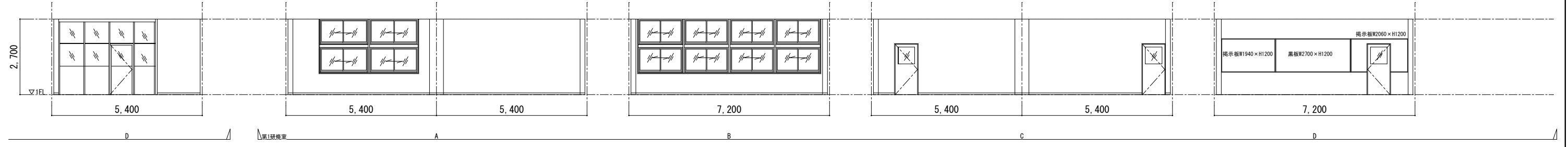
第1階 展示室・ホール A B C B 管理事務所 B



管理事務所 C D 環境観察室 A B C D

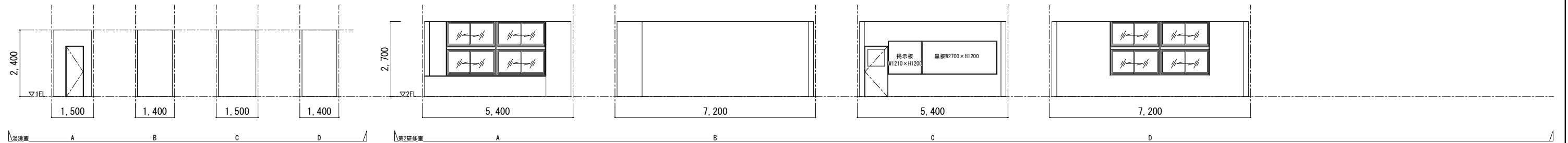
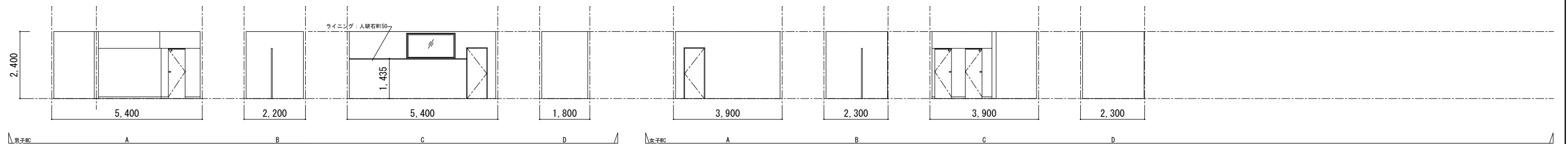
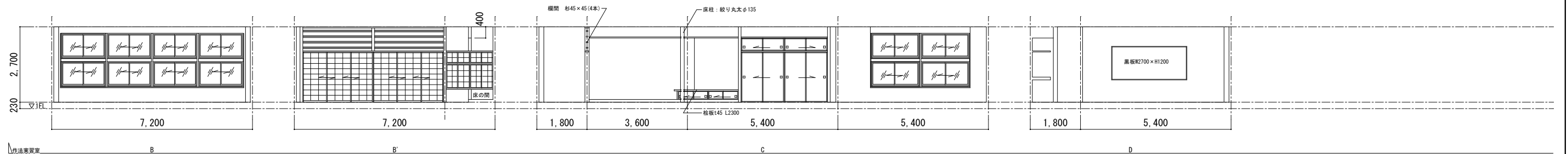
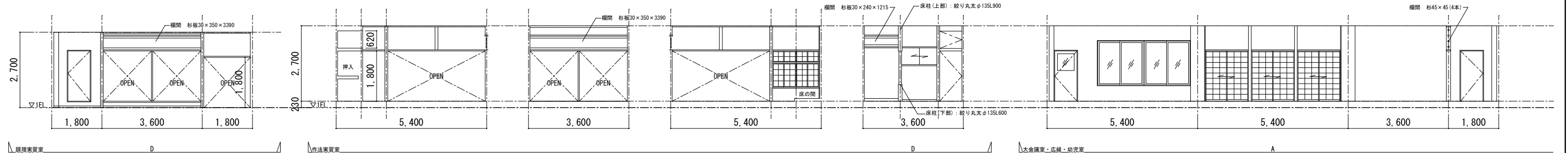
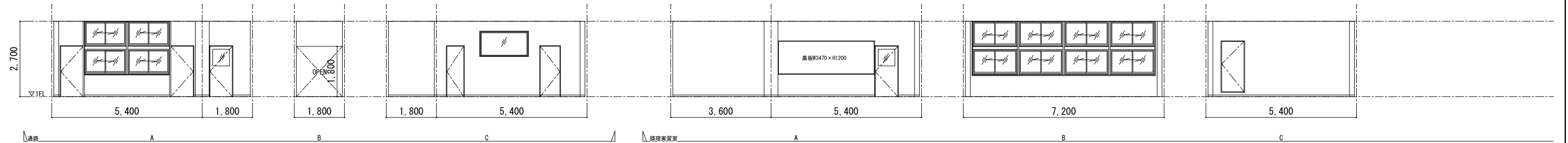


図書室 A B C D 郷土資料室 A B C

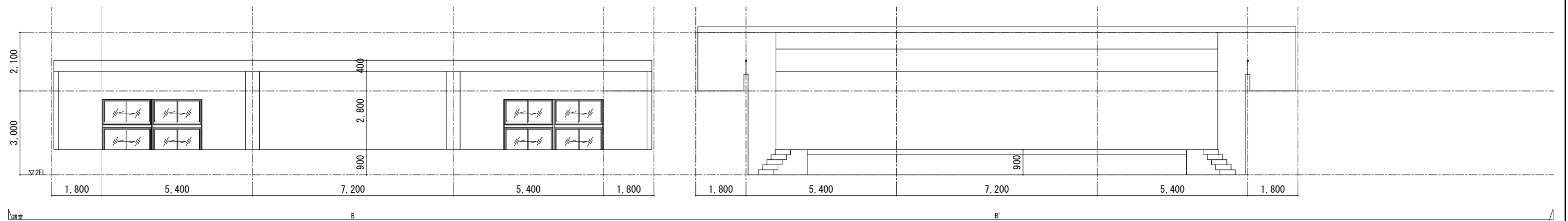
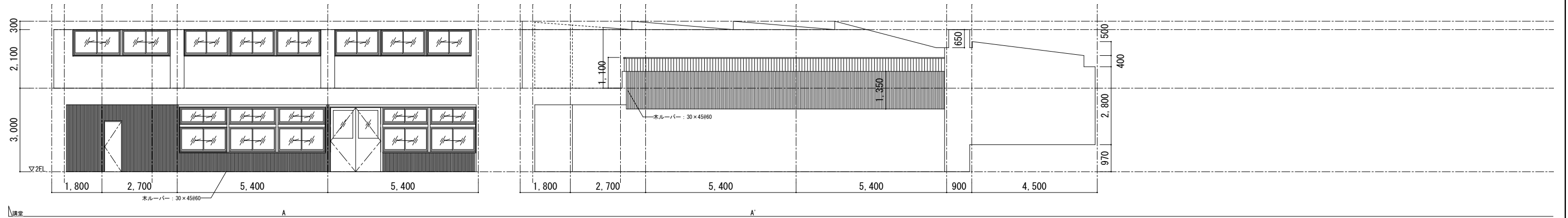
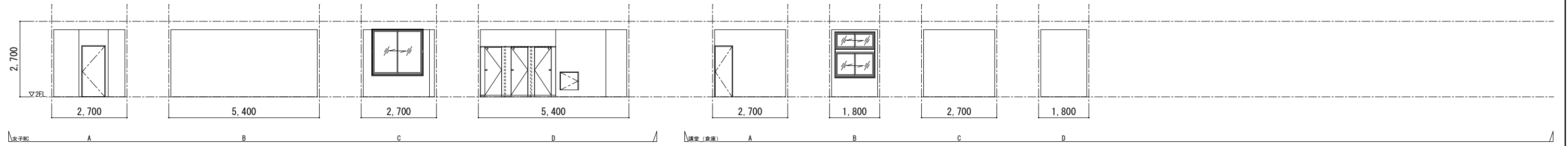
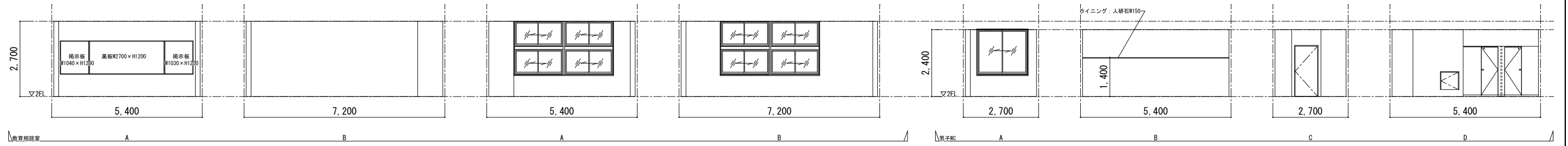



第1研究室 A B C D

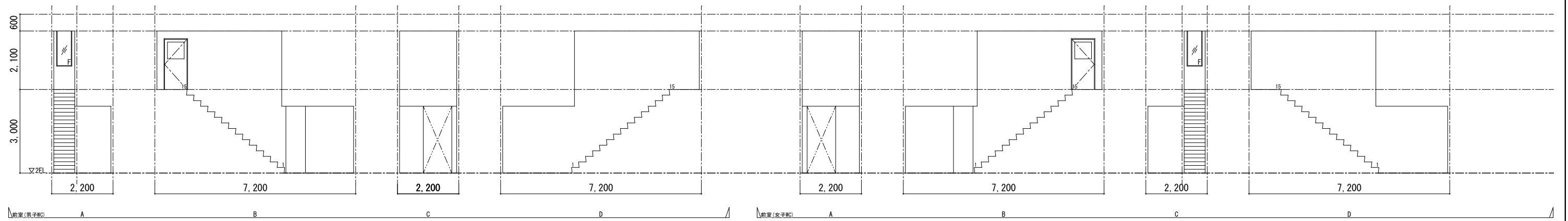
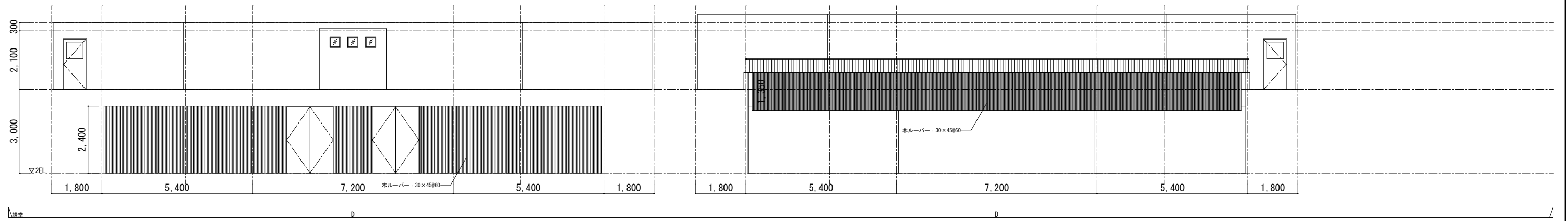
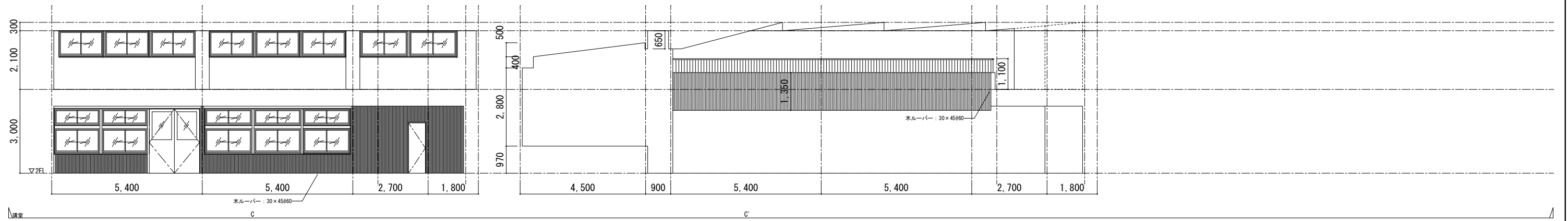
NOTE		株式会社 あい設計 福山支社	JOB No	DATE	TITLE	Dwg. No
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋	一級建築士 第350767号 行保 公嗣			
		寺川 智也			【公民館】展開図(1)	SCALE A2: 1/100 A3: A2の71%
						K A 313



NOTE		株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	DWG No
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣	寺川 智也		旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）	K A 314
					【公民館】展開図(2)	SCALE A2: 1/100 A3: A2の71%



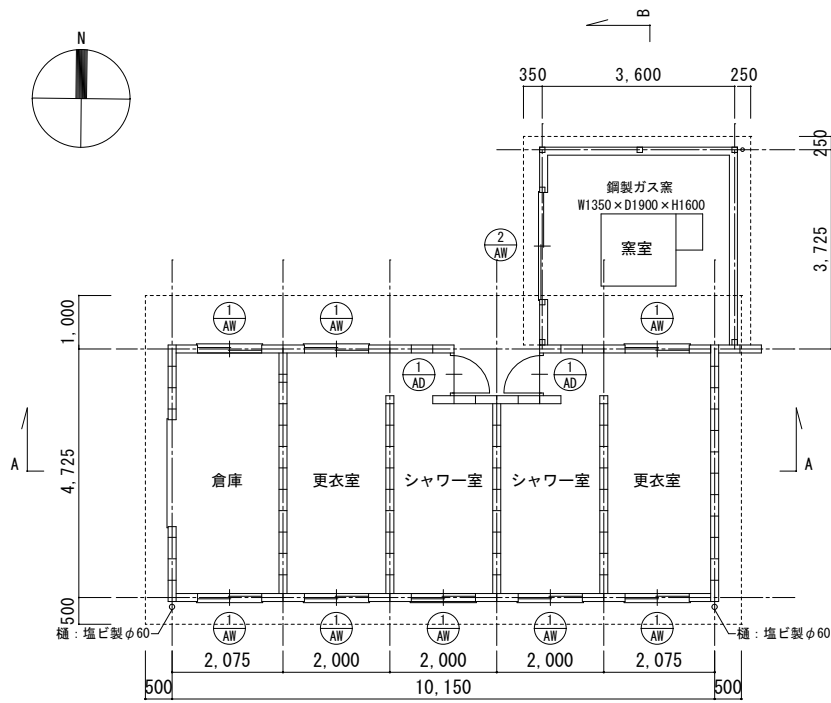
NOTE	 株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	DWG No
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行塚 公嗣 寺川 智也	-	-	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
				【公民館】展開図(3)	SCALE A2: 1/100 A3: A2の71%



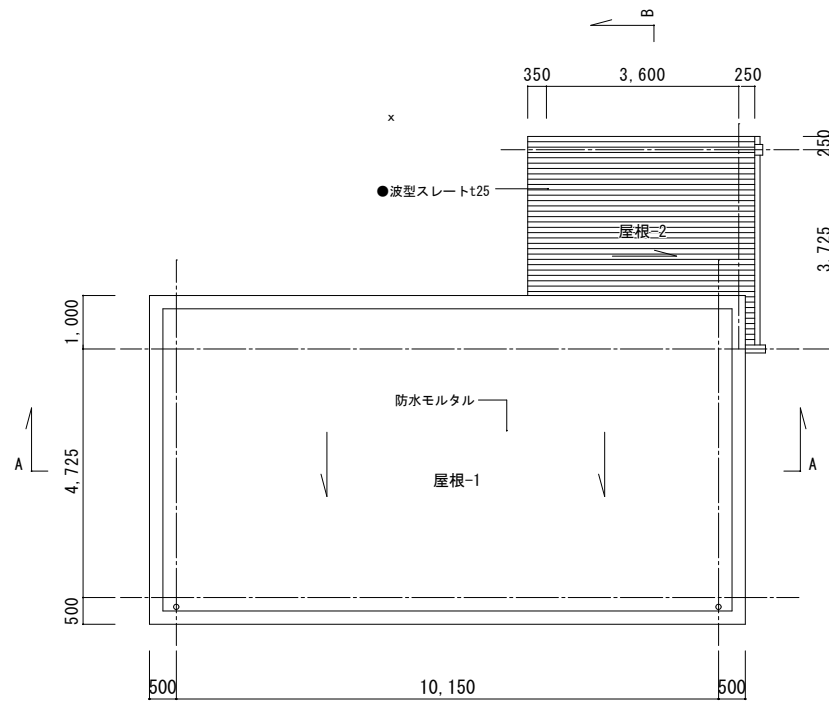
NOTE	

	株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号	JOB No	-	DATE	-	TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)	DWG No	KA
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 智也						【公民館】展開図(4)	SCALE A2 : 1/100 A3 : A2の71%	316

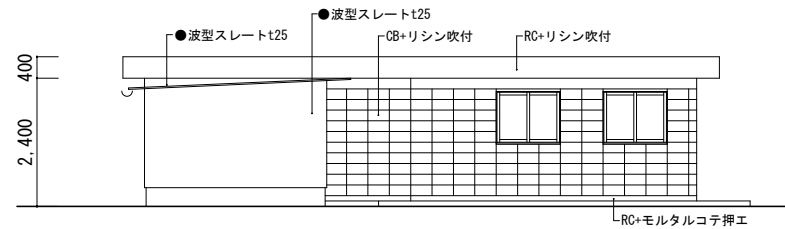
①更衣室 解体図 ●は、アスベスト含有材を示す



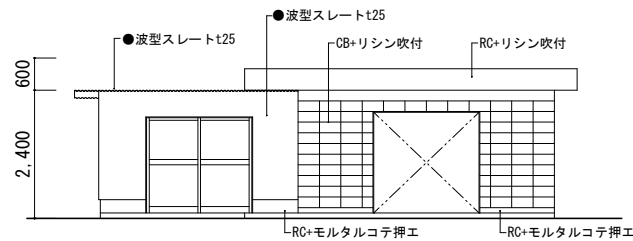
1階平面図 S=1/100



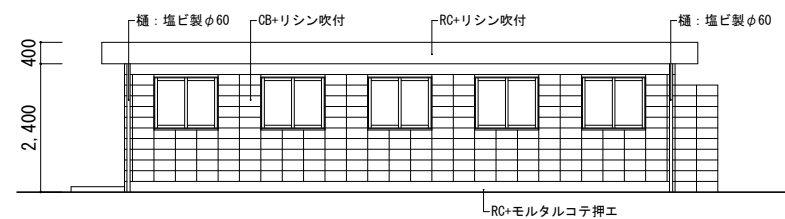
屋根伏図 S=1/100



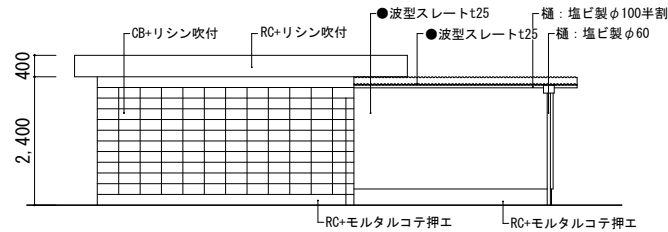
北面立面図 S=1/100



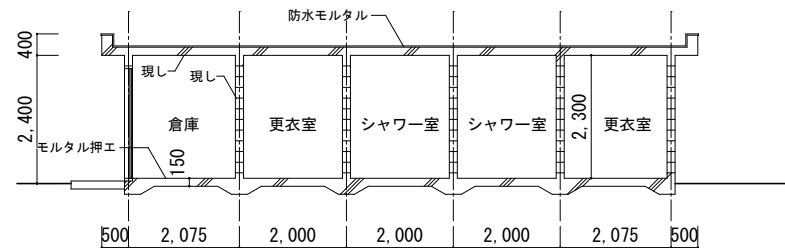
西面立面図 S=1/100



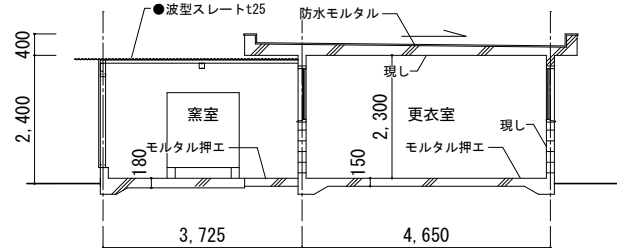
南面立面図 S=1/100



東面立面図 S=1/100

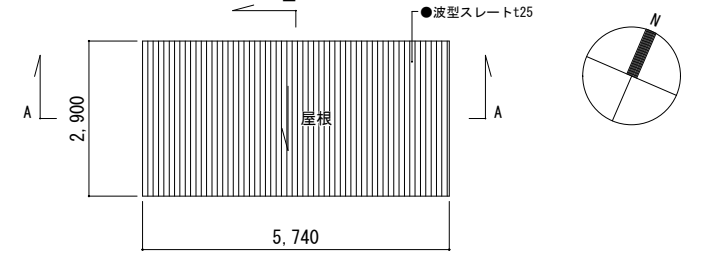


A-A断面図 S=1/100

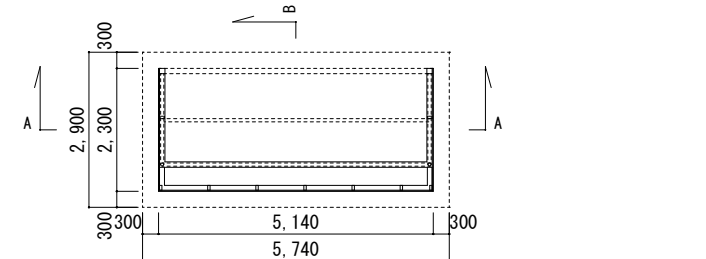


B-B断面図 S=1/100

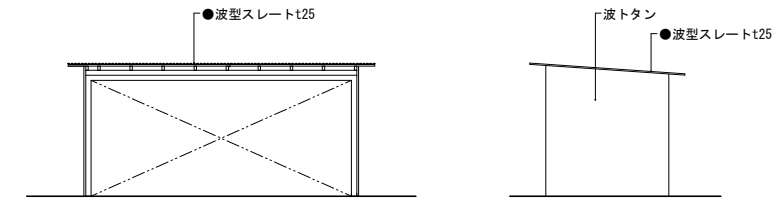
⑤倉庫-6 解体図



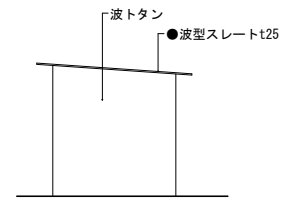
屋根伏図 S=1/100



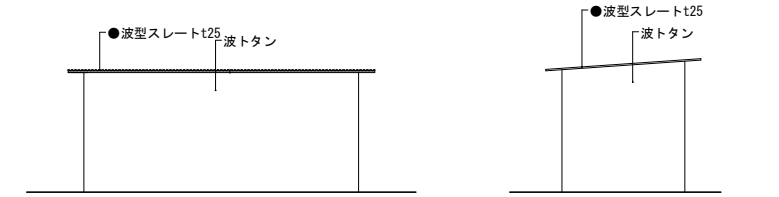
1階平面図 S=1/100



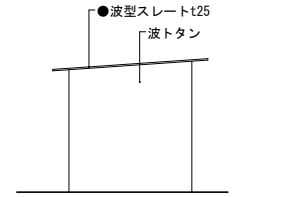
北面立面図 S=1/100



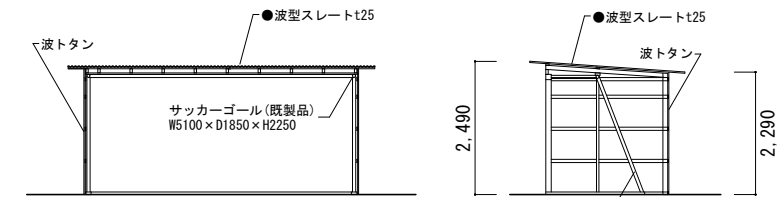
西面立面図 S=1/100



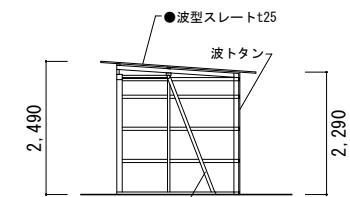
南面立面図 S=1/100



東面立面図 S=1/100



A-A断面図 S=1/100



B-B断面図 S=1/100

形状	1.200 x 1.100	8か所
場所	更衣室、シャワー室、倉庫	
仕上	枠見込	70
硝子	型ガラスt4.0	
金物	クレセント、水切、付属金物一式	
備考		
形状	2.000 x 1.800	1か所
場所	居室	
仕上	枠見込	70
硝子	型ガラスt4.0	
金物	クレセント、水切、アルミパネル、付属金物一式	
備考		
形状	700 x 1.800	2か所
場所	更衣室	
仕上	枠見込	70
硝子	型ガラスt4.0	
金物	丁番2枚吊、揺玉、水切、付属金物一式	
備考		

NOTE

株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行塚 公嗣

寺川 智也

JOB No. - DATE - TITLE 日本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)

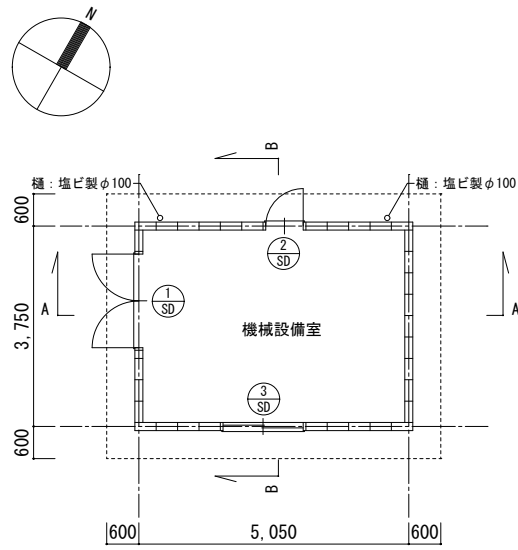
【付属建物】撤去図 (7)

SCALE A2: 1/100 A3: A2の71%

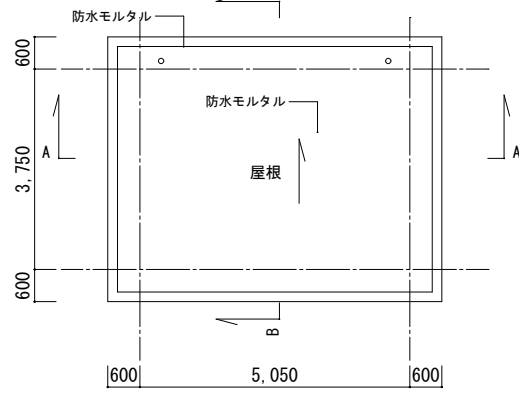
DWG No. K A 407

A12019.11.1

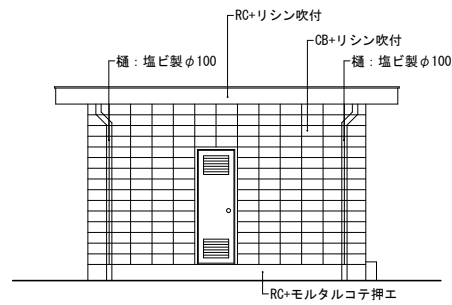
⑤機械設備室 解体図



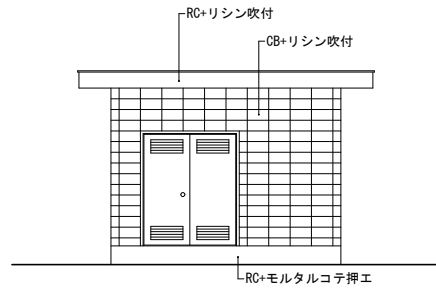
1階平面図 S=1/100



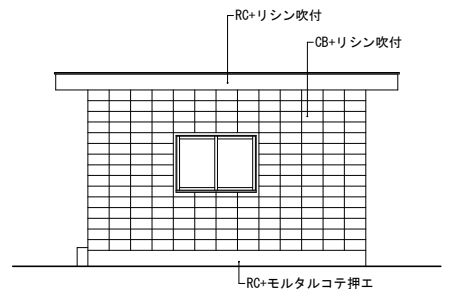
屋根伏図 S=1/100



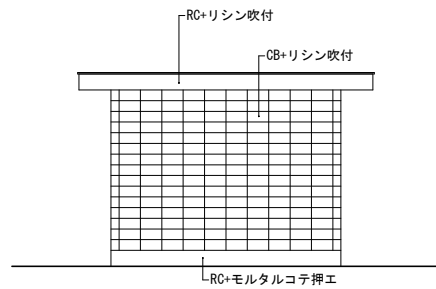
北面立面図 S=1/100



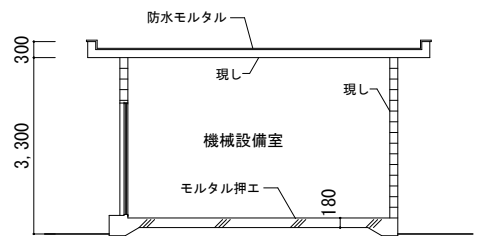
西面立面図 S=1/100



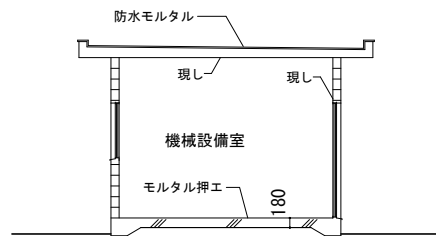
南面立面図 S=1/100



東面立面図 S=1/100



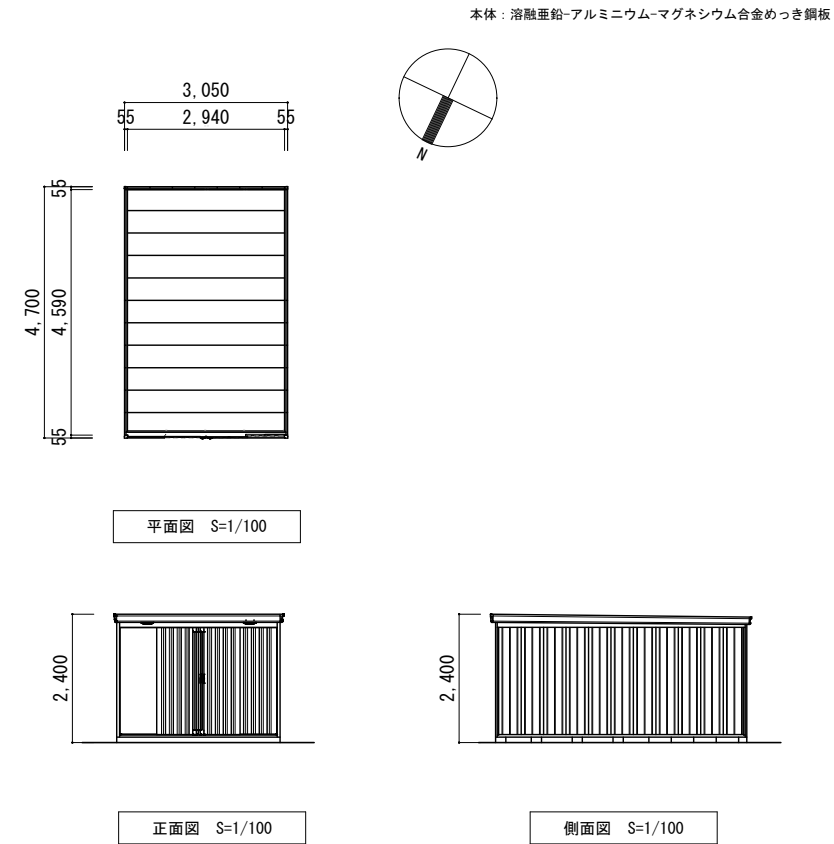
A-A断面図 S=1/100



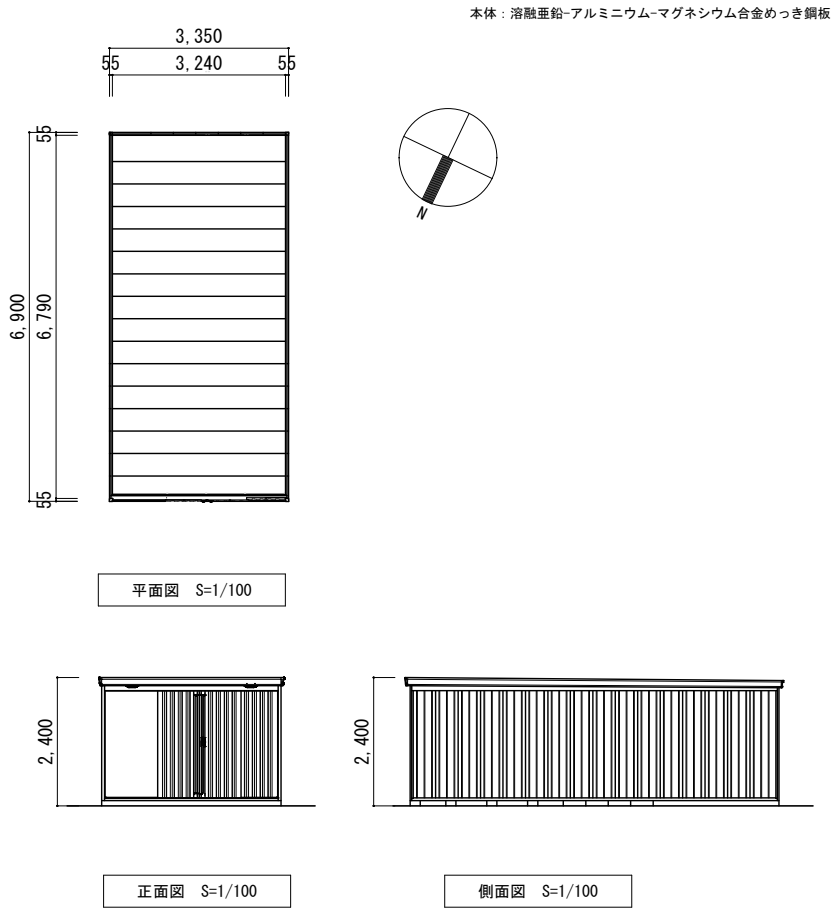
B-B断面図 S=1/100

形状	鋼製両開き戸 1か所
形状	鋼製片開き戸 1か所
形状	鋼製引違い窓 1か所
場所	機械設備室
仕上	特見込 SOP塗装
積子	-
金物	握玉、水切、鋼製ガラリ (600×250 4カ所) 付属金物一式
備考	-
場所	機械設備室
仕上	特見込 SOP塗装
積子	-
金物	握玉、水切、鋼製ガラリ (500×350 2カ所)、 付属金物一式
備考	-
場所	機械設備室
仕上	特見込 SOP塗装
積子	型ガラスL4.0
金物	クレセント、水切、付属金物一式
備考	-

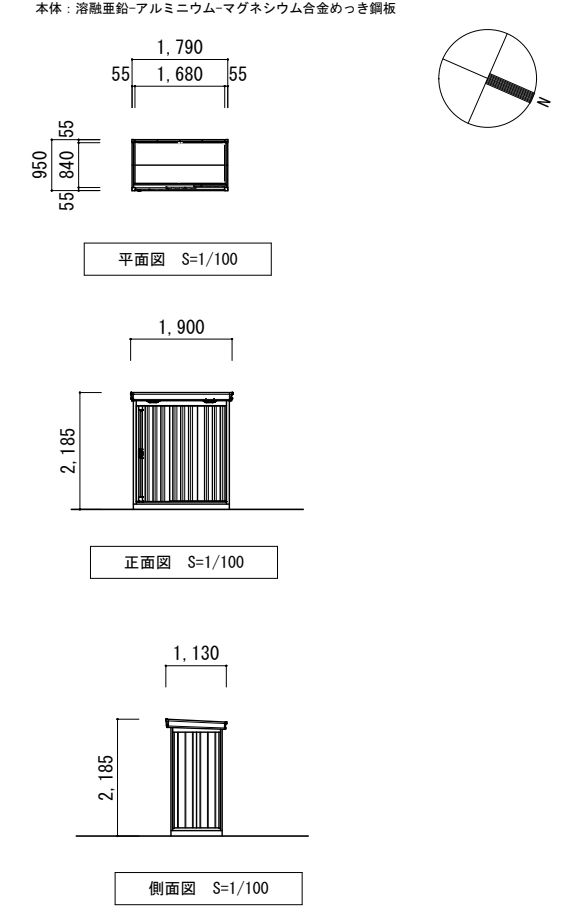
②倉庫-1 解体図(参考)



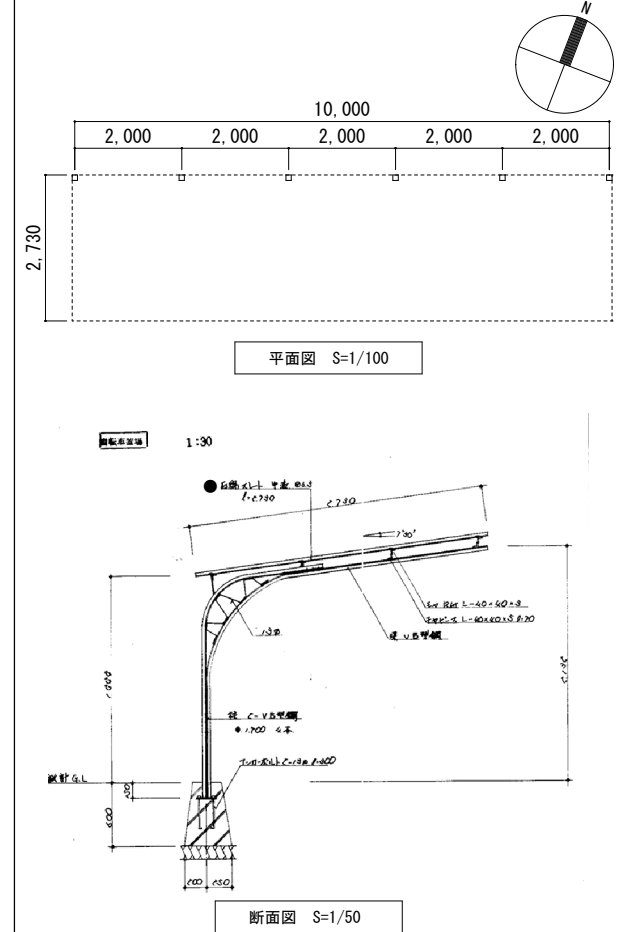
③倉庫-2 解体図(参考)



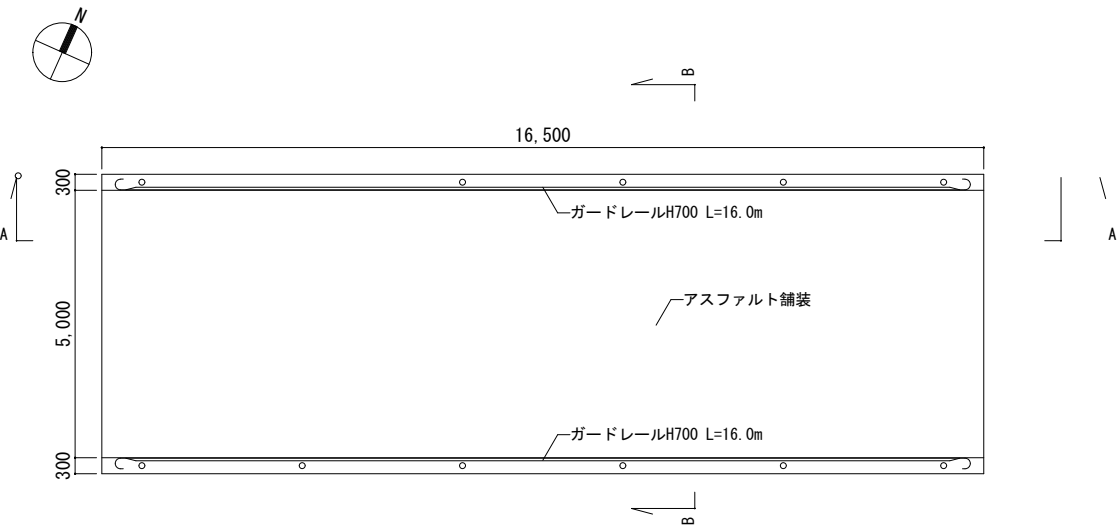
⑧倉庫-8 解体図(参考)



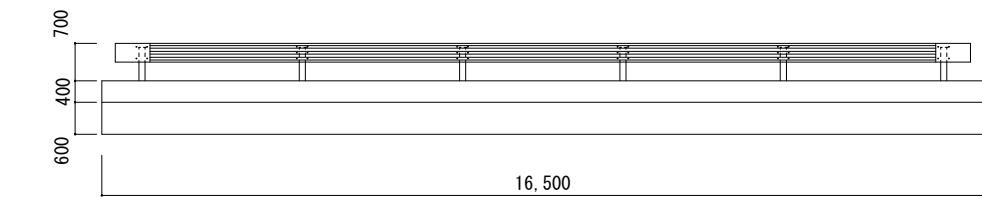
⑥駐輪場 解体図 ●は、アスベスト含有材を示す



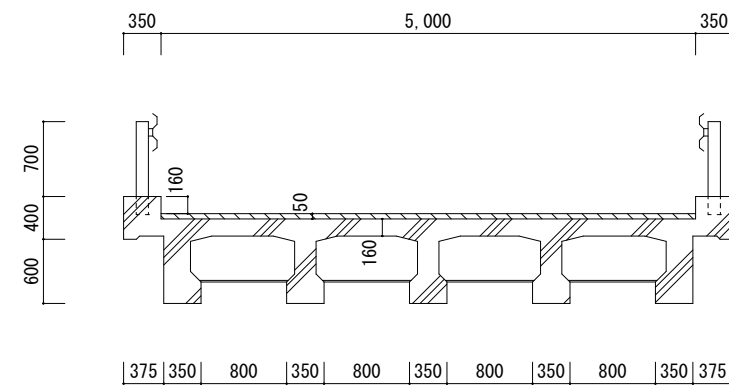
橋梁-2 解体図



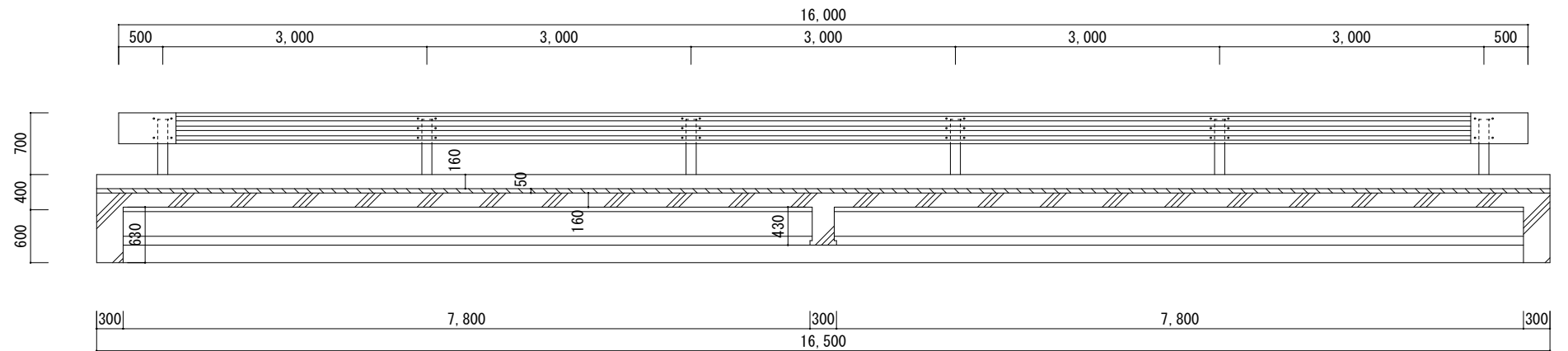
平面図 S=1/100



立面図 S=1/100

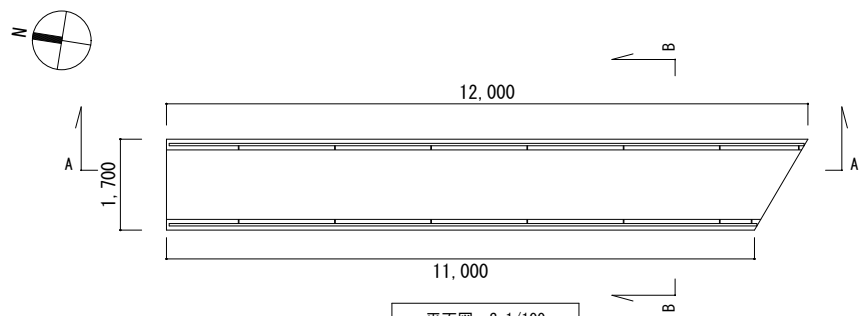


B-B断面図 S=1/50

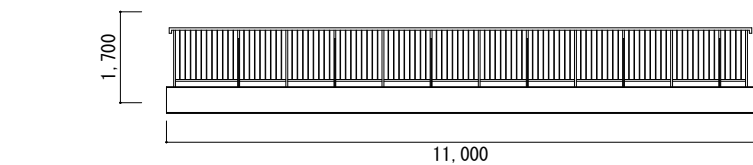


A-A断面図 S=1/50

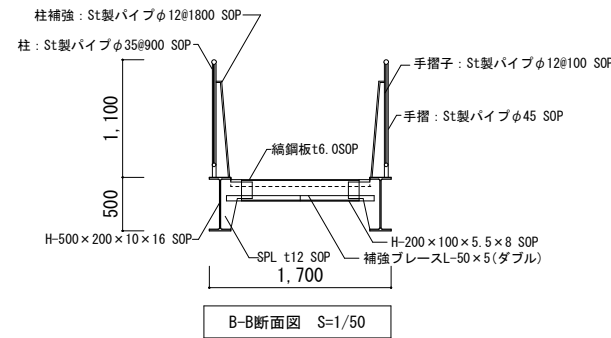
橋梁-3 解体図



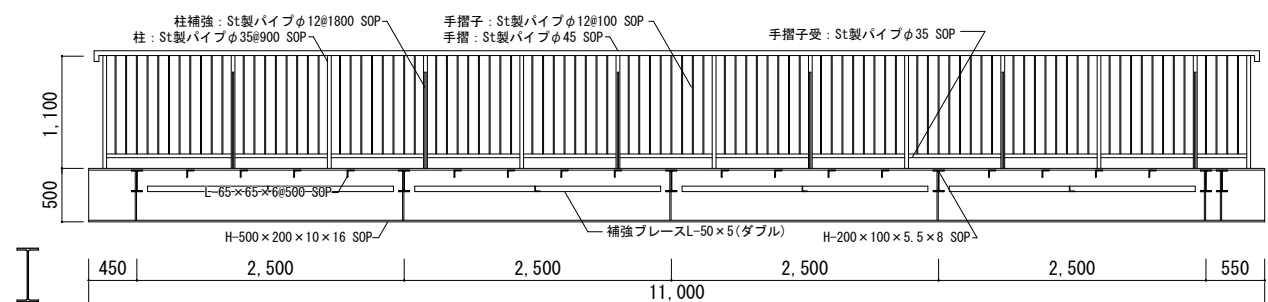
平面図 S=1/100



立面図 S=1/100



B-B断面図 S=1/50



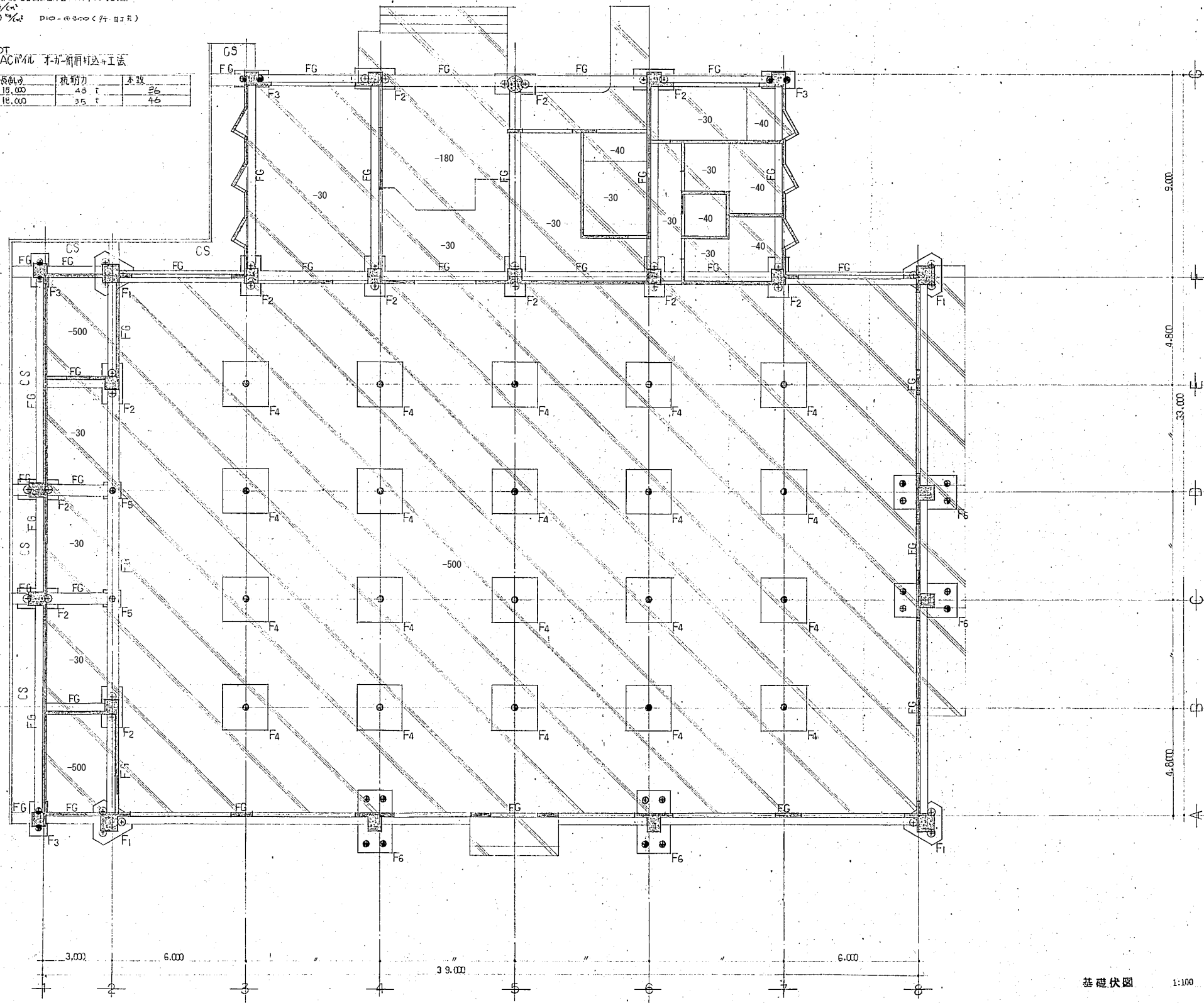
A-A断面図 S=1/50

NOTE	

<p>株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号</p>	<p>JOB No -</p> <p>DATE -</p> <p>TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)</p>	<p>DWG No</p> <p>K A</p> <p>409</p>

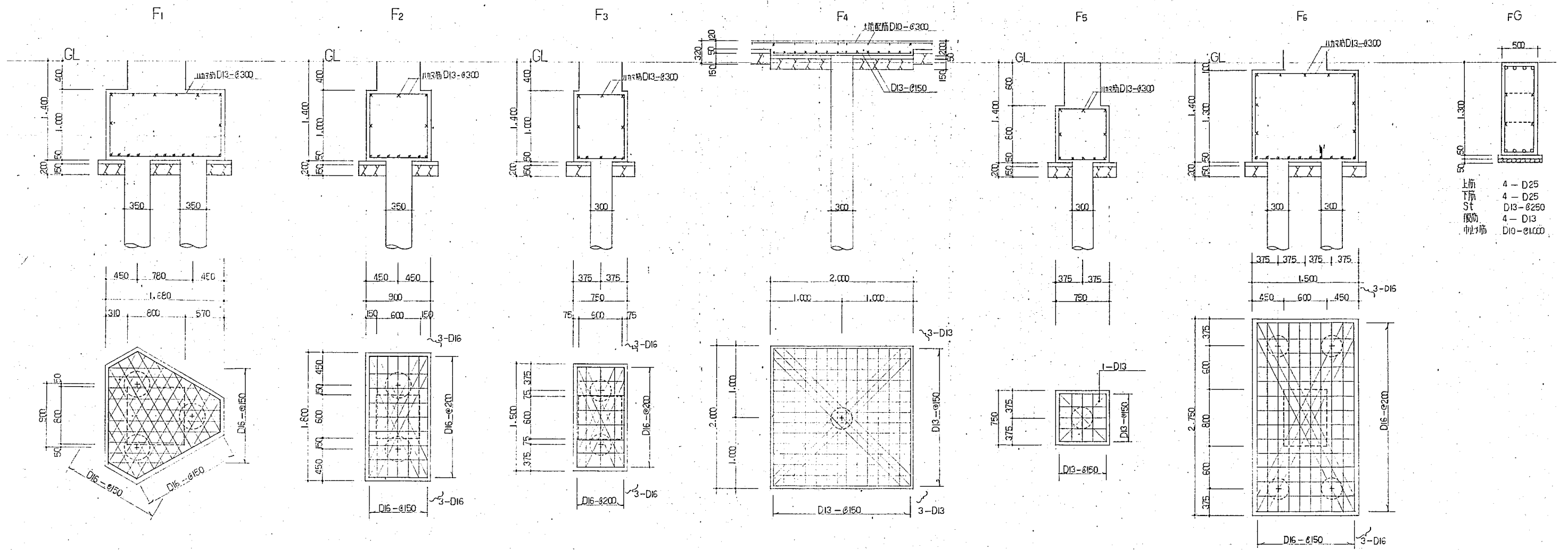
一般事項
 特記事項 日本建築学会発行「鉄筋コンクリート構造計算規程」
 「鋼構造設計規程」(平成13...)
 使用材料 コンクリート $f_c=210\text{ N/mm}^2$
 土間コンクリート $f_c=150\text{ N/mm}^2$ $D_{10}=\phi 300$ (片目工)
 鉄筋 SD-30
 鉄骨 SS-41
 止水 HTB-FLOT
 基礎形式 杭打基礎 新工法 AC工法 木骨-桁組付込工法

配筋	径	杭長(m)	抗耐力	本数
○	350	18.00	48 t	25
○	300	18.00	35 t	46



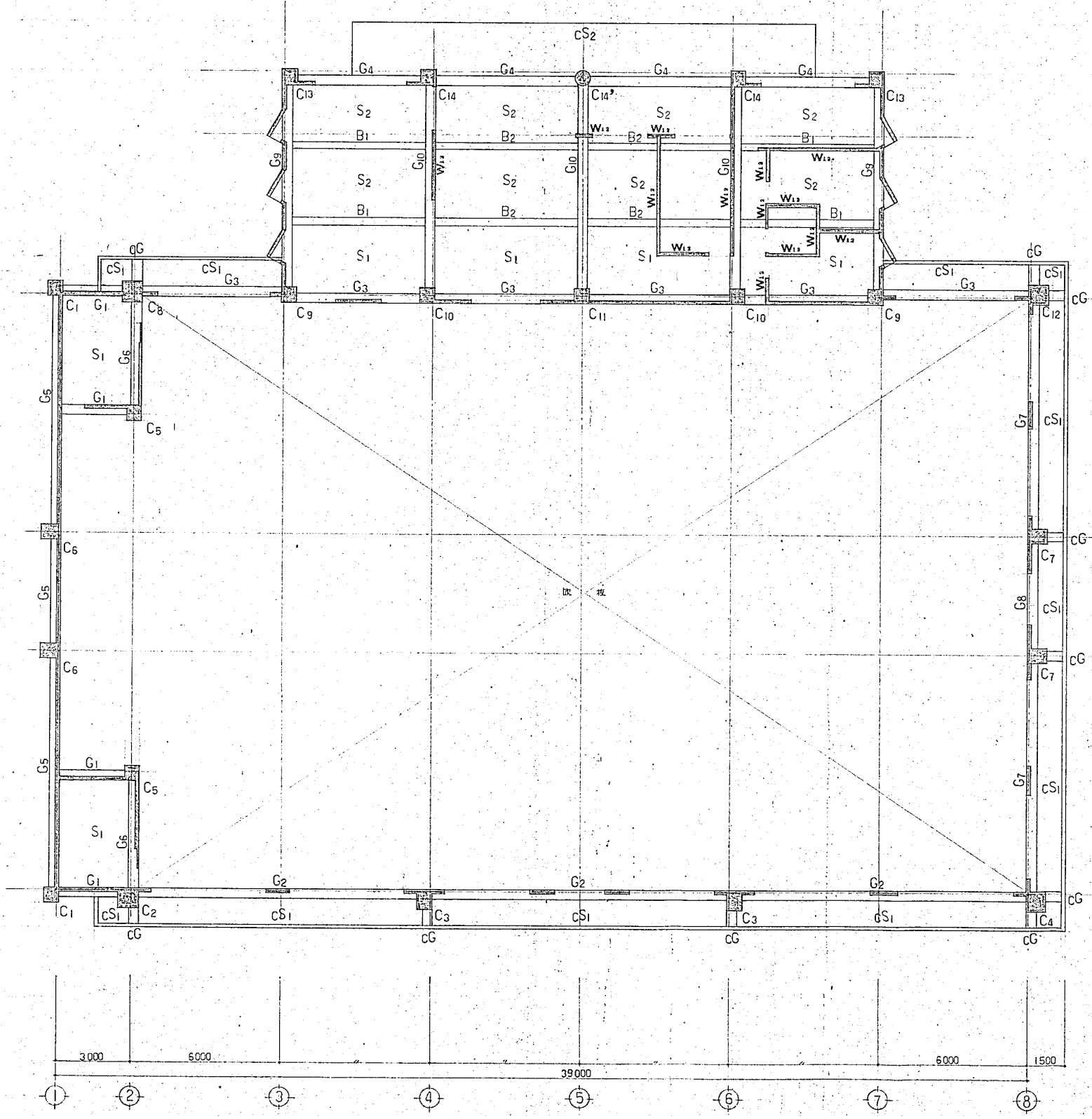
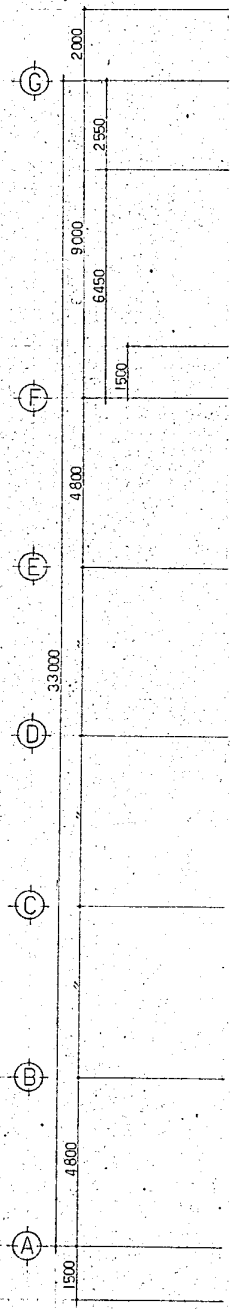
基礎伏図 1:100 (単位はmm)

基礎リスト 1:30



NOTE	

	株式会社 あい設計 福山支社 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (11) 第4571号	JOB No	DATE	TITLE	DWG No
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣	寺川 智也			旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業） 【体育センター】基礎リスト
				SCALE	A2 : 1/40 A3 : A2の71%

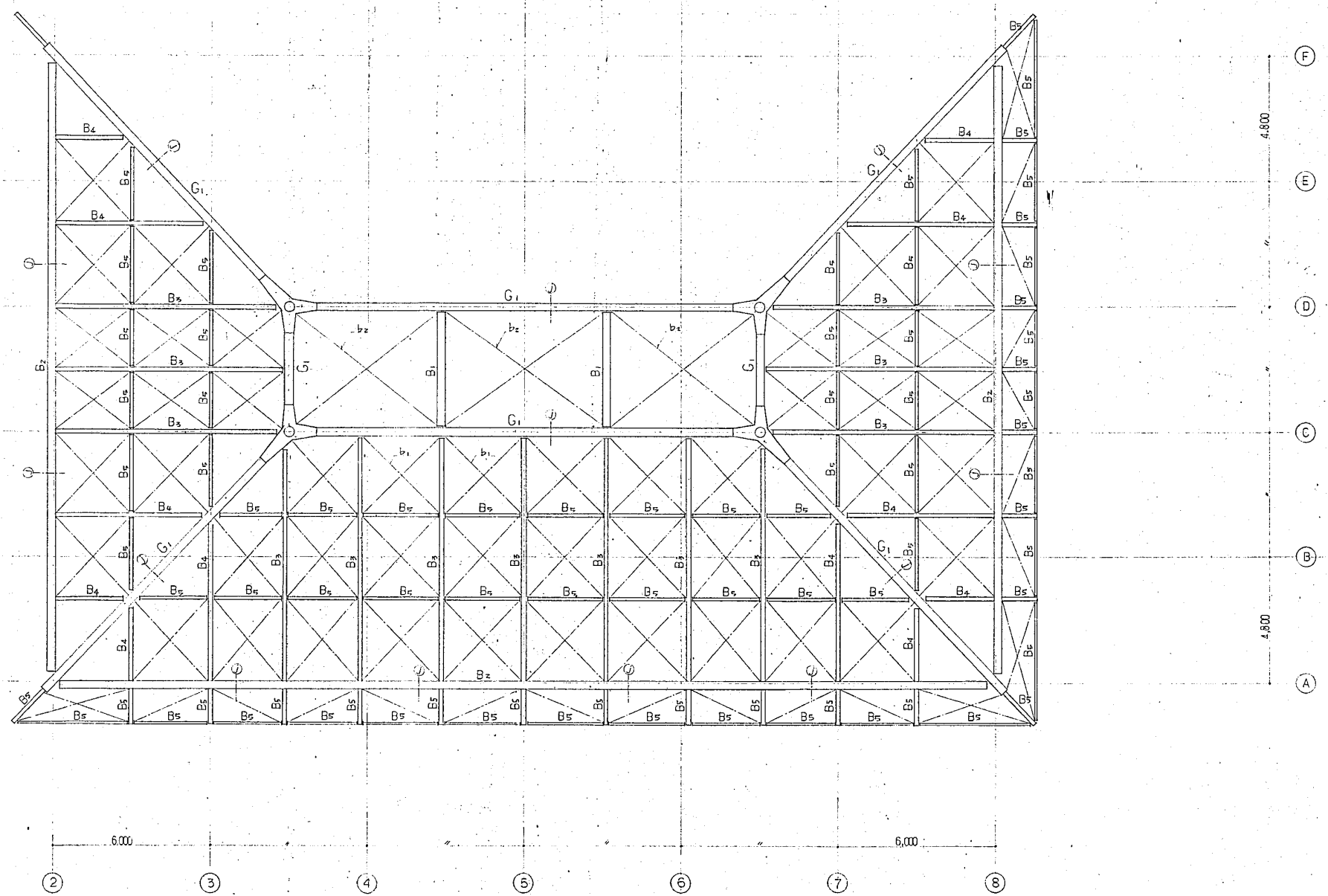
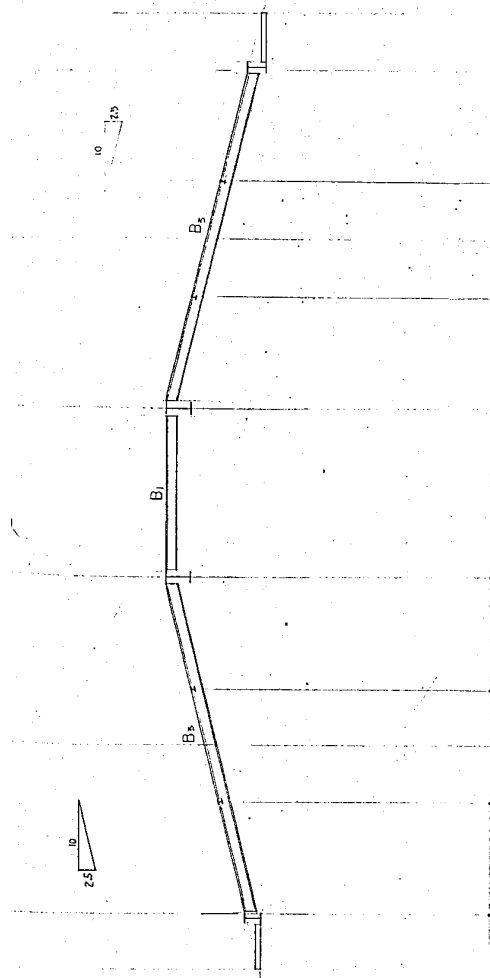
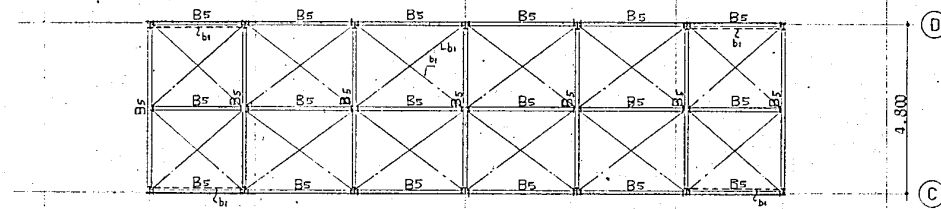


特記事項
 鉄筋の引当線を示す。
 特記の根拠は150mm。

2F 伏図 1:100

NOTE		株式会社 あい設計 福山支社	JOB No	DATE	TITLE	DWG No	
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 一級建築士 第350767号 行保 公嗣 寺川 智也			旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）		KS
					【体育センター】2階伏図	SCALE A2: 1/150 A3: A2の71%	203

符号	部 材	符 合 部	継 手
G ₁	H-692×300×13×20		F Z ₁ E-16 HTB 40-M20 W Z ₁ E-9 HTB 18-M20
B ₁	H-300×150×6.5×9	G ₁ E-9 HTB 3-M20	
B ₂	H-582×300×12×17	G ₁ E-25 HTB 12-M22	F Z ₁ E-12 HTB 40-M20 W Z ₁ E-9 HTB 14-M20
B ₃	H-300×150×6.5×9	G ₁ E-9 HTB 3-M20	
B ₄	H-200×100×5.5×8	G ₁ E-b HTB 2-M20	
B ₅	H-150×75×5×7	G ₁ E-b HTB 2-M20	
B ₆			
B ₇			
B ₈			
b ₁	1-16 ^φ (7.2-2)		
b ₂	L-150×75×9×12.5		



NOTE

株式会社 あい設計 福山支社

一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

JOB No

DATE

TITLE

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）

DRG No

一級建築士
第340646号
佐藤 彰洋

一級建築士
第350767号
行塚 公嗣

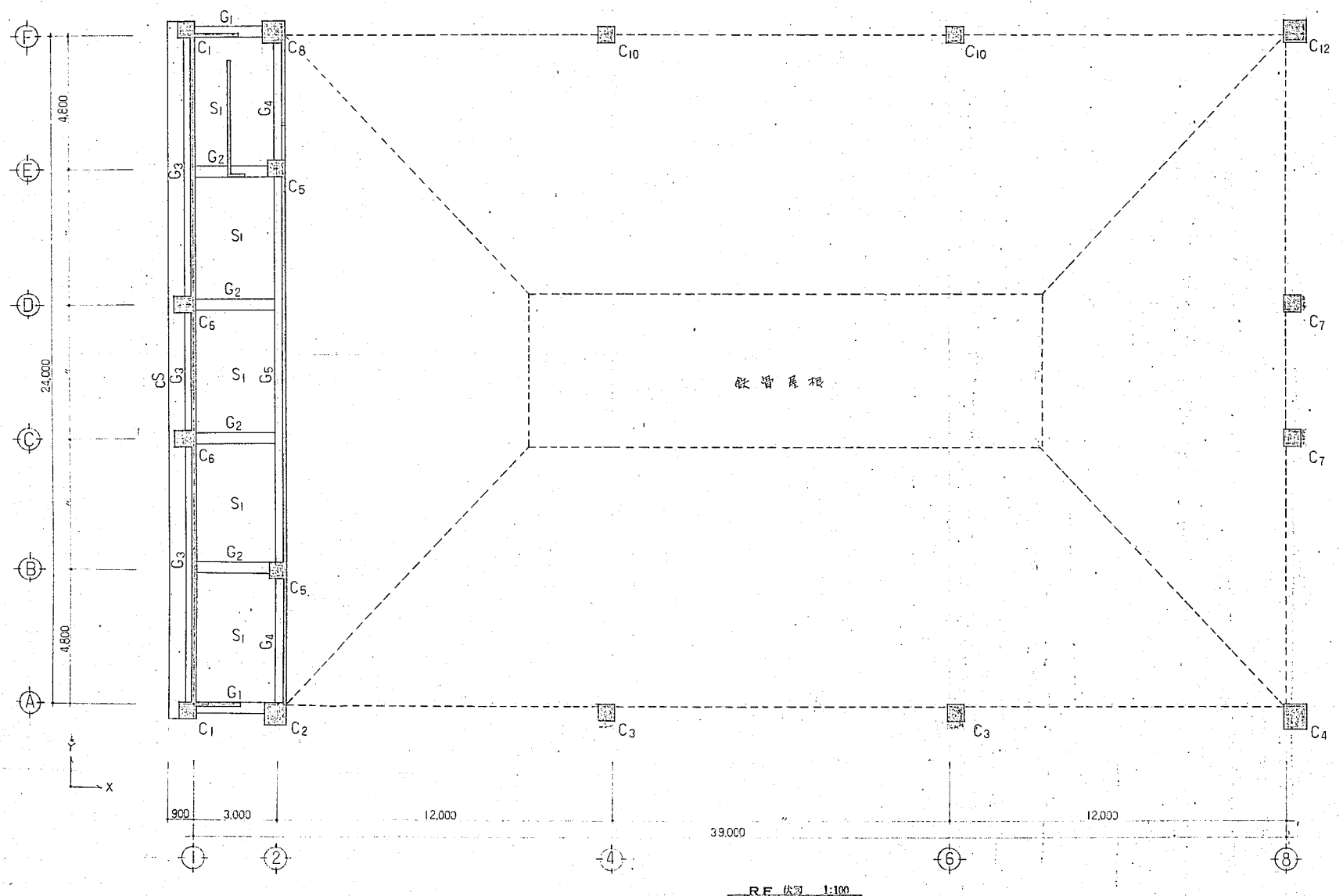
寺川 智也

【体育センター】小屋伏図

SCALE A2: 1/150
A3: A2の71%

KS

204

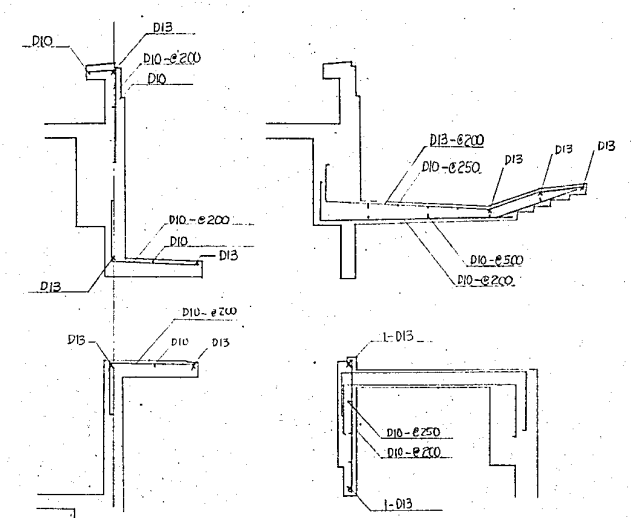


スラブリスト

符号	厚み	層別	配筋方向			配筋		
			端部	中央部	端部	端部	中央部	端部
RS1 2S2	120	上階	D10-@200	D10-@400	D10-@300	D10-@250	D10-@500	D10-@300
		下階	D10-@400	D10-@200	D10-@300	D10-@250	D10-@500	D10-@300
2S1	120	上階	D10, D13-@200	D10-@400	D10-@300	D10-@250	D10-@500	D10-@300
		下階	D10-@400	D10, D13-@200	D10-@300	D10-@250	D10-@500	D10-@300
RCS1	120	上階		D10-@200		D10-@250		D10-@300
		下階		D10-@200		D10-@250		D10-@300
2CS1	150	上階		D13-@150		D10-@250		D10-@300
		下階		D13-@150		D10-@250		D10-@300
2CS2	200	上階		D13-@200		D10-@250		D10-@300
		下階		D13-@200		D10-@250		D10-@300

壁リスト

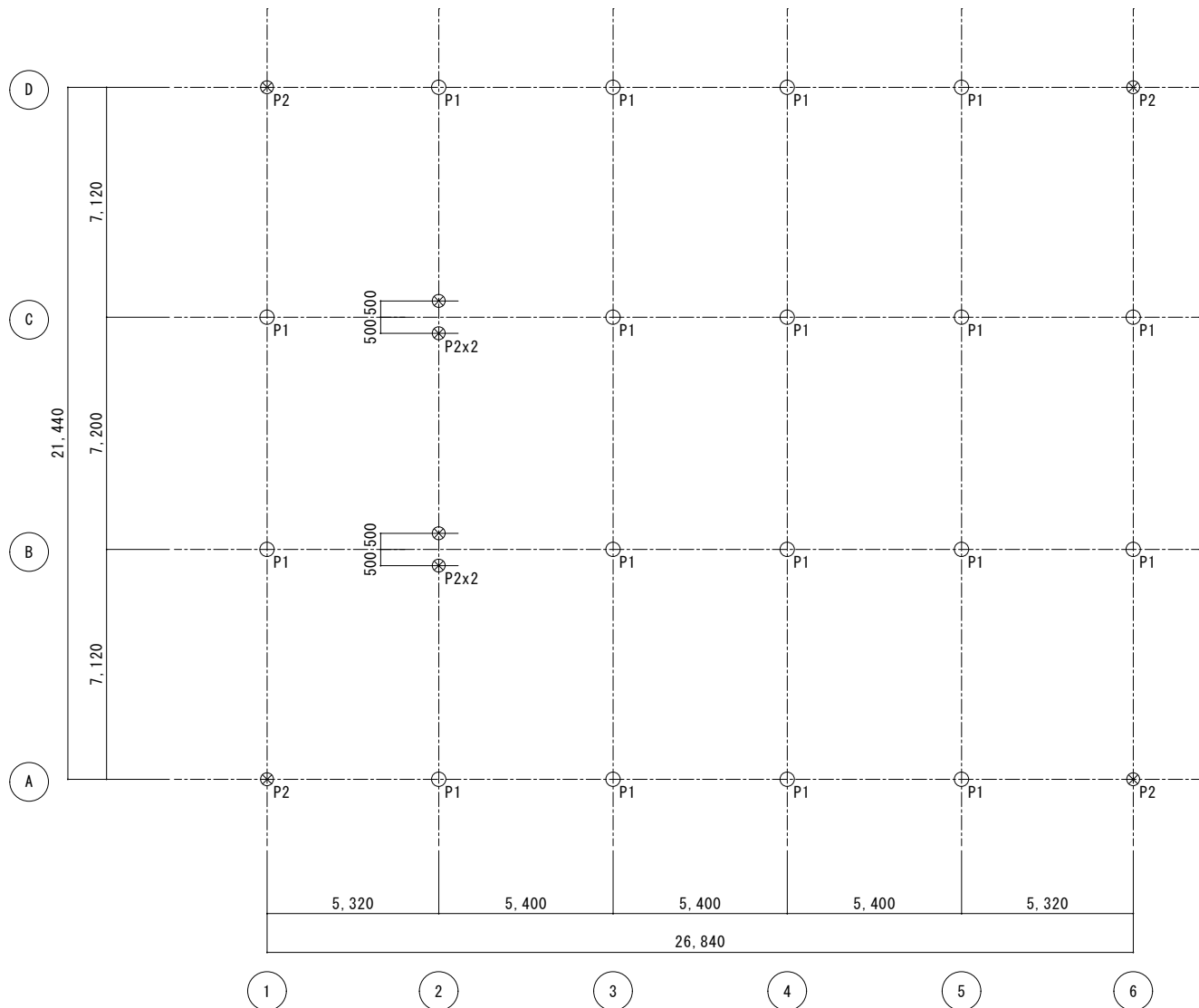
符号	厚み	断面	配筋	開口部仕様	開口部仕様
W1	120		タテ筋 D10-@250 ヨコ筋 D10-@250	1-D13	1-D13
W2	150		止り筋 D10-@200 タテ筋 D10-@250 ヨコ筋 D10-@250	2-D13	2-D13



スラブリスト 1:20

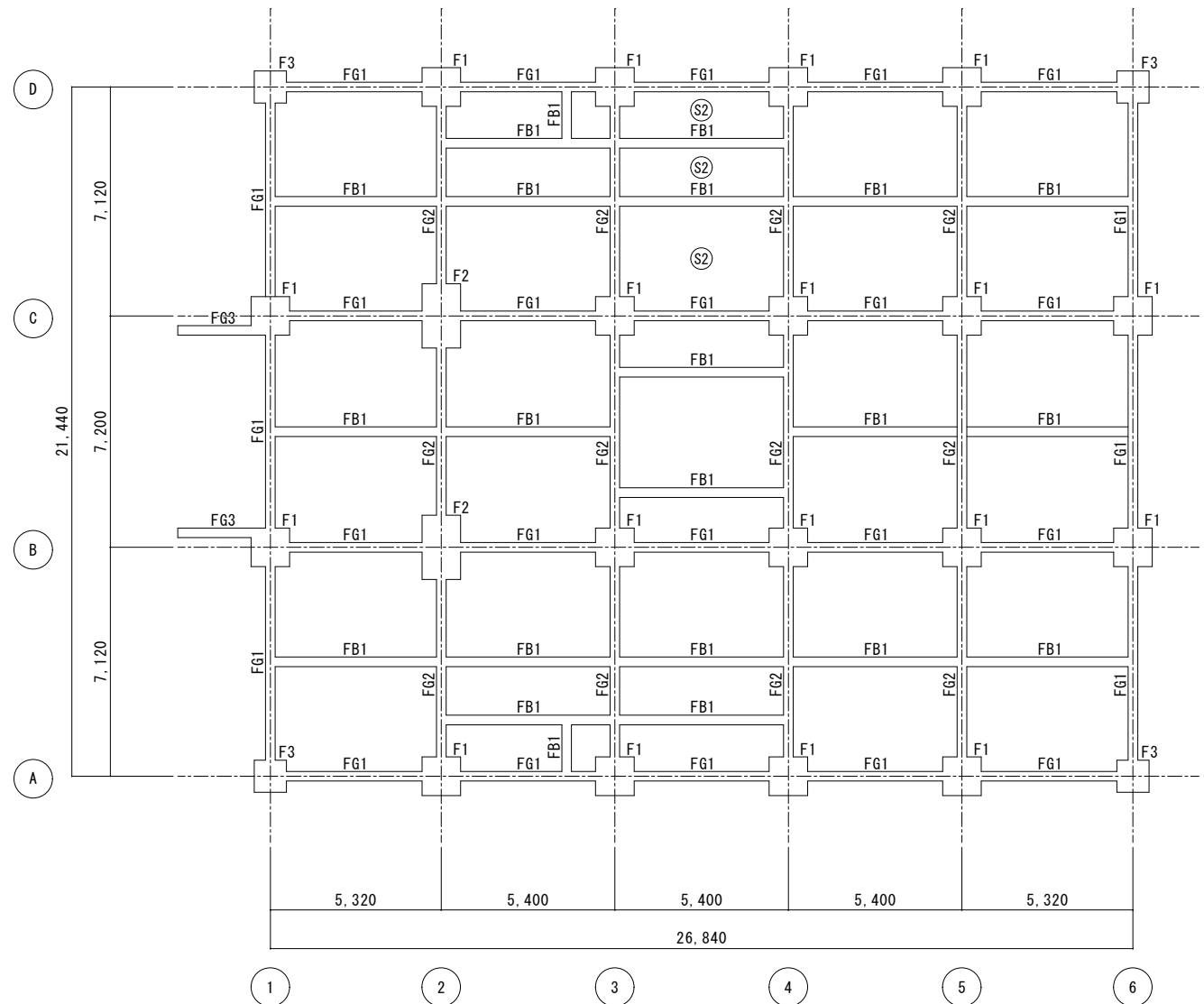
RF 伏図 1:100

符号	断面	RC12	RC3	RC4	2G1	2G2	2G3	2G4	2G5	RG5	B1,2	CG	IC1	IC2,8	IC4,12	IC5,9	IC3	IC7					
断面																							
B x D		400 x 600	310 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 700	300 x 600	400 x 700	B x D	600 x 600	800 x 800	800 x 800	600 x 600	600 x 800	600 x 800	600 x 600	800 x 600	800 x 600	
上階		4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	3-D25	3-D19	3-D25	3-D25	14-D25	20-D25	16-D25	14-D25	16-D25	20-D25	20-D25	16-D25	20-D25	20-D25
下階		3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	3-D25	2-D19	3-D25	3-D25	D10-@100	D13-@100	D13-@100	D10-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100
スラブ		D10-@100	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@200	D10-@150	7+7-7	D10-@500	D13-@500	D13-@500	D10-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500
柱		2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	7+7-7	D13-@500	D10-@500	D10-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500	D13-@500
符号		2G6	2G7	2G8	2G9	2G10							IC11,12	IC13,14	2C1,3,5,7,10	2C2,8	2C4,12	IC14					
断面																							
B x D		400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 600	400 x 700			B x D	800 x 600	600 x 600	800 x 800	800 x 800	800 x 600	800 x 600	800 x 600	800 x 600	800 x 600	800 x 600
上階		7-D25	4-D25	7-D25	4-D25	4-D25	2-D25	5-D25	3-D25	3-D25	7-D25	3-D25	4-D25	4-D25	10-D25	8-D25	14-D25	17-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25
下階		4-D25	4-D25	5-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	2-D25	3-D25	4-D25	4-D25	D10-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100	D13-@100
スラブ		D10-@100	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@150	D10-@200	D10-@150	7+7-7	D13-@500	D10-@500	D10-@500	D13-@500	D13-@500	D10-@500	D10-@500	D10-@500	D10-@500	D10-@500
柱		2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	7+7-7	D13-@500	D10-@500	D10-@500	D13-@500	D13-@500	D10-@500	D10-@500	D10-@500	D10-@500	D10-@500



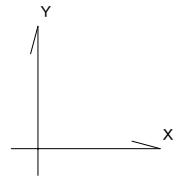
杭伏図 S=1/150

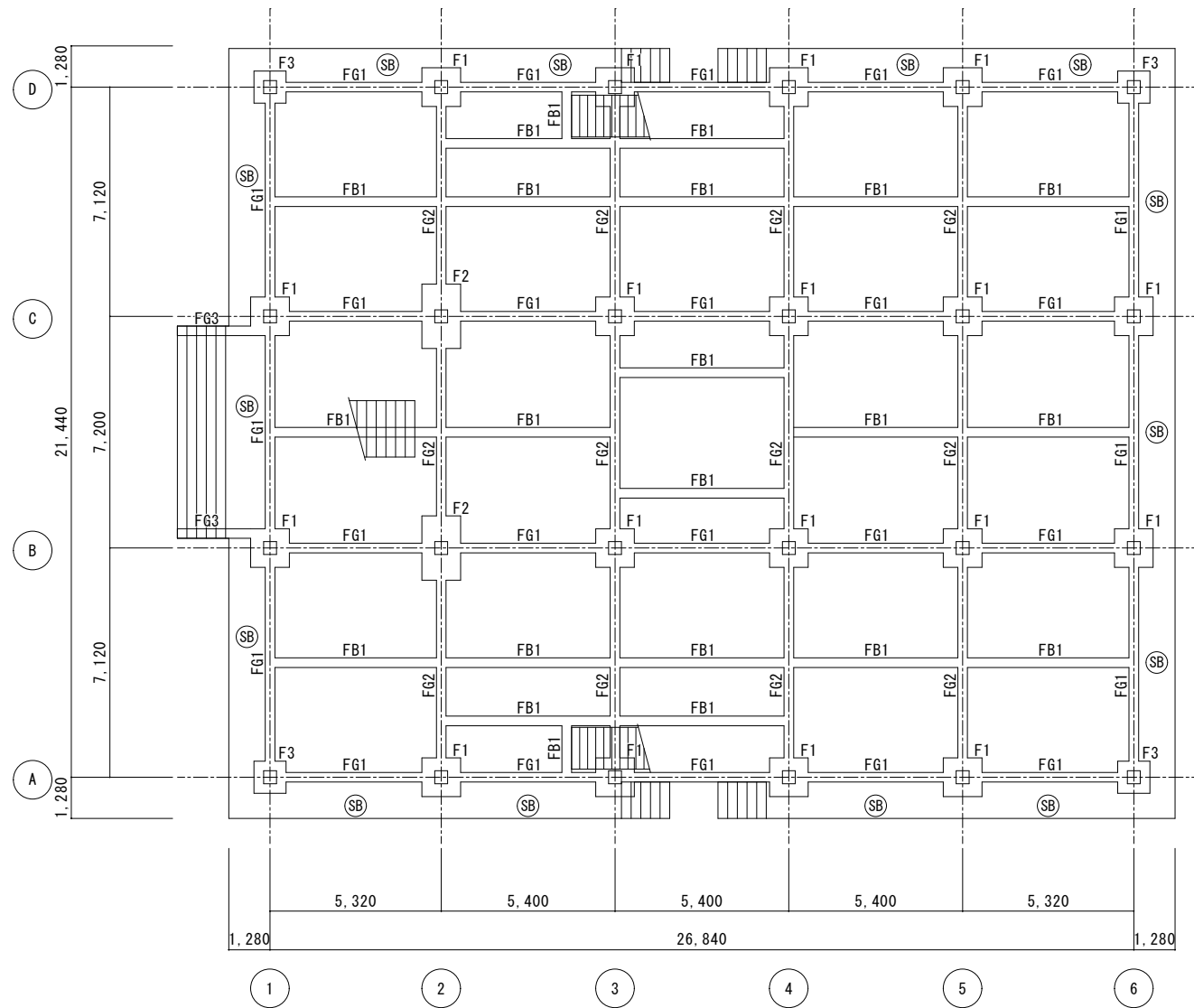
特記なき限り下記に依る
 PC杭A種 L=12.0m
 P1: 450φ, 長期杭支持力: 76.3 t/本
 P2: 400φ, 長期杭支持力: 60 t/本



基礎伏図 S=1/150

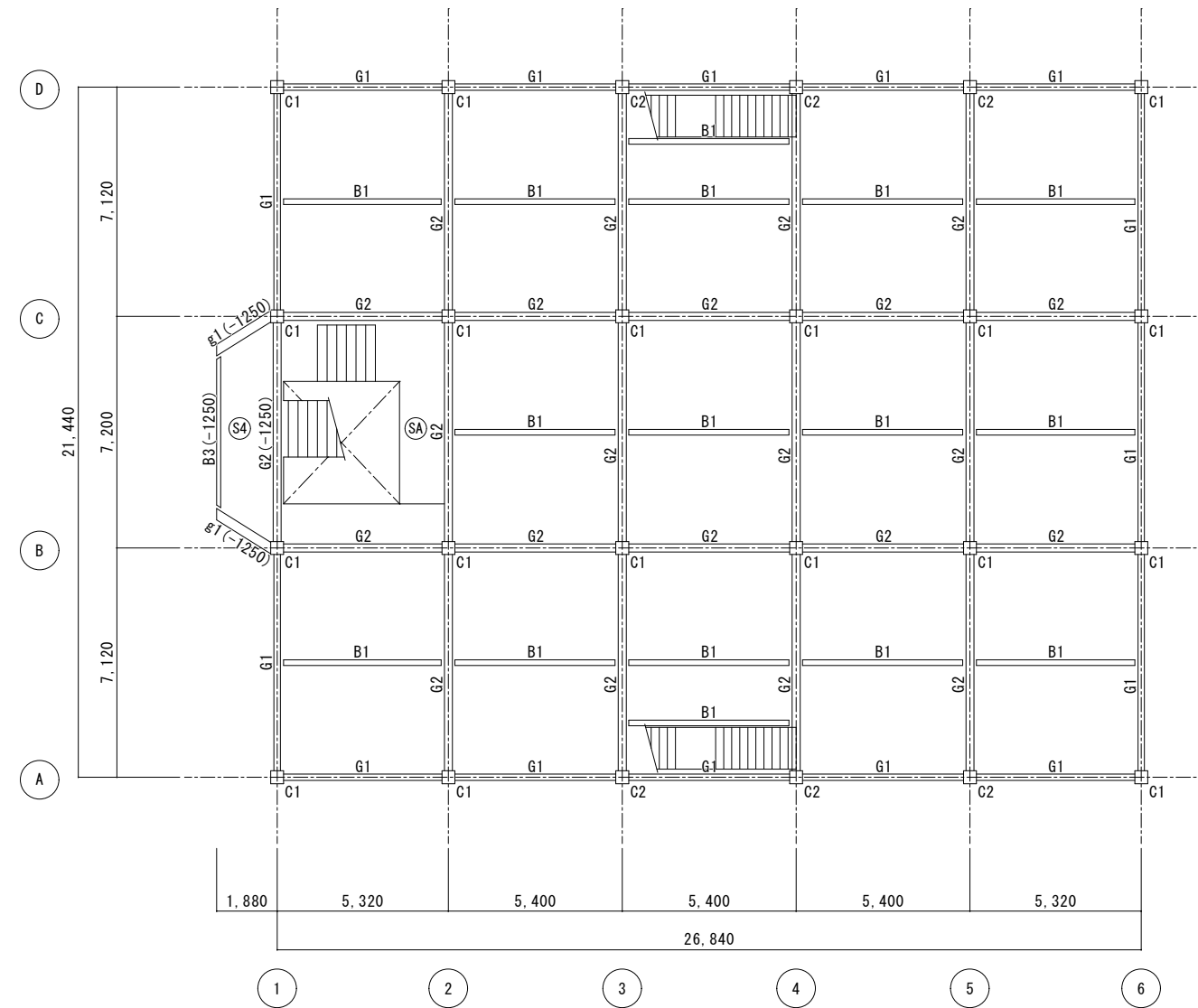
特記なき限り下記に依る
 1 地中梁天端は、GL-200とする





1階床伏図 S=1/150

- 特記なき限り下記に依る
- 1 地中梁天端は、GL-200とする
 - 2 スラッグ天端は、FL-30とする
 - 3 スラッグ符号は、S3 とする



1階柱2階床梁伏図 S=1/150

(本図は見上げ図とする)

- 特記なき限り下記に依る
- 1 鉄骨梁天端は、FL-110とする
 - 2 スラッグ天端は、FL-30とする
 - 3 スラッグ符号は、S1 とする

NOTE	

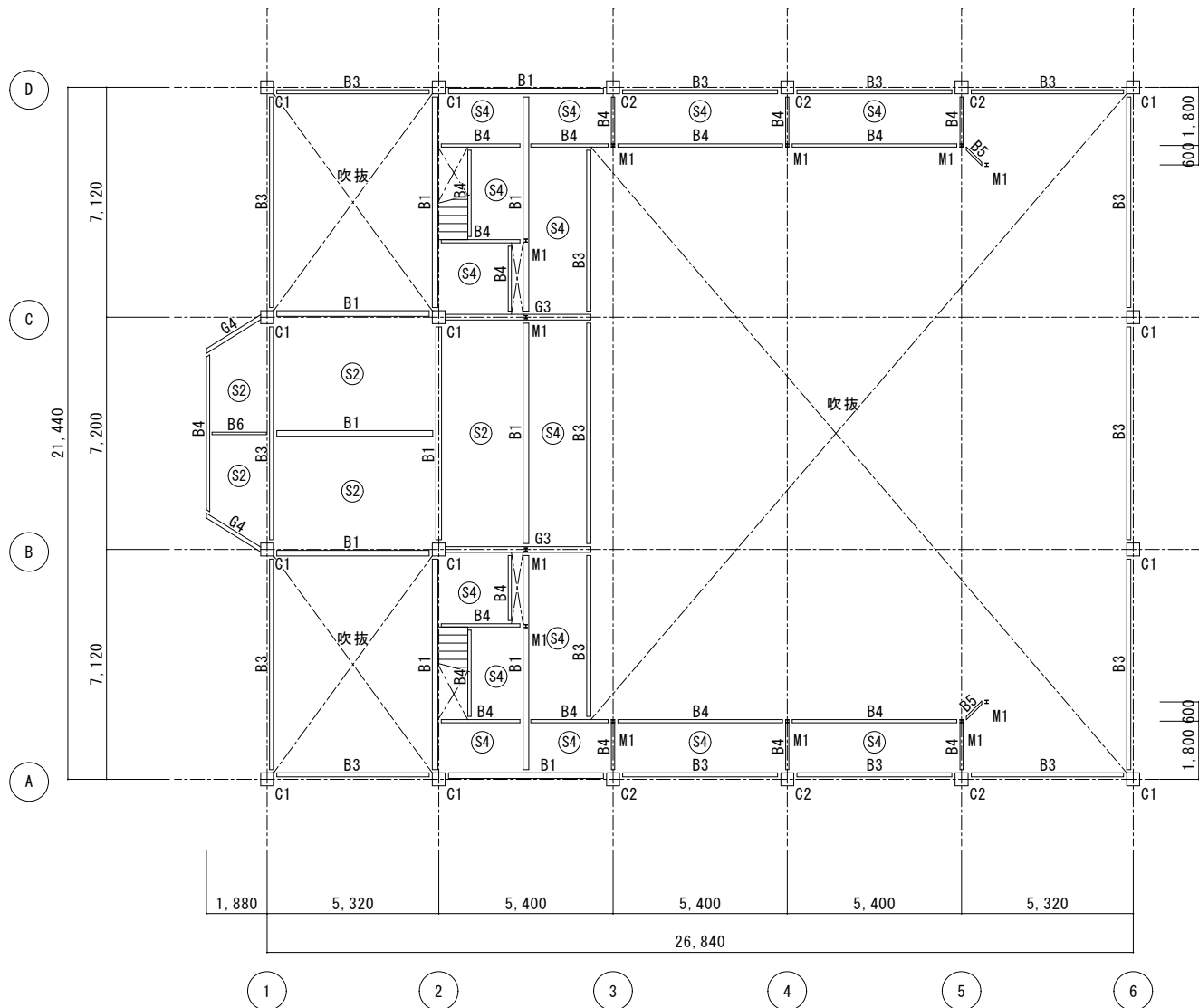
株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

JOB No: -
 DATE: -
 TITLE: 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)

【公民館】1階床伏図, 1階柱2階床梁伏図

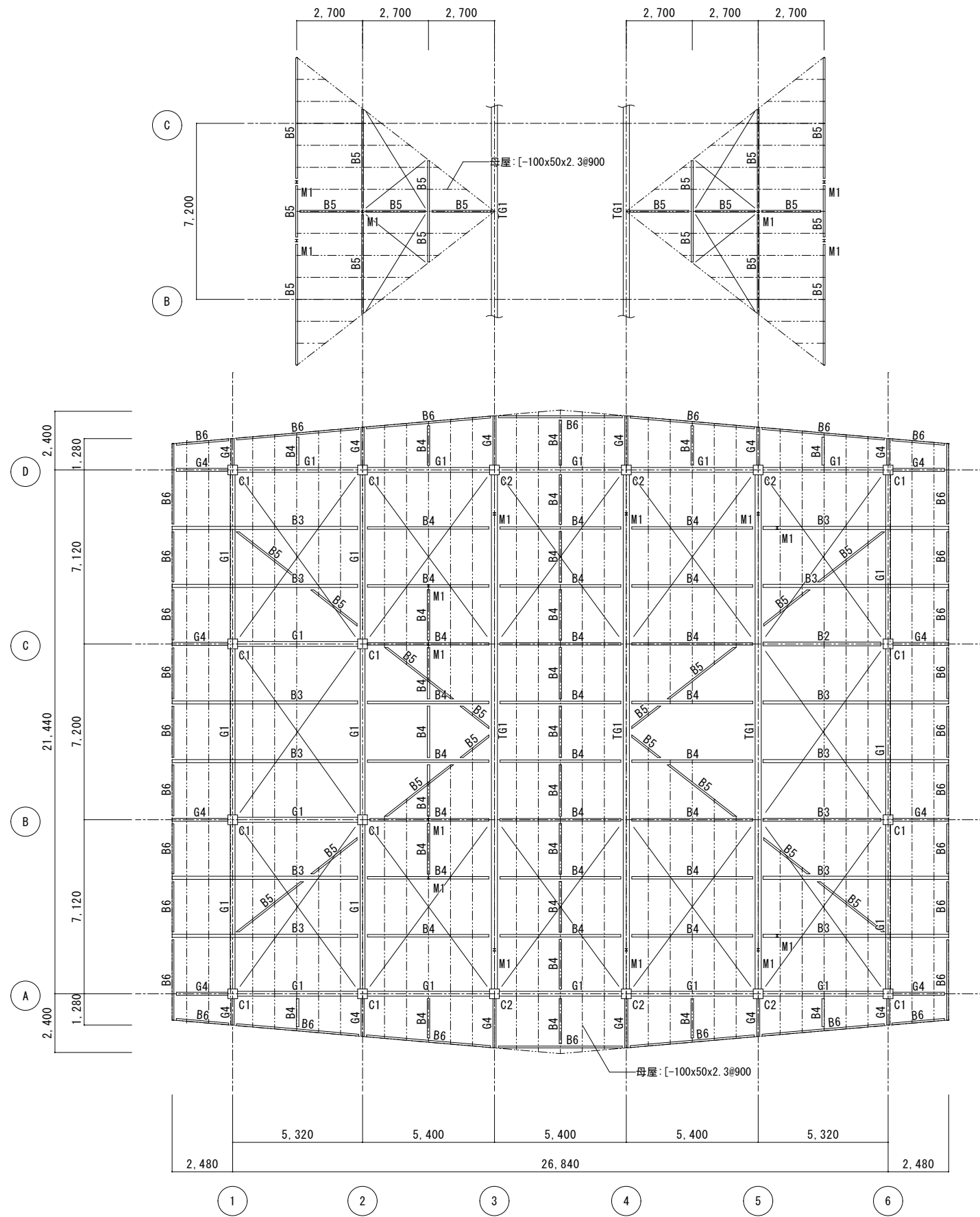
SCALE A2: 1/150
 A3: A2の71%

DWG No: KS
 302
 A12019.11.1

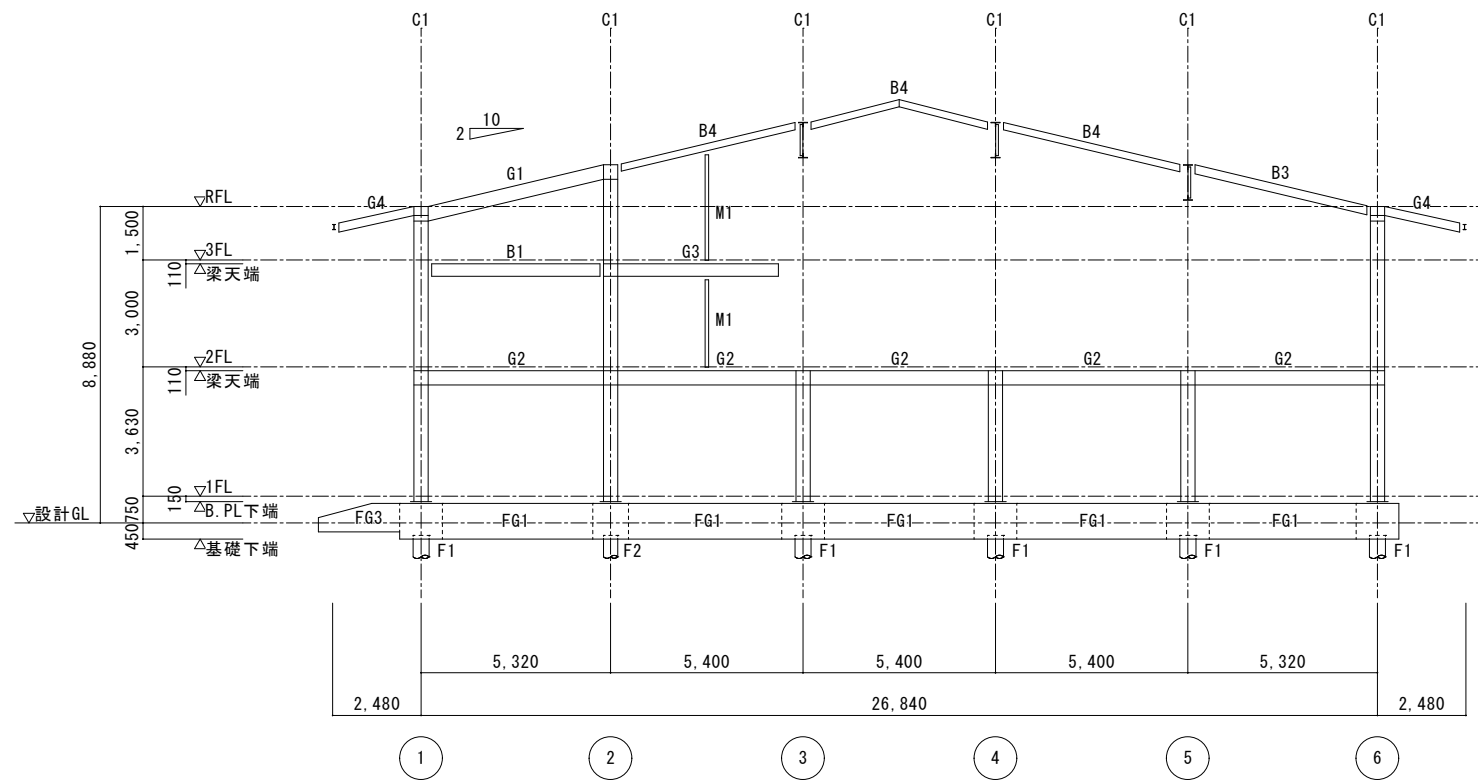


2階柱3階床梁伏図 S=1/150
(本図は見上げ図とする)

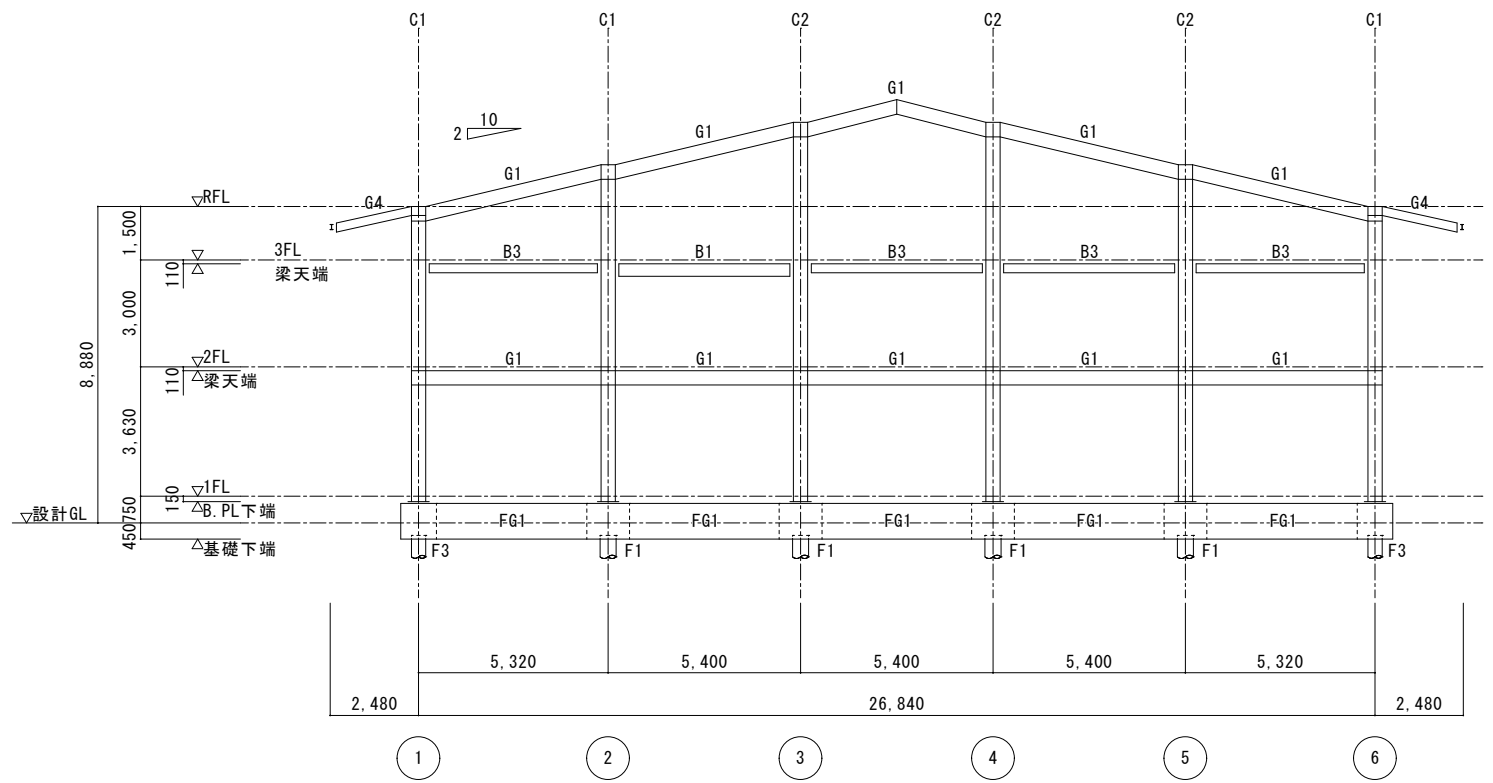
- 特記なき限り下記に依る
- 1 鉄骨梁天端は、FL-110とする
 - 2 スラフ天端は、FL-30とする



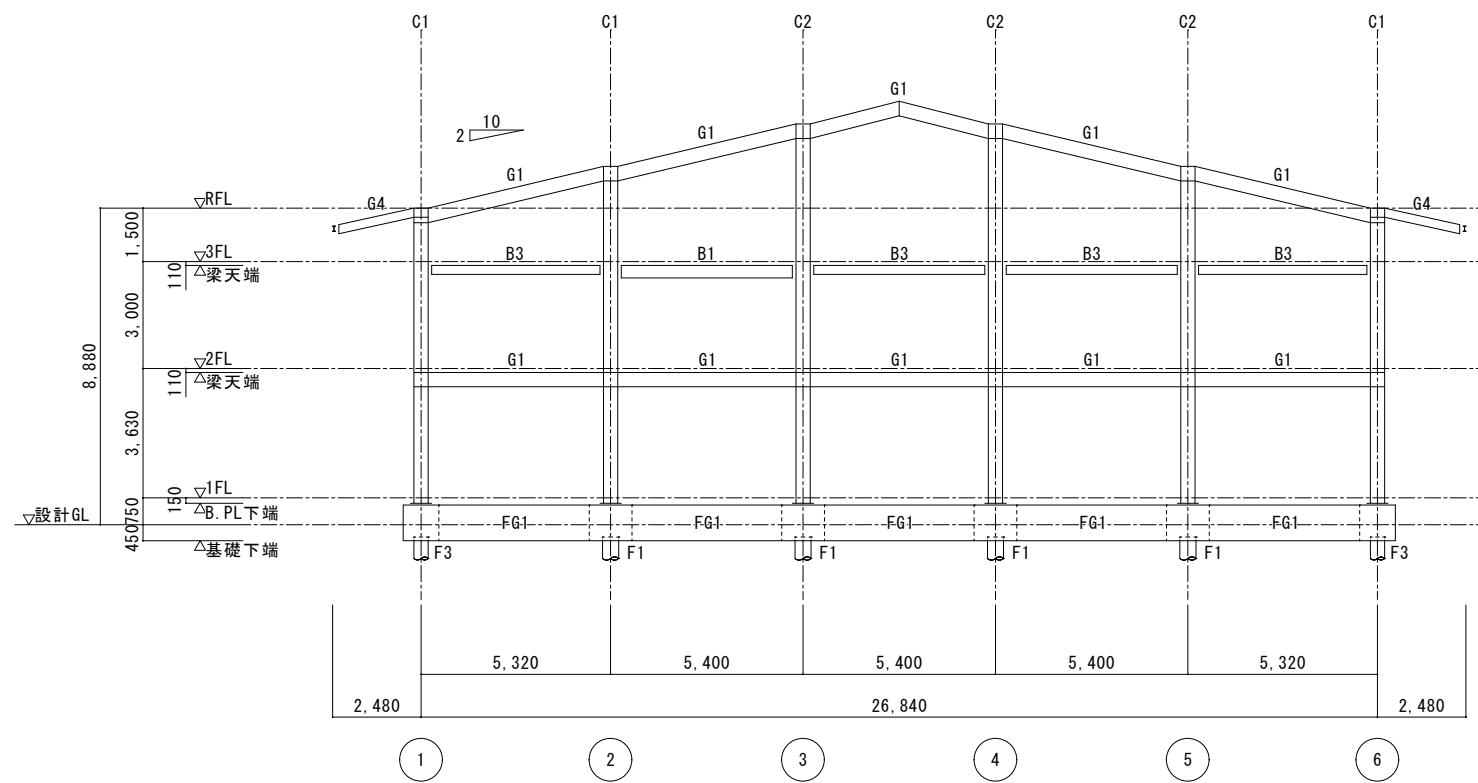
3階柱R階床梁伏図 S=1/150
(本図は見上げ図とする)



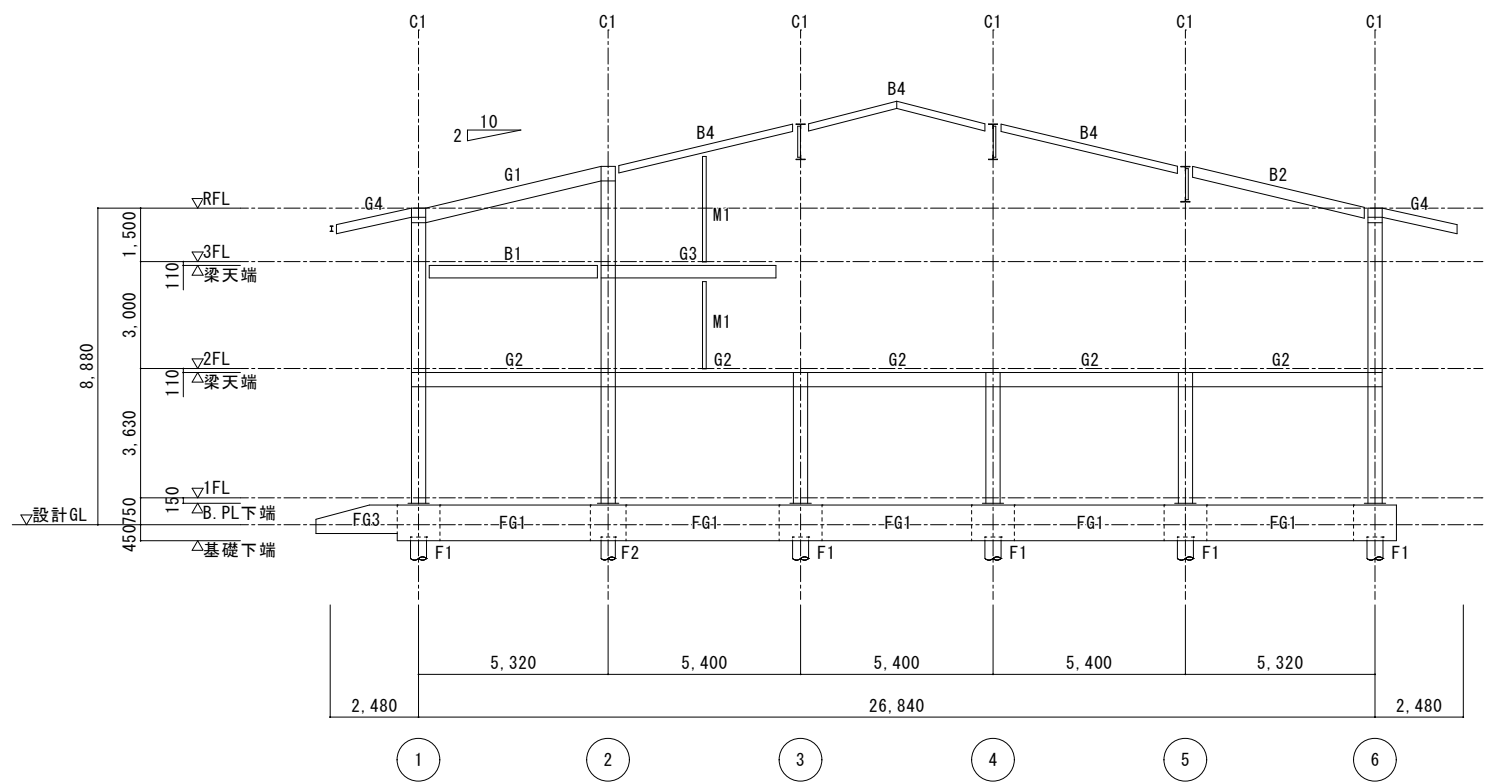
B通り軸組図 S=1/150



D通り軸組図 S=1/150

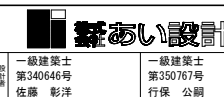


A通り軸組図 S=1/150



C通り軸組図 S=1/150

NOTE



株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

JOB No

DATE

TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）

DRG No

一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行徳 公嗣

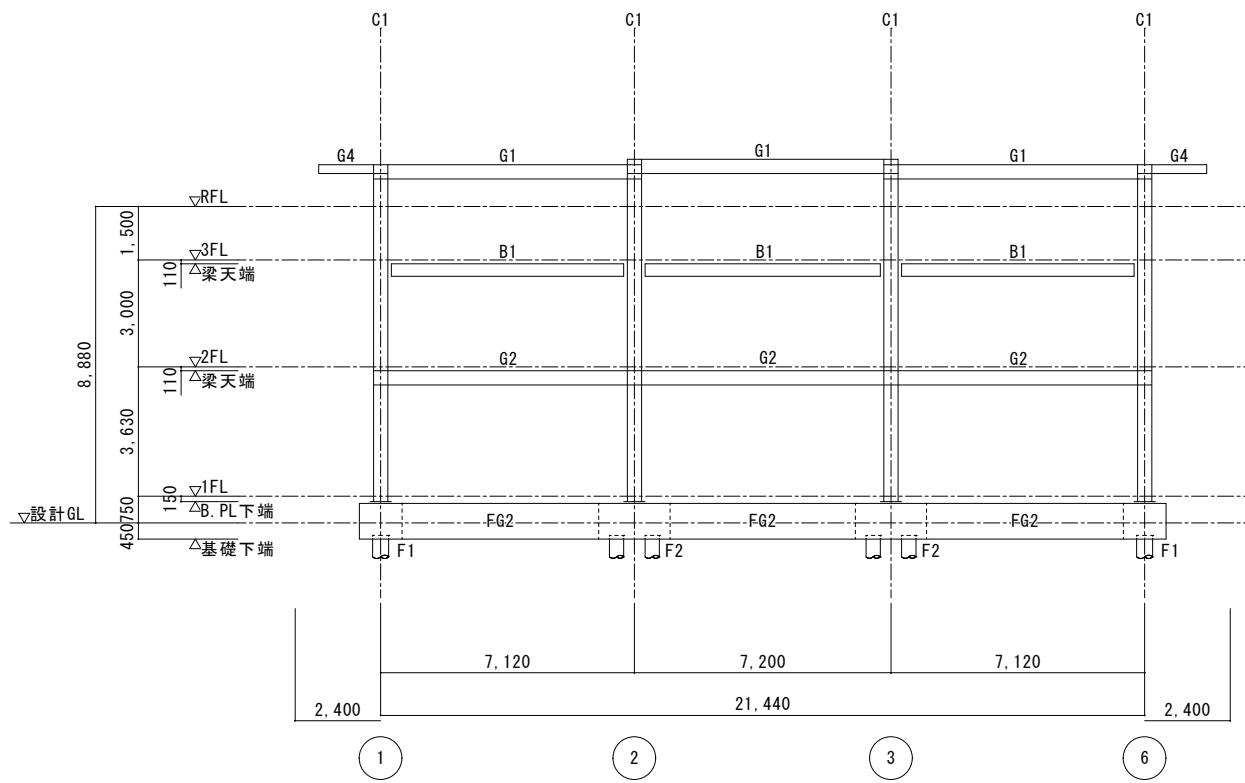
寺川 智也

【公民館】軸組図（1）

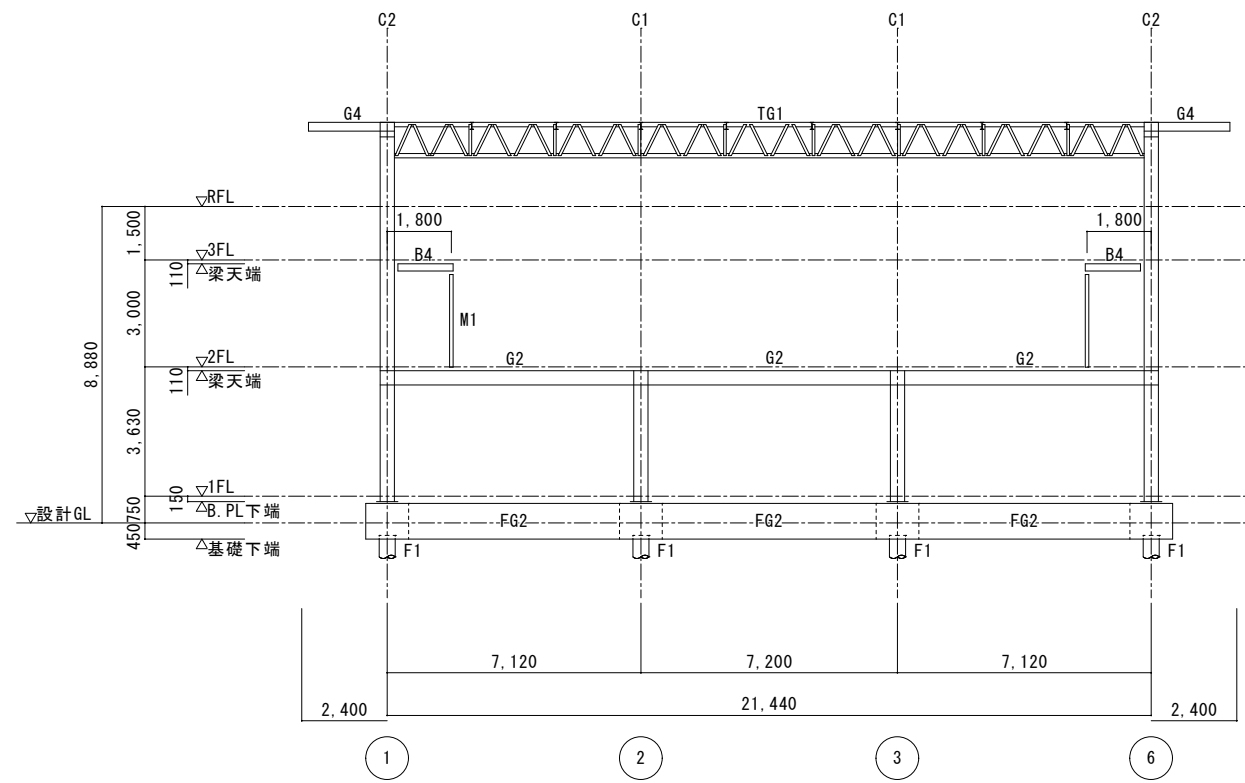
SCALE A2: 1/150
 A3: A2の71%

KS

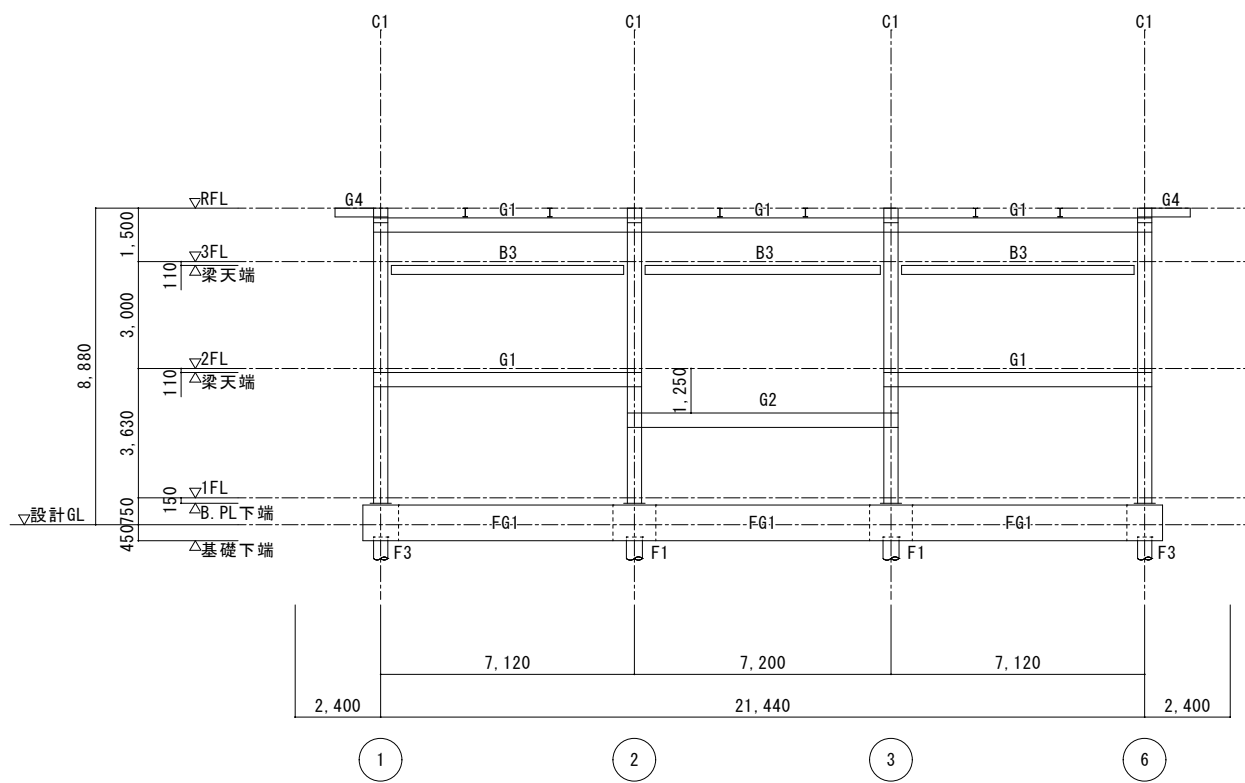
304



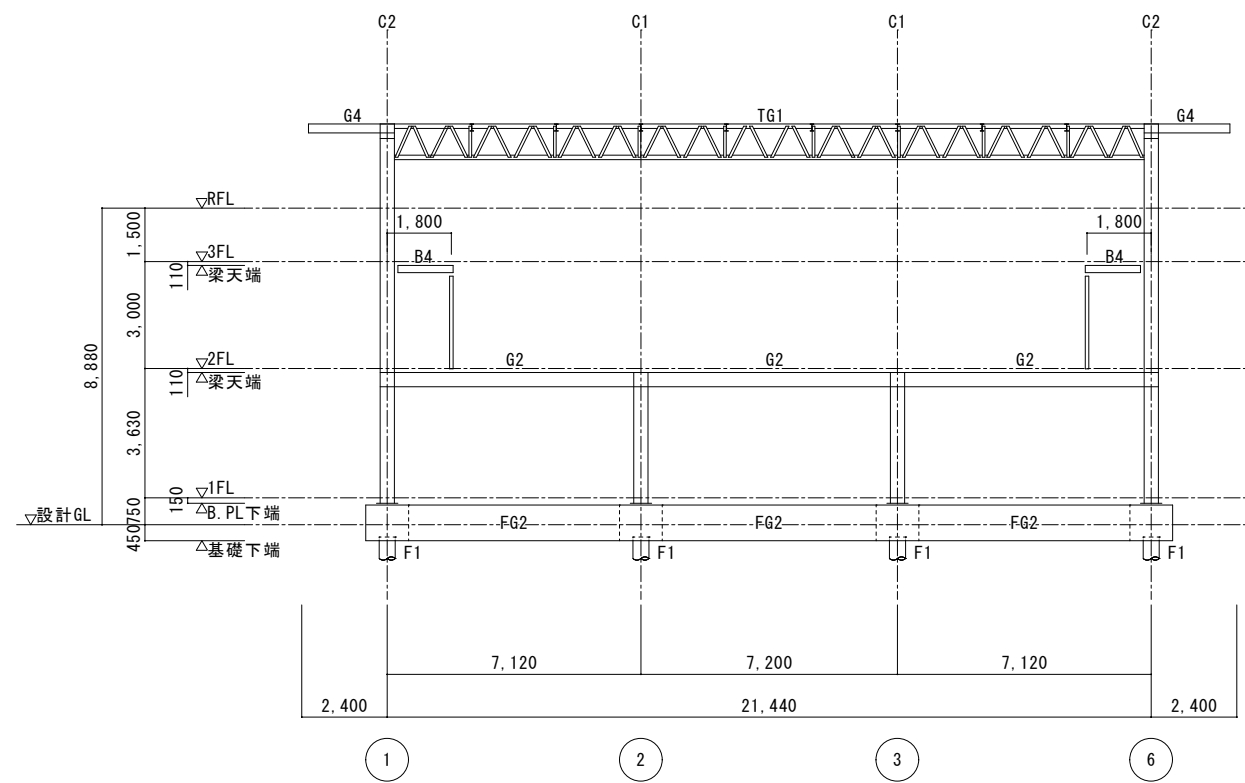
2通り軸組図 S=1/150



4通り軸組図 S=1/150



1通り軸組図 S=1/150



3通り軸組図 S=1/150

NOTE	

あい設計
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行徳 公嗣

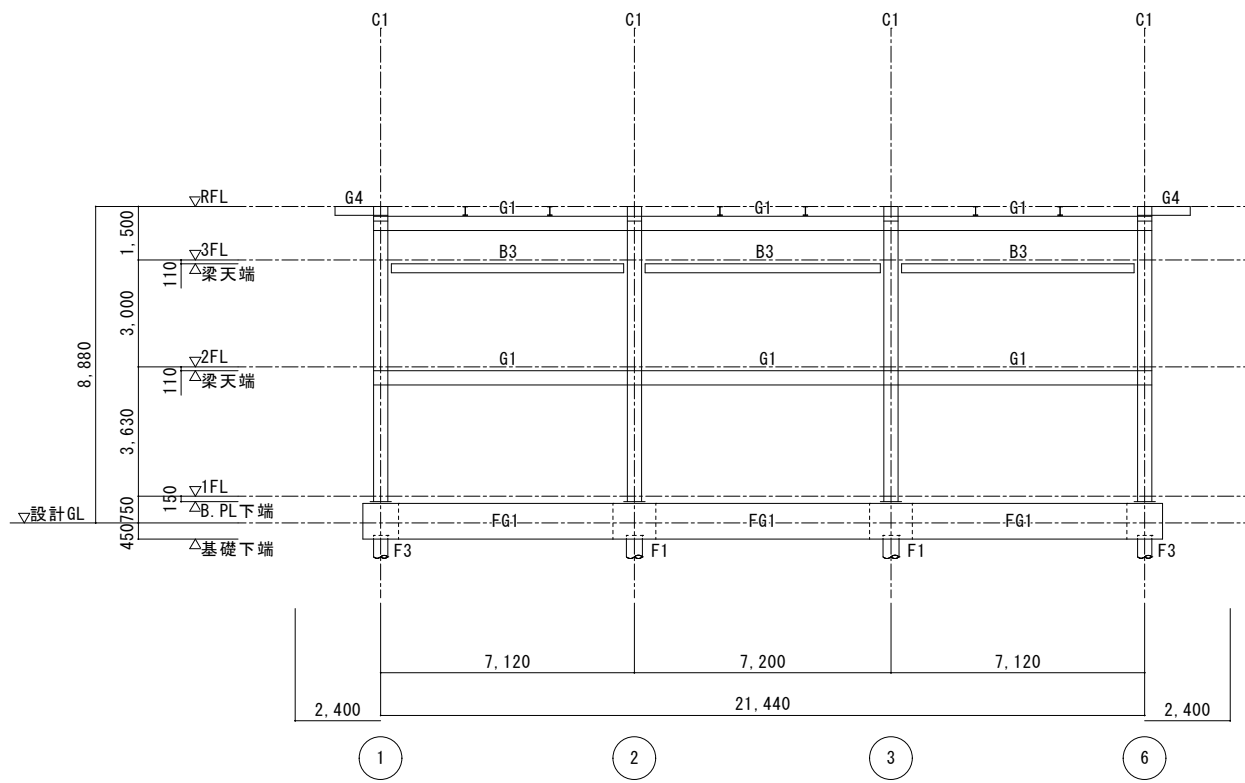
株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 寺川 智也

JOB No -
 DATE -

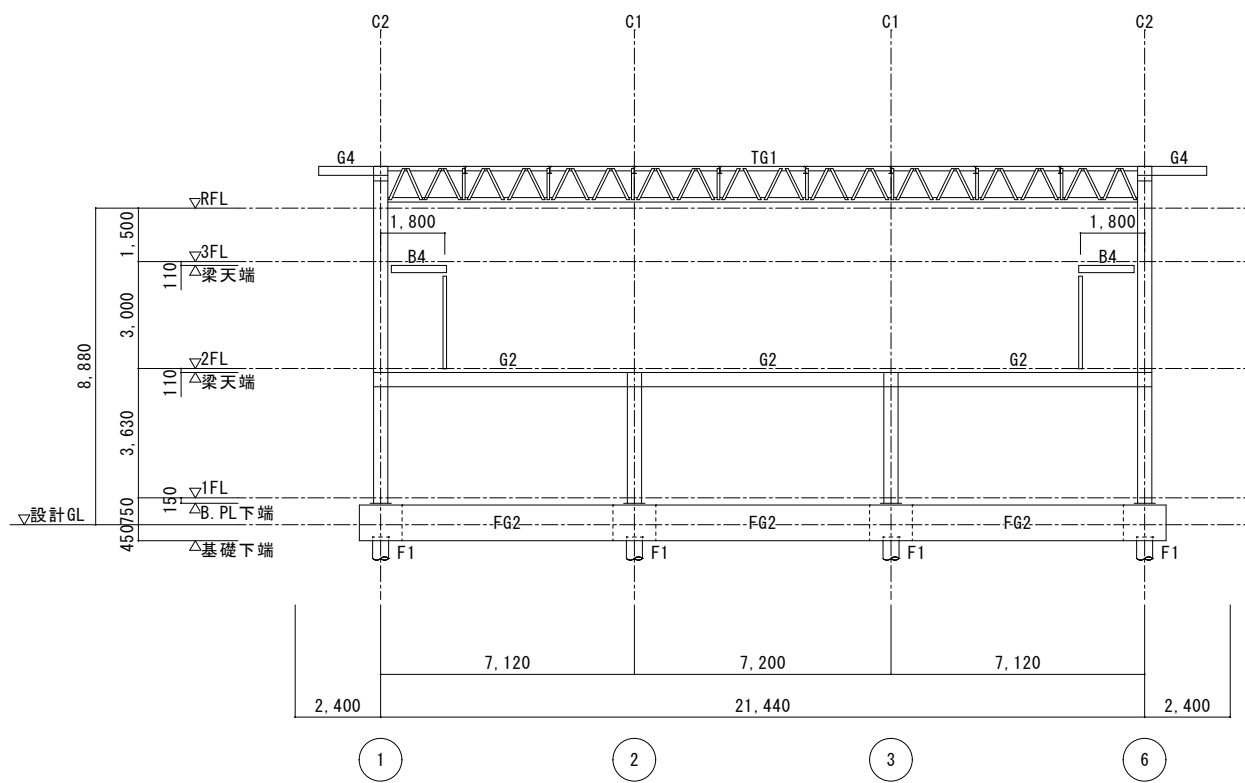
TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
 【公民館】軸組図（2）

DWG No KS
 305

SCALE A2 : 1/150
 A3 : A2の71%



6通り軸組図 S=1/150



5通り軸組図 S=1/150

NOTE	

あい設計
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 一級建築士 第350767号 行徳 公嗣

株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 寺川 智也

JOB No -
 DATE -

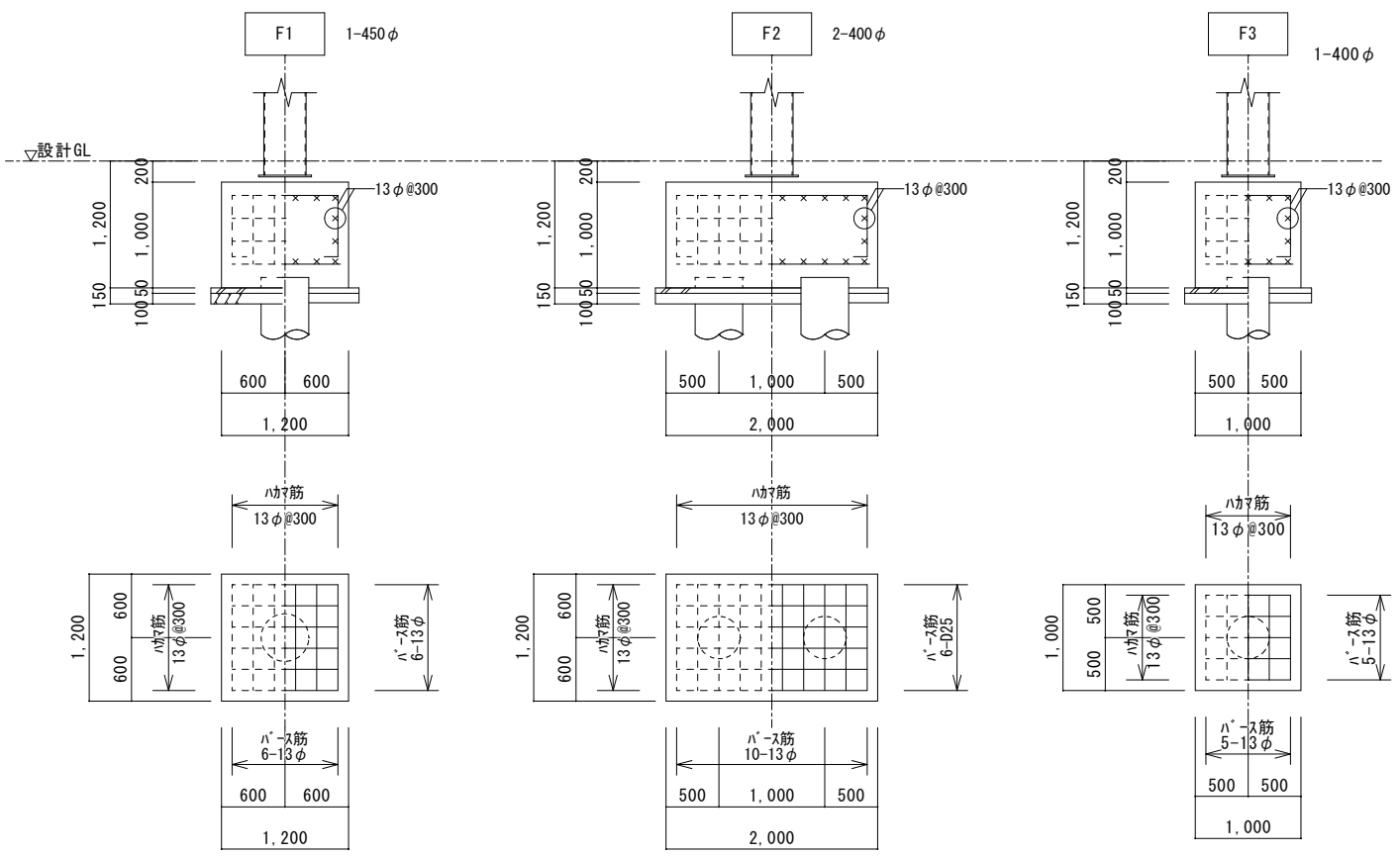
TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
 【公民館】軸組図（3）

DWG No KS
 306

SCALE A2 : 1/150
 A3 : A2の71%

基礎リスト S=1/50

特記なき限り下記に依る
 ・コンクリート強度:Fc-180
 ・鉄筋強度
 異形鉄筋:SD-30
 普通鉄筋:SR-24



基礎梁リスト S=1/50

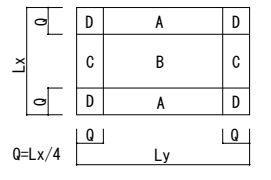
特記なき限り下記に依る
 ・腹筋:2-13φ
 ・巾止筋:9φ@600
 ・コンクリート強度:Fc-180
 ・鉄筋強度
 異形鉄筋:SD-30
 普通鉄筋:SR-24

符号	FG1		FG2		FG3		FB1
	端部	中央	端部	中央	内端	外端	全断面
位置	端部	中央	端部	中央	内端	外端	全断面
断面							
BxD	300x1000		300x1000		300x800~400		300x700
上端筋	3-D22	2-D22	4-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22
下端筋	2-D22	3-D22	2-D22	4-D22	2-D22	2-D22	2-D22
STP	□ -9φ@150		□ -9φ@150		□ -9φ@150		□ -9φ@150

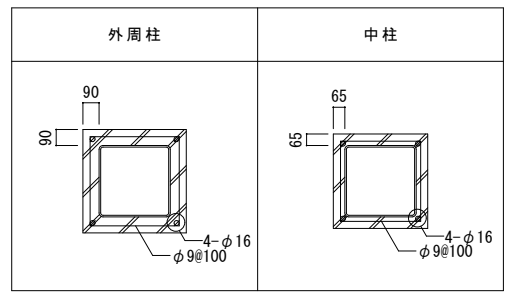
スラブリスト

符号	厚さ		位置	短辺方向配筋		長辺方向配筋		備考
	端部	中央		A, C, D	B	A, C, D	B	
S 1	21	12	上	9, 13φ@200	—	9φ@200	—	
			下	9φ@400	9, 13φ@200	9φ@400	9φ@200	
S 2 S B	15	15	上	9, 13φ@150	—	9φ@300	—	
			下	9φ@300	9φ@150	9φ@300	9φ@300	
S 3	21	12	上	9, 13φ@200	—	9φ@300	—	
			下	9φ@200	9φ@200	9φ@300	9φ@300	
S 4	15	15	上	9φ@200	—	9φ@400	—	
			下	9φ@200	9φ@200	9φ@400	9φ@400	
S A	21	21	上	13φ@150	←	13φ@150	←	
			下	9φ@200	←	9φ@200	←	

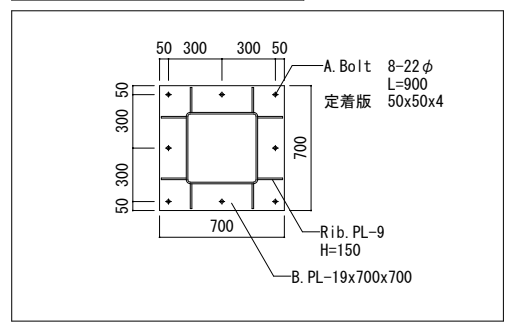
スラブキープラン



根巻リスト S=1/30



根巻リスト S=1/30



鉄骨部材リスト

区分	符号	部材	本数
柱	C1	□-400x400x 9x 9	
	C2	□-400x400x12x12 (1F)	
		□-400x400x12x19 (2-3F)	
大梁	G1	H-400x200x 8x13	4-M22
	g1	H-396x300x10x16	4-M22
	G2	I-400x250x 6x16	4-M22
	G3	H-350x175x 7x11	3-M22
	G4	H-250x125x 6x 9	2-M22
小梁	B1	H-350x175x 7x11	3-M22
	B2	H-300x150x6. 5x9	3-M22
	B3	H-250x125x 6x 9	3-M22
	B4	H-200x100x5. 5x8	2-M22
	B5	H-150x 75x 5x 7	2-M16
	B6	H-150x 75x 9x12. 5	2-M16
トラス梁	TG1	CT-125x250x 9x14(弦材) L- 75x 75x 6(斜材)D=1000	8-M22
間柱	M1	H-100x100x 5x 7	4-M16
ブレース	L1	L- 50x 50x 6	2-M16
階段	ササ柄	[-250x 50x 6x 4	
	踏板	CHPL-4. 5	
	手摺	SGR32A	
屋根	手摺	SGP50A	
	母屋	[-100x 50x2. 3@900	

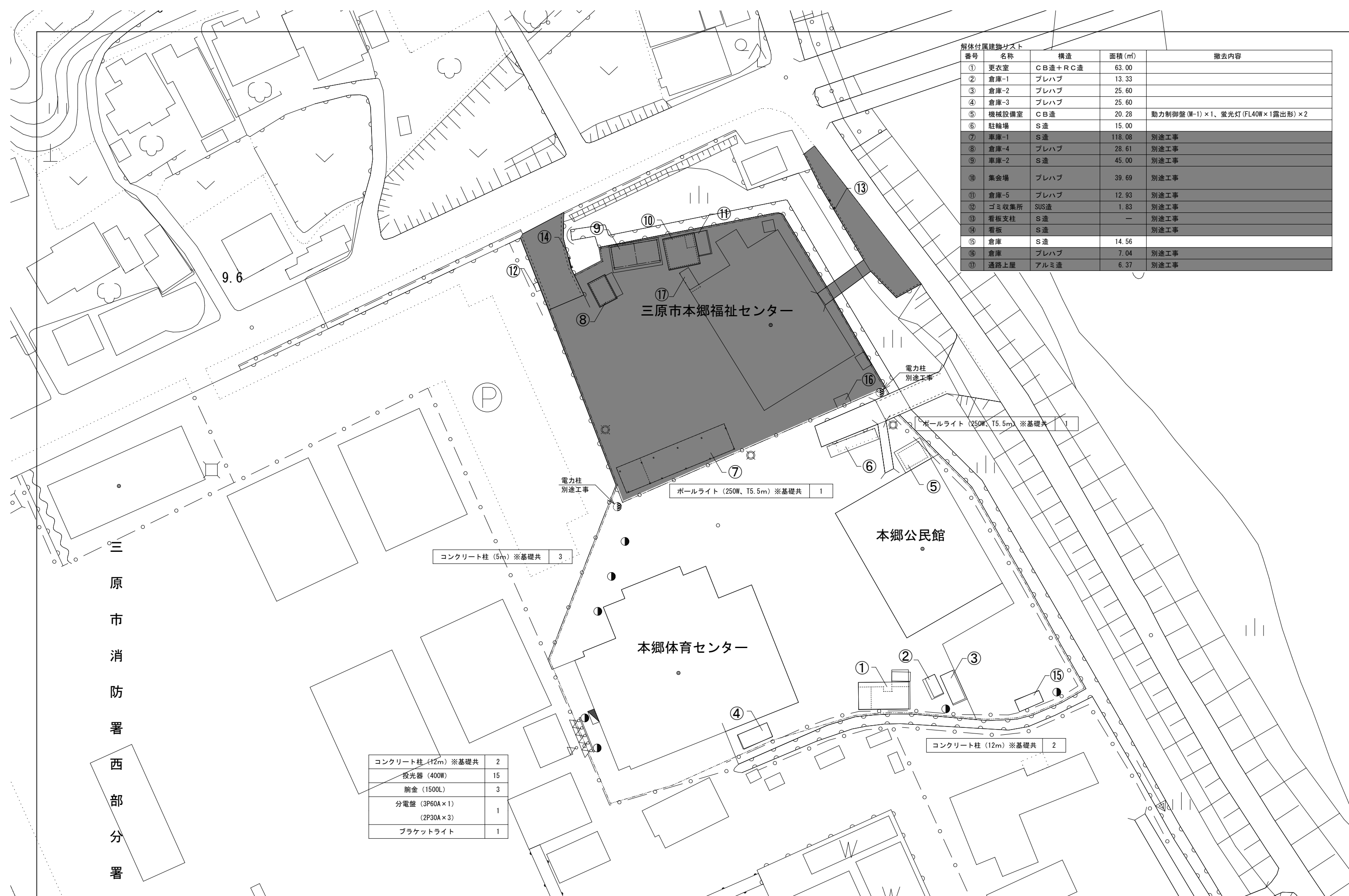
Ⅰ . 電 気 設 備 工 事 概 要				
1. 工事名称 <u>旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）</u>				
2. 工事場所 <u>広島県三原市下北方一丁目</u>				
3. 建物概要				
建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分
本郷公民館	RC造	地上7階		
本郷体育センター	RC造	地上2階		
4. 工事種目 (○印の付いたものが対象工事種目)				
建物別及び屋外	工 事 種 別			
工事種目	本郷公民館	本郷体育センター		屋外
○ 電灯設備	撤去 一式	撤去 一式		
○ 動力設備	撤去 一式			
○ 電熱設備				
○ 雷保護設備				
○ 受変電設備	撤去 一式			
○ 電力貯蔵設備				
○ 発電設備				
○ 構内情報通信網設備				
○ 構内交換設備	撤去 一式	撤去 一式		
○ 情報表示設備				
○ 映像・音響設備	撤去 一式			
○ 拡声設備	撤去 一式	撤去 一式		
○ 誘導支援設備				
○ テレビ共同受信設備	撤去 一式			
○ 監視カメラ設備				
○ 駐車場管制設備				
○ 防犯・入退室管理設備				
○ 火災報知設備	撤去 一式	撤去 一式		
○ 中央監視制御設備				
○ 医療関係設備				
○ 構内配電線路				撤去 一式
○ 構内通信線路				
5. 指定部分 ※ 無し ・ あり (工期 令和 年 月 日)				
対象部分: (改修工事の場合の部分使用 ※ 無し ・ あり)				
Ⅱ . 工 事 仕 様				
1. 共通仕様				
(1) 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）」（ただし改修工事の場合は「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）」（以下「標準仕様書」という）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成31年版）」（以下「標準図」という）による。				
(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。				
(3) 本工事は工事中及び完成後に必要に応じた調査を行うため、発注者より連絡があれば対応すること。 ア 公共事業労務費調査…工事中に実施（調査票の記入提出、発注者実施への協力等） イ 契約不適合調査…建設工事請負契約約款第4条6の5に定める期間内				
2. 特記仕様				
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。				
(2) 特記事項のうち選択する事項は○印の付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。				
(3) 標準仕様書で「特記なければ、」以下に具体的な材料・品質性能・工法検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令等（条例含む）に抵触する場合には、関係法令等の遵守（1.1.13）を優先する。				
項 目	特 記 事 項			
一般共通事項	<p>① 施工条件 現場説明書による。</p> <p>② 工事安全計画書 (建築工事) 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事現場の安全対策に関する具体的な工事安全計画書を監督職員に提出する。</p> <p>③ 施工調査 施工に先立ち、改修工事関連（施工部位により既存性能を損なうおそれのある）部分の事前調査を行い監督職員に報告書を提出する。（・）</p> <p>④ 発生材の処理 撤去する機器類等について、製造年、品番等を確認し特別管理産業廃棄物の有無を調査し、監督職員に報告する。（・微量PCB含有機器（・変圧器） ○アスベスト含有設備資機材（○配線用遮断器）</p> <p>引渡しを要するもの ※ 無 ○有（○変圧器 ○高圧送相コンデンサ） 特別管理産業廃棄物 ※ 無 ○有（○本工事中において調査を行う。） ○PCB使用機器 ○アスベスト含有設備資機材（○配線用遮断器） 特別管理産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理する。 工事中、特別管理産業廃棄物が発生すると判明した場合、その処理方法は監督職員と協議する。 放射線物質を含むイオン化式感知器 ※ 無 ・ 有 製造業者又は販売業者に回収を委託する。（・ 別途 ※ 本工事） 再生資源化を図るもの ※ 無 ・ 有（・蛍光灯 ・ HIDランプ ・ 小型二次電池） (1) 本工事で発生した建設廃棄物は、広島県（環境県民局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設（許可対象とならない中間処理施設にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従った適正な施設）で処理すること。ただし、建設廃棄物が、破砕等（選別を含む）により、有用物となった場合、その用途に応じて適切に処理するものとする。 (2) 本工事における再生資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、（1）に掲げる施設のうち受入れ条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んで、従って、正当な理由がある場合を除き再生資源化に要する費用（単価）は変更しない。 (3) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物立売税が課税されるので、適正に処理すること。なお、本工事中は、広島県産業廃棄物立売税相当額を見込んでいる。</p> <p>(1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。ただし、製造業者等が記載されている場合に同等品を使用する場合は、あらかじめ監督職員の承諾を受ける。 また、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づき策定された「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記の範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。 (2) 別表-1に示す機材等を使用する場合は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データを整備されていること ②生産施設及び品質の管理が適切に行なわれていること ③安定的な供給が可能であること ④法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること ⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。</p>			
① 施工条件	現場説明書による。			
② 工事安全計画書 (建築工事)	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事現場の安全対策に関する具体的な工事安全計画書を監督職員に提出する。			
③ 施工調査	施工に先立ち、改修工事関連（施工部位により既存性能を損なうおそれのある）部分の事前調査を行い監督職員に報告書を提出する。（・）			
④ 発生材の処理	撤去する機器類等について、製造年、品番等を確認し特別管理産業廃棄物の有無を調査し、監督職員に報告する。（・微量PCB含有機器（・変圧器） ○アスベスト含有設備資機材（○配線用遮断器）			
⑤ 機材の品質等	引渡しを要するもの ※ 無 ○有（○変圧器 ○高圧送相コンデンサ） 特別管理産業廃棄物 ※ 無 ○有（○本工事中において調査を行う。） ○PCB使用機器 ○アスベスト含有設備資機材（○配線用遮断器） 特別管理産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理する。 工事中、特別管理産業廃棄物が発生すると判明した場合、その処理方法は監督職員と協議する。 放射線物質を含むイオン化式感知器 ※ 無 ・ 有 製造業者又は販売業者に回収を委託する。（・ 別途 ※ 本工事） 再生資源化を図るもの ※ 無 ・ 有（・蛍光灯 ・ HIDランプ ・ 小型二次電池） (1) 本工事で発生した建設廃棄物は、広島県（環境県民局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設（許可対象とならない中間処理施設にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従った適正な施設）で処理すること。ただし、建設廃棄物が、破砕等（選別を含む）により、有用物となった場合、その用途に応じて適切に処理するものとする。 (2) 本工事における再生資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、（1）に掲げる施設のうち受入れ条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んで、従って、正当な理由がある場合を除き再生資源化に要する費用（単価）は変更しない。 (3) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物立売税が課税されるので、適正に処理すること。なお、本工事中は、広島県産業廃棄物立売税相当額を見込んでいる。			
① 施工条件	現場説明書による。			
② 工事安全計画書 (建築工事)	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事現場の安全対策に関する具体的な工事安全計画書を監督職員に提出する。			
③ 施工調査	施工に先立ち、改修工事関連（施工部位により既存性能を損なうおそれのある）部分の事前調査を行い監督職員に報告書を提出する。（・）			
④ 発生材の処理	撤去する機器類等について、製造年、品番等を確認し特別管理産業廃棄物の有無を調査し、監督職員に報告する。（・微量PCB含有機器（・変圧器） ○アスベスト含有設備資機材（○配線用遮断器）			
⑤ 機材の品質等	引渡しを要するもの ※ 無 ○有（○変圧器 ○高圧送相コンデンサ） 特別管理産業廃棄物 ※ 無 ○有（○本工事中において調査を行う。） ○PCB使用機器 ○アスベスト含有設備資機材（○配線用遮断器） 特別管理産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理する。 工事中、特別管理産業廃棄物が発生すると判明した場合、その処理方法は監督職員と協議する。 放射線物質を含むイオン化式感知器 ※ 無 ・ 有 製造業者又は販売業者に回収を委託する。（・ 別途 ※ 本工事） 再生資源化を図るもの ※ 無 ・ 有（・蛍光灯 ・ HIDランプ ・ 小型二次電池） (1) 本工事で発生した建設廃棄物は、広島県（環境県民局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設（許可対象とならない中間処理施設にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従った適正な施設）で処理すること。ただし、建設廃棄物が、破砕等（選別を含む）により、有用物となった場合、その用途に応じて適切に処理するものとする。 (2) 本工事における再生資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、（1）に掲げる施設のうち受入れ条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んで、従って、正当な理由がある場合を除き再生資源化に要する費用（単価）は変更しない。 (3) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物立売税が課税されるので、適正に処理すること。なお、本工事中は、広島県産業廃棄物立売税相当額を見込んでいる。			

一般共通事項	<p>6. 完成時の提出書類等</p> <p>(1) 工事完成図書引渡書A4版 2部</p> <p>(2) 完成図書 1部</p> <p>(3) 完成図書・施工図面二折り製本A3版製本 1部</p> <p>(4) 縮小完成図書・施工図面二折り製本A4版製本 2部</p> <p>(5) 工事写真 (工事中写真A4版カラーサービス版) 1部 (完成写真A4版カラーサービス版) 2部</p> <p>(6) 電子成果品（電子納品）CDR 2部</p> <p>(7) 工事監理図書A4版 1部</p> <p>(8) 工事概要調査書A4版 2部</p> <p>(9) 諸官庁届出書類一覧表A4版 1部 諸官庁届出書類(正)A4版 1部</p> <p>(10) 運転操作説明書A4版製本・取扱説明書 部</p> <p>(11) 展開接続図A3版製本 部</p> <p>(12) 保全管理台帳A4版・設備台帳A4版 部 (13) 型式台帳 部</p> <p>※型式台帳は、監督職員が指定する様式で作成する。建物で使用する部材、機器を記入し提出すること。</p> <p>※建築工事に伴う工事の提出部数は、建築工事に合わせる。 ※工事写真は「普通工事写真作成要領」によるほか監督職員の指示による。 ※既存完成図（CADデータ含む）の修正を行う（間仕切り・室名も現状に合わせて修正する）。</p> <p>別契約の関係工事との取合いを十分に打合せ、各現場代理人捺印の上提出する。なお、当該建物の取得する施工図の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p> <p>建築工事で設置する ・ 外部足場（ 種 ） ・ 内部足場（ 種 ）</p> <p>本工事に必要な工用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。</p> <p>本工事で設置する (m2)</p> <p>構内につくることができる</p> <p>※ 現場説明書の施工条件明示による ・ 構内指示場所に敷き均し ・ 構内指示場所に堆積</p> <p>はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に非破壊検査を行い監督職員に報告する。検査方法は電磁誘導式を原則とする。放射線透過検査等による埋設物の調査実施する場合、範囲は監督職員の指示による。なお、検査費は別途とする。</p> <p>穿孔機械を使用し、既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工すること。</p> <p>施工後確認試験 試験方法 引張試験機による引張り試験 試験箇所 1 施工単位に対し1本以上 対象機器 (・ 配電盤 ・ 非常用発電機 ・ 直流電源装置 ・ 変圧器 ・) 確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上</p> <p>最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。</p> <p>設備機器の固定は次によるほか、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。</p> <p>設計用水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数、（・1.0 ※0.9 ・0.8）とし、次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">上層階</td> <td>機 器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>水 槽 類</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">屋上及び塔屋</td> <td>機 器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水 槽 類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間階</td> <td>機 器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水 槽 類</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地下及び1階</td> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水 槽 類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>上層とは2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。 水槽類には燃料小出し槽を含む。 重要機器は次のものを示す。 （・配電盤 ・ 非常用発電機 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視制御装置 ・ 通信総合盤 ・) (2) 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 (3) 横引配管等の耐震支持は、施設の種類に応じたものとする。</p> <p>18. 電線類 (1) EM電線類で規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まないものとする。 (2) 通信ケーブルでJIS規格にない対数のケーブルはJIS規格に準じたものとする。 (3) 壁内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品は除く。</p> <p>19. 電線本数・管路等 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、ケーブル、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してまじつかない。</p> <p>20. 露出配管の塗装 塗装する部分 ・ 居室（ ） ・ 廊下 ・ 屋上 ・ 屋側 ・ 屋外 ・ 機械室（付属品を含む）</p> <p>21. 露出配管の仕上げ 溶融亜鉛めっき仕上げ [付着量300g/㎡以上] （ ・ 屋上 ・ 屋側 ・ 屋外 ）</p> <p>22. フラッシュプレート材質 ・ 金属製（ステンレス、新金属も含む） ・ 樹脂製（使用場所）</p> <p>23. ガラスプレートの用途別表示 シール等を貼付する。</p> <p>24. フラッシュの塗装 フラッシュの塗装 ※有（メーカ指定色又は指定色仕上）・無（素地仕上）</p> <p>25. 屋上・屋側の支持金物等 ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛めっきを施したものとす。</p> <p>26. 接地極 接地極の材料は次による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記 号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接 地 極</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 共同接地</td> <td>E₁</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×3連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ 共同接地</td> <td>E₂</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×3連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ A 種</td> <td>E₃</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×3連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ B 種</td> <td>E₄</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×2連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ C 種</td> <td>E₅</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×2連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ D 種</td> <td>E₆</td> <td>100Ω以下</td> <td>・ EB×1</td> </tr> <tr> <td>・ 高 圧 避 雷 器</td> <td>E₇</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×3連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ 交 換 機 用</td> <td>E₈</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×3連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ 通 信 用</td> <td>E₉</td> <td>10Ω以下</td> <td>・ EB×3連—2組</td> </tr> <tr> <td>・ 通 信 用</td> <td>E₁₀及びE₁₁</td> <td>100Ω以下</td> <td>・ EB×1</td> </tr> <tr> <td>・ 電 話 引 込 口 の 保 安 用</td> <td>E₁₂</td> <td>100Ω以下</td> <td>・ EB×1</td> </tr> <tr> <td>・ 測 定 用</td> <td>E₁₃</td> <td>—</td> <td>・ EB×1</td> </tr> </tbody> </table> <p>（連結及び単独の場合、EBはD=14 L=1,500又はH=40 L=1,200とする） (E₁, E₂, E₃, E₄, E₅の場合、EBはD=10 L=1,000又はH=30 L=900とする)</p> <p>27. 他工事との取合い 図面に記載されていない工事区分は、別紙工事区分表による。</p>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0	屋上及び塔屋	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	中間階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水 槽 類	1.0	1.0	1.0	0.6	地下及び1階	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極	・ 共同接地	E ₁	10Ω以下	・ EB×3連—2組	・ 共同接地	E ₂	10Ω以下	・ EB×3連—2組	・ A 種	E ₃	10Ω以下	・ EB×3連—2組	・ B 種	E ₄	10Ω以下	・ EB×2連—2組	・ C 種	E ₅	10Ω以下	・ EB×2連—2組	・ D 種	E ₆	100Ω以下	・ EB×1	・ 高 圧 避 雷 器	E ₇	10Ω以下	・ EB×3連—2組	・ 交 換 機 用	E ₈	10Ω以下	・ EB×3連—2組	・ 通 信 用	E ₉	10Ω以下	・ EB×3連—2組	・ 通 信 用	E ₁₀ 及びE ₁₁	100Ω以下	・ EB×1	・ 電 話 引 込 口 の 保 安 用	E ₁₂	100Ω以下	・ EB×1	・ 測 定 用	E ₁₃	—	・ EB×1
設置場所	機器種別			特定の施設		一般の施設																																																																																																																				
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																																					
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																					
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																																																																																					
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																																																																																					
屋上及び塔屋	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																					
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																																																																																					
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																					
中間階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																																																																																					
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																					
	水 槽 類	1.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																					
地下及び1階	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																																																																																					
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																																																																																					
接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極																																																																																																																							
・ 共同接地	E ₁	10Ω以下	・ EB×3連—2組																																																																																																																							
・ 共同接地	E ₂	10Ω以下	・ EB×3連—2組																																																																																																																							
・ A 種	E ₃	10Ω以下	・ EB×3連—2組																																																																																																																							
・ B 種	E ₄	10Ω以下	・ EB×2連—2組																																																																																																																							
・ C 種	E ₅	10Ω以下	・ EB×2連—2組																																																																																																																							
・ D 種	E ₆	100Ω以下	・ EB×1																																																																																																																							
・ 高 圧 避 雷 器	E ₇	10Ω以下	・ EB×3連—2組																																																																																																																							
・ 交 換 機 用	E ₈	10Ω以下	・ EB×3連—2組																																																																																																																							
・ 通 信 用	E ₉	10Ω以下	・ EB×3連—2組																																																																																																																							
・ 通 信 用	E ₁₀ 及びE ₁₁	100Ω以下	・ EB×1																																																																																																																							
・ 電 話 引 込 口 の 保 安 用	E ₁₂	100Ω以下	・ EB×1																																																																																																																							
・ 測 定 用	E ₁₃	—	・ EB×1																																																																																																																							

一般共通事項	<p>28. 天井仕上区分 () 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。</p> <p>29. 配線図記号その他 (1) EEF1.6-2C×2は、EEF1.6-4Cを使用してもよい。 (2) EMケーブルの表記は警報用及び同軸ケーブルを除き「EM」を省略する。</p> <p>30. 適用区分 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 (1) 風圧力 風速 (V₀=・30・32・34 m/s) 地表面粗度区分 (・ I ・ II ・ III ・ IV) (2) 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 ()</p> <p>31. 呼び線 長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。</p> <p>32. 露出配管の固定保護 2.5m以下のサドル及びダクターには保護を行う。</p> <p>33. 屋上・屋側等への設置 建築物（構造体）に直接設置するプルボックス、各種盤及びダクターには周囲にシール処理を行う。</p> <p>34. 官公署への手続き 工事の着手、施工、完成にあたり、関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等を滞滞なく行う。</p> <p>35. 工事現場の表示 現場の見やすい位置に、監督職員が指示する次の表示板を設置する。 ※工事名等の表示板 (900mm×600mm) ・ 工事概要等の説明看板 (900mm×600mm)</p> <p>36. 交通誘導員 _____作業期間、交通誘導員を_____ (人/日) 配置すること。</p> <p>37. 工事中情報共有システム (1) 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。 (2) 本工事で使用する情報共有システムは次とする。 広島県工事中情報共有システム https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html (3) 監督職員及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。 (4) 受注者は、監督職員又はサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。</p> <p>別表-1「外部機関等による評価済み機材表」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 目</th> <th colspan="2">機 材 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ LED照明器具（一般屋内用に限る）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 照明制御装置</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 可変速運転用インバータ装置</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 盤類</td> <td>分電盤（実験盤を含む）</td> <td>キュービクル式配電盤 制御盤</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高圧スイッチギア（D形）</td> <td>高圧スイッチギア（P形）</td> </tr> <tr> <td>・ 高圧機器</td> <td>高圧交流遮断器</td> <td>高圧避雷器</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高圧交流ヒューズ</td> <td>高圧負荷開閉器</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>高圧変圧器（特定機器）</td> </tr> <tr> <td>・ 絶縁監視装置</td> <td>高圧回路</td> <td>低圧回路</td> </tr> <tr> <td>・ 蓄電池</td> <td>ペント形据置鉛蓄電池</td> <td>据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池</td> </tr> <tr> <td></td> <td>制御弁式据置鉛蓄電池</td> <td>シール形ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池</td> </tr> <tr> <td>・ 交流無停電電源装置（UPS）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 太陽光発電装置</td> <td>パワーコンディショナ及び系統連系保護装置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 監視カメラ装置</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 中央監視制御装置</td> <td>監視制御装置</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 本工事は、既設建物解体に伴う電気設備の撤去工事である。 解体建物内の埋設および隠ぺい部における設備は、建築解体工事に含む。</p> <p>2. PCB分析調査の結果、下記の機器は「PCB廃棄物」に該当するため、別途所有事業者工事とする。 【本郷公民館】 ・ 三相変圧器 × 1台 ・ 単相変圧器 × 1台</p> <p>※分析調査に使用したサンプリングキットを含む。</p>	品 目	機 材 名		・ LED照明器具（一般屋内用に限る）			・ 照明制御装置			・ 可変速運転用インバータ装置			・ 盤類	分電盤（実験盤を含む）	キュービクル式配電盤 制御盤		高圧スイッチギア（D形）	高圧スイッチギア（P形）	・ 高圧機器	高圧交流遮断器	高圧避雷器		高圧交流ヒューズ	高圧負荷開閉器			高圧変圧器（特定機器）	・ 絶縁監視装置	高圧回路	低圧回路	・ 蓄電池	ペント形据置鉛蓄電池	据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池		制御弁式据置鉛蓄電池	シール形ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池	・ 交流無停電電源装置（UPS）			・ 太陽光発電装置	パワーコンディショナ及び系統連系保護装置		・ 監視カメラ装置			・ 中央監視制御装置	監視制御装置	
品 目	機 材 名																																																
・ LED照明器具（一般屋内用に限る）																																																	
・ 照明制御装置																																																	
・ 可変速運転用インバータ装置																																																	
・ 盤類	分電盤（実験盤を含む）	キュービクル式配電盤 制御盤																																															
	高圧スイッチギア（D形）	高圧スイッチギア（P形）																																															
・ 高圧機器	高圧交流遮断器	高圧避雷器																																															
	高圧交流ヒューズ	高圧負荷開閉器																																															
		高圧変圧器（特定機器）																																															
・ 絶縁監視装置	高圧回路	低圧回路																																															
・ 蓄電池	ペント形据置鉛蓄電池	据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池																																															
	制御弁式据置鉛蓄電池	シール形ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池																																															
・ 交流無停電電源装置（UPS）																																																	
・ 太陽光発電装置	パワーコンディショナ及び系統連系保護装置																																																
・ 監視カメラ装置																																																	
・ 中央監視制御装置	監視制御装置																																																
施工概要	<p>1. 本工事は、既設建物解体に伴う電気設備の撤去工事である。 解体建物内の埋設および隠ぺい部における設備は、建築解体工事に含む。</p> <p>2. PCB分析調査の結果、下記の機器は「PCB廃棄物」に該当するため、別途所有事業者工事とする。 【本郷公民館】 ・ 三相変圧器 × 1台 ・ 単相変圧器 × 1台</p> <p>※分析調査に使用したサンプリングキットを含む。</p>																																																

NOTE		株式会社 あい設計 福山支社		JOB No	DATE	TITLE	DMG No
		一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋		-	-	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）	KE
		設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 千晴				電気設備特記仕様書	001
		田中 なつ希				SCALE A2: - A3: A2の71%	

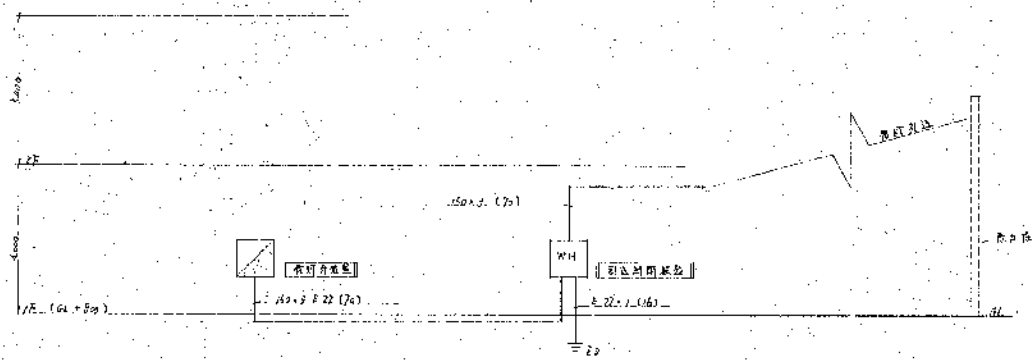
番号	名称	構造	面積 (㎡)	撤去内容
①	更衣室	C B造+RC造	63.00	
②	倉庫-1	プレハブ	13.33	
③	倉庫-2	プレハブ	25.60	
④	倉庫-3	プレハブ	25.60	
⑤	機械設備室	C B造	20.28	動力制御盤 (M-1) × 1、蛍光灯 (FL40W × 1露出形) × 2
⑥	駐輪場	S造	15.00	
⑦	車庫-1	S造	118.08	別途工事
⑧	倉庫-4	プレハブ	28.61	別途工事
⑨	車庫-2	S造	45.00	別途工事
⑩	集会場	プレハブ	39.69	別途工事
⑪	倉庫-5	プレハブ	12.93	別途工事
⑫	ゴミ収集所	SUS造	1.83	別途工事
⑬	看板支柱	S造	—	別途工事
⑭	看板	S造	—	別途工事
⑮	倉庫	S造	14.56	
⑯	倉庫	プレハブ	7.04	別途工事
⑰	通路上屋	アルミ造	6.37	別途工事



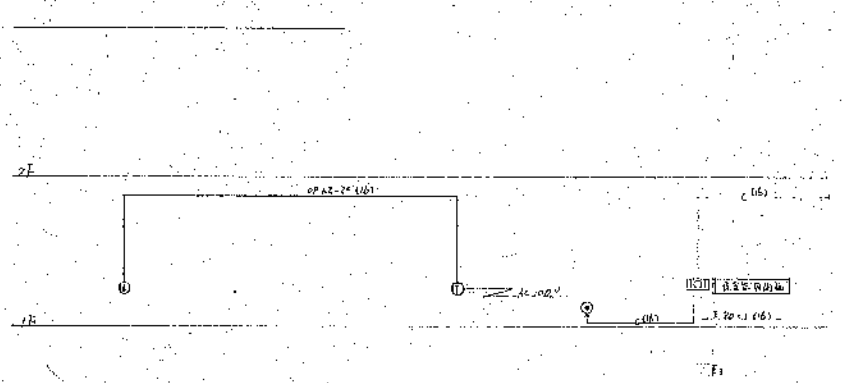
コンクリート柱 (12m) ※基礎共	2
投光器 (400W)	15
腕金 (1500L)	3
分電盤 (3P60A × 1) (2P30A × 3)	1
ブラケットライト	1

三原市消防署西部分署

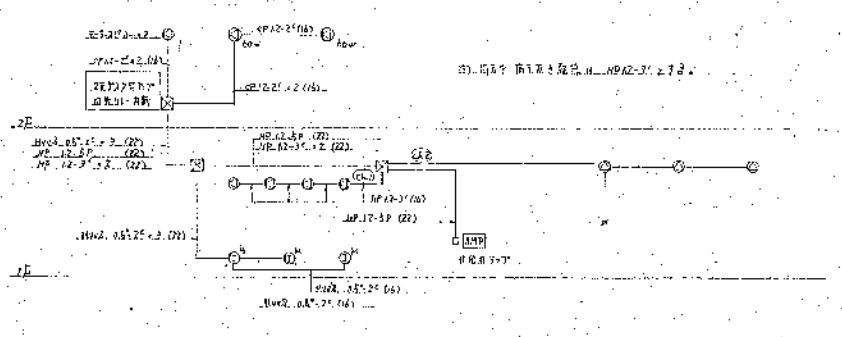
引込線・誘導線・誘導系統図



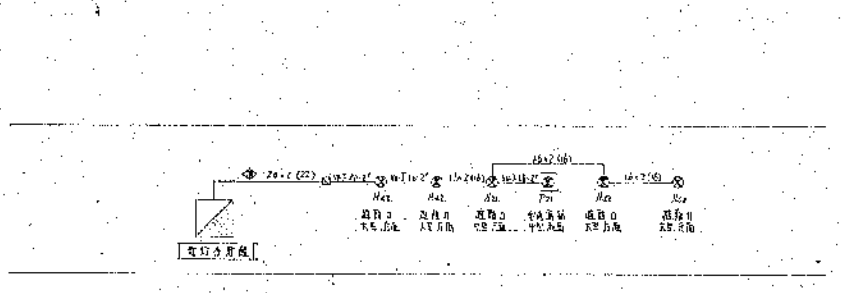
インターネット・電話配線系統図



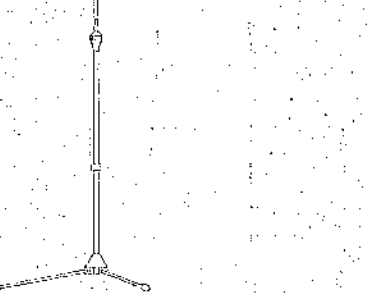
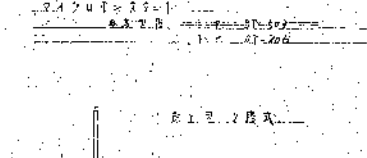
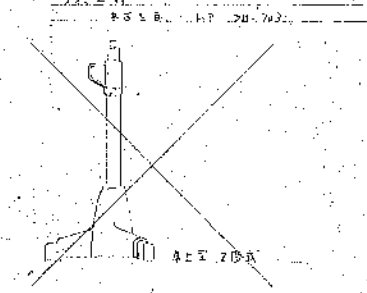
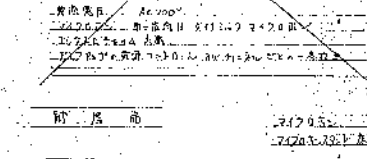
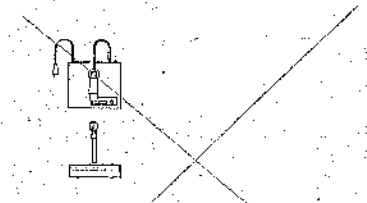
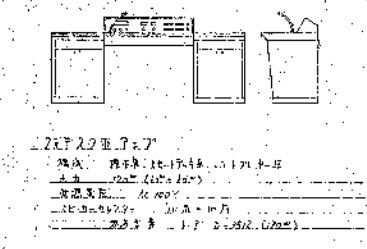
双線器系統図



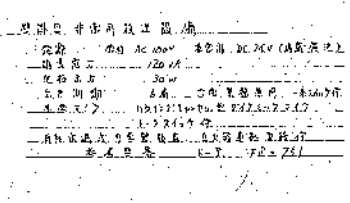
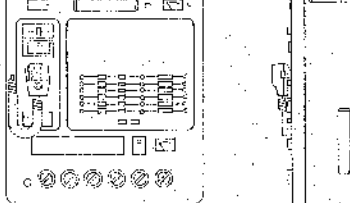
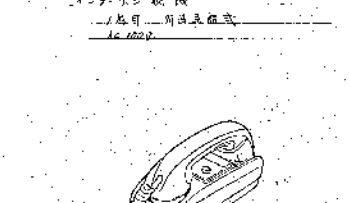
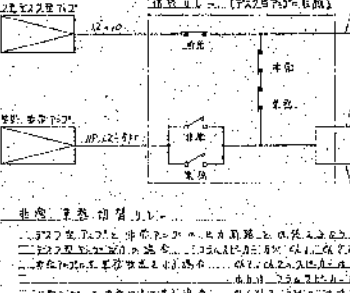
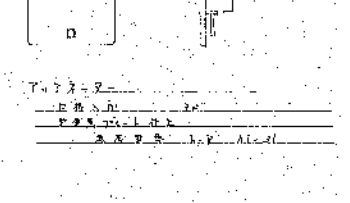
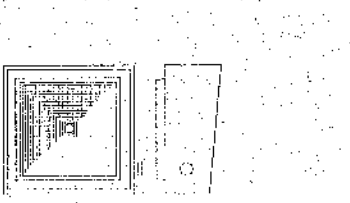
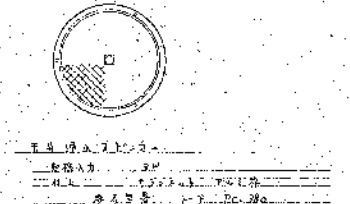
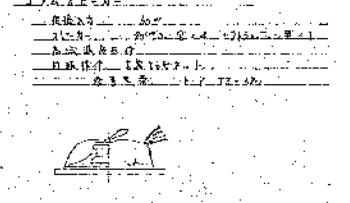
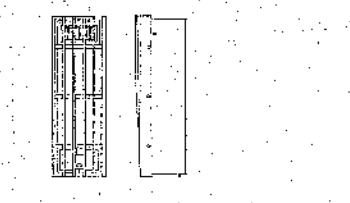
誘導灯換機系統図

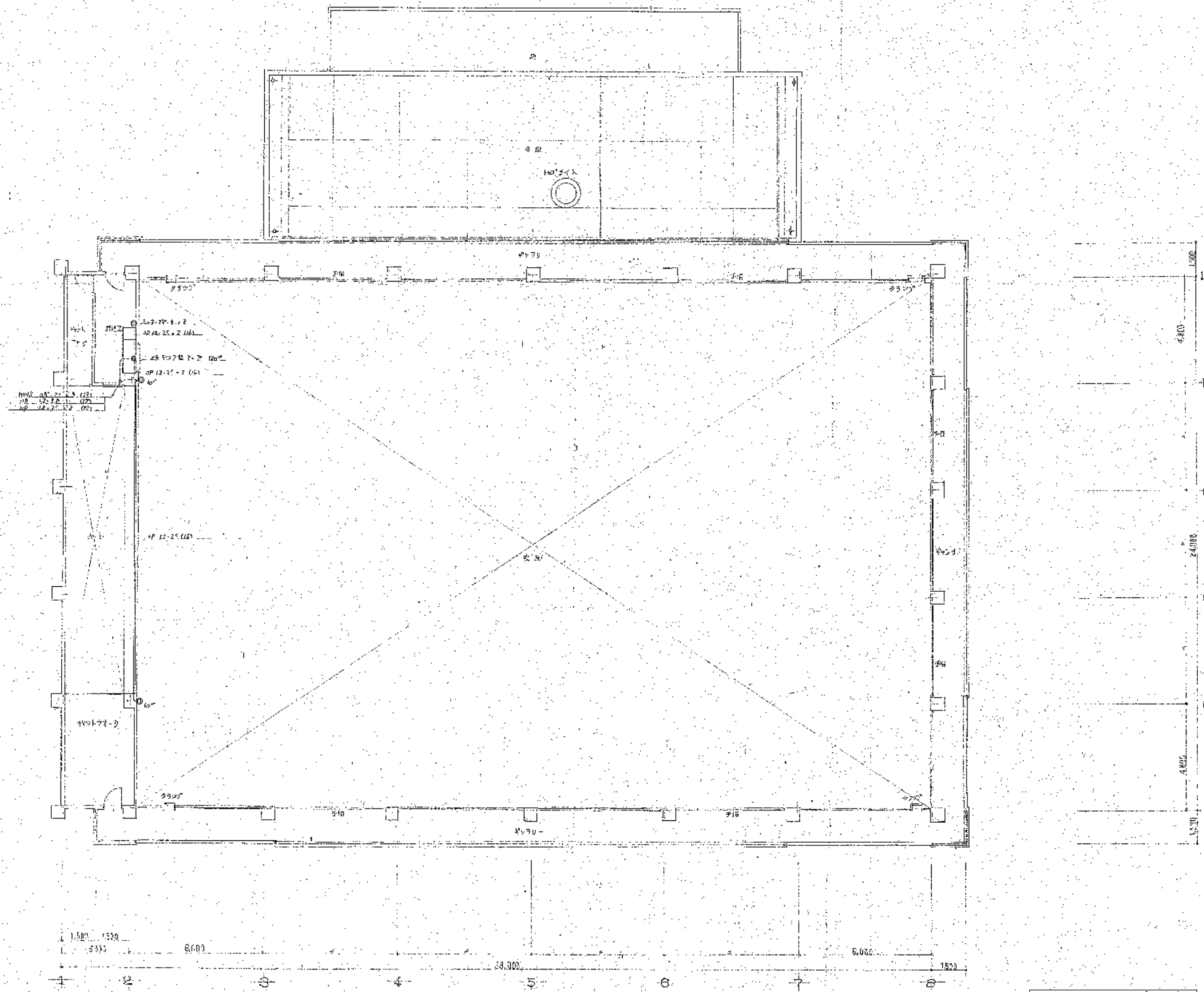


器具機材標準図



インターネット標準図





2 階 平 面 図 1 : 150

撤去機器リスト	
デスク型アンプ (120W)	1

NOTE	

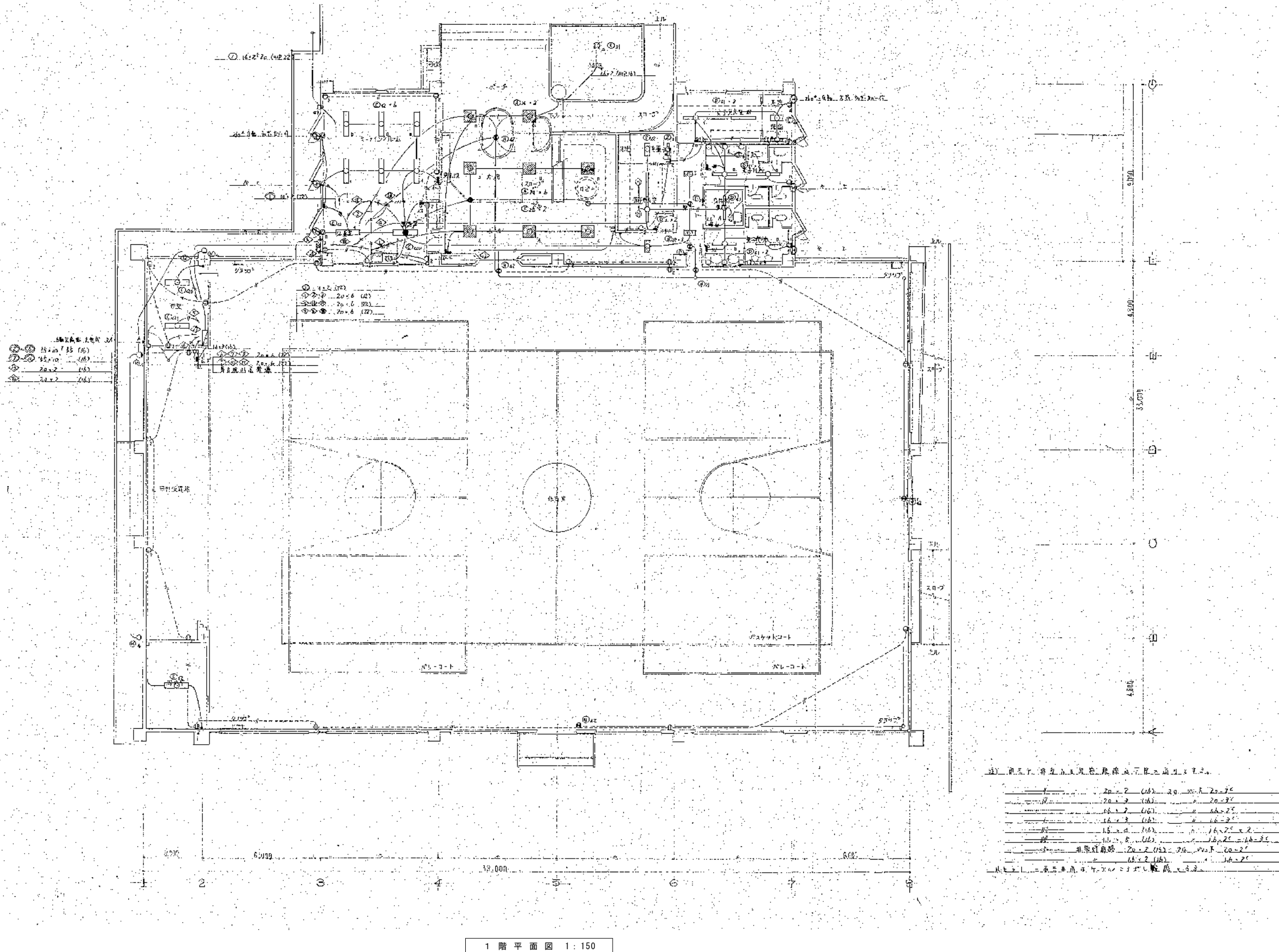
あい設計
 株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号

一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 千晴

JOB No	DATE	TITLE
		旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)
		【体育センター】弱電設備 2階撤去図

SCALE	A2 : 1/150 A3 : A2の71%
-------	---------------------------

植込	
ガーデンライト	1
ポーチ	
FL20W×4 (埋込形)	2
玄関・ホール・ロビー	
FL20W×4 (埋込形)	6
非常照明 (埋込形)	2
誘導灯 FL40W×2 (露出形)	1
ミーティングルーム	
FL40W×2 (露出形)	6
児童室	
FL40W×2 (露出形)	1
事務室	
FL40W×2 (露出形)	1
男子更衣室	
FL40W×1 (露出形)	2
FL20W×2 (露出形)	1
FL20W×1 (露出形)	1
廊下	
FL20W×2 (埋込形)	3
非常照明 (埋込形)	1
誘導灯 FL20W×1 (露出形)	1
女子更衣室	
FL40W×1 (露出形)	3
FL20W×2 (露出形)	1
FL20W×1 (露出形)	1
女子便所	
FL40W×1 (露出形)	2
ブラケットライト	3
身障者便所	
FL40W×1 (露出形)	1
便所男子	
FL40W×1 (露出形)	2
ブラケットライト	3
体育室	
誘導灯 FL20W×1 (露出形)	1
誘導灯 FL40W×2 (露出形)	3
控室	
FL40W×2 (露出形)	2
器具室	
FL40W×2 (吊下形)	1
外壁	
ブラケットライト	3

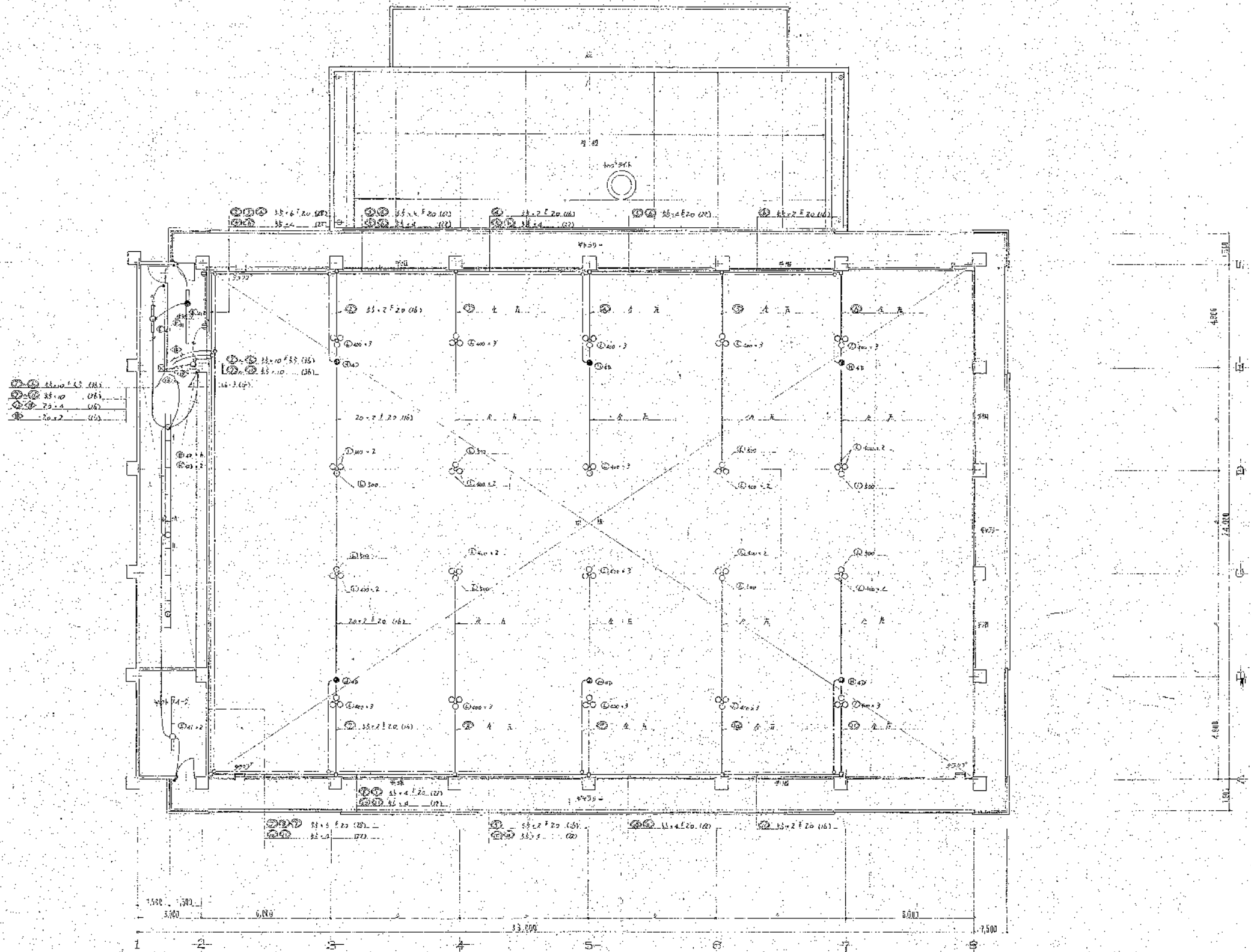


1階平面図 1:150

照明器具の位置と数量を記載する表

FL20W×4 (埋込形)	6
FL40W×2 (露出形)	6
FL40W×1 (露出形)	2
FL20W×2 (露出形)	1
FL20W×1 (露出形)	1
FL40W×1 (露出形)	3
FL20W×2 (露出形)	1
FL20W×1 (露出形)	1
FL40W×1 (露出形)	2
ブラケットライト	3
FL40W×1 (露出形)	1
FL40W×1 (露出形)	2
ブラケットライト	3
誘導灯 FL20W×1 (露出形)	1
誘導灯 FL40W×2 (露出形)	3
FL40W×2 (露出形)	2
FL40W×2 (吊下形)	1
ブラケットライト	3

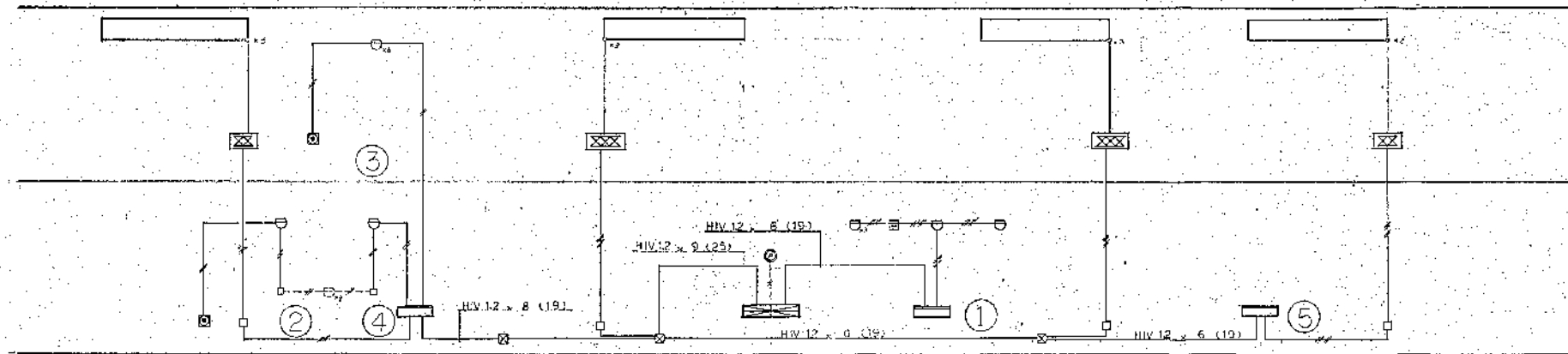
キャットウォーク	
FL40W×1 (吊下形)	1
放送室	
FL40W×1 (吊下形)	2
吹抜 (審判役員席)	
FL40W×2 (吊下形)	8
吹抜 (体育室)	
HID灯400W (チェーン吊形)	52
HID灯500W (チェーン吊形)	8
非常照明 (パイペンダント)	6



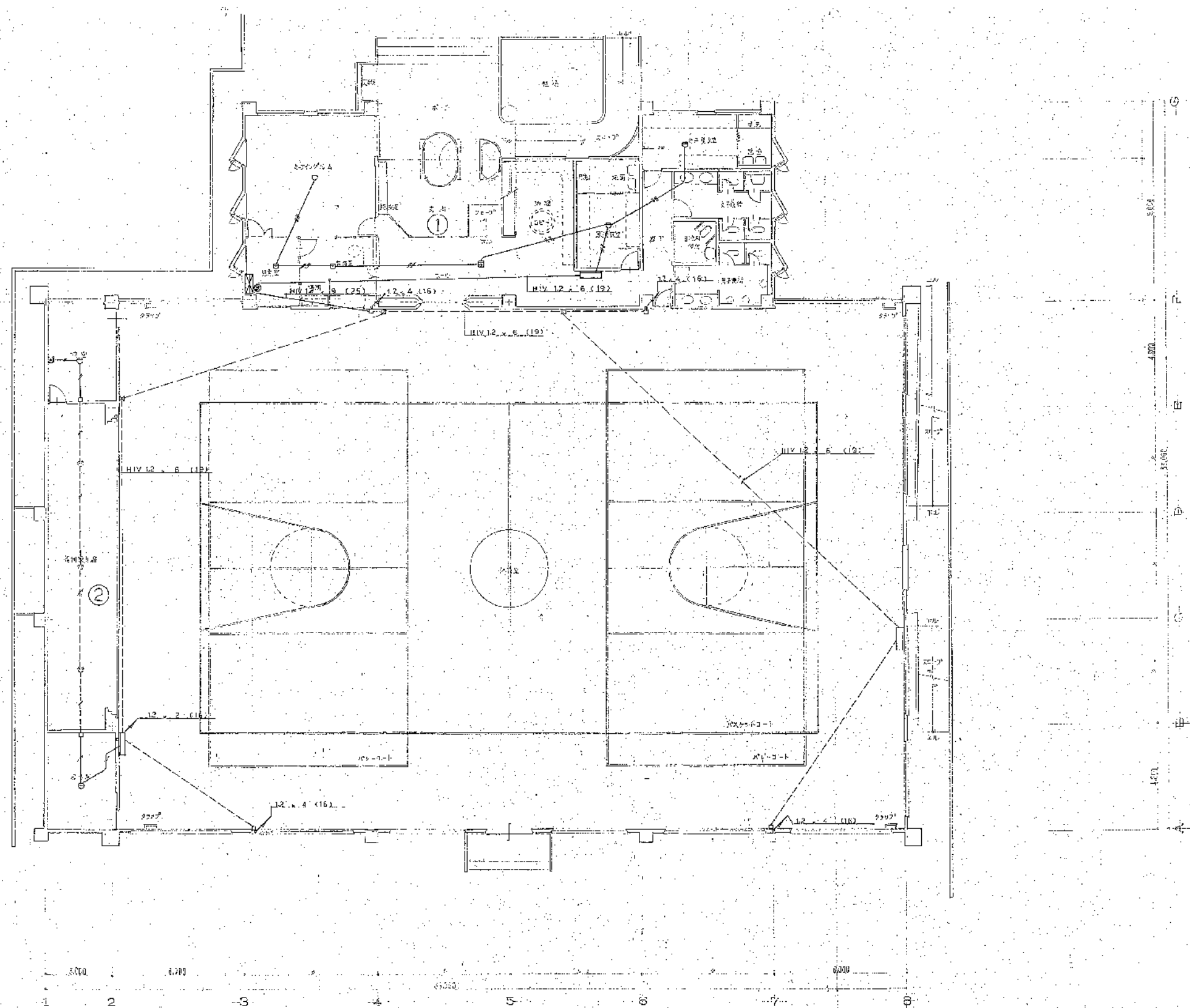
2階平面図 1:150

凡 例		
記号	名 称	備 考
☒	受 信 機	P型 2線 5回線
○	差動式感知器	ｽﾎｯﾄ型 2種
⊖	合 上	合 上 (ｽﾀﾝﾄﾞ)
⊗	合 上	分佈型 2種
⊕	煙 感 知 器	イオン化式 2種
⊞	綜 合 盤	埋込
⊙	警 報 鈴	DC 24V 150mA
⊠	回 路 試 験 器	
—	空 気 管	
—	合 上	引込
—	配 管 配 線	
□	ジョイントボックス	
—	警戒区域線	
○	警戒区域番号	1 ~ 5

自動火災報知設備系統図



HV.12 x 8 (19)
 HV.12 x 9 (23)
 HV.12 x 6 (19)
 HV.12 x 2 (16)



1 階 平 面 図 1 : 150

撤去機器リスト	
受信機 (P型2級5L)	1

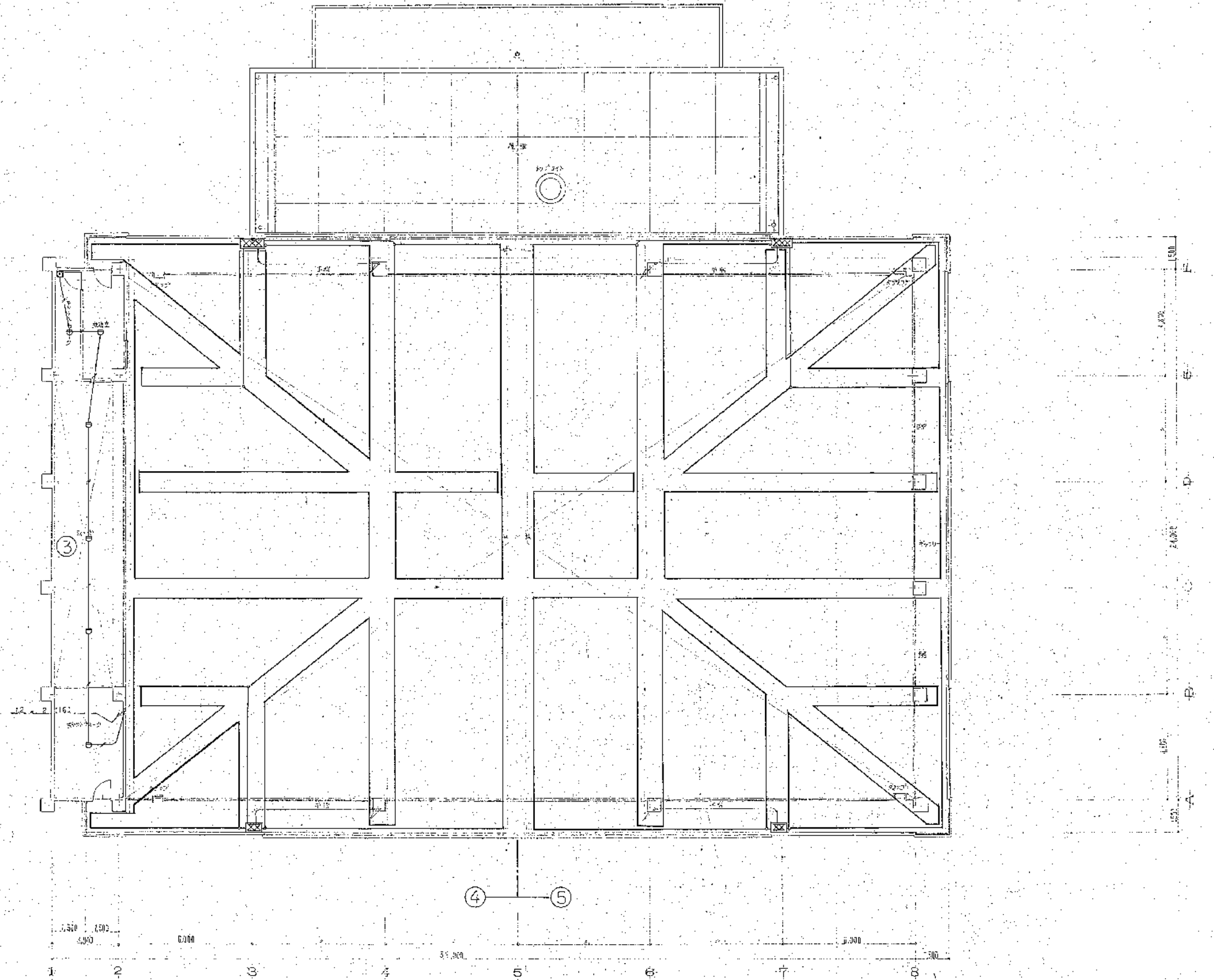
NOTE	

あい設計
 株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号


JOB No	DATE	TITLE
		旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)
		【体育センター】自動火災報知設備 1階撤去図

SCALE	A2 : 1/150
	A3 : A2の71%

DWG No	KE
	210



2 階 平 面 図 1 : 150

NOTE	 株式会社 あい設計 福山支社 <small>一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号</small>	JOB No	DATE	TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業） 【体育センター】自動火災報知設備 2階撤去図	DWG No KE 211
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋 設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 千晴 田中 なつ希					

視聴覚室	
FL40W×1 (露出形)	8

図書室	
FL40W×2 (露出形)	4

通路 (北)	
埋込灯	4
誘導灯 FL20W×1 (露出形)	1

女子便所	
FL40W×1 (露出形)	4

談話室	
FL20W×1 (露出形)	1
FL40W×1 (露出形)	1
埋込灯	21
誘導灯 FL40W×2 (露出形)	2

資料室	
FL40W×2 (露出形)	4

通路 (南)	
コードペンダントライト	2
埋込灯	5
誘導灯 FL20W×1 (露出形)	1

男子便所	
FL40W×1 (露出形)	4

女子便所横倉庫	
シーリングライト	1

N03研究室	
FL40W×2 (露出形)	6

男子便所前室	
埋込灯	1

男子便所	
FL40W×1 (露出形)	2

電灯分電盤 L-2A	
埋込型	
3P100A×1	
3P 60A×1	
2P 20A×16	

階段室	
パイプペンダントライト	1
埋込灯	12
誘導灯 FL20W×1 (露出形)	1
誘導灯 FL40W×2 (露出形)	1

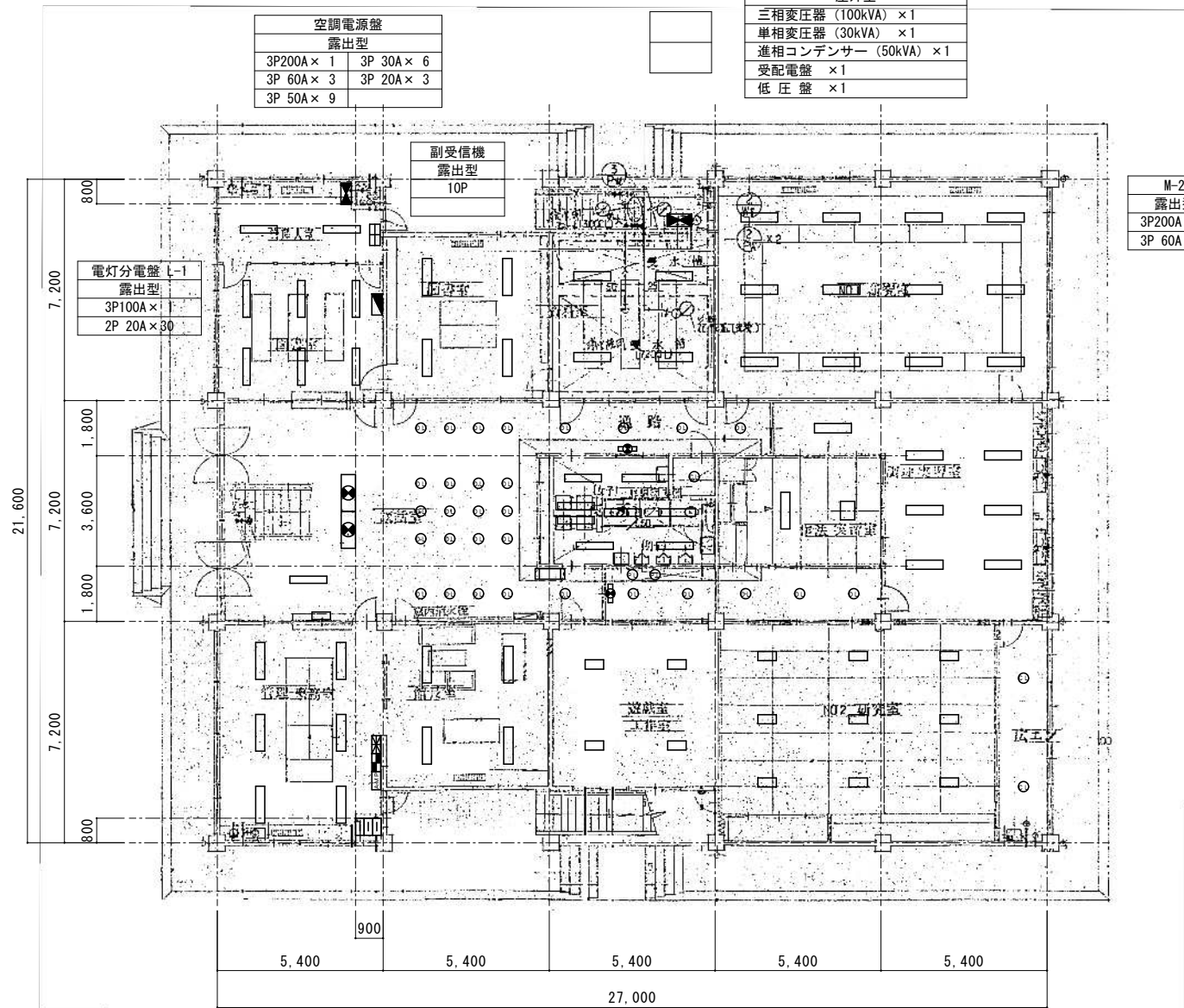
ホール	
埋込灯	4

講堂	
埋込灯	14
誘導灯 FL20W×1 (露出形)	4

ステージ	
FL40W×1 (吊下形)	12
スポットライト	10
ブラケットライト	5

キュービクル	
屋外型	
三相変圧器 (100kVA) ×1	
単相変圧器 (30kVA) ×1	
進相コンデンサー (50kVA) ×1	
受配電盤 ×1	
低圧盤 ×1	

M-2	
露出型	
3P200A×2	
3P 60A×7	



端子盤	×2
-----	----

防災無線	×1
------	----

受信機 (P型 1級20回線)	×1
-----------------	----

警報盤 6回線	×1
---------	----

非常放送用アンプ (壁掛形 240W)	×1
---------------------	----

1階平面図 S=1/150

管理事務室	
FL40W×2 (埋込形)	6

遊戯室・工作室	
FL20W×2 (露出形)	4

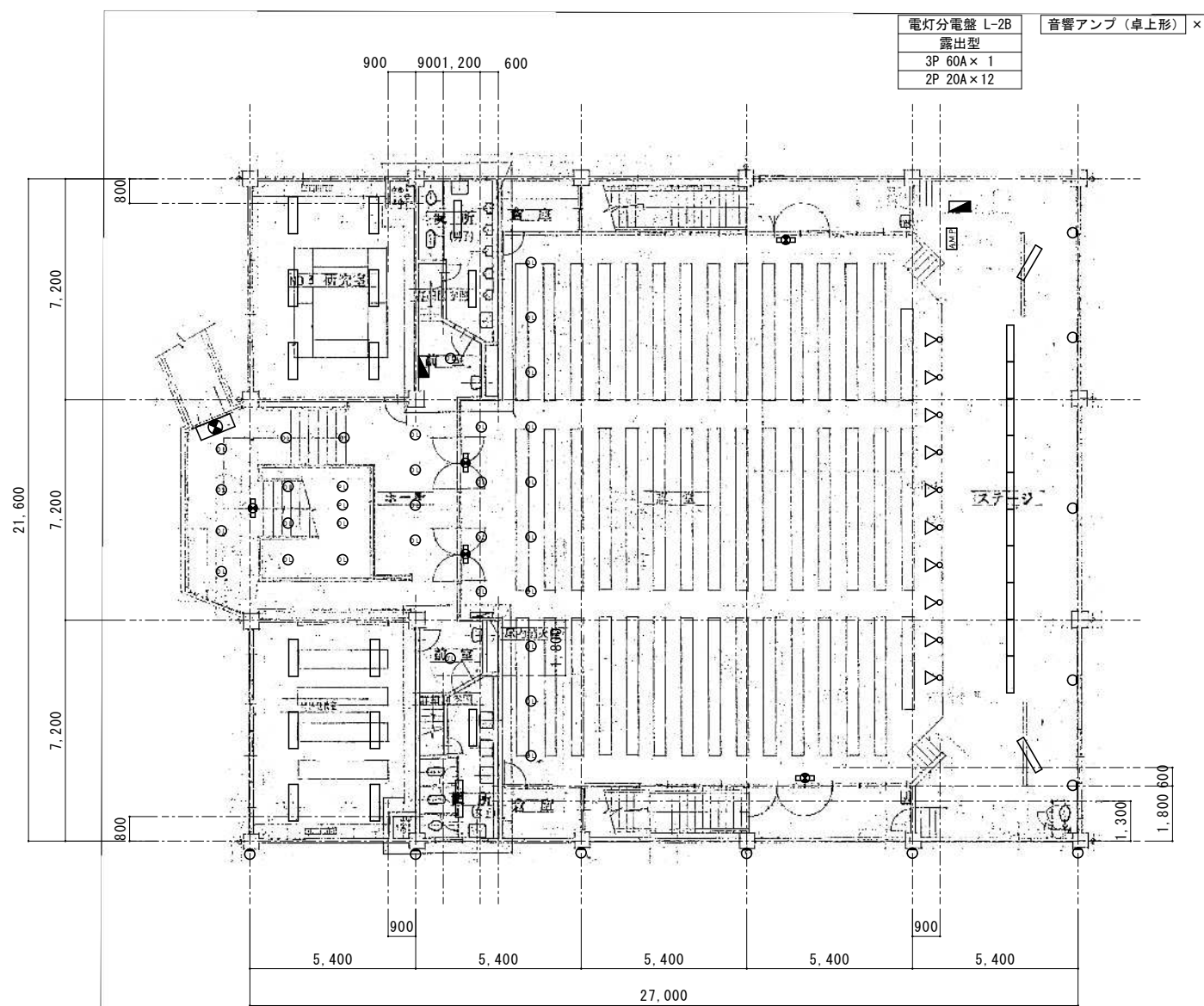
N02研究室 (広縁)	
シーリングライト	2

調理実習室	
FL40W×2 (露出形)	7

館長室	
FL40W×2 (埋込形)	4

N02研究室	
FL20W×2 (露出形)	9

作法実習室	
FL20W×2 (露出形)	1
FL40W×2 (露出形)	1



電灯分電盤 L-2B	
露出型	
3P 60A×1	
2P 20A×12	

音響アンプ (卓上形) ×1	
----------------	--

2階平面図 S=1/150

教育相談室	
FL40W×2 (露出形)	6

女子便所	
FL40W×1 (露出形)	2

女子便所前室	
埋込灯	1

外壁	
ブラケットライト	6

NOTE

株式会社 あい設計 福山支社
 一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 平晴
 田中 なつ希

JOB No

DATE

TITLE

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業)

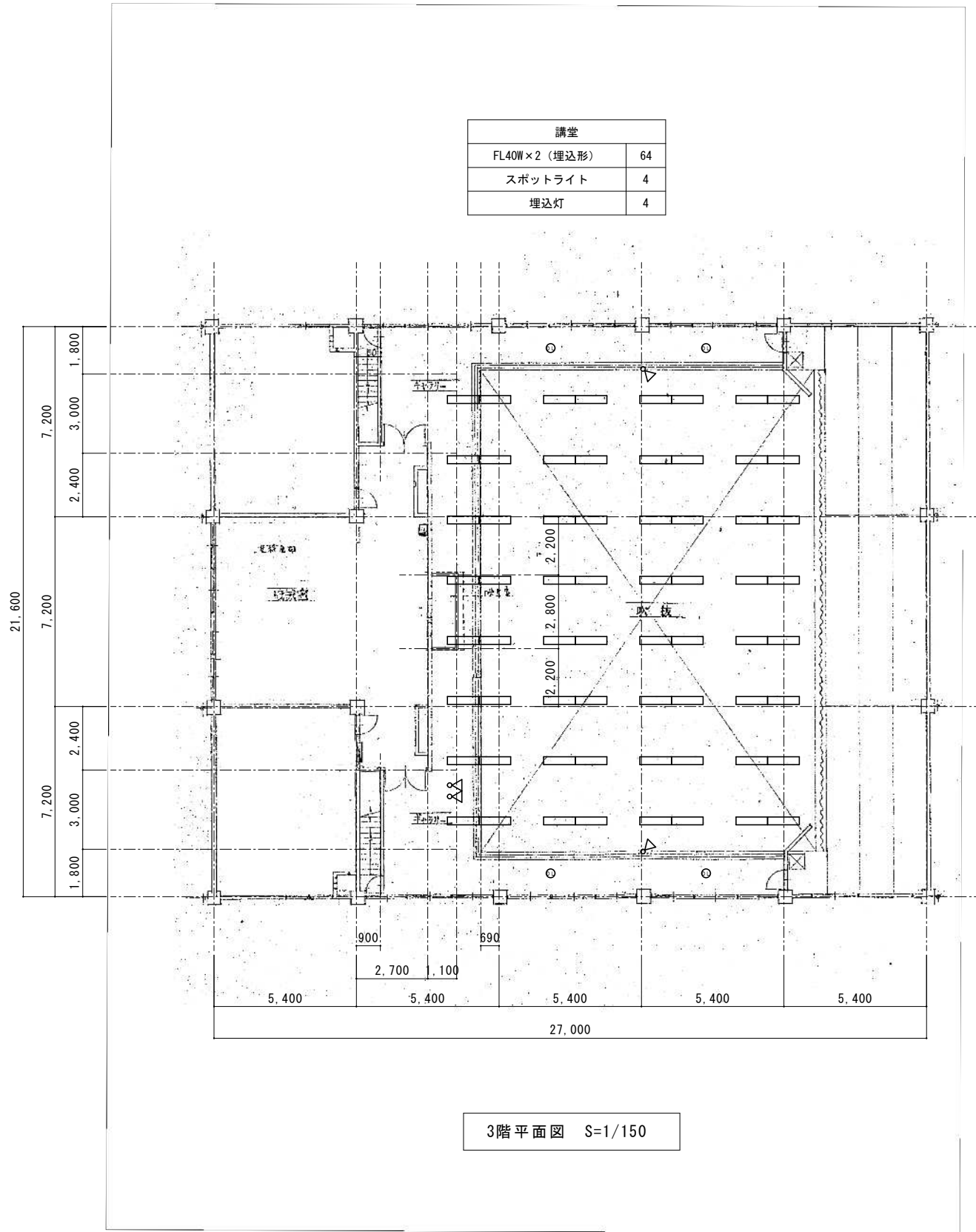
DWG No

【公民館】電気設備 1階・2階撤去図

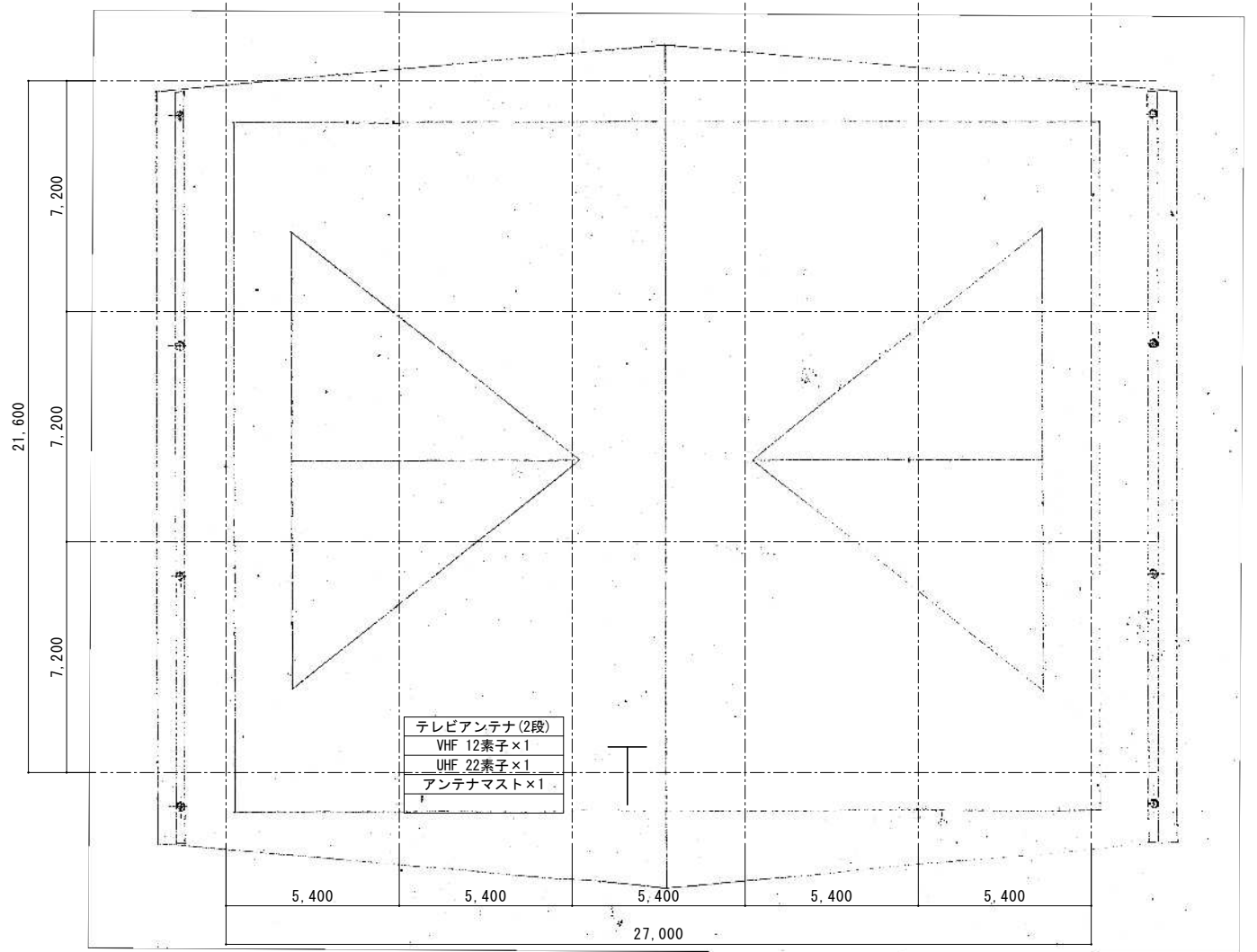
SCALE A2: 1/150
A3: A2の71%

KE
301

講堂	
FL40W×2 (埋込形)	64
スポットライト	4
埋込灯	4



3階平面図 S=1/150



テレビアンテナ(2段)
VHF 12素子×1
UHF 22素子×1
アンテナマスト×1

屋根伏図 S=1/150

NOTE

	株式会社 あい設計 福山支社 <small>一級建築士事務所 広島県知事登録 19 (1) 第4571号</small>	JOB No	DATE	TITLE	DWG No
	<small>一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋</small> <small>設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 平靖</small> <small>田中 なつ希</small>			旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事 (三原西消防署庁舎整備事業) 【公民館】電気設備 3階・屋根伏撤去図	SCALE A2 : 1/150 A3 : A2の71%

I. 工事概要

- 1. 工事名称
2. 工事場所
3. 建物概要

Table with 5 columns: 建物名称, 構造, 階数, 建築基準法による延べ面積 (㎡), 消防法施行令別表第一の区分, 備考

4. 工事種目

Table with 4 columns: 工事種目, 旧本郷公民館, 旧本郷体育センター, 屋外

5. 指定部分

6. 設備概要 (改修工事の場合は既存の概要を示す。)

Table with 2 columns: 設備種別, 概要

II. 工事仕様

- 1. 共通仕様
(1) 図面及び特記事項に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁管理課部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工編) (平成31年版)」
(2) 電気設備工事及び建築工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
(3) 標準仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法を明示している場合において、それらが関係法令等(条例含む)に抵触する場合は、関係法令等の遵守(1. 1. 14)を優先する。
(4) 工事中及び竣工後、下記に示す調査を行うため、発注者より連絡があれば対応すること。
①公共事業労務費調査…工事中に実施(調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等)
②契約不適合調査…建設工事請負契約第4条第6条の5に定める期間内

Table with 3 columns: 項目, 内容, 備考

Table with 2 columns: 区分, 項目

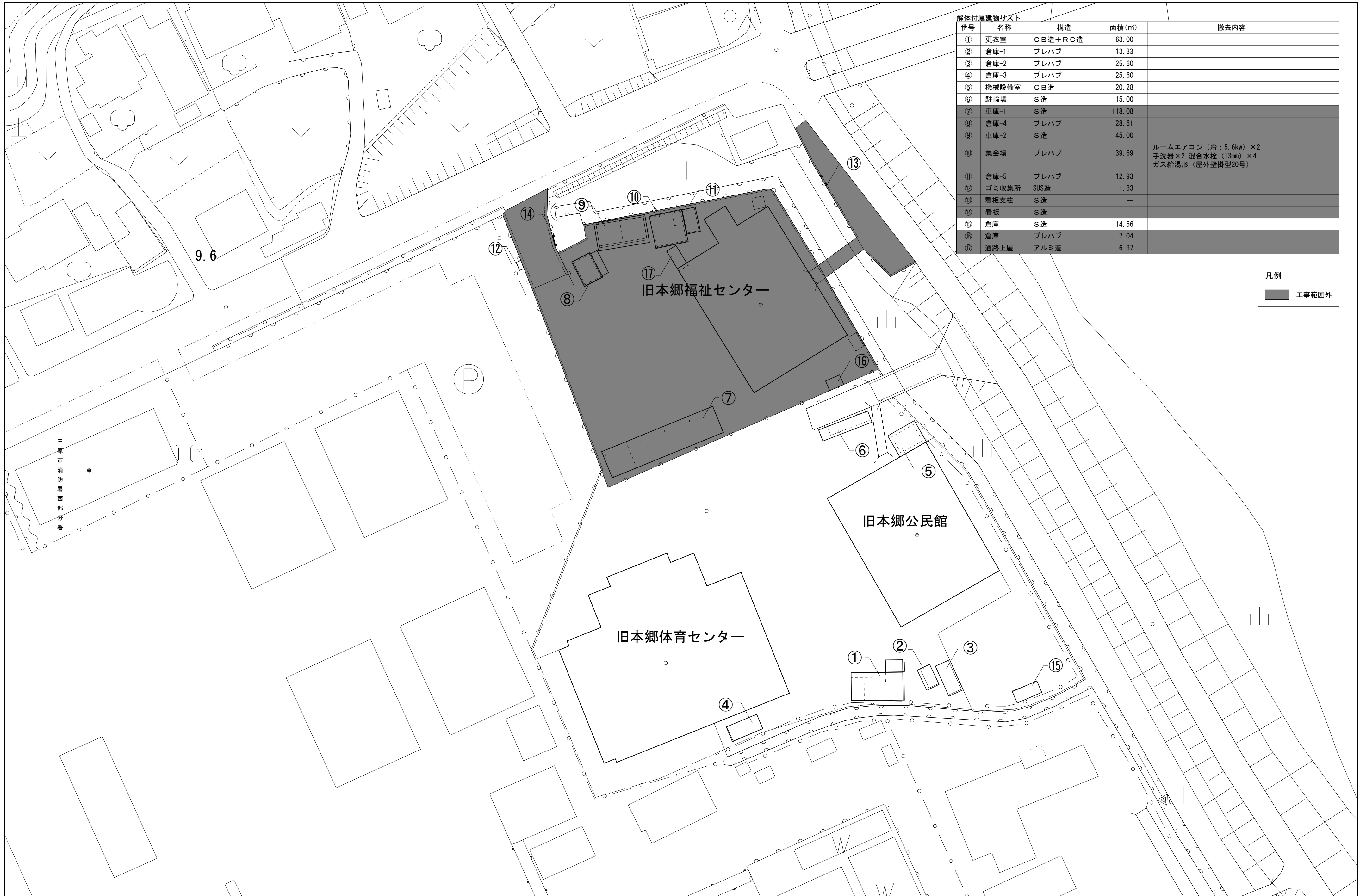
2. 特記仕様

- 1) 区分は●を、項目は番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項のうち選択する事項は○の付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。○印※印の場合は両方を適用する。

Table with 2 columns: 区分, 項目

Table with 2 columns: 区分, 項目

Table with 2 columns: 区分, 項目



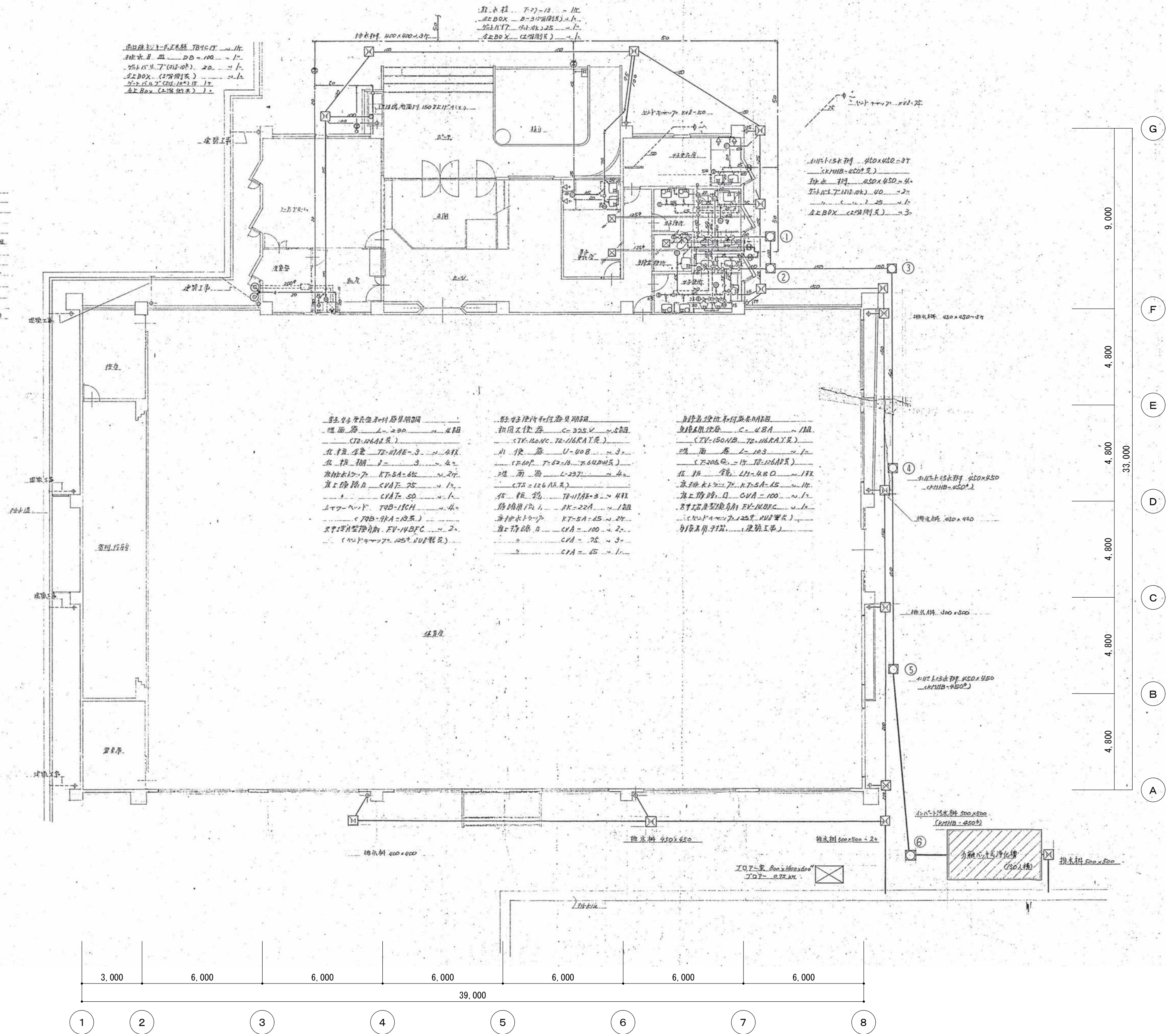
解体付属建物リスト

番号	名称	構造	面積 (㎡)	撤去内容
①	更衣室	C B造+RC造	63.00	
②	倉庫-1	プレハブ	13.33	
③	倉庫-2	プレハブ	25.60	
④	倉庫-3	プレハブ	25.60	
⑤	機械設備室	C B造	20.28	
⑥	駐輪場	S造	15.00	
⑦	車庫-1	S造	118.08	
⑧	倉庫-4	プレハブ	28.61	
⑨	車庫-2	S造	45.00	
⑩	集会場	プレハブ	39.69	ルームエアコン (冷: 5.6kw) × 2 手洗器 × 2 混合水栓 (13mm) × 4 ガス給湯形 (屋外壁掛型20号)
⑪	倉庫-5	プレハブ	12.93	
⑫	ゴミ収集所	SUS造	1.83	
⑬	看板支柱	S造	—	
⑭	看板	S造	—	
⑮	倉庫	S造	14.56	
⑯	倉庫	プレハブ	7.04	
⑰	通路上屋	アルミ造	6.37	

凡例
 工事範囲外

壁換気扇	300φ	6
レンジフードファン	60cmタイプ	1
天井扇		3
和風大便器	洗浄弁	5
高座面形大便器	洗浄弁	1
小便器	洗浄弁 壁掛	3
洗面器	水栓1個付、2個付	9
掃除流し	バック付	1
化粧棚	陶器製	4
化粧鏡		8
身障者用鏡		1
紙巻器	SUS製	6
自在水栓	13mm	1
シャワーセット	混合水栓、吐水口	4
散水栓	13mm 箱共	1
マイコンガスメーター取外し		1
集合装置	2本立	1
2口ヒューズコック	15A	1

1階平面図 1:150



NOTE

株式会社 あい設計 岡山支社
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 平晴

JOB No

DATE

TITLE

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）

DRG No

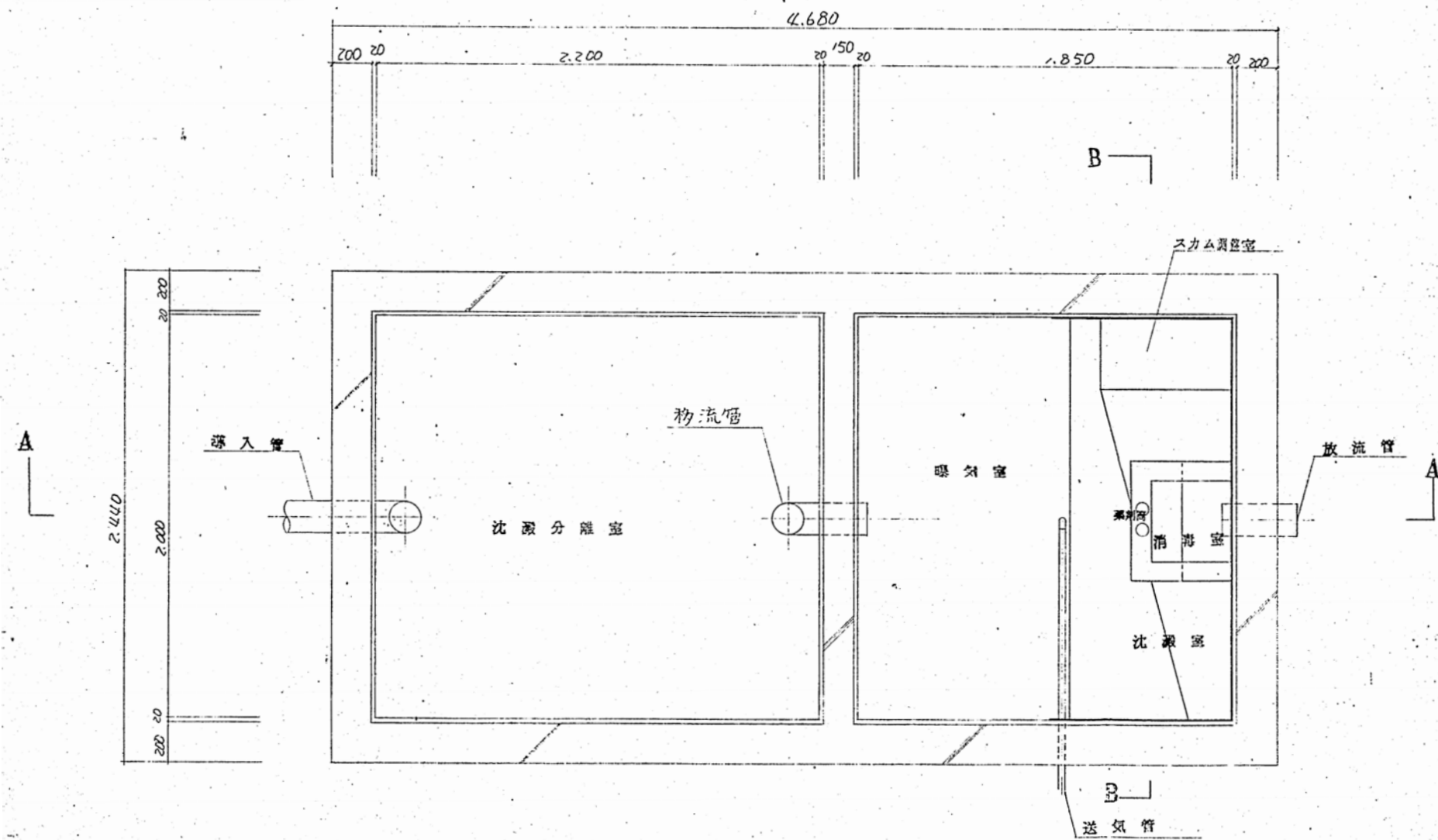
【体育センター】機械設備1階撤去図

SCALE A2: 1/150
A3: A2の71%

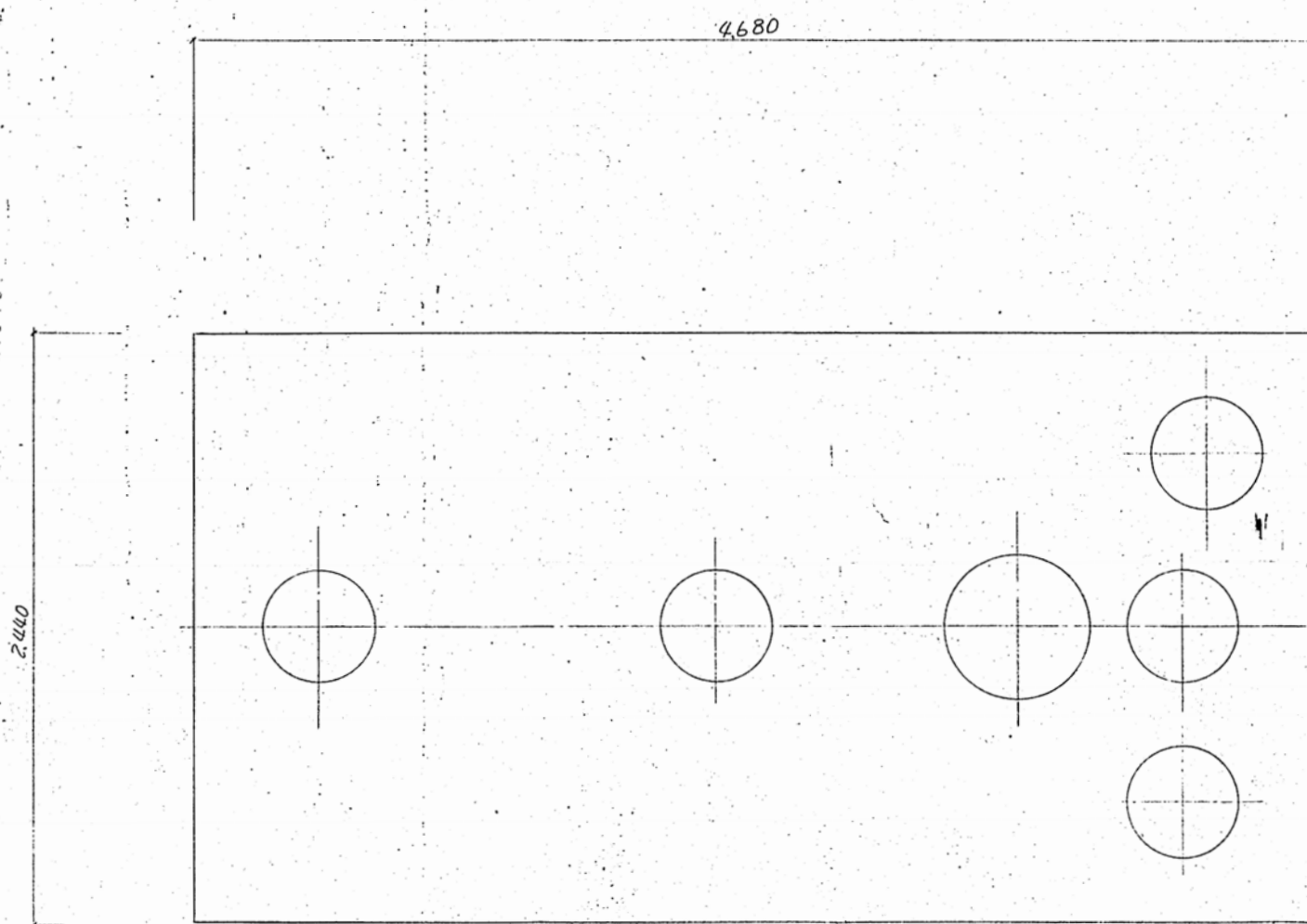
KM

203

A12019.11.1



平面図

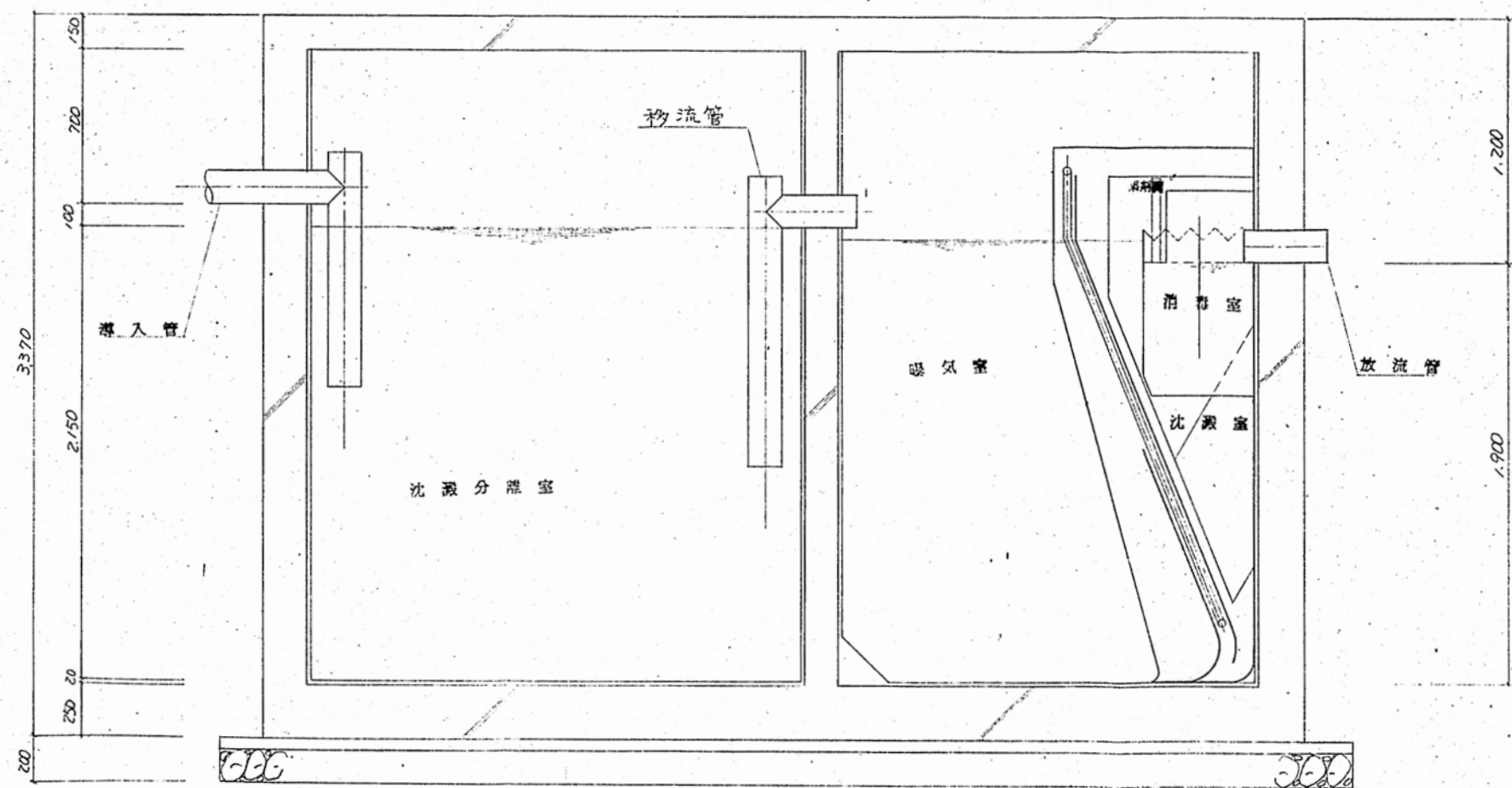


エタン-S浄化槽 150人槽

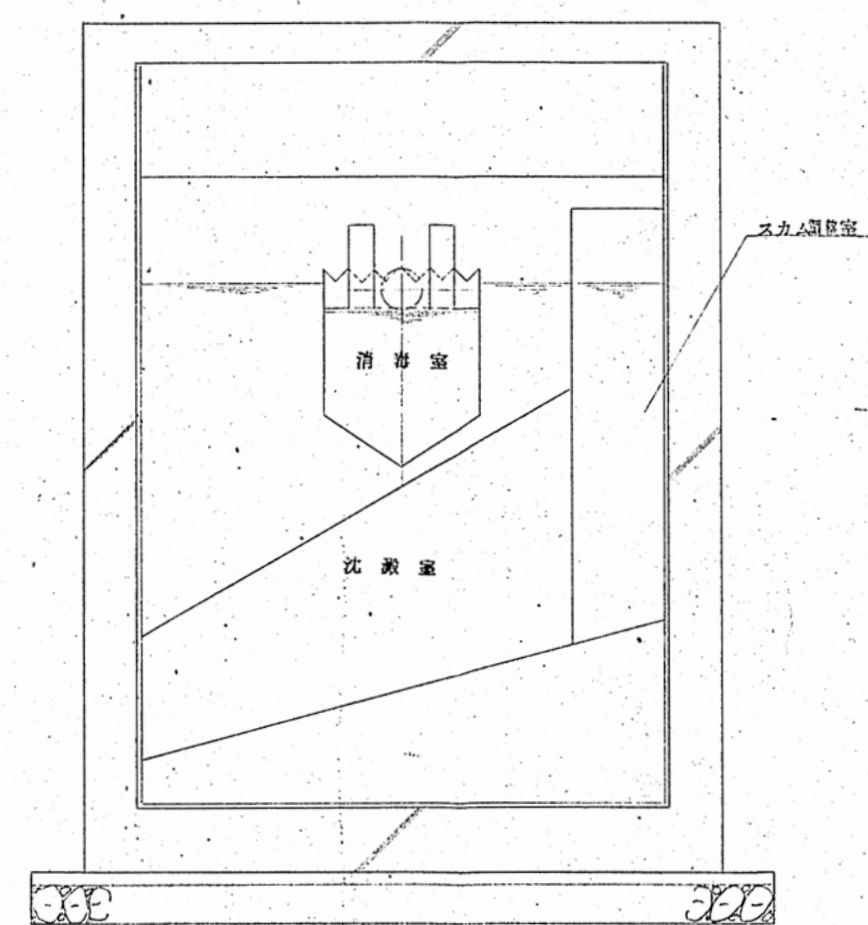
容積表	
沈澱分離室	9.460
曝気室	6.081
沈澱室	1.461
消毒室	0.150
合計	17.152
寸法表	
マンホール	450φ × 5枚
マンホール	600φ × 1枚
導入管	150φ
物流管	150φ
放流管	150φ
フロー-仕舞	
空気量	0.20 l/min
モーター容量	0.75 kw
口 径	25φ

人員算定

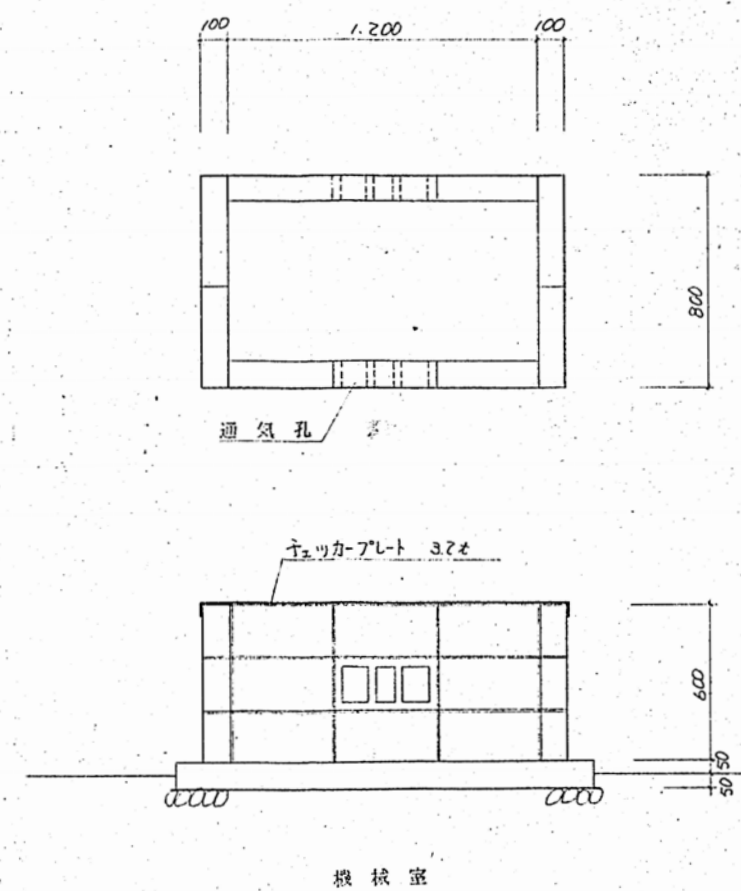
大便器	男子用	2ヶ + 2ヶ(特長)	= 4ヶ
	女子用	1.5ヶ + 1.5ヶ()	= 3ヶ
小便器	男子用	3ヶ + 3ヶ()	= 6ヶ
	女子用	1.5ヶ + 1.5ヶ()	= 3ヶ
兼用(有障者用)			1ヶ
$n = \frac{20 \times 7 + 120 \times 10}{8} \times 0.8 = 134人$ (n=0.8の根拠 定員 280名(特長) × 1/2 = 140名)			
150人槽			



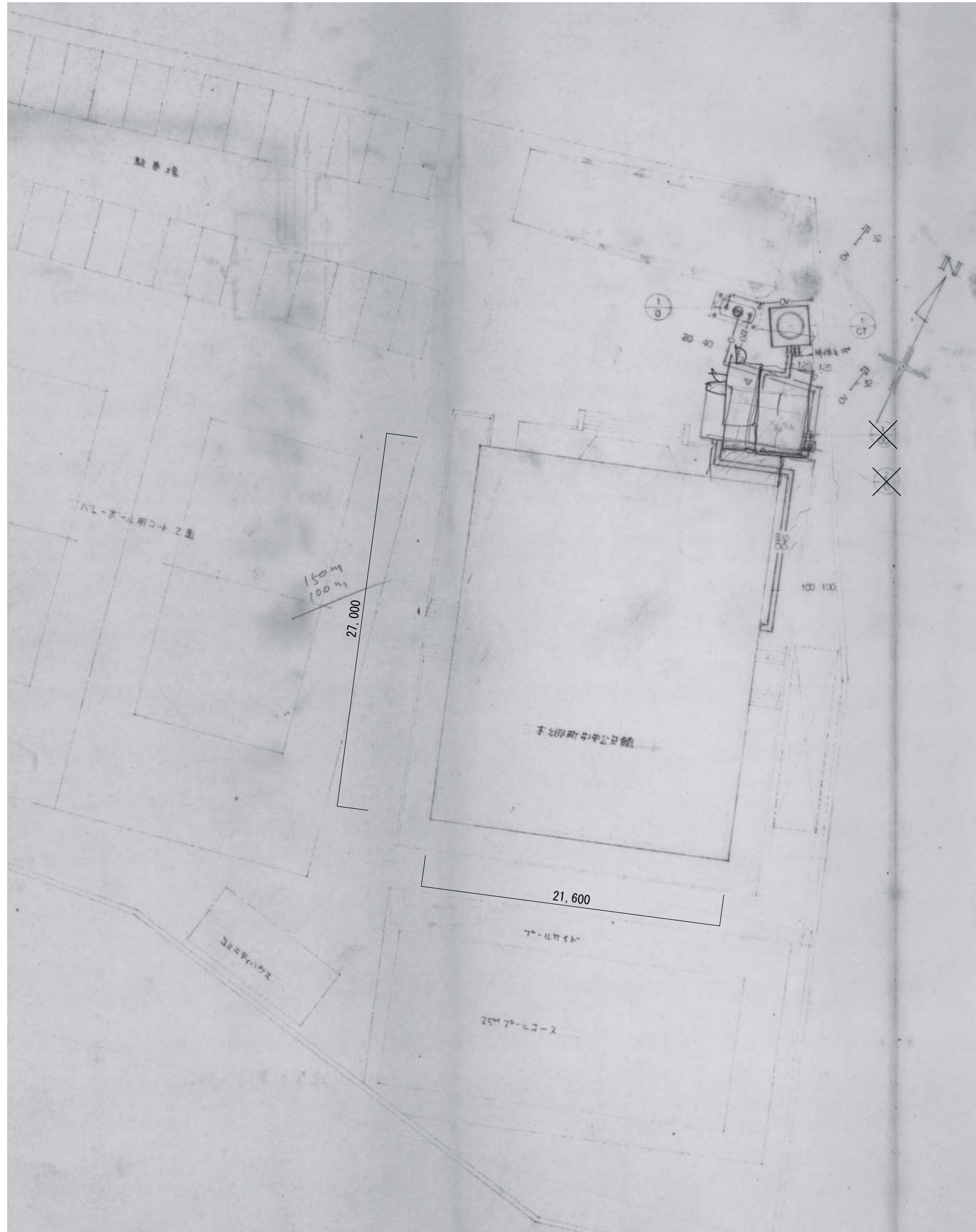
A ~ A 断面図



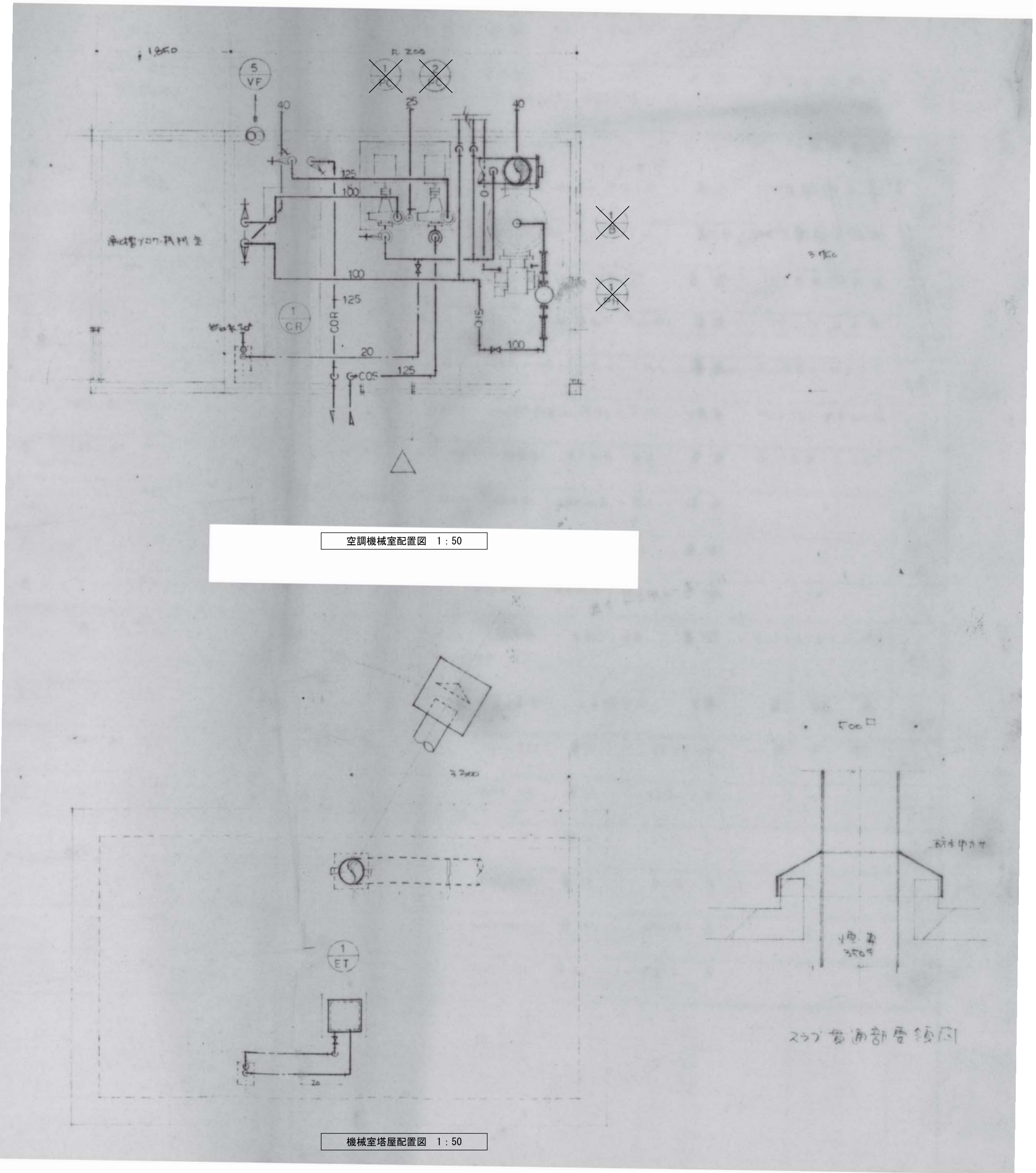
B ~ B 断面図



※ 浄化槽、フロー庫は全撤去とする。
 浄化槽撤去に際し鋼矢板にて土留めを行う。
 鋼矢板の根入れ深さは掘削深さの3倍とする。
 浄化槽撤去後の埋戻し、発生材積込・運搬・処分費は本工事とする。
 浄化槽内汚泥引抜、清掃、消毒は別途工事とする。



配置図 1:300



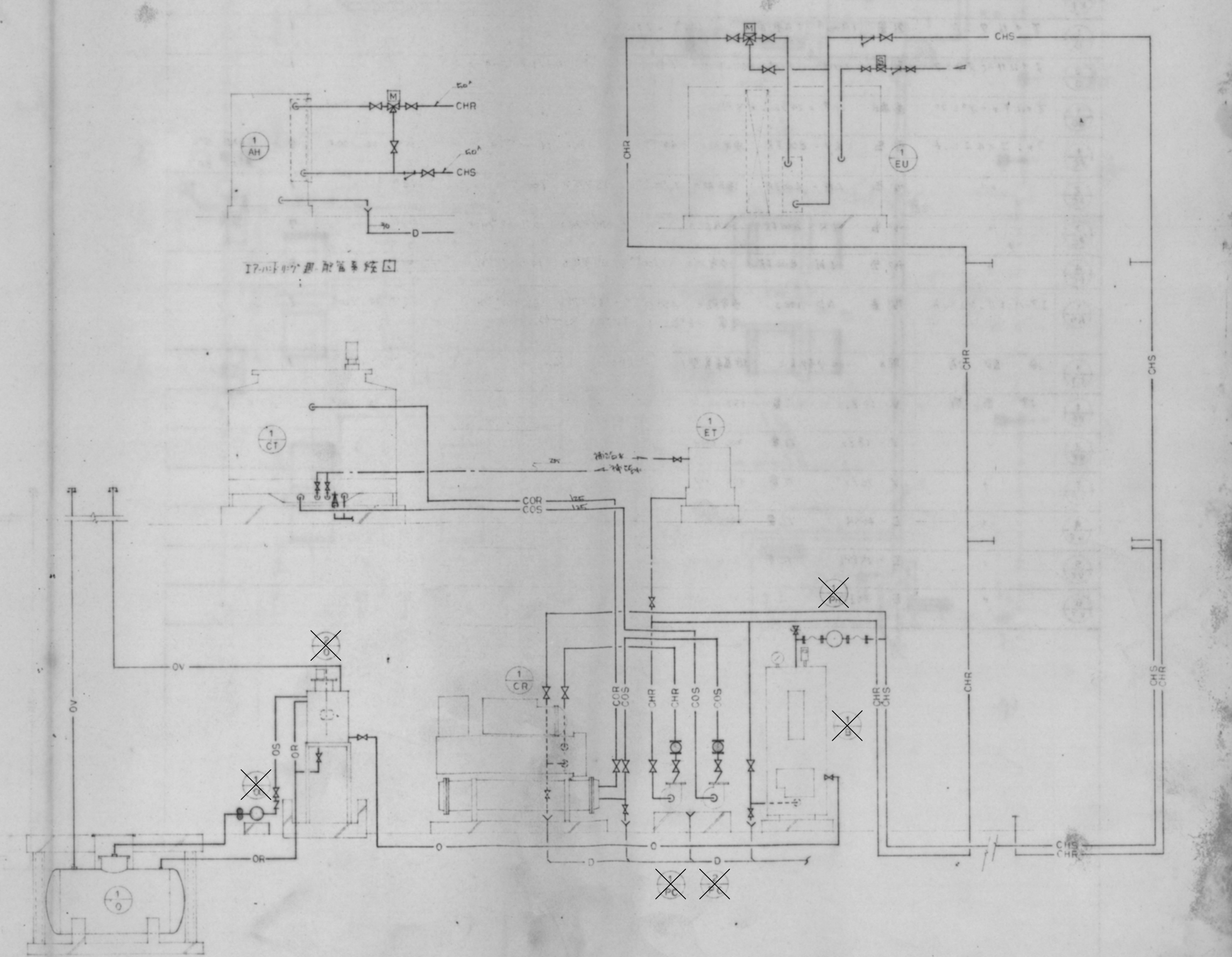
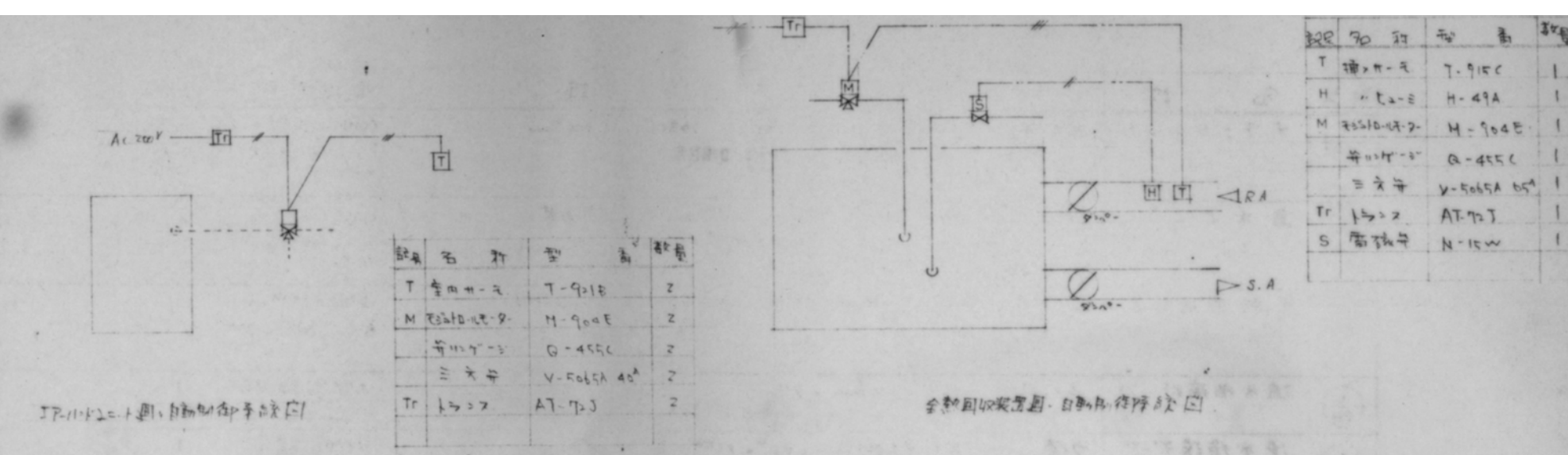
空調機械室配置図 1:50

機械室塔屋配置図 1:50

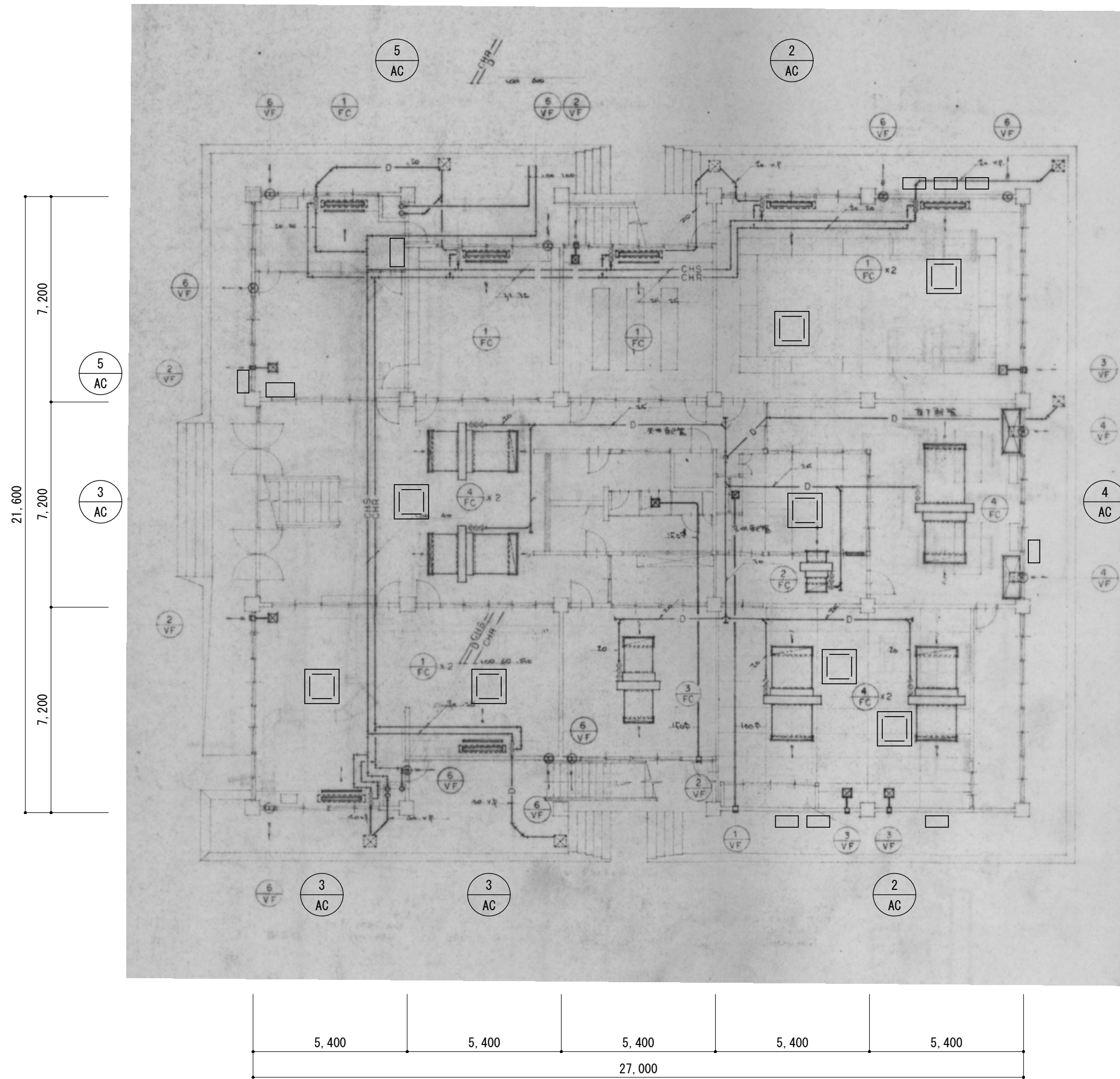
NOTE	

	株式会社 あい設計 岡山支社 一級建築士事務所 岡山県知事登録 14204号	JOB No	DATE	TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業） 【公民館】空調和設備 配置図（撤去図）	Dwg No KM 302
	一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋	設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 平靖				

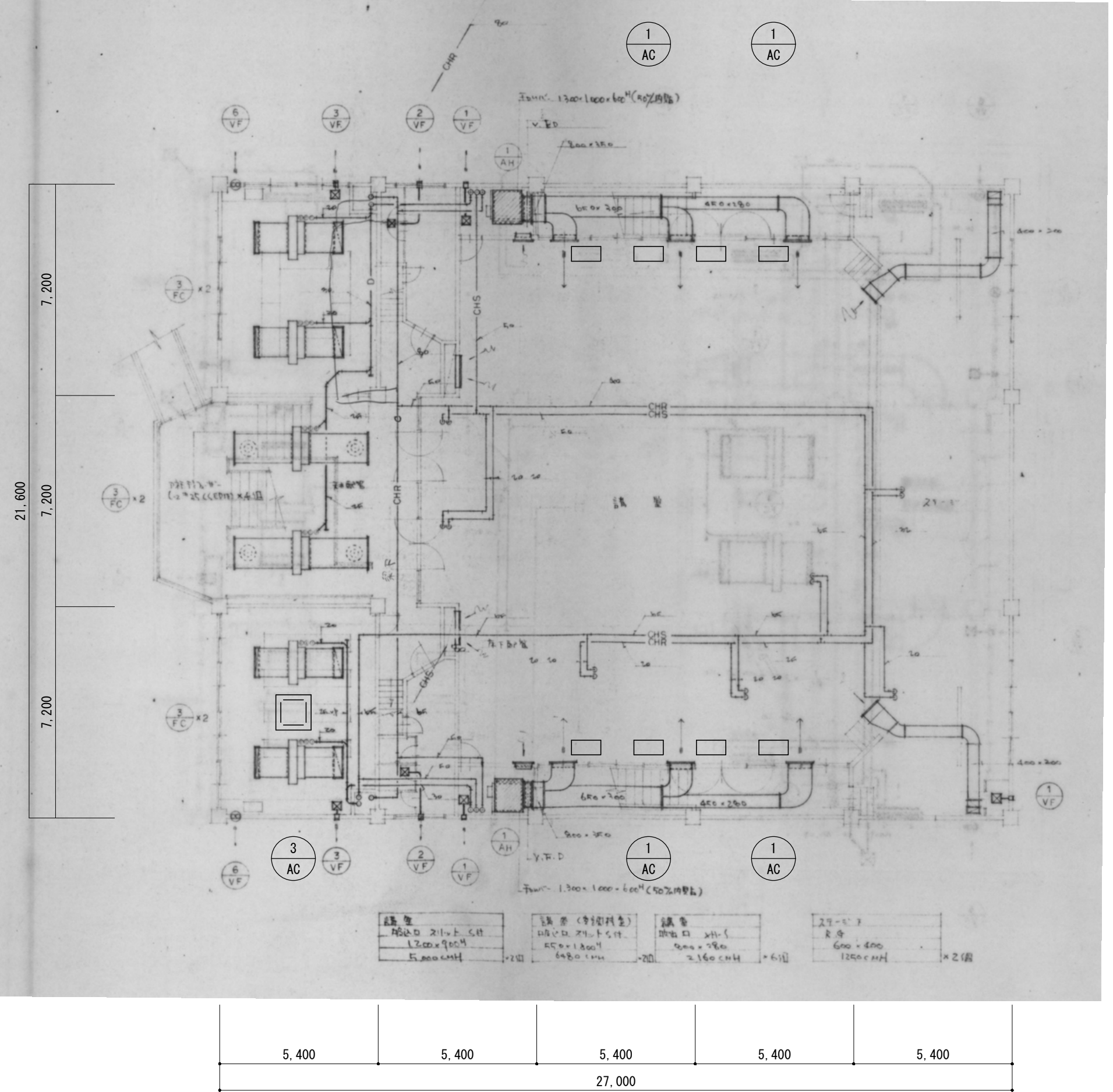
記号	名称	仕様	電気容量	台数	備考
1 CR	子ラ-ユニ-ット	型式 CR-100 冷房能力 292000kcal/h 冷却水量 1.300l/min 冷水量 58% 冷媒出入温度差 5℃	COMP 175kW 3φ 200V	1	
1 B	温水ポンプ	型式 中圧型 冷房能力 300000kcal/h A型油圧 安全弁 25A 吐出流量計付	0.75kW 3φ 200V	1	
1 EU	全熱回収装置	型式 EH-1900F 換気量(20時.排気機付) 12500 CMH 熱交換器 102000kcal/h (冷房能力.暖房能力)	送風機 75kW×2 駆動用電機 0.2kW	1	
1 PH	温水循環ポンプ	型式 51-1000 65φ×500mm×9M	1.5kW 3φ 200V	1	
1 PC	冷水循環ポンプ	型式 クズダ 100φ×1000mm×90mm×11kW	11kW	1	
2 PC	冷却水循環ポンプ	型式 クズダ 125φ×1300mm×15mm×5.5kW	5.5kW	1	
1 ET	圧力給水タンク	型式 CT-200 送水量 30l/min 貯水量 12L	0.2kW	1	
1 O	オイルタンク	容量 1900ℓ (A型:油) 1100ℓ×2.35ℓ		1	
2 O	オイルタンク	容量 200ℓ (800ℓ×500×600) 貯留 1000ℓ 貯留型 70×71.7.70×45×2"掛		1	
1 OG	オイルサーボポンプ	型式 20φ×24φ×37φmm	0.4kW 3φ 200V	1	
1 FC	777コイルユニット	型式 LV-800FR 冷房能力 8400kcal/h 暖房能力 14000kcal/h	115W 1φ 100V	9	冷房用 5℃ 暖房用 80℃
2 FC		型式 LH-400FR 冷房能力 4200kcal/h 暖房能力 7000kcal/h	68W	1	
3 FC		型式 LH-600FR 冷房能力 6200kcal/h 暖房能力 10700kcal/h	73W	7	
4 FC		型式 LH-800FR 冷房能力 8400kcal/h 暖房能力 14000kcal/h	134W	5	
1 AH	IP-1101H:7ユニット	型式 AD-100s 冷房能力 46500kcal/h 暖房能力 62300kcal/h 风量 108l/min 残圧降下 30mmHg	3.7kW 3φ 200V	2	
1 CT	冷却缶	能力 100冷却ℓ: (付属品型) 冷却水量 1300l/min	2.2kW	1	
1 VF	揮発缶	V-13Zs 容量 132 CMH	38W 1φ 100V		
2 VF		V-18Zs 容量 300 CMH	55W		
3 VF		V-20Zs 容量 375 CMH	75W		
4 VF		E-40SN 容量 2310 CMH	93W		
5 VF		E-25RHs 容量 910 CMH	34W		
6 VF		E-20ZTs 容量 550 CMH	36W		
1 AC	パッケージエアコン	床置形 ツイン同時運転 冷房能力 28.0kw		4	
2 AC	パッケージエアコン	天井埋込カセット形 4方向吹出 ツイン同時運転 冷房能力 28.0kw		2	
3 AC	パッケージエアコン	天井埋込カセット形 4方向吹出 冷房能力 14.0kw		4	
4 AC	パッケージエアコン	天井埋込カセット形 4方向吹出 冷房能力 4.0kw		1	
5 AC	ルームエアコン	壁掛形 冷房能力 2.5kw		2	



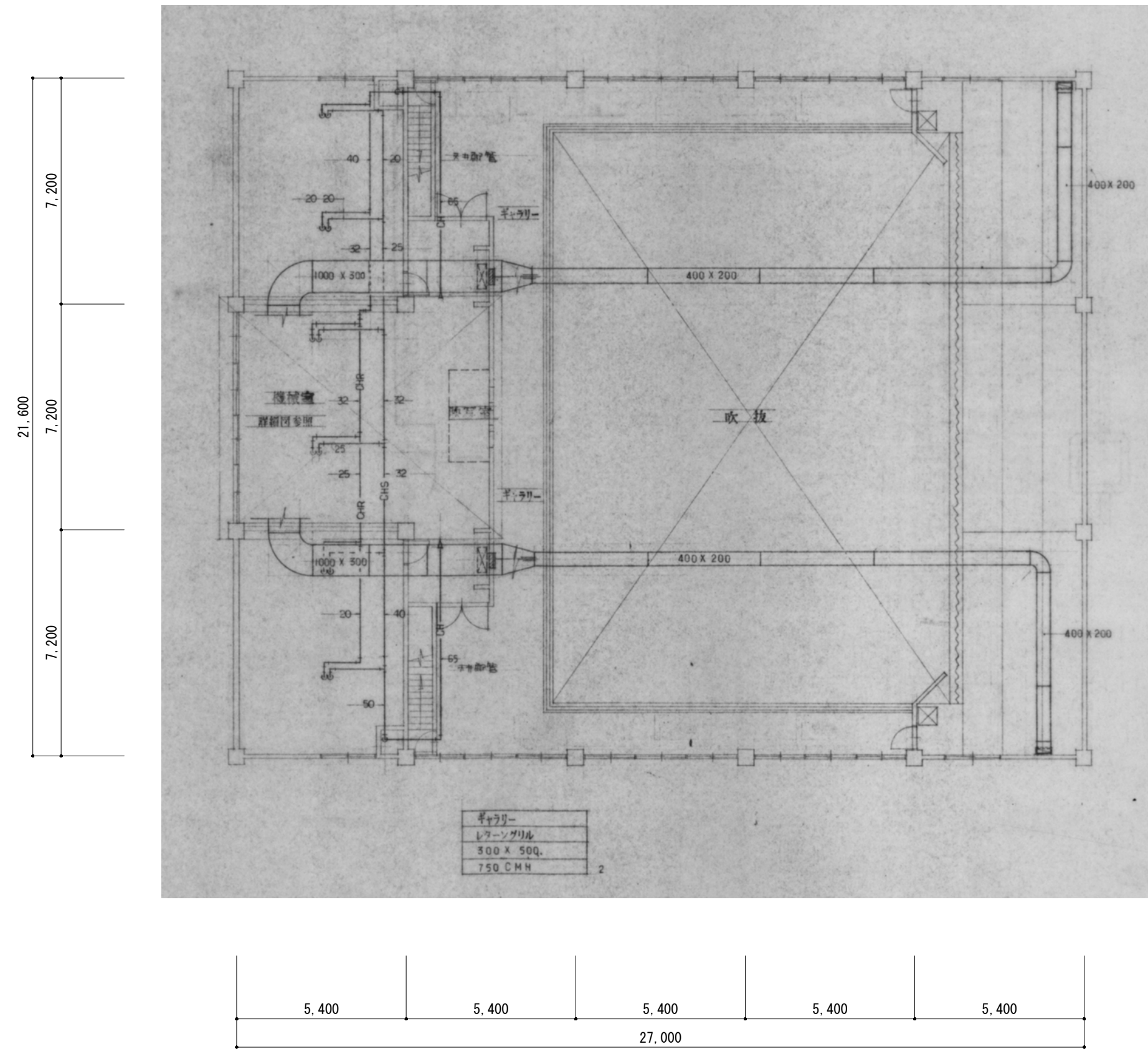
※ 地下オイルタンクは全撤去とする。
 地下オイルタンク撤去に際し鋼矢板にて土留めを行う。
 鋼矢板の根入れ深さは掘削深さの3倍とする。
 地下オイルタンク撤去後の埋戻し、発生材積込・運搬・処分費は本工事とする。
 オイルの抜き取り作業は本工事とする。



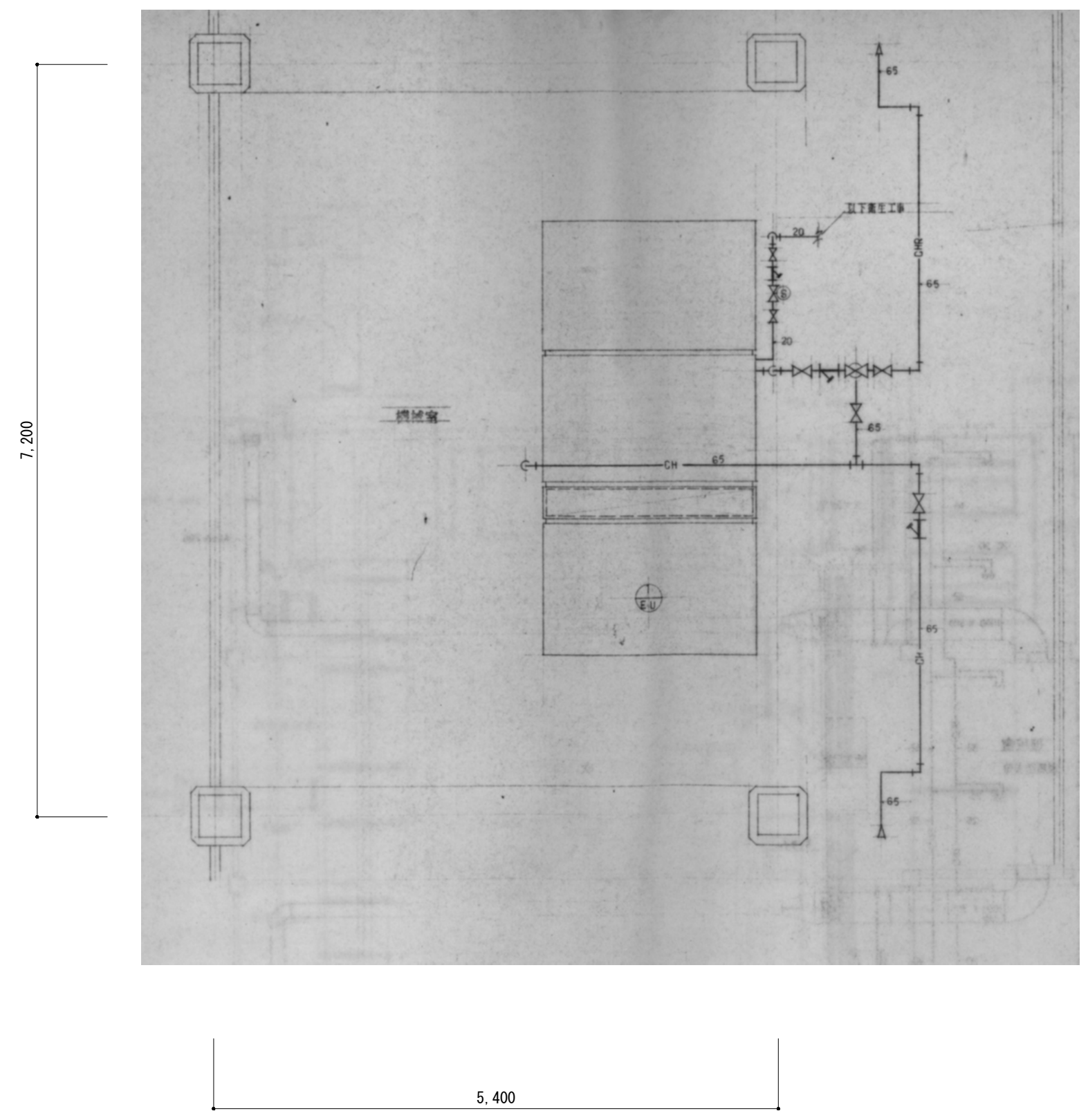
1 階平面図 1:150



2 階平面図 1:150



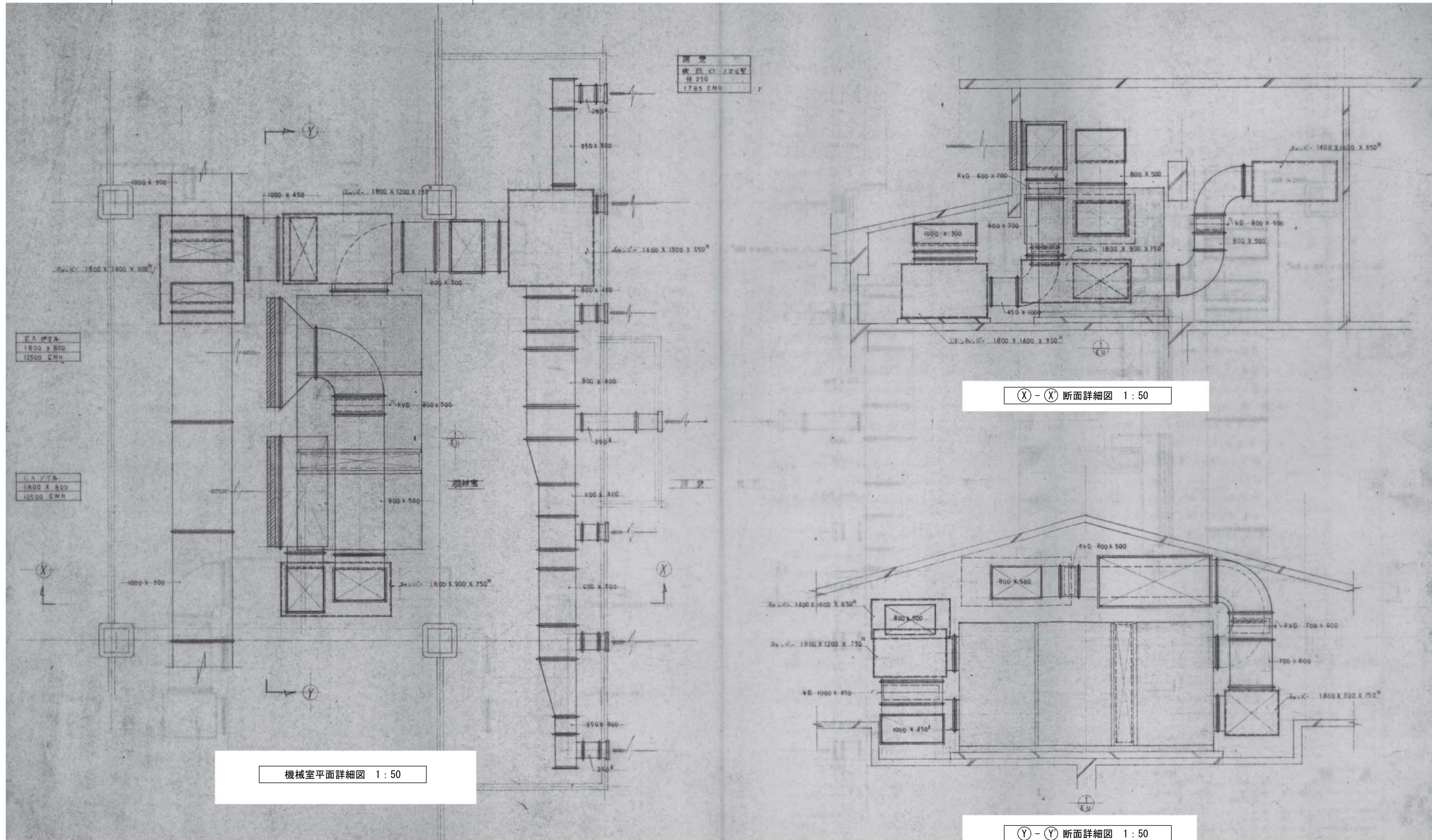
3 階 平 面 図 1 : 150



機 械 室 配 管 詳 細 図 1 : 50

5,400

7,200



機械室平面詳細図 1:50

(X)-(X) 断面詳細図 1:50

(Y)-(Y) 断面詳細図 1:50

NOTE

株式会社 あい設計
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 平靖

株式会社 あい設計 岡山支社
 一級建築士事務所 岡山県知事登録 14204号

JOB No

DATE

TITLE

旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）

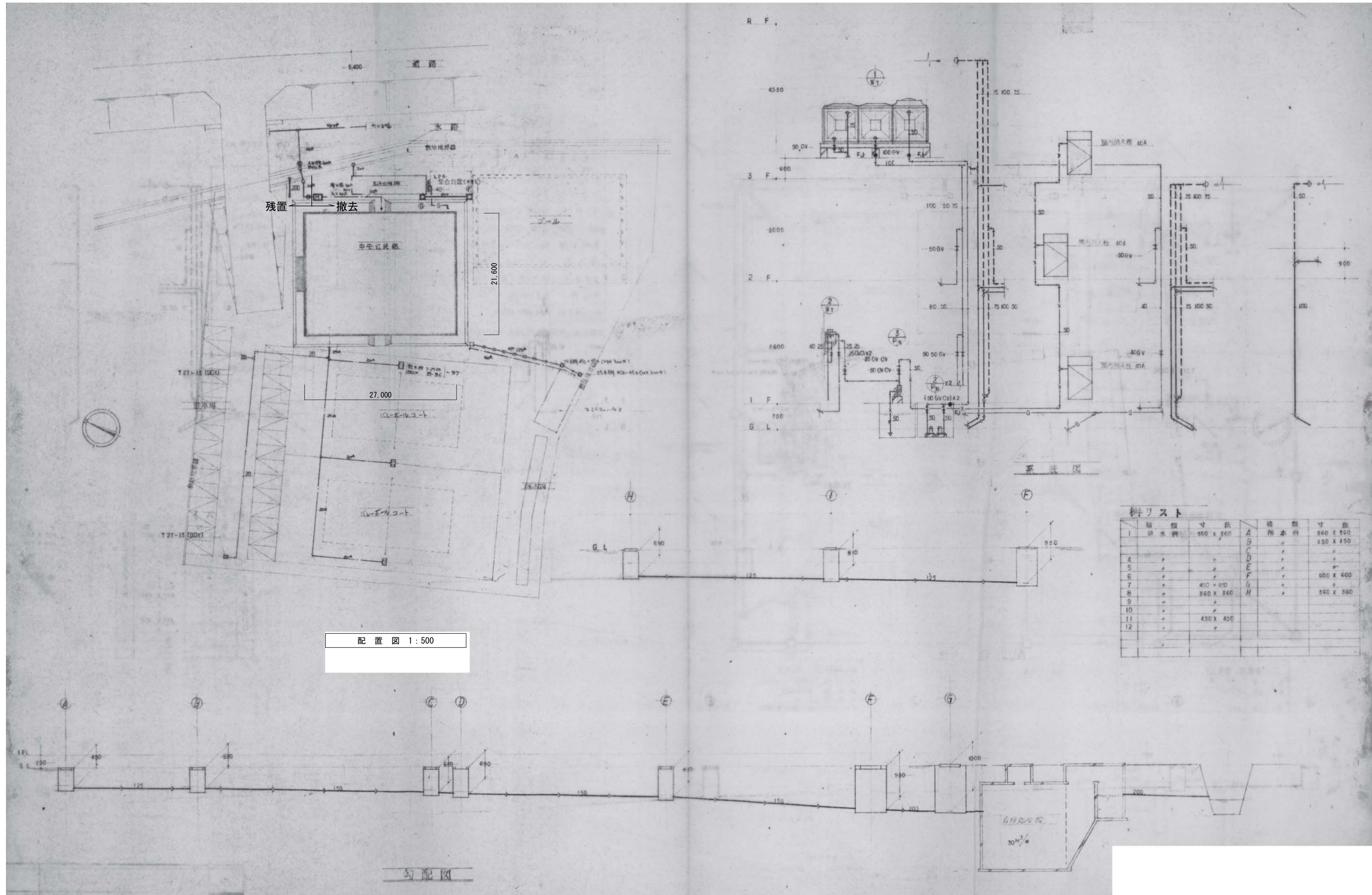
DRG No

【公民館】空調設備 機械室平面断面詳細撤去図

SCALE A2: 1/50
 A3: A2の71%

KM

306



配置図 1:500

料リスト

品名	規格	寸法	数量	品名	規格	寸法	数量
1	排水栓	560 x 360	A	排水栓	560 x 360		
			B		450 x 450		
			C				
			D				
4			E				
5			F		600 x 600		
6			G				
7		450 x 450	H		360 x 360		
8		360 x 360					
9							
10							
11		450 x 450					
12							

NOTE

株式会社 あい設計 岡山支社
 一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 千晴

JOB No. - DATE - TITLE 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
 【公民館】給排水衛生設備 配置図・勾配図・系統図（撤去図）
 SCALE A2: 1/500 A3: A2の71%

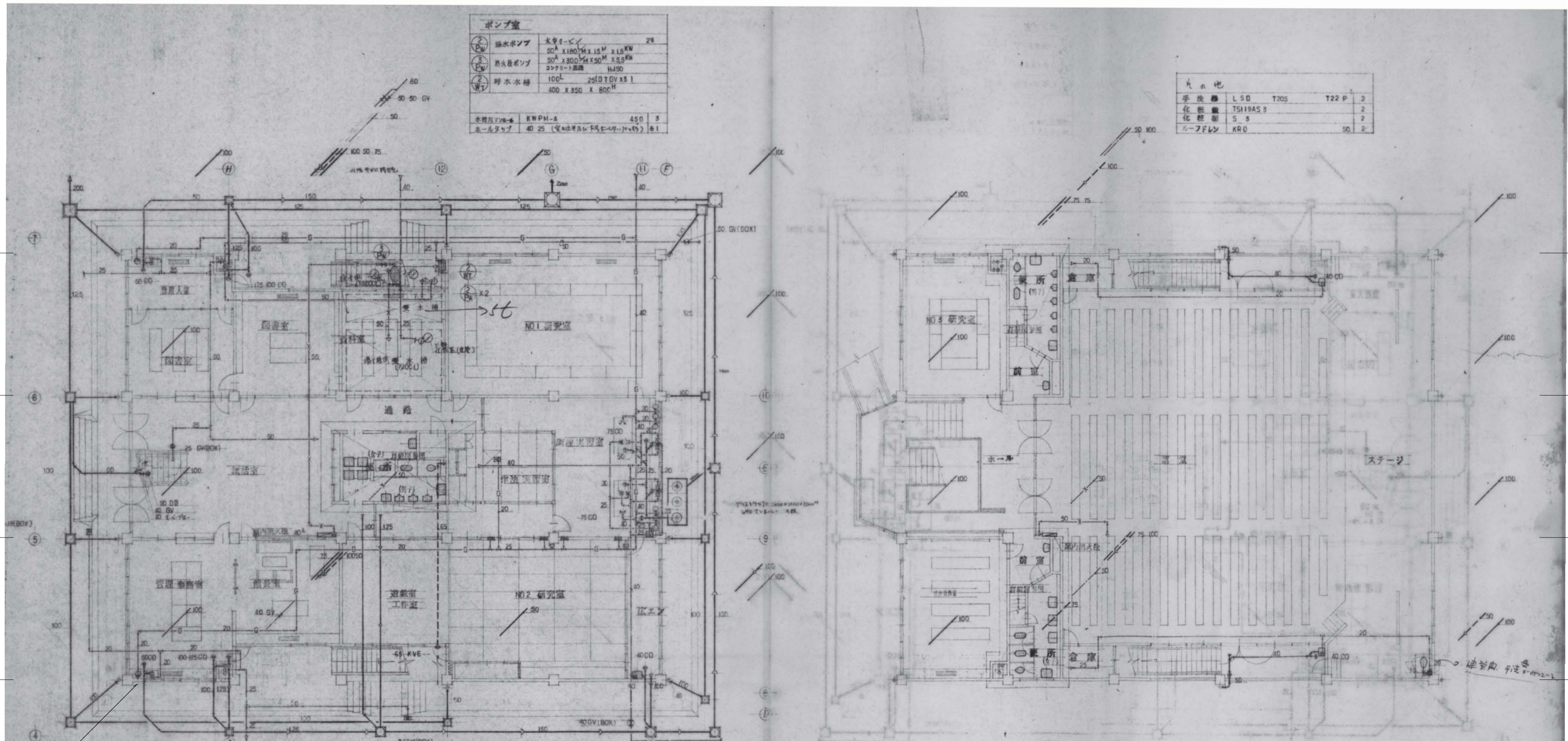
DWG No. KM 308

ポンプ室		
②	排水ポンプ	100 X 180 X 15 M X 15 KW 2台
③	消火栓ポンプ	50 X 300 X 4 M X 50 M X 35 KW
④	貯水水槽	100 L 250 T GV X 1
⑤		400 X 350 X 800 H
水機用ポンプ		KWPM-A 450 3
ホールトップ		40 25 (受配電用) 50 (受配電用) 81

凡地		
手洗器	L 50 T205 T22 P	2
化粧鏡	TS119AS 3	2
化粧鏡	S 3	2
ルーフレイン	KR0	50 2

21.600
7.200
7.200
7.200

7.200
21.600
7.200



ガスメーター集合装置
(2本立)

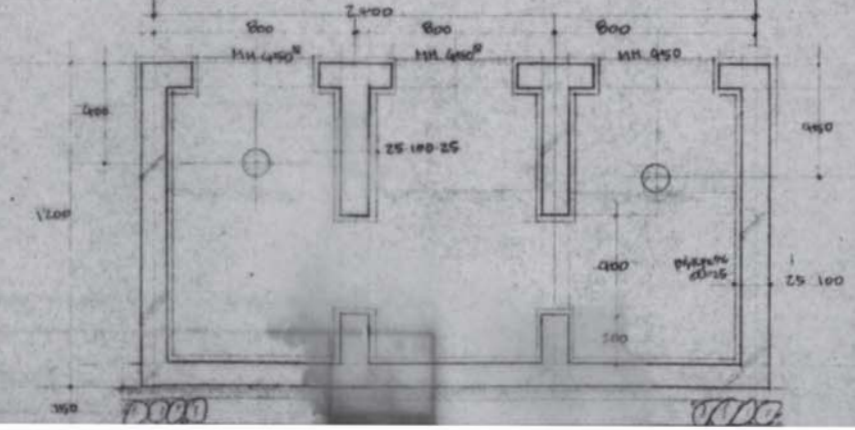
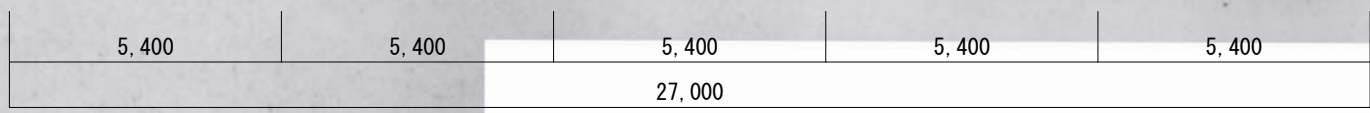
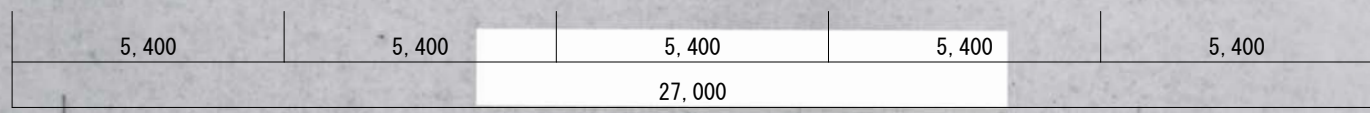
管理事務所、管理入居		
自來水栓	T136	15 2
風呂水栓	KT14A	40 2
ガスコック	KK0	13 X 10 2

1階平面図 1:150

NO.2 研究室 広エン		
洗面器	L2800 T205 T 6 P	1
化粧鏡	TS119AS 3	1
化粧鏡	S 3	1
ガスコック	カベ埋込電 (BOX)	13 X 10 4

2階平面図 1:150

ステージ		
単風大洗器	C21 S 58C TS 116 AV	1
手洗器		
化粧鏡	TS126AS	1



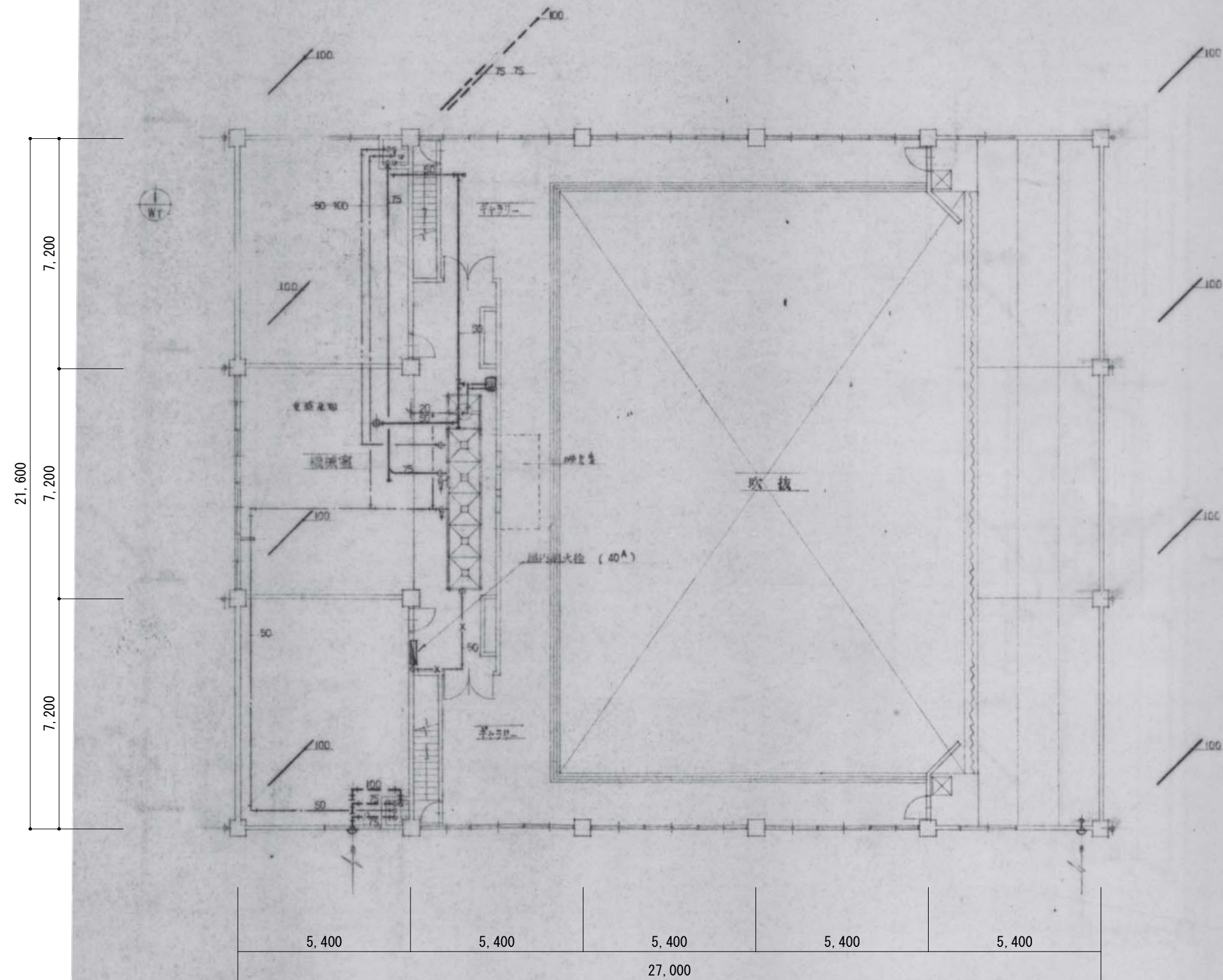
調理実習室 作法実習室		
自來水栓	T136	13 10
風呂水栓	KT14A	40 2
ガス設備	PH 12号 25 GV X2 SV X1	1
ガスコック	KK0	13 X 10 6
ガスコック	カベ埋込電 (BOX)	13 X 10 1

照明電器		
照明電器	PT-A (2100x900) 2台	2台
ガスメーター	PA 13 (100?)	6台

高架水槽	
材質	FRP
容量	6000L
寸法	1000 x 6000 x 1000 ^H
管径	C-125 x 65 x 6 C-65 x 65 x 6
高さ	H=200 (コブレット)

機械室		
手袋	L 50 TS126 T205 T225	1
化粧紙	TS119AS 5	1
化粧紙	S 5	1
床排水設備	KT 5B	50 1

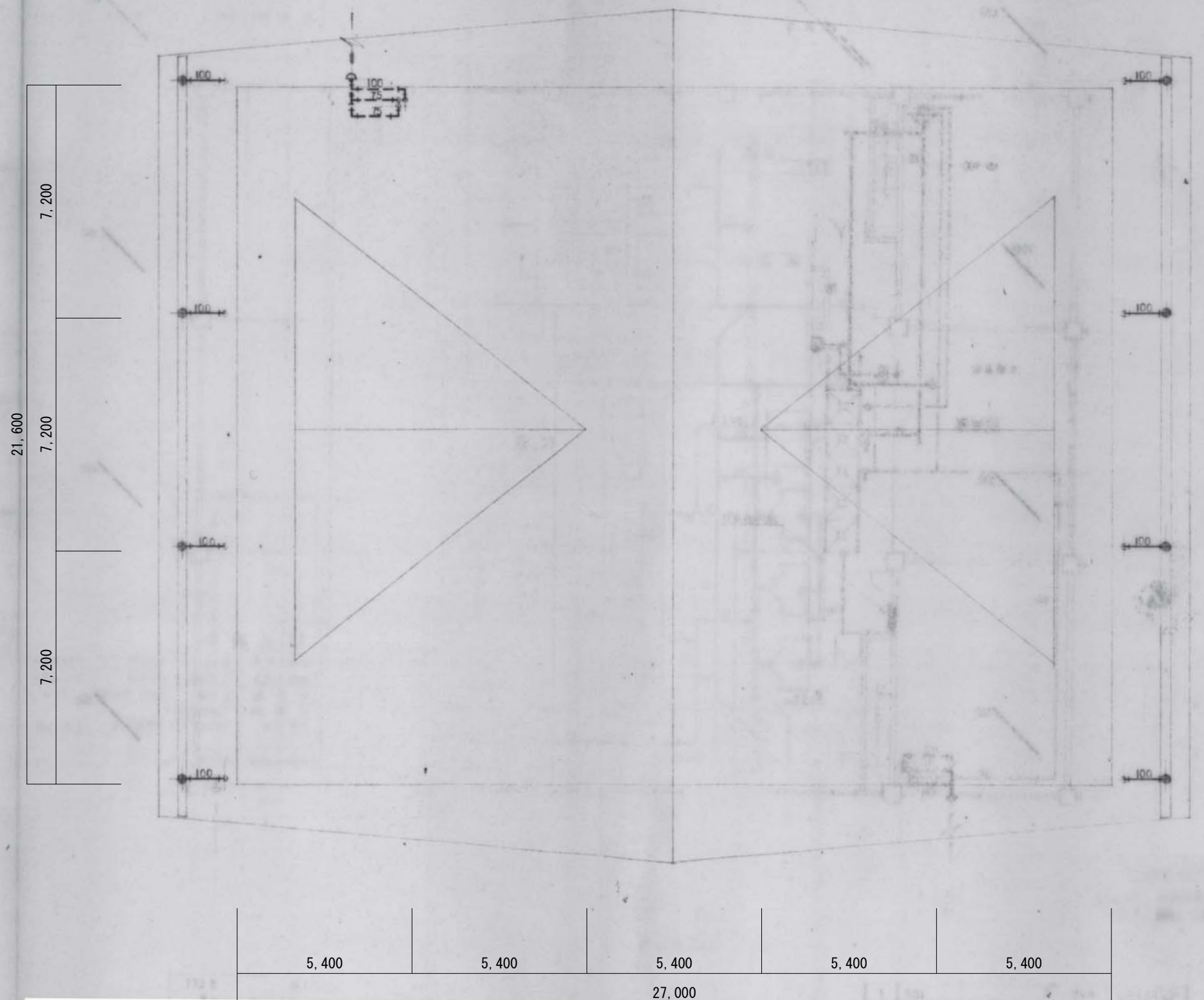
ルーフトップ	KRD	100	8
ベンドキップ	KVE	100	1



ベンドキップ	KVE	100	1
ルーフトップ	KRD	50	1

室内給水設備		3 SET
温水ポンプ	190 x 100 x 1250 ^H	
温水タンク	40 x 90 ^H	
温水管	40 x 13	
温水弁	40 x 13 x 2 ^H	
温水フック	20 ^H	

3階平面図 1:150



ルーフトップ	KRD	100	8
ベンドキップ	KVE	100	1

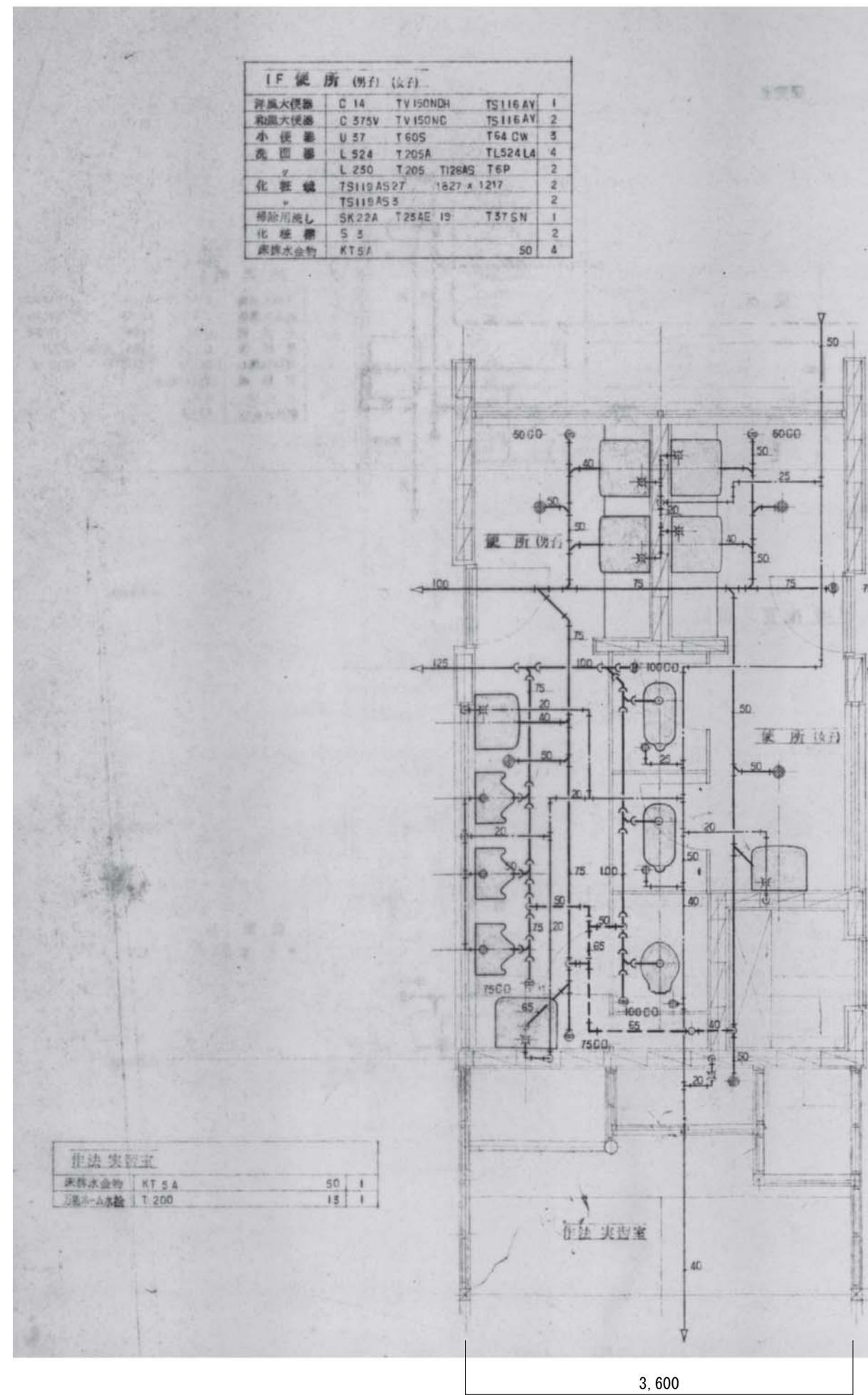
R階平面図 1:150

NOTE

株式会社 あい設計
 一級建築士事務所 岡山支社
 第340646号 第4183号
 佐藤 彰洋 甲斐 平晴

JOB No	DATE	TITLE
-	-	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
【公民館】給排水衛生設備 3・R階撤去図		SCALE A2: 1/150 A3: A2の71%

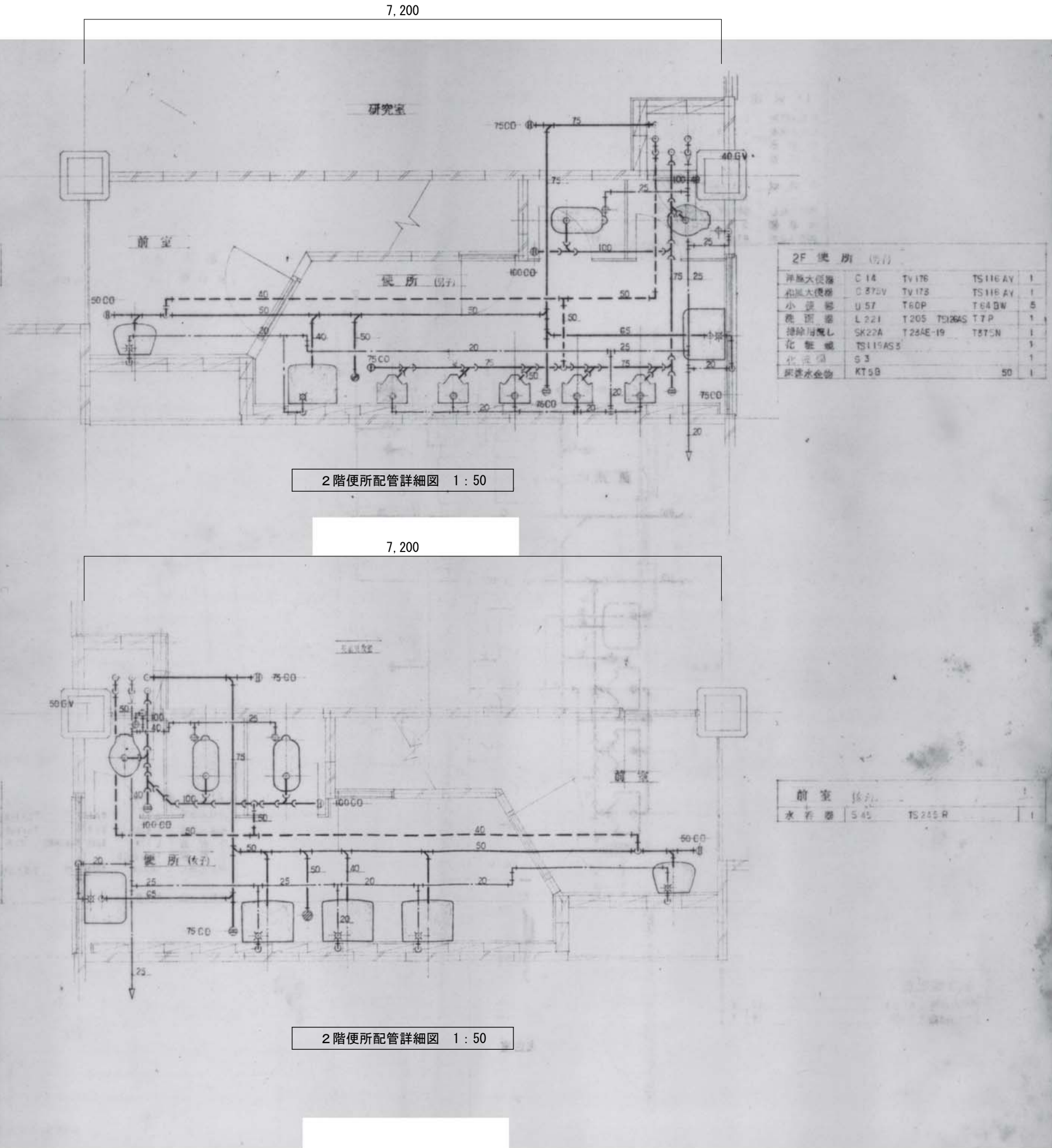
DWG No	KM
310	



1階便所配管詳細図 1:50

水栓器	S 45	TS245R	
-----	------	--------	--

洋風大便器	C 14	TV 176	TS116AY	1	
和風大便器	C 575V	TV 175	TS116AY	1	
洗面器	L 221	T 205	TS126AS	T 7P	1
化粧鏡	TS119AS3				1
掃除用洗剤	SK22A	T28AE-19	T 57 SN	1	
排水水金物	KT58			50	1



2階便所配管詳細図 1:50

2階便所配管詳細図 1:50

水栓器	S 45	TS245R	
-----	------	--------	--

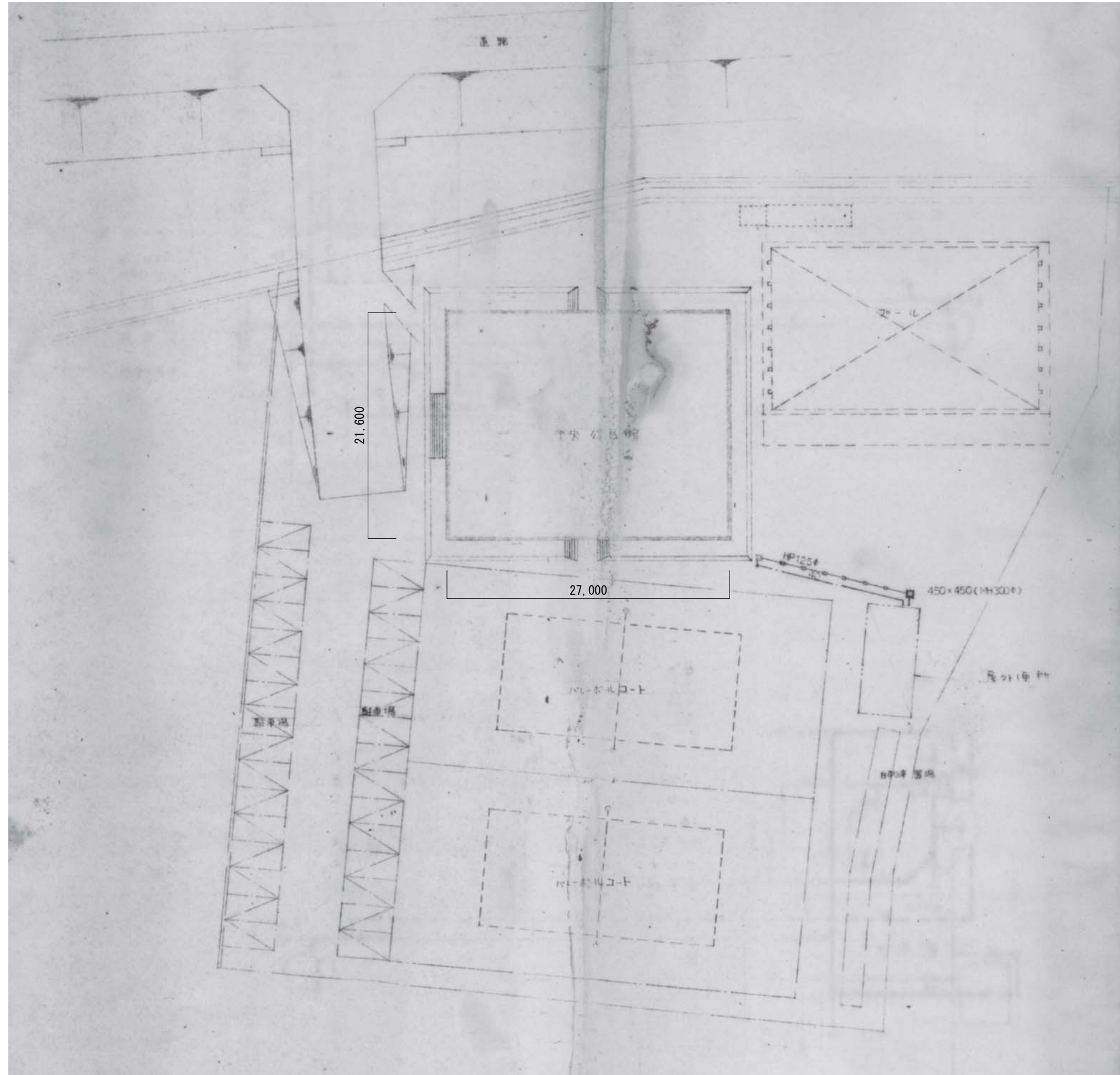
NOTE	

株式会社 あい設計 岡山支社
 一級建築士事務所 岡山県知事登録 14204 号

一級建築士 第340646号 佐藤 彰洋
 設備設計一級建築士 第4183号 甲斐 千晴

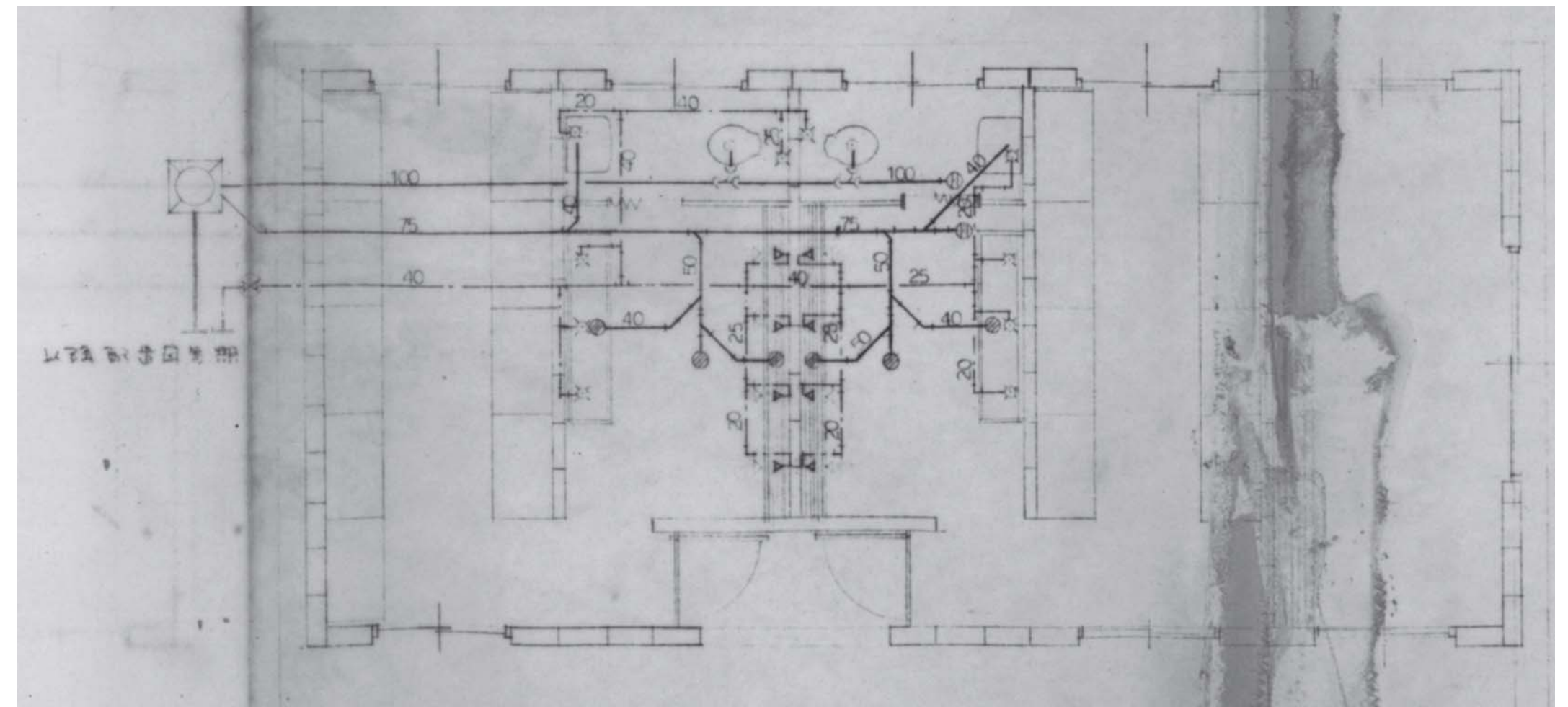
JOB No	-
DATE	-
TITLE	旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）
SCALE	A2: 1/50 A3: A2の71%

DWG No	KM
	311



配置図 1:400

屋外便所			
洋式トイレ	C-14 TV-150NL TS-116AY		2
洗面器	S-230 T-205 TS-126AS		2
化粧鏡	TS-119AS-3		2
化粧棚	S-3		2
シャワーヘッド	TB-18-13		8
シャワー水栓	TB-9KY-13		8
排水水栓	T-23AY-13		6
排水流し口	KT-14B-40		2
排水水栓物	KT-5A-50		4
床上掃除口	LVA-100		1
	- 75		1



屋外便所平面図 1:30

参 考 数 量 書

工 事 名 称 旧本郷公民館・旧本郷体育センター解体工事（三原西消防署庁舎整備事業）

工 事 場 所 三原市下北方一丁目

[工 事 概 要]

用途,構造,面積

旧本郷公民館：鉄骨造3階建て，床面積1,335.00㎡
旧本郷体育センター：鉄筋コンクリート造2階建て，床面積1,126.08㎡

工 事 範 囲

解体工事

別 途 工 事

無し

工 期

契約締結日の翌日 ～ 令和5年3月20日

一 般 事 項

《 工事予算内訳 》

合 計 金 額

〈内 訳〉

区 分

金 額

概 要

設 計 金 額

消 費 税 額

合 計 金 額

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		
調査基準価格	1	式		
調査基準価格の100/110	1	式		

1. 旧本郷公民館		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 12m未満 設置期間7ヶ月	1,368	m ²			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 設置期間7ヶ月	130	m			
防音シート張り	設置期間7ヶ月	1,368	m ²			
内部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下	796	m ²			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高4.0m超5.0m未満	32.4	m ²			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満	148	m ²			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高5.7m以上7.4m未満	245	m ²			
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅900(二枚布)	1,368	m ²			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	130	m			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		1,368	m ²			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	796	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	4.0m超5.0m未満	32.4	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	5.0m以上5.7m未満	148	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	5.7m以上7.4m未満	245	m ²			
計						

1. 旧本郷公民館		発生材処理		運搬		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート類 集積、積込み	機 械	236	m3			
内装材 積込み	機 械	98.7	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 無筋コンクリート類 DID区間無し 6.5km以下	220	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ガラス・陶磁器くず類 DID区間無し 49.5km以下	16.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 木材類 DID区間無し 49.5km以下	32.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 石こうボード類 DID区間無し 49.5km以下	19	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 廃プラスチック類 DID区間無し 49.5km以下	39.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 繊維くず DID区間無し 49.5km以下	5.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ガラス・陶磁器くず類 (アスベスト) DID区間無し 49.5km以下	0.6	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 廃プラスチック類 (アスベスト) DID区間無し 49.5km以下	1.3	m3			
計						

1. 旧本郷公民館		発生材処理		処分		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材処分費	無筋コンクリート類	220	m3			
発生材処分費	ガラス・陶磁器くず類	16.1	m3			
発生材処分費	木くず	32.8	m3			
発生材処分費	廃石膏ボード	19	m3			
発生材処分費	廃プラスチック類	39.5	m3			
発生材処分費	繊維くず	5.5	m3			
発生材処分費	ガラス・陶磁器くず類 (アスベスト含有建材)	0.6	m3			
発生材処分費	廃プラスチック類 (アスベスト含有建材)	1.3	m3			
発生材処分費	鉄くず類	107	t			
発生材処分費	アルミくず類	3.1	t			
発生材処分費	ステンレスくず類	0.3	t			
計						

2. 旧本郷体育センター		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 12m未満 設置期間7ヶ月	2,531	m ²			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 設置期間7ヶ月	257	m			
防音シート張り	設置期間7ヶ月	2,531	m ²			
外部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下	47	m ²			
内部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下	201	m ²			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高4.0m超5.0m未満	168	m ²			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高5.7m以上7.4m未満	47.5	m ²			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高7.4m以上9.1m未満	844	m ²			
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅900(二枚布)	2,531	m ²			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	257	m			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		2,531	m ²			
仮設材運搬 (外部仕上足場 脚立足場)	平家建	47	m ²			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	201	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	4.0m超5.0m未満	168	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	5.7m以上7.4m未満	47.5	m ²			

2. 旧本郷体育センター		解体撤去				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
躯体解体	地上からの解体 圧砕機主体	442	m3			
基礎コンクリート解体	大型ブレーカ、圧砕機併用	302	m3			
土間コンクリート解体	大型ブレーカ、圧砕機併用	137	m3			
鉄骨上屋解体	鉄骨カッター主体 <中量級>	1,094	m ²			
CB撤去	コンクリートブレーカ 集積共	1.2	m3			
屋上押えコンクリート撤去	集積共	12.7	m3			
屋上押えレンガ撤去	集積共	2.6	m3			
既存防水層撤去	屋上防水層 シート防水層 集積共	647	m ²			
既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層 集積共	237	m ²			
内部造作材撤去	工場・倉庫	1,296	m ²			
幅木仕上撤去	ビニル系 アスベスト含有 集積共	63.5	m			
天井ボード撤去	アスベスト含有 一重張り 集積共	449	m ²			
天井ボード撤去	アスベスト含有 二重張り 集積共	74.6	m ²			
計						

2. 旧本郷体育センター		発生材処理		処分		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材処分費	無筋コンクリート類	972	m3			
発生材処分費	ガラス・陶磁器くず類	3.7	m3			
発生材処分費	木くず	52.6	m3			
発生材処分費	廃石膏ボード	14.5	m3			
発生材処分費	廃プラスチック類	3.6	m3			
発生材処分費	廃石膏ボード (アスベスト含有建材)	4.6	m3			
発生材処分費	廃プラスチック類 (アスベスト含有建材)	0.1	m3			
発生材処分費	鉄くず類	332	t			
発生材処分費	アルミくず類	3.1	t			
発生材処分費	ステンレスくず類	0.3	t			
計						

2. 旧本郷体育センター		アスベスト除去				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1. 仮設						
床養生	プラスチックシート(厚0.15以上)二重+吸水シート	234	m ²			
床養生	プラスチックシート(厚0.15以上)一重	1,170	m ²			
壁・開口養生	プラスチックシート(厚0.15以上)一重	2,385	m ²			
天井養生	プラスチックシート(厚0.15以上)一重	234	m ²			
2. アスベスト除去費						
外壁塗材撤去 (下地調整材共)	コンステック AGハブシステム同等工法	891	m ²			
AGハブシステム 機械設置解体費	コンステック AGハブシステム同等工法	1	式			
AGハブシステム 機械運搬費	4tユニック 燃料費共 コンステック AGハブシステム同等工法	3	台			
AGハブシステム 設置箇所屋根設置	W5.0×L5.0×H3.0程度 (単管・コンパネ) コンステック AGハブシステム同等工法	1	式			
発電機	45KVA 燃料・運搬費共	1	式			
コンプレッサー	7.5馬力 アフタークーラー付 燃料・運搬費共	1	式			
カーアップ剤散布	除去面	891	m ²			
排石綿密封処理	二重梱包(除去塗材・床養生共)	1	式			
清掃費	施工区画2回清掃	1,404	m ²			

3. 附属建物 (外構)		外構撤去				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ネットフェンス撤去	H=1200 集積共	253	m			
ネットフェンス撤去	H=1800 集積共	62.7	m			
ネットフェンス基礎撤去	RC連続基礎 H=600 集積共	62.7	m			
ガードレール撤去	集積共	30.5	m			
アスファルト舗装撤去	集積共	133	m ³			
路盤材撤去	集積共	258	m ³			
U型側溝撤去	W200 集積共	53.5	m			
伐採抜根	幹周15cm未満 人力	11	本			
伐採抜根	幹周15～25cm未満 人力	43	本			
伐採抜根	幹周25～40cm未満 機械併用	2	本			
伐採抜根	幹周40～60cm未満 機械併用	2	本			
伐採抜根 機械運搬費		1	式			
橋梁2撤去	W16500×D5000 集積共	1	式			
橋梁3撤去	W12000・11000×D1700 集積共	1	式			
旗ポール撤去		4	本			

1. 旧本郷公民館		電灯設備		電灯分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	1	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 20W ×2 再利用しない	14	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 40W ×1 再利用しない	21	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 40W ×2 再利用しない	40	個			
蛍光灯器具撤去	埋込形 FL 40W ×2 再利用しない	74	個			
蛍光灯器具撤去	吊下げ形 FL 40W ×1 再利用しない	12	個			
白熱灯器具撤去	埋込灯 再利用しない	66	個			
白熱灯器具撤去	シーリングライト 再利用しない	3	個			
白熱灯器具撤去	ブラケットライト 再利用しない	11	個			
白熱灯器具撤去	コードペンダント 再利用しない	2	個			
白熱灯器具撤去	パイプペンダント 再利用しない	1	個			
白熱灯器具撤去	スポットライト 再利用しない	14	個			
計						

2. 旧本郷体育センター		電灯設備		電灯分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	2	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 20W ×2 再利用しない	2	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 40W ×1 再利用しない	10	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 40W ×2 再利用しない	10	個			
蛍光灯器具撤去	埋込形 FL 20W ×2 再利用しない	3	個			
蛍光灯器具撤去	埋込形 FL 20W ×4 再利用しない	8	個			
蛍光灯器具撤去	吊下げ形 FL 40W ×1 再利用しない	3	個			
蛍光灯器具撤去	吊下げ形 FL 40W ×2 再利用しない	9	個			
白熱灯器具撤去	ブラケットライト 再利用しない	9	個			
HID灯器具撤去	ハイバシアンダント 400W以下 再利用しない	52	個			
HID灯器具撤去	ハイバシアンダント 1000W以下 再利用しない	8	個			
ガーデンライト撤去	再利用しない	1	個			
非常用照明器具撤去	埋込形 再利用しない	3	個			
非常用照明器具撤去	ハイバシアンダント 再利用しない	6	個			
誘導灯撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	2	個			

4. 屋外		構内配電線路			構内配電線路		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
コンクリート柱 撤去	5m	3	本				
コンクリート柱 撤去	12m	4	本				
ポールライト 撤去	250W T5.5	2	本				
基礎 撤去		1	式				
腕金 撤去	1500L	3	本				
電灯分電盤 撤去		1	面				
投光器 撤去	400W相当	15	個				
白熱灯器具 撤去	ブラケットライト 再利用しない	1	個				
高圧受電配盤 撤去		1	面				
低圧配電盤 撤去	800mm超過	1	面				
高圧進相コンデンサ 撤去	50kVA	1	台				
計							

1. 旧本郷公民館		空気調和設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
エアハンドリング ユニット撤去	風量 6,480m ³ /h	2	台			
冷却塔 撤去	100冷却トン	1	基			
チラーユニット 撤去	圧縮機 74kw	1	基			
全熱回収装置 撤去	回転形 12,500m ³ /h	1	台			
ファンコイル ユニット撤去	床置形 FCU-8	7	台			
ファンコイル ユニット撤去	天吊形 FCU-4	1	台			
ファンコイル ユニット撤去	天吊形 FCU-6	7	台			
ファンコイル ユニット撤去	天吊形 FCU-8	5	台			
圧力給水タンク 撤去	TE-200	1	基			
パッケージ エアコン撤去	ツイン同時運転 床置形 冷房能力 28.0kw	4	台			
パッケージ エアコン撤去	ツイン同時運転 天井埋込射形 4方向吹出 冷房能力 28.0kw	2	台			
パッケージ エアコン撤去	天井埋込射形 4方向吹出 冷房能力 14.0kw	4	台			
パッケージ エアコン撤去	天井埋込射形 4方向吹出 冷房能力 4.0kw	1	台			
ルームエアコン 撤去	壁掛形 冷房能力 2.5kw	2	台			
移動クレーン 作業費	ラフテッククレーン25t吊り ホーク付	1	台			

3. 付属建物 (外構)		外構撤去				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋梁2撤去	W16500×D5000 集積共	1	式			
舗装撤去	機械・集積共	82.5	m ²			
欄干撤去		33	m			
ワイヤー	切断面	24.2	m ²			
とび工		10	人			
ラフタークレーン		5	台・日			
撤去材運搬処分	コンクリート類(小割代込み)	45.9	t			
撤去材運搬処分	アスファルト・コンクリート	8.3	t			
桁補強		1	式			
足場架払		73	m ²			
同上床仮設		119	m ²			
端部研り仕舞		1	式			
計						

2. 旧本郷体育センター		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込		1	式			
発生材積込み	ボード・木材類 人力	0.2	m3			
発生材積込み	ボード・木材類 人力	0.1	m3			
計						
発生材処分		1	式			
発生材処分費	鉄くず類	0.2	t			
発生材処分費	ガラス・陶磁器くず類	0.1	m3			
計						
発生材運搬		1	式			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホ0.13m3 石こうボード類 DID区間無し 60.0km以下	0.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホ0.13m3 石こうボード類 DID区間無し 60.0km以下	0.1	m3			
計						

3. 付属建物 (外構)		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込		1	式			
発生材積込み	ボート・木材類 人力	0.1	m3			
発生材積込み	ボート・木材類 人力	0.01	m3			
計						
発生材処分		1	式			
発生材処分費	鉄くず類	0.1	t			
発生材処分費	ガラス・陶磁器くず類	0.01	m3			
計						
発生材運搬		1	式			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホ0.13m3 石こうボード類 DID区間無し 60.0km以下	0.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホ0.13m3 石こうボード類 DID区間無し 60.0km以下	0.01	m3			
計						

4. 屋外		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込		1	式			
発生材積込み	ボート・木材類 人力	1.3	m3			
発生材積込み	コンクリート類 人力	5.3	m3			
発生材積込み	ボート・木材類 人力	0.01	m3			
計						
発生材処分		1	式			
発生材処分費	鉄くず類	1.5	t			
発生材処分費	無筋コンクリート類	5.3	m3			
発生材処分費	ガラス・陶磁器くず類	0.01	m3			
計						

1. 旧本郷公民館		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込		1	式			
発生材積込み	コンクリート類 人力	20.29	m3			
発生材積込み	ボード・木材類 人力	7.41	m3			
発生材積込み	ボード・木材類 人力	1.38	m3			
計						
発生材処分		1	式			
処分費 金属くず		22.93	t			
処分費 廃プラスチック		7.41	m3			
処分費 ガラス・陶磁器 くず		1.38	m3			
計						

2. 旧本郷体育センター		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込		1	式			
発生材積込み	ホ-ト°・木材類 人力	0.03	m3			
発生材積込み	ホ-ト°・木材類 人力	0.17	m3			
発生材積込み	ホ-ト°・木材類 人力	0.73	m3			
計						
発生材処分		1	式			
処分費 金属くず		0.03	t			
処分費 廃プラスチック		0.17	m3			
処分費 ガラス・陶磁器 くず		0.73	m3			
計						

3. 付属建物 (外構)		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込		1	式			
発生材積込み	ボード・木材類 人力	0.01	m3			
発生材積込み	ボード・木材類 人力	0.16	m3			
計						
発生材処分		1	式			
処分費 金属くず		0.01	t			
処分費 ガラス・陶磁器 くず		0.16	m3			
計						
発生材運搬		1	式			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホ0.13m3 石こうボード類 DID区間無し 60.0km以下	0.01	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホ0.13m3 石こうボード類 DID区間無し 60.0km以下	0.16	m3			
計						

4. 屋外		空気調和設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
地下オイルタンク 全撤去	1,900L(A重油)1,100φ×2,350L 矢板工事 埋戻 発生材積込・運搬・処分費共	1	式			
共通仮設費		1	式			
躯体撤去費		1	式			
地下オイルタンク 撤去費		1	式			
法定福利費		1	式			
計						
共通仮設費		1	式			
安全費	掘削周囲安全手摺 27.2m	1	式			
安全対策費		1	式			
運搬費		1	式			
計						

4. 屋外		空気調和設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
山留工事費		1	式			
鋼矢板損料	Ⅲ型 11.0m 48枚	31.7	t			
同上整備費		31.7	t			
鋼矢板打設費	パイプロ工法	504	m			
支保材損料	H-300	1.9	t			
同上整備費		1.9	t			
同上設置撤去費	1段	1.9	t			
資材運搬積降し費	L=30 k m	67.2	t			
重機組立解体費		1	式			
重機回送費	L=30 k m	1	式			
計						

4. 屋外		空気調和設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
土工事		1	式			
根切り	機械	29.2	m ³			
埋戻し	機械 購入土 (山砂類)	48.8	m ³			
保護砂撤去費	機械・人力	6.5	m ³			
機械運搬費	8 t 車	1	往復			
残土処分	大型車 場外処分 砂質土	35.7	m ³			
敷き均し整地	建物回り 機械	21.6	m ²			
計						
雑工事		1	式			
コンクリート はつり	ハンドブレーカー・ 大型ブレーカー併用	10.9	m ³			
ガラ処分	10 t 車 3台 L=30 k m	1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
尿管浄化槽 全撤去	30m3 プローブ庫共 矢板工事 埋戻し 発生材積込・運搬・処分費共	1	式			
共通仮設費		1	式			
躯体撤去費		1	式			
設備撤去費		1	式			
法定福利費		1	式			
計						
共通仮設費		1	式			
安全費	掘削周囲安全手摺 31.2m	1	式			
安全対策費		1	式			
運搬費		1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
山留工事費		1	式			
鋼矢板損料	Ⅲ型 12.0m 58枚	41.8	t			
同上整備費		41.8	t			
鋼矢板打設費	パイプロ工法	667	m			
支保材損料	H-300	2.8	t			
同上整備費		2.8	t			
同上設置撤去費	1段	2.8	t			
資材運搬積降し費	L=30 k m	89.2	t			
重機組立解体費		1	式			
重機回送費	L=30 k m	1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
土工事		1	式			
根切り (機械)	BH0.6m3掘削 切梁1段H<5.5 砂質土	75.2	m3			
根切り (人力)	H<1.0m 砂質土	0.1	m3			
埋戻し (機械)	BH0.2m3埋戻し 購入土 (山砂類)	117	m3			
埋戻し (人力)	購入土 (山砂類)	0.3	m3			
機械運搬費	8 t 車 往復	1	式			
残土処分	大型車 場外処分 砂質土	75.3	m3			
敷き均し整地	建物回り 機械	35.4	m ²			
計						
雑工事		1	式			
コンクリート はつり	ハンドブレーカー・ 大型ブレーカー併用	15.8	m3			
ガラ処分	10 t 車 4台 L=30 k m	1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
製作設備撤去費		1	式			
沈殿室	2000×1000×2600H	1	台			
スカム貯留室	400×800×1800H	1	台			
消毒室	500×600×800H	1	台			
薬剤筒	φ100 0.4m	2	基			
チェッカープレート	800×1400	1	枚			
処分費		1	式			
運搬費		1	式			
搬出費		1	式			
消耗品・雑材		1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管設備撤去費		1	式			
配管用炭素鋼鋼管	SGP (白) 25A	11	m			
硬質ポリ塩化ビニル管	VP 150A	5.8	m			
仕切弁	25A	1	個			
フレキシブル継手	25A	1	個			
処分費		1	式			
運搬費		1	式			
搬出費		1	式			
消耗品・雑材		1	式			
掘り方・埋戻し	人力	1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
電気設備撤去費		1	式			
処分費	制御盤、雑材	1	式			
配線撤去	制御盤～二次側	5	m			
搬出費		1	式			
計						
尿尿浄化槽全撤去	150人槽 プローブ庫共 矢板工事 埋戻し 発生材積込・運搬・処分費共	1	式			
共通仮設費		1	式			
躯体撤去費		1	式			
設備撤去費		1	式			
法定福利費		1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費		1	式			
安全費	掘削周囲安全手摺 31.2m	1	式			
安全対策費		1	式			
運搬費		1	式			
計						
躯体撤去費		1	式			
直接仮設工事費		1	式			
山留工事費		1	式			
土工事		1	式			
雑工事		1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
直接仮設工事費		1	式			
昇降設備	登り栈橋	8.1	m			
計						
山留工事費		1	式			
鋼矢板損料	Ⅲ型 12.0m 58枚	41.8	t			
同上整備費		41.8	t			
鋼矢板打設費	パイプロ工法	667	m			
支保材損料	H-300	2.8	t			
同上整備費		2.8	t			
同上設置撤去費	1段	2.8	t			
資材運搬積降し費	L=30 k m	89.2	t			
重機組立解体費		1	式			
重機回送費	L=30 k m	1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
土工事		1	式			
根切り (機械)	BH0.6m ³ 掘削 切梁1段H<5.5 砂質土	75.2	m ³			
根切り (人力)	H<1.0m 砂質土	0.1	m ³			
埋戻し (機械)	BH0.2m ³ 埋戻し 購入土 (山砂類)	117	m ³			
埋戻し (人力)	購入土 (山砂類)	0.3	m ³			
機械運搬費	8 t 車 往復	1	式			
残土処分	大型車 場外処分 砂質土	75.3	m ³			
敷き均し整地	建物回り 機械	35.4	m ²			
計						
雑工事		1	式			
コンクリート はつり	ハンドブレーカー・ 大型ブレーカー併用	15.8	m ³			
ガラ処分	10 t 車 4台 L=30 k m	1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
製作設備撤去費		1	式			
沈殿室	2000×1000×2600H	1	台			
スカム貯留室	400×800×1800H	1	台			
消毒室	500×600×800H	1	台			
薬剤筒	φ100 0.4m	2	基			
チェッカープレート	800×1400	1	枚			
処分費		1	式			
運搬費		1	式			
搬出費		1	式			
消耗品・雑材		1	式			
計						

4. 屋外		浄化槽設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管設備撤去費		1	式			
配管用炭素鋼鋼管	SGP (白) 25A	11	m			
硬質ポリ塩化ビニル管	VP 150A	5.8	m			
仕切弁	25A	1	個			
フレキシブル継手	25A	1	個			
処分費		1	式			
運搬費		1	式			
搬出費		1	式			
消耗品・雑材		1	式			
掘り方・埋戻し	人力	1	式			
計						

4. 屋外		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積込		1	式			
発生材積込み	コンクリート類 人力	1.41	m3			
発生材積込み	コンクリート類 人力	8.37	m3			
発生材積込み	コンクリート類 人力	5.52	m3			
計						
発生材処分		1	式			
処分費 金属くず		1.6	t			
処分費 コンクリート		8.37	m3			
処分費 廃プラスチック		5.52	m3			
計						

共通仮設費(積上) 明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮囲い	成形鋼板 H3.0m 設置期間7か月	334	m			
シートゲート	W6.0m×H4.5m 設置期間7か月	2	か所			
ラフテレスクレーン運転 (油圧伸縮ジブ型)	25t吊り ホ゜レタ付き 賃料 標準	75	日			
振動騒音計	記録装置, 表示盤, 報告書作成共	3	台			
デジタル粉塵計	記録装置, 報告書作成共	3	台			
監視カメラ	記録装置共	3	台			
交通誘導員		400	人			
アスベスト分析調 査	定性・定量	20	検体			
PCB含有検査		10	検体			
騒音測定	騒音計・レベルレコーダ・データ整 理・報告書作成・敷地境界4ヶ所×3 回 9時~18時 専門業者 特定建 設作業測定基準	1	式			
計						